

歯科分野事例

親の養育困難は家庭兄弟2名	北海道	小学校
入学当初からむし歯がたくさんあるという情報をいただいております。(幼稚園から)歯医者の方には通院しているが改善されていないため、現在、家庭と連携しながら歯磨き指導を行っている。	北海道	小学校
サホライド塗布の児童が1名(10本以上)いました。記録上、未処置歯とするので記入しました。	北海道	小学校
第一大臼歯が真っ黒でほぼ残っていない。	北海道	小学校
口腔内の状態が2分化している。(う歯のない子 or う歯が多くて歯垢べったりの子)	北海道	小学校
家庭での口腔衛生に対する意識が薄いため、幼いころから歯磨きの習慣がなかったり、歯科受診もされていなかったりしている。また、子どもが嫌がるからと歯医者に連れて行かない保護者もいる。	北海道	小学校
学校歯科医から以下の所見がありました。例年より「GO」の子が多い。コロナと関係があるかどうか市内の他の歯科医と検討してみたい。歯の状態が気になる子は歯科検診を欠席してしまう。	北海道	小学校
むし歯が5~7本ある。	岩手県	小学校
乳歯12本、永久歯4本の齲歯。2学年の児童だが、今年の健診から未受診が続いている。	宮城県	小学校
乳歯の虫歯の未処置があった。同じ衣服を着続けていたり、マスクが汚れていたりすることもあったので、家庭に連絡し、経過を注視している(児童館とも情報交換)。	宮城県	小学校
未処置歯11本(永久歯10本、乳歯1本)	宮城県	小学校
3年女児で入学当初から齲歯状態にあったが、学校からの再三の治療勧告に応じず、一度も受診しなかった。3年生になり奥歯で噛むことも困難な状況が見られたため、行内でのケース会議、町への報告、家庭訪問等々の末によりやく受診することができ、治療継続中である。	宮城県	小学校
R元年末処置歯が1本(永久歯)だったが、翌年6本に増えていた児童がいる。治療を勧めても、コロナだから…とか下の子がいる等理由をつけて受診しない。歯科校医が健診の続きとして診てくださると日程の調整もしたが、行かなかった。	宮城県	小学校
歯肉炎、歯ぐきの腫れがひどい。	宮城県	小学校
虫歯が10本以上あった児童のうち、2人は兄弟(兄弟2名のみ治療済み)。	宮城県	小学校
未処置歯の要注意乳歯が多く、歯肉炎もある。	宮城県	小学校
乳歯の未処置歯が11本ある。	宮城県	小学校
2人とも、乳歯と永久歯合わせて10本がむし歯です。	秋田県	小学校
一人は現在治療中で、改善してきています。	山形県	小学校
パニックになるため、受診できず、治療ができていなかった児童である。今年度より全身麻酔下で治療をしてくれる医院が見つかったため受診できるようになった。	山形県	小学校
①以前は10本以上あったむし歯が、生え代わりのためむし歯本数は減少。しかし、何度勧めても入学してから一度も受診なし。(2人:姉弟) ②ようやく受診するようになったものの、途中で通院を続けられない。(1人)	山形県	小学校
・保護者の誤った考え(乳歯のむし歯は大丈夫)や思い込みで受診につながらない。 ・本人の治療の恐怖心を保護者が上手に払拭できない。(1度の治療で終わっている)	山形県	小学校
むし歯(C)の診断では、10本以上ある児童はいなかったが、CO(要観察歯)が多発している児童は数名いた。数年にわたり受診勧告しているが、受診に至らない。	山形県	小学校
就学前よりう歯が10本以上あった。学校からの声掛けで治療をしているが、保護者の意識が低い。今後も声掛けを続ける。	山形県	小学校
数値そのものというわけではなく、臨時休業中に、生活リズムが乱れてしまい、歯磨きしない(1日に1回も)、洗顔しない、テレビを見ながらやゲームをしながらの「ながら食べ」など、歯の環境悪化につながりやすい状況があった。	山形県	小学校
1年男子:乳歯未処置14本、1年女子:乳歯未処置10本	山形県	小学校
未処置歯(永久歯)に対して受診勧告を何度かしているが未受診のままになっている。	茨城県	小学校
乳歯のむし歯が10本以上ある	茨城県	小学校
虫歯の治療のため、永久歯(1本)抜去。(何回も通えない、治療費が支払えないため)	茨城県	小学校
歯医者には行くものの、継続した治療をしていない(してくれない…)	茨城県	小学校
1~3年の外国籍児童が半数(歯みがきの習慣がうすい)この外は、保護者が仕上げ歯みがきをしていない、治療をいやがるので受けさせられない、など。	茨城県	小学校

乳歯6本 永久歯4本	茨城県	小学校
4年児童ですが、入学前からむし歯を指摘されているにもかかわらず、一度も受診していません。奥歯は真っ黒で歯冠部は残っていません。(1年生の時から)	茨城県	小学校
むし歯が19本ある。うち永久歯のむし歯が10本もある。歯こう付着が2、歯肉炎も2である。肥満傾向である。保護者が見ている様子がない。	茨城県	小学校
歯肉炎にもなっていてハミガキすると出血していた	茨城県	小学校
外国籍の児童に1名、むし歯15本で咀嚼が困難な児童が転入しましたが、治療を開始し、現在は給食も普通に食べられるようになりました。	茨城県	小学校
乳歯11本、永久歯3本未処置歯。治療勧告だけではなく、担任を通して何度か受診をすすめるが、特別支援在籍で歯医者が苦手とのことからなかなか受診できていない。	茨城県	小学校
乳歯のため、永久歯に萌えかわるまで様子を見ととのこと。	茨城県	小学校
1年生に3人むし歯(乳歯)で10本以上ある児童がいたが、歯科は受診せず。	茨城県	小学校
要注意乳歯が何本もあり、治療に行っていない状態のまま永久歯が生えている	栃木県	小学校
未処置歯12本、要注意乳歯2本、要観察歯1本あり、口腔内環境が悪い	栃木県	小学校
乳歯の未処置歯が13本あるが、受診はしている	栃木県	小学校
給食を食べる時、歯が痛くて固い物が食べられないことがあった。(虫歯は6本、大きな穴が空いている虫歯が1本ある)	栃木県	小学校
虫歯が10本以上ある児童は、毎年受診をしているが、治療はしていないようである。もう一人は、しばしば歯痛を訴えて保健室に来るが、受診してもらえません。	栃木県	小学校
虫歯が9本という児童がいました。就学前から多い状態が続いている。受診している様子が見られたときもあったが、ほとんど治療が進んでいない状況である。	栃木県	小学校
小学6年自動で永久歯が10本未処置歯がある状態です。	栃木県	小学校
虫歯9本、要観察歯3本、歯肉の状態も良好ではなく、歯石付着	栃木県	小学校
むし歯が8本、COも多数の児童がいる。昨年も受診しておらず、今年度も今のところ未受診	千葉県	小学校
おたよりでも担任からの電話連絡でも受診勧告を行うが、一向に受診してくださらない	千葉県	小学校
歯周病がひどく、歯茎から出血している。母子家庭と経済的困難、子への無関心のため受診できずに、保健室に「痛い」と訴えにくる	千葉県	小学校
準要保護家庭6年生。受診歴なし。乳歯はほとんど歯だったが生えかわり、現在未処置は数本である。しかし、永久歯のCO、歯肉の炎症、歯垢付着があり、口腔、歯の健康状態は良くない	千葉県	小学校
保護者(母国中国)に乳歯を治療するという考え方がない(2家族)	千葉県	小学校
永久歯のむし歯が複数(2~4本)ある児童で、歯科受診にトラウマがあり受診しない児童がいる。	東京都	小学校
困難児童はいないが、歯列や咬合異常の児童が増えている。反対にう歯は少なくなっている。あごが小さくなっているためか、小6でも要注意乳歯のある児童が多い。	東京都	小学校
「下顎5から5」の治療済であったが、つめ物が取れ、中から大量に出血。やわらかいパンですら痛いと言っていた。受診を何度もすすめたが、なかなか行ってもらえなかった。	東京都	小学校
う歯最多8本/1人	東京都	小学校
主に乳歯に10本、永久歯に1本むし歯があった。(中国家庭) すぐに祖母が病院へつれていった。	東京都	小学校
乳歯7本、永久歯4本で計11本のむし歯の児童がいました	山梨県	小学校
要受診についての上記数字を記入しましたが、経過観察でカードを出した児童もその多くが受診をされており、歯科医師による処置やブラッシング指導を受けています。	富山県	小学校
今まで(10歳)ずっと未治療だったが、初めて受診してきた。担任と手を取り合って喜んだ。	富山県	小学校
乳児の虫歯5本持っている児童が1人、7本持っている児童が1人いる。個別懇談会や学習参観などで声をかけるが、受診されていない。7本持っている児童は5人兄弟で母は就学前の兄弟の子の世話を理由に受診されない。「分かっているんですけど、、、」と言われる。小3の兄が2年生時、兄相に一時保護されたこともある家庭で引き続き注意や指導が必要である。	富山県	小学校
崩壊ではないが、えづくために歯みがきができず、歯石が歯全体を覆ってしまっている児童がいる	富山県	小学校
乳歯10本、永久歯3本のむし歯がある。歯科受診を何度も勧めているが、一度も受診できていない。	石川県	小学校
昨年度も報告した児童ですが、医療受診をしています。そのため安心して様子をみています。	石川県	小学校
何度受診勧告をしても、受診してもらえないケースが多い	石川県	小学校

痛みがあり食事ができない	石川県	小学校
乳歯 16 本中 11 本が未処置。受診勧告するが未受診。	石川県	小学校
永久歯にもう歯が 9 本あり、咀嚼が困難であると思われたため、保護者(両親)に早急に受診をするようお伝えしたが、なかなか受診に至らず困っている。	長野県	小学校
治療を始めていますが、あまり芳しくないようです。もう一人は口が大きく開けられずえづいてしまうので様子を見てます。	長野県	小学校
特別学級の生徒で体が弱くすぐ発熱し学校も欠席がち。他の受診(心臓・リハビリ)が精一杯で歯科受診までいたってないようす。	長野県	小学校
もともとむし歯の多い地域。歯科の定期受診率の向上が急務。	長野県	小学校
外国籍児童で、母国での歯科治療を受けてきており、むし歯になた歯を抜いてしまう治療(処置)であったため、抜いてあるか、大分むし歯でなくなっているか、といった状態。	岐阜県	小学校
乳歯のむし歯が 10 本ある。	岐阜県	小学校
1 年生…4人:全て乳歯の未処置歯が 10 本以上。 2 年生…1 人:乳歯だけでなく永久歯もすでに 3 処置歯がある。	岐阜県	小学校
重度の反対咬合児童。保護者に反対咬合が及ぼす影響について資料も付けて勧告したが、受診に至らなかった。児童は滑舌が悪く、心配している。	岐阜県	小学校
小学 1 年生男子 1 人女子 1 人に乳歯の未処置歯あり→歯科医治療は続けている。	岐阜県	小学校
1 年生、12 本虫歯あり。	岐阜県	小学校
初期乳歯未処置歯 10 本あり。今年度歯科医受診済のため問題なし。	岐阜県	小学校
兄弟で 10 本以上のう歯をもっていた。	岐阜県	小学校
小 1 で乳歯のむし歯が 13 本あり、治療へ行っていない。	岐阜県	小学校
乳歯の C が 13 本(乳歯)の 1 年生女子	岐阜県	小学校
むし歯が 10 本以上あるにもかかわらず治療をしていない。	岐阜県	小学校
昨年度就学時健康診断時に、かなりの虫歯があったので、保護者に学校歯科医から直接おやつの取り方等指導されたが…コロナ禍になり、治療にも行っておらず、今年度を迎えた。兄たちも、う歯が多いので、今年度後半にようやく治療を始めた。乳歯 13 本虫歯なので現在治療中です。	岐阜県	小学校
10 本以下ですが、毎年虫歯の治療が全く進んでいない子がいる。また、令和 3 年度入学予定児童のなかに 1 名未処置歯の乳歯を 13 本持っている子が入学する予定です。知能が低いこともある、虫歯が多くて硬いものが噛めないという保育園からの申し送りが届きました。	愛知県	小学校
2019 年度から崩壊しており、すぐに受診するよう指示を出した。養護教諭から直接→懇談会の際に再度担任から→保健室来室時に本人に声をかけても未だ未受診です。	愛知県	小学校
乳歯の虫歯が 10 本ある 4 年女兒は未受診。乳歯(奥歯)に大きな穴が空いている 1 年男児は受診済み。	愛知県	小学校
歯科健診の要受診者はう歯のあった人数です。	愛知県	小学校
毎年、お知らせを出しているが受診していないため悪化している。	愛知県	小学校
歯肉炎が増加した。	愛知県	小学校
受診が必要でなくても、受診(定期健診)して結果を提出しているため、治療勧告数より受診者数が多い。	愛知県	小学校
乳歯未処置歯 11 本(転出したためその後の経過はわかりません)	愛知県	小学校
むし歯 9 本という児童はいたが、昨年度の検診でもむし歯が多かった児童なので、特にコロナとは無関係。	愛知県	小学校
保護者がネグレクト気味で、歯医者に行ってくれない家庭がある。	三重県	小学校
10 本以上、う歯のある 4 人については、毎年歯科校医さんから検診時にご指導があります。学校からも保護者へ働きかけを行っているところです。	三重県	小学校
保護者は治療させるために、歯科医へ連れていっているが、子どもが大泣きで治療できなかった例がある。	三重県	小学校
歯に関心のある保護者が少なく、歯科受診を毎年しない家庭があり困っている。	三重県	小学校
本校の歯科検診結果、うし未処置者数が 7.5%と低いのが、歯列・咬合の要受診者が 23%、要観察者が 44%と多い。コロナ流行のこともあり受診を控えた人が多いのではないかと考えている。	三重県	小学校
窓口で一時的に支払うお金が準備できない家がある。予防歯科も助成があることを広めてほしい。	三重県	小学校
歯科に受診していても、う歯が多い子もいること。保護者の状況で受診できない子がいること。	三重県	小学校

乳歯のむし歯 7本+永久歯のむし歯 3本保有が 2年生児童に 1名、未受診です。計 9本という児童は 2～3名います、要受診・未受診	京都府	小学校
2年男 乳歯 9本+永久歯 2本で 10本以上ありが 1名(兄 5年男 乳歯 5本で未処置)担任より働きかけてはいるが、共働きを理由に受診もできていない	京都府	小学校
現在、治療中です	京都府	小学校
痛みのある時はすぐ受診するが、継続して受診ができない。歯科は何度も通わないというイメージがあり、人気のある歯科医院は予約がなかなかとれないときく	京都府	小学校
毎年、そのような児童が 1名いるのですが、今年は歯科検診の日に本児が欠席し、受診のお知らせも渡していますが、受診してくれていません。昨年度では未処置歯が 10本を越えており歯根しかないような歯が何本か見受けられました。	大阪府	小学校
1年入学時、海外より帰国した児童に 10本はないが本校では珍しく虫歯の多い子がおり医師より心配してすぐ知らせてくれた。受診治療が海外で困難だったかと思われる。	大阪府	小学校
乳歯 9本 1年生。永久歯 2本、むし歯になっていました。9本乳歯、1年生。	大阪府	小学校
1年生、12本が C。上のきょうだいも未処置歯複数本。サホライドはしているが、いつしたのか不明。偏食も強く、咀嚼しやすく困難なのか偏食なのかわかりづらいが給食もあまり食べられない。	大阪府	小学校
2年生で 1人乳歯の未処置歯が 9本の児童がいます。兄(6年)は永久歯を抜去することになった過去があるにもかかわらず、放置状態となっている。	大阪府	小学校
親が無関心(経済的問題ではない)。未処置のむし歯 5本位	大阪府	小学校
乳歯のむし歯が、10本ほど、未処置である。永久歯になるので、治療必要ないと思っている様子	大阪府	小学校
10本以上ある児童のほとんどが、医療を受診していない。(1回もしたことがない)	大阪府	小学校
未処置歯が 6～7本あり、受診勧奨を 2度行ったが未受診	大阪府	小学校
6年生男児で、3年生から要注意乳歯があるが、3年間受診していない。保護者へ連絡するが厳しい様子。	大阪府	小学校
乳歯の未処置歯が 13本あった。	兵庫県	小学校
2年程前はいたが、その時の乳歯が生えかわってなくなっただけで、今後も口腔崩壊になるリスクのある児童はいる。他の児童より、多目に声かけ、通知を出して受診を促すようにはしている。乳歯 9本未処置歯 1名います。	兵庫県	小学校
乳歯の未処置歯が 11本ありました。(小 1 女児)	奈良県	小学校
歯みがき習慣がついていない。保護者の無関心。	奈良県	小学校
・歯の痛みで保健室に来室した児童の口腔内を見ると奥歯の乳歯が溶け外側のエナメル質だけ残っている歯が何本もあった。・学校歯科医が「虫歯が多く永久歯に影響するほど」「手遅れ」と言われた児童が数名いた。	和歌山県	小学校
乳歯の未処置が 13本	和歌山県	小学校
該当児は 2年生で、姉も低学年の時はむし歯が 10本以上ありました。姉は永久歯にはえかわってからは CO 程度です。保育所の弟も口腔崩壊です。治療歯がなく、一度も歯科に行ったことがないと思われます。	和歌山県	小学校
入学後、毎年 10本以上むし歯あるが受診していない。上の子も同じだったが、永久歯への生えかわりでむし歯が今年度は 8本になっただけで治療はしていない。	和歌山県	小学校
むし歯が 10本以上ある児童(3人)は全員 1年生であった。家庭での歯磨きの習慣がきちんと身に付いていない可能性も考えられると感じた。	和歌山県	小学校
未処置歯が多く、昨年度も受診していない児童が 2人いました。	山口県	小学校
2019年度に着任した養護教諭です。 むし歯が未治療だった 5年生と 4年生の姉妹に医療券を使用して、治療に行くように、その保護者に話をした。そして、初めて治療をすることになった。歯科医の話によるとむし歯が進行しているため、治療をするのに時間がかかったとのこと。 2020年 4月 1年生としてその妹が入学したが、就学時健康診断でむし歯が多くものがかめないう状態であった。本市のこども家庭支援課と相談の結果、子ども専門の歯科医院を紹介してもらい福祉医療を使って、8月から治療を開始した。	山口県	小学校
・2年男子 1人…乳歯う歯 10本	山口県	小学校
3名のうちの 1名は、16本むし歯があり、来室時に口の中を見る機会があり、見たところ、大きく欠けている歯がいくつかあった。	山口県	小学校
・う歯は 10本以下ですが、毎年治療勧告書をお渡ししてもなかなか受診されないご家庭もあります(保護者が連れて行かれない方と本人が怖くて行きたくない場合とがあります)。	山口県	小学校

歯科の受診については、前年のむし歯が未処置のまま、今年度も同じ児童が未処置ということがあります。	山口県	小学校
児童自身が感覚過敏なため、受診そのものに対して不安感、抵抗感が強く、保護者もその特性に困りながらも、受診できるようになるまで待つしかないと思っている。	香川県	小学校
小1女子…健診で14本むしばが発見される。歯科医に受診したが、歯の根しか残っていないような状態で治療不可とのことで様子を見ている。かむ力が弱く、肉、魚、野菜など食べにくく時間がかかる。 小2女子…健診で13本のむしばを指摘されるが、生まれてから一度も受診していない。かむ力が弱く時間がかかる。牛乳など冷たいものもしみるのか。	愛媛県	小学校
乳歯8本、永久歯2本	愛媛県	小学校
いくら個別指導を行っても、本人が行こうとしない。保護者が言ってもダメ。	愛媛県	小学校
朝から痛くてしくしく泣きながら登校し、授業にならない。・保健室で水をもらい、冷やして気をまぎらわせる。・保護者の方に迎えにきてもらう。	愛媛県	小学校
乳歯の虫歯が12本ある。(1名)	愛媛県	小学校
未処置歯が10本以上ある児童が1名いた。途中で転校したこともあり、治療報告書は提出されていないが、児童が歯の痛みを訴え、歯科を受診している様子だった。また、未処置歯が9本ある児童も2人いた。	愛媛県	小学校
小学5年生まで一度も受診していなかった為、永久歯の臼歯において歯の根しか残っていない状態であったが、治療を勧め2月より治療を始めている。	高知県	小学校
児童の特性上、はみがきが困難であった。歯科医には受診済。	高知県	小学校
現在歯23本中乳歯未処置歯10本、永久歯未処置歯1本、要観察歯2本	高知県	小学校
要注意乳歯が7本ある	高知県	小学校
虫歯が9本の児童はいました	高知県	小学校
発達障害があり、受診を嫌がり治療に繋がらない	佐賀県	小学校
永久歯がほとんど虫歯	佐賀県	小学校
歯科校医より、本数(むし歯)だけでは崩壊とは言えない。乳歯は放置した方が良い場合もあると言われた。「受診は必要」と	佐賀県	小学校
姉弟で1人10本以上むし歯を保有していた家庭があった	佐賀県	小学校
むし歯9本はいました。来年度の健診で注意深く見守るつもりです。	佐賀県	小学校
(乳)未処置→11 (永)未処置→1	佐賀県	小学校
本人が歯科検診(受診)をたいへんこわがっているため、実施できない。ご家庭でも困っておられるので、無痛でできる歯科医院を紹介している。歯科検診を受けられない児童が1名いた	佐賀県	小学校
乳歯だからと歯の治療(むし歯)に行かれない。理解不足がある。	長崎県	小学校
毎年5本以上のむし歯が見られる。	長崎県	小学校
障害があるお子さんで口腔内まで手が回らなかったのではないかと思います。	長崎県	小学校
むし歯については、乳歯のむし歯で抜けてしまったので治療には行かなかったという家庭もあるようです。	長崎県	小学校
乳歯未処置12本、勧告(受診)しても治療に行っていない。	長崎県	小学校
1名のみ、乳歯のう歯…11本、永久歯のう歯…1本、計12本	長崎県	小学校
乳歯の虫歯のため、生え変わるからとそのままの状態である。	大分県	小学校
保護者が連れていっても本人が嫌がり受診できない。	宮崎県	小学校
9名のうち、6名が今年度中に治療を終わらせた。あとの3名は、数回お便りを配布したり、学級担任から(養護教諭)話をしたりしているが、不登校傾向にあったり、保護者が「忙しい」と訴えたりする等して治療に行けていない。	宮崎県	小学校
学校歯科医より多数う蝕と指摘があり、学級担任より保護者へ治療にいくよう連絡をして頂いたが、改善がみられなかった	宮崎県	小学校
発音も不明瞭	沖縄県	小学校
歯医者を受診することに恐怖心があり、治療が進まない。	沖縄県	小学校
歯が痛くて保健室に来る。学校医へ連絡し、受診可能か確認し、保護者に受診してもらった。(歯の痛みを感じないと歯科受診をしない人が多い)、昨年も10本以上保有していたが歯科受診はなかった。	沖縄県	小学校
6~7年ずっと同じ指摘をされているが受診をお願いしても状況は変わらず。昔とりつけたクラウンループを除去していない	北海道	中学校

特別支援の子で不登校気味である。ごねて学校を行かない日はダラダラと清涼飲料水を飲んだり間食しながらゲームをしているらしい。歯の根しかのこっていないような歯が数本ある。そのため、今年度は泣いて歯科検診を受けなかった。	北海道	中学校
学校健診でむし歯が10以上あるとされた生徒の中にはかかりつけの歯科医院でむし歯2~3本のみと診断された者もおります。学校での健診の難しさがあると思います。(照明環境や時間の制限等)	北海道	中学校
6本7人、7本6人、8本6人、9本3人 大変むし歯が多く処置歯はほとんどありません。治療のお知らせをしても全然受診してくれない家庭が大半です。	北海道	中学校
未処置歯の多い生徒は小学生のころから治療をしていない傾向にあります。	北海道	中学校
むし歯が19本ある3年生。1年生の時より受診を勧めているが通院していない。妹も同様。その生徒は視力も心雑音もあるが受診していない。	北海道	中学校
むし歯が3本、COが13本の生徒1名。	岩手県	中学校
発達障害の生徒であり、保護者は健康に関してあまり関心がない様子。	岩手県	中学校
9本の子が1人います。コロナで虫歯が増加した気がします。	宮城県	中学校
C7本、処置歯2本、喪失歯1本、未萌出歯が4本(先天性欠如)	宮城県	中学校
2人(中3)とも、入学時から治療していない。	宮城県	中学校
要注意乳歯が5本あり、過剰歯、過蓋咬合と異常が重複している。	宮城県	中学校
不登校傾向の生徒で、10本以上のむし歯があるにもかかわらず、本人の意思で受診しないケースがあります。	秋田県	中学校
10本以上ではありませんが、多数保持している生徒や、毎年歯科健診の日に欠席し、その後の受診にも行かない生徒がおります。	秋田県	中学校
歯医者が嫌いで受診しない。保護者、本人に再三勧めているが行かない。	山形県	中学校
面談の時に直接保護者と話し、受診を勧めましたが、連れていってもらえない子が何人もいます。本人もその危機感がなく、年々う歯が進行している状態です。	茨城県	中学校
10本以上の生徒はいなかったが、歯垢・歯石のついている生徒が昨年よりも多かった。	茨城県	中学校
歯科受診を欠席してしまう生徒の中に、う歯のひどい生徒がいます。数字にあげた生徒は昨年まで休んでいました。	栃木県	中学校
処置歯した部分を何年も放置し、虫歯になった。	栃木県	中学校
中学校入学時には、すでに10本以上の永久歯の虫歯があり、市の医療助成もあるが、家庭の意識も低くなかなか歯科医へ行けない様子が伺える。前歯が根だけになってしまっている。中学校のうちに医療機関受診へつなげたい。	栃木県	中学校
永久歯喪失歯が2本あった(上の6歳臼歯)	千葉県	中学校
むし歯10本以上2名	千葉県	中学校
本校は比較的、口腔内の状態はよい方だと思います。本市では歯垢歯肉COの生徒へもお知らせを出していますが、肝心の治療が必要な家庭は、中々受診せず、うしも放置されていると感じます。	東京都	中学校
年々増えるむし歯(受診しない)	東京都	中学校
むし歯14本	東京都	中学校
コロナ禍で受診が滞っていたとのこと	東京都	中学校
虫歯が10本以上ある女子がほとんどです	山梨県	中学校
虫歯が10本未満だが、歯科校医より、治療跡がないなどを指摘された生徒が2名いました	山梨県	中学校
最近、う歯が減少し、歯列で要受診のお知らせを出すことが多く、治療を希望しない場合があり、受診しない方がいる。	富山県	中学校
歯科の状態は、ここ数年とても良いと思います	石川県	中学校
むし歯7本の生徒は1名いた。	長野県	中学校
生徒が受診を嫌がった。	長野県	中学校
(困難事例ではなく現状です) 要受診84人中、う歯は16人であとは歯列咬合がほとんどである。歯科矯正までは望まないとして受診する家庭は少ない。	長野県	中学校
むしばの要治療者は4名、そのうち3名が治療終了、1名が治療中である。歯石や歯肉炎、歯列異常が未受診が多い。コロナで医療機関をさける意識も見られた。	岐阜県	中学校
10本以上はないとしても、5本以上前歯にCがある中3女子、歯肉炎が②という生徒が気になる。医療費は無料のはずなので、他に理由があるとすると、親の健康に対する意識の低さであると考えている。	岐阜県	中学校
COが10本以上ある	愛知県	中学校

共働きが多く予約が取りにくいいため、なかなか行ってもらえない。そもそも行く気がないのか、医療券もすぐに紛失する。	三重県	中学校
今年の受信者の少なさは、コロナ感染のこともあるのでは…。受診を控えている。	三重県	中学校
部活動があるため、受診する時間がないという生徒がいる状況。歯垢の状態が汚れている。部活動があるため、受診する時間がないという生徒がいる状況。歯垢の状態が汚れている。	三重県	中学校
長欠の生徒が、自分で受診しずらくうけていない。	三重県	中学校
検診中、他の生徒には、見えないようにはしているが、あの子は「歯が黒いから歯科検診は休んでいる」と別の生徒から聞いたことがあった。(小学校の記録はあった)	三重県	中学校
町内には水曜と土曜しか歯科診療所がなく、よく休診するので通院しにくい	京都府	中学校
2人は双子です。小学校からむし歯未処置です。本人及び保護者の意識の低さによる未受診(学校から再三連絡していますが)。(経済的困難ではない)母も前歯が汚い	京都府	中学校
発達障がいのある児童で、知覚過敏？歯ブラシが歯や歯ぐきに当たることを嫌がり、ハミガキしない。しつこく声かけすればうがいをする。むし歯が8本ある。歯垢・歯肉の状態は2。検診後、治療勧告書を渡すが受診せず。検診3ヶ月後に歯肉炎が悪化し、食べられなくなったので受診するがむし歯治りようはできていない。給食は常時きざみ食。	大阪府	中学校
う歯保有10本、1名 9本1名 7本2名 長年指摘されても歯の根しかなくても受診につながらず	大阪府	中学校
未処置歯10～14本	大阪府	中学校
本校は、う歯の生徒数は少ない方だが、他の口腔疾患のある生徒が多い。また、受診率がかなり低い。	大阪府	中学校
歯科の要受診は37人ですが、う歯のある者は12人です(該当なしの生徒で歯科医に受診した者が7名いました。)	兵庫県	中学校
学校歯科医は「う歯」と判断するも、主治医は「エナメル形成不全」と診断。	山口県	中学校
発達障害があり、受診(口の中を見られる、さわられる)を頑なに拒否し、治療ができない。また、食生活も乱れているため口腔状態は悪くなる一方である。	愛媛県	中学校
毎年受診しない生徒は同じである。	愛媛県	中学校
知的障害があり、歯科受診をしているが進まないため、う歯8本、歯の根しか残っていない(奥歯)になっている。	高知県	中学校
治療されず放棄したままになった(本人が問題を捉えられていない)	福岡県	中学校
歯科校医さんが1人1人にアドバイスをくださり丁寧に見ていただき指導してもらっていますが、保護者の仕事の都合でなかなか治療がすすみません(年3回勧告書を発行しています)。	長崎県	中学校
COを有する歯を10本以上もつ生徒は3人いました。	長崎県	中学校
永久歯のむし歯が9本ある。	長崎県	中学校
歯はとてもよい。永久歯の未治療、全校で一人。	長崎県	中学校
母子家庭や経済的に困難な家庭の生徒に見られる。	長崎県	中学校
意識が低い。(健診を受けていない生徒もいます。その生徒は10本以上あると思います。)	長崎県	中学校
本校は、コロナに関わらず毎年虫歯が多い学校です。昨年も虫歯が10本以上の生徒が8名いました。	大分県	中学校
むし歯9本が2年間続いており、3年前の4本から受診していない。	宮崎県	中学校
治療に行かない	宮崎県	中学校
歯の痛みでの来室	沖縄県	中学校
本人が不登校の為病院受診を嫌がる(1人)、母子家庭の為頻りに病院に受診する時間がない事と、部活を優先にしている為意識が低い(歯に関する)	沖縄県	中学校
10本以上の生徒ほど受診しない傾向は毎年、コロナ禍に限ったことではない	北海道	高校
3年間治療せず、本数が増えている生徒が2名。経済的な問題ではなく意識の問題です。	北海道	高校
前歯全て崩壊。2019年度も含めて歯医者に行っていなそう。	北海道	高校
もともと痛みがないと行かないという家庭が多い。痛みがないと本人も部活バイトを優先して行きたがらない。	北海道	高校
未処置歯が12本あり現在治療中。コロナ関係で秋に検診を行ったため、受診件数が少ないです。また、今年度はあまり強く受診をすすめておりません。	岩手県	高校
2年生で4本→3年生で16本に増えていた。歯垢の付着も見られ、ブラッシング不足であることがわかる。	宮城県	高校
昨年度も複数本未処置歯があり、改善されていない。	宮城県	高校
未処置歯が多い生徒は、福祉事業対象の生徒だった。	宮城県	高校

経済的な問題より、おそらく感覚過敏もあり治療していないのではないかと思います。	宮城県	高校
未実施のため不明	栃木県	高校
有無しか調べていないので、本数はわかりません	千葉県	高校
むし歯 12 本、歯垢 2、歯石 2	千葉県	高校
歯みがきが習慣化されていない。コロナ感染予防を理由に受診をしる。対人恐怖や接触過敏のため受診ができず、むし歯が増加し続けている。	富山県	高校
・一人は家庭での教育力なし・一人は家庭での教育力なしと発達障害疑いあり	石川県	高校
経済的に治療継続が困難なケースと、生徒へ受診勧告書を渡しても保護者へ伝わらないケースがあって困っています。	長野県	高校
むし歯が 11 本あった	長野県	高校
・歯肉炎がひどい。 ・う歯もあるが、ほぼ CO の状態の歯。歯科医よりすぐに受診するようその場で指導された。	岐阜県	高校
1 年男子生徒 1 名(むし歯が 13 本ある)。3 年男子生徒 1 名(むし歯が 14 本ある)。3 年女子生徒 1 名(むし歯 10 本ある)。	岐阜県	高校
学校歯科医の先生から直接健康相談を行っていただき、受診を勧めたり、歯周病の恐ろしさを伝えてもらっていますが全く受診をしてくれません。若年性の歯周病の疑い、床処置歯 9 本	岐阜県	高校
う歯はないが、歯肉に問題(所見)のある生徒に対し、受診のすすめをするので数が多くなるが、痛みを伴わないものは受診をしない傾向がある。	愛知県	高校
1本あるいは2本、このまま治療しないと抜歯することになるので必ず受診するようにと強く指導された生徒はおります。	愛知県	高校
顎関節症ではないのに口を開けられない生徒がいる。発達の問題かもしれません。	三重県	高校
新型コロナウイルスの感染拡大の状況下で、緊急性を伴う事態以外での受診については不安があるという声については、いくつか聴取されました。	三重県	高校
歯科医師によって、検診結果がかなり違います。	三重県	高校
・虫歯が〇本あると通知し、歯科医にかかり「虫歯なし」と言われたと苦情が入ること。・虫歯があると知っていながらも放置している生徒が非常に多い。歯科医にかかる時間やお金ないう。そもそも、自身の健康に対する意識が低い者が多く、そこへの関わりがまずは必要かと思えます。	三重県	高校
コロナ禍のなかでの受診勧告は感染の心配もあり積極的にはしづらいです。各医療機関毎に感染予防対策をしていただいている「受診の安心感」が、学校現場、社会全体に広がると嬉しいです。	三重県	高校
う歯が少ないため、歯垢相当付着で受診勧告してもなかなか受信してくれない。	三重県	高校
欠席生徒が多く、受診する生徒が少ない。	三重県	高校
①むし歯 18 本 学業への姿勢も怠惰さみ。保護者に連絡するが本人の受診意欲がない ②むし歯 10 本+乳歯の未処置 1 本。昨年度は未処置歯数は 0 本だった	京都府	高校
現在、高校 1 年。もともとむし歯が多く、永久歯に生えかわってからも、年々増えて、現在 10 本になっている。中学生になってからは受診していない様子	京都府	高校
3 年生 A さん:GO、歯垢(経過観察)、歯列咬合(経過観察)、C10 本 …未治療 3 年生 B さん:CO、GO、歯垢(経過観察)、C10 本、中心結節 …未治療 ※9 本以下も沢山いました	京都府	高校
2 人とも治療に行っている	京都府	高校
毎年 2 桁いた歯牙崩壊生徒は年々減少し、とうとう 1 人になった。この生徒も治療を呼びかけている。	大阪府	高校
歯科健診日に例年歯科衛生士より口腔ケア指導を必要な生徒(約 100 人)に個別で行っているが、今年度は感染予防対策のため行わなかった。次年度は実施予定	大阪府	高校
コロナ対策として歯科検診を秋以降に行ったため、個別相談に時間をとることができず、う歯多い生徒へ掘りさげた指導ができなかった。ネグレクト傾向や家庭環境に起因するう歯増加もあると考えるので、次年度は個別指導を行う。	大阪府	高校
1 人の生徒について 経済的理由との関連は無いと思われるが、歯科以外の精検も未受診である。	和歌山県	高校
歯科治療に通院することが困難なため。	山口県	高校
・歯数 18 本(治療中) ・歯数 21 本 ・う歯 8 本、要観察歯 10 本	香川県	高校

●●市内にコロナ感染者がいる間は歯科検診はしないということで、11月に予定していた歯科検診は中止となりました。現在県立学校で未実施なのは本校のみということで、県からも連絡があり、3月17日、1,2年のみ実施予定です。	愛媛県	高校
虫歯が12本	高知県	高校
歯の根しか残っていないかどうかまでは今の歯式では確認できないが相当数いると思われる。小中の頃からC1～C4の区別や歯科医によっては歯式や本数をお知らせしていないため、受診勧告を見ても現実味がなくスルーできる状態である。本校に入学する生徒は家庭的に厳しいことが多く高1の時点で128人中39人虫歯がある。歯垢にチェックが入る人も128人中52人。本校は学校歯科さんが非常に協力的で保健LHの講師を快く引き受けて下さり、実施して4年目であるが講演内容についての感想文で「歯磨きの仕方が分かった」歯磨き粉をたっぷりつけないとか歯ブラシを水でびしゃびしゃに濡らさないとかあまり強く押し当てないとか、細かいことですが家で習うことが教えてもらえてない。歯医者に行けば指導されることを知らない＝受診していないです。受診率がすごく上がったかといのは分かりませんが治療した形跡がある生徒や学年が進むにつれ歯垢や歯茎の状態にチェックが入る人は少なくなっています。僅かですが、少しは変化しているのではと思っています。歯磨きダンスもいいですが、虫歯や歯肉炎の放置例をテレビを流してほしいと思っています。歯科保健LHでは「月曜から夜ふかし」の歯がないとリンゴが噛めない映像が反響があった。皆起きて見入っていました。今の保健指導は優しく、責めないものが多いですが、歯に関しては危機感を持たせるくらいの方が自分の歯を大切にしている行動に出るのではないかと思います。	高知県	高校
虫歯が12本	高知県	高校
歯の根しか残っていないかどうかまでは今の歯式では確認できないが相当数いると思われる。小中の頃からC1～C4の区別や歯科医によっては歯式や本数をお知らせしていないため、受診勧告を見ても現実味がなくスルーできる状態である。本校に入学する生徒は家庭的に厳しいことが多く高1の時点で128人中39人虫歯がある。歯垢にチェックが入る人も128人中52人。本校は学校歯科さんが非常に協力的で保健LHの講師を快く引き受けて下さり、実施して3年目であるが講演内容についての感想文で「歯磨きの仕方が分かった」歯磨き粉をたっぷりつけないとか歯ブラシを水でびしゃびしゃに濡らさないとかあまり強く押し当てないとか、細かいことですが家で習うことが教えてもらえてない。歯医者に行けば指導されることを知らない＝受診していないです。受診率がすごく上がったかといのは分かりませんが治療した形跡がある生徒や学年が進むにつれ歯垢や歯茎の状態にチェックが入る人は少なくなっています。僅かですが、少しは変化しているのではと思っています。歯磨きダンスもいいですが、虫歯や歯肉炎の放置例をテレビを流してほしいと思っています。歯科保健LHでは「月曜から夜ふかし」の歯がないとリンゴが噛めない映像が反響があった。皆起きて見入っていました。今の保健指導は優しく、責めないものが多いですが、歯に関しては危機感を持たせるくらいの方が自分の歯を大切にしている行動に出るのではないかと思います。	高知県	高校
生徒、保護者に健康診断票(歯科)を小・中・高校の記録を見せながら、保護者会の時に受診を勧めた。だが、なかなか受診につながらない。	福岡県	高校
う歯10～15本の生徒3名 1年次のう歯をそのまま放置している生徒1名	佐賀県	高校
1名治療完了、2名治療中、1名受診していない	長崎県	高校
3年間、10本以上のむし歯がある生徒が4人。(うち2人は15本以上、3年間)。卒後の自己管理の重要性についてHRでの全体への投げかけ程度の指導しかできない。(経済的な状況、複雑な家族構成etcの為、個人指導がしづらい)。	沖縄県	高校
歯肉の状態が2で歯科受診が必要。	沖縄県	高校
COを10本保有している生徒:1名。歯の欠損が認められる生徒:2名。COが10本以上ある。歯の欠損。	宮城県	特別支援校
ネグレクトの疑いがある児童で行政と連携している。今年度の歯科健診後初めて歯科医院を受診することができた。	茨城県	特別支援校
・本数は確認していないが、歯の根しか残っていない未処置歯がある。昨年もう歯については指摘されていたが、歯科医を受診せず悪化している状態である ・昨年もう歯が5本あり、受診のおすすめをしたが、治療に対する恐怖心から未受診のままになっており、今年もう歯が6本になってしまった	千葉県	特別支援校
乳歯のう歯数本が放置。特別支援の生徒で口腔に器具を入れるのを嫌うため、治療(通院)が困難で、家庭でも連れて行かない。給食は汁物や柔らかいものしか食べない	千葉県	特別支援校
受診拒否、痛みがあるがそのままにしている、不登校傾向のため強い指導が難しい	千葉県	特別支援校

2名とも商学部1年の児童。乳歯のほとんどがむし歯だが、永久歯はない。ともに定期受診しているが、家庭でのケアは保護者の負担が大きく難しい様子。	岐阜県	特別支援校
10本以上のう歯はない。両親が外国人でコロナ感染が心配で歯科治療には行けてない。歯科検診は1分以上は口を開けてもらえない状況。小学部5年	岐阜県	特別支援校
むし歯によってほとんどの歯がない。	岐阜県	特別支援校
障がいのある子どもにとって歯科健診を受けることが大変困難であり、ドクターはていねいにみていただいております。	三重県	特別支援校
歯一本の取り組みがとてもありがたいです。	三重県	特別支援校
知的障がいの学校ですので、健診が苦手な児童生徒、受診が苦手な児童生徒がいます。	三重県	特別支援校
冬休みにあまりの痛さに泣き続けたようで、全身麻酔をして治療したとのこと。(普段じっとしてられないため病院受診が難しいお子さん)	大阪府	特別支援校
・う歯が10本以上あり、とけかけている歯もあるが、受診が困難・胃ろう注入のため歯みがき等のケアを一切しておらず、歯石だらけ	兵庫県	特別支援校
本校の生徒は年齢層が幅広く、未受診の生徒も40代後半の生徒	兵庫県	特別支援校
成人で基礎疾患のある生徒で、口腔ケアがむづかしい	奈良県	特別支援校
10本以上の未処置歯の者はいないが、受診が困難(恐がりあばれる等)なことや経済的なことを理由に受診をされない家庭もある	奈良県	特別支援校
本人が病院を怖がり受診が難しいケースがある。	愛媛県	特別支援校
むし歯が25本ある。施設に入所している。麻酔でのう歯治療に家族が同意しないため実施できない。	佐賀県	特別支援校
何年も継続し、また今年度は2回受診したにも関わらず、受診につなげることができなかった。	佐賀県	特別支援校
肉芽ができています、出血	沖縄県	特別支援校
歯痛があり、受診に繋がった。歯科については、痛み等の症状が出て初めて受診するケースが多い傾向あり。	沖縄県	特別支援校
3年女子に歯の根しか残っていない歯が2本ある生徒がいて、Telして受験前に受診をすすめたが、今も行っていない。	東京都	校種選択なし
ひとり親家庭で保護者が精神疾患をかかえているようですが、医療証があり受診につながっています。	大阪府	校種選択なし
9本虫歯のある児童が2名、7本虫歯がある児童が1名います。なかなか治療につながりにくく、難しい状態です。	高知県	校種選択なし

### 眼科分野事例

1番前の座席でも黒板が見えない。体育の時にボールが見えていない。	北海道	小学校
未受診ではないが、病院で心因性視力低下といわれ、配慮も治療も困難な児童が2名ほどいます。	北海道	小学校
離島なので泊をとまわなければ眼鏡を購入できない。コロナ禍でなかなか強く言えなかった。眼科医は2ヶ月に一度程度は来てくれるが最終的には陸の受診となる。	北海道	小学校
視力低下、学習時に不便さを感じるようだが、本人は我慢している。	北海道	小学校
精密検査のお勧めをしてもなかなか進みません。合わない眼鏡のままの児童もたくさんいる実態です。	北海道	小学校
視力低下を自覚しておらず、本人が困難を抱えていないので受診に至らない。	北海道	小学校
特別支援の児童で病院に対する恐怖心が強く、受診していない	北海道	小学校
受診はしていても配慮の必要な児童が多い。	北海道	小学校
前年の9月に測定した数値より大幅に低くなった子が多かった。	北海道	小学校
未受診児童は複数いますが、困難事例として自分の耳には届いていません。	北海道	小学校
新型コロナウイルス感染症の影響もあり、未受診の児童がいます。	北海道	小学校
へき地のため受診がすすまない。	北海道	小学校
2学期の後半に再度視力検査(希望者と低視力者対象)を行い保護者へ通知したら、受診する人が増えました。	北海道	小学校
要介護児童家庭。公費より乳幼児医療制度もある中、受診しない。座席配慮に困る。	北海道	小学校

視力検査結果 C・D で眼科健診でめがねを検討した方がいいと言われたが、家庭の事情で未受診の児童がいる。本人らは目を細めて黒板を見たり、見にくそうである。また、見えづらいのが当たり前になってきている児童もいる。	北海道	小学校
座席の配慮をしても黒板の字が見えないという訴えがある。	北海道	小学校
視力検査は養教が行うので診断できませんが多数に受診を勧めました。	北海道	小学校
メガネをしていても度数が合っていなかったり、メガネやコンタクトをすることをしていないので、視力低下が心配。	岩手県	小学校
視力検査 4 月、10 月に C、D で再検査(精密検査のすすめ)を出しても受診していない。	岩手県	小学校
生活に支障がないため。	岩手県	小学校
眼科受診後要メガネの所見があったが、メガネをかけたくないという理由で使用しない。	岩手県	小学校
受診はしたが、ドクターにもメガネが必要といわれたが、本人が拒否して作っていない。	岩手県	小学校
メガネのサイズが合わず、使用すると痛みがでるが、修理していない。長い間、治療勧告を出しているが、受診していない。そのため目を細めながら生活している。	岩手県	小学校
兄弟の対応のため、通院受診する時間がとれない。	岩手県	小学校
眼科に行かない子は入学からずっと受診しないので、年々視力が悪くなっている。	岩手県	小学校
メガネを使用しているものの矯正視力が低下し、度数が合っていない。	岩手県	小学校
6 年女子でメガネがあっていないのに、中学に行ってから新しいメガネにするとの事。	岩手県	小学校
視力 0.3 以下が 1 年以上続いているが未受診。	宮城県	小学校
視力 D の児童が昨年度の 5 倍という結果が出た。休校になり自宅で過ごす時間も増えたが、テレビやゲームの時間が長時間であったり、近くのものばかり見ている生活も一因ではないかと考える。	宮城県	小学校
以前から視力低下が進んでいるが、受診勧告しても受診してもらえない。	宮城県	小学校
何度受診を勧めても受診しない。	宮城県	小学校
度数の合わない眼鏡をそのままにしている。	宮城県	小学校
視力 B 程度であったり、本人が困っていない場合、未受診となることが多い。	宮城県	小学校
視力が C、D であるにもかかわらず、眼科医に経過観察と言われる児童も多く、座席配慮に困っています。学級経営に影響あります。	宮城県	小学校
受診勧告に応じない。C、D 判定でも受診しない。	宮城県	小学校
何度受診を勧めても協力が得られない。	宮城県	小学校
眼鏡を作っているケースも比較的多いので、要受診に該当しないケースも。	宮城県	小学校
眼科を受診せず、メガネ屋でメガネをつくってもらい、かけているものの、見えにくさが残っている	秋田県	小学校
・受診はするが、眼鏡をつくらない。見えない状態のまま。・眼鏡をつくったが、かけない。	秋田県	小学校
・アレルギー眼疾患を軽視している。・視力が「B」で、日常生活にそれほど支障がないためと考えられる。	秋田県	小学校
原因が分からないので学校生活でも不安	秋田県	小学校
児童数が少ないので、座席配慮等で補っている。	山形県	小学校
少人数クラスのため、黒板が近く、あまり不便を感じていない様子。	山形県	小学校
視力低下がみられるものの、受診をしてくれないため、矯正もできず、辞書など読めず、学習がすすまない。	山形県	小学校
受診すると眼鏡を勧められるので、受診はせずに座席の配慮を求める。	山形県	小学校
眼鏡の度数が合っていない(視力低下が進行している)のに受診に至らず、前方の座席にしても見えにくさがある。	山形県	小学校
未受診だが、眼鏡店で測定した視力で眼鏡を作成し使用している。	山形県	小学校
数回受診勧告書を出しているが、受診しない。5 名中 2 名は児童から黒板の字が見えないと訴えがあるため、座席を前方へ配慮している。各クラスで 1 名ずついるが、対応はできている。	山形県	小学校
眼鏡がなくとも生活に困らないためか、あっても使用していない。学校に持ってきていない(遠視で作った人が多い)。	山形県	小学校
視力の低下が目立つが、メディアに触れている時間が長くなりがちで、就寝時間も遅くなり生活リズムの不確立な子が増加しているが、保護者自身もゲーム他のメディアに触れている時間が長いと、うまく注意できないこともあると思われる。	山形県	小学校
裸眼視力両目 D の児童で、本人も見えなさを訴えるが、保護者が受診させてくれない。担任、養護教諭から何度か直接保護者に話しているが、状況は変わらない。	山形県	小学校

ステイホーム後、再開した時すぐに視力検査を行ったが、急激に下がった子が高学年にとっても多く、「机を前に」と医師から指示を受けたが多すぎて担任が困った。	山形県	小学校
去年より視力が両目 0.3 以下で何度も勧告しているにも関わらず受診しない。	山形県	小学校
弱視と診断されているが、就学時に処方されたメガネを 6 年間使用。受診を促すも受診しない	茨城県	小学校
結果が B 程度であれば「家庭で様子を見る」という家庭が多い。C や D であれば受診はしている。	茨城県	小学校
4・10 月の視力検査で D であっても、なかなか検査に行ってもらえない。(座席は配慮しているが…)	茨城県	小学校
斜視や弱視の状態がはっきり分からない。診断を受けて、適切な治療や眼鏡処方などをしてもらい、安心・安全な生活をしてほしい。	茨城県	小学校
黒板が見えにくいと、歩いて前にきて黒板を見ている	茨城県	小学校
黒板が見えないと言うため、いつも座席が前である。	茨城県	小学校
以前から D 判定。一度メガネを作ったが、かけると頭痛がすると言ってかけなくなった。再度調整してもらおうと保母者に話をしても行かない。(コロナの影響とは関係なく、親の関心・理解不足の問題かと思う)	茨城県	小学校
病院を受診してくれない	茨城県	小学校
2 年前から両目の視力が D であり、頭痛の訴えもあったため、何度も受診を勧めているが受診に至っていない。	茨城県	小学校
受診はしているものの、メガネをつくりたくない人が多いです。(保護者の考え)	茨城県	小学校
以前から視力低下の状態であるにもかかわらず、受診してくれない兄妹、父子家庭	茨城県	小学校
視力低下のため再受診をお願いしても受診されないため、ますます低下している。	茨城県	小学校
視力低下の為、黒板の字が座席を配慮しても見えないのに受診していない。	茨城県	小学校
弱視であるが、精密検査を受診してくれない。メガネもっていない。	茨城県	小学校
B 判定くらいだと、受診しない家庭もある。	茨城県	小学校
2 名は経済的な理由。1 名は本人が強く病院受診を拒否すること。	栃木県	小学校
小規模校のため問題ありませんが、大規模校であれば座席配慮等必要だと思います。	栃木県	小学校
メガネ不適合で毎年受診を勧めているが、受診につながらない。経済的困難はなく、整形外科や内科などは受診するが、視力に対する関心が低いのか、一向に受診してもらえない。	栃木県	小学校
視力 B だと、なかなか受診に結びつかない傾向はあります。	栃木県	小学校
視力では B だからよいと仮定で判断し行かないケースがみられる。アレルギー性結膜炎と花粉症の為、毎年診断され受診をためらうご家庭もある。	栃木県	小学校
「外斜視」で医師にこの子は必ず病院へ行った方がよいと言われた児童がいたが、家庭が難しい状況なので、治療勧告を出しても行ってはいただけない状況	栃木県	小学校
担任から「クラス全体で視力低下者が多い」との話があった。詳しい人数は不明	栃木県	小学校
視力 DD が 3 年続いているにもかかわらず、受診しない。席の配慮で様子を見ているが他の疾患がないか心配(保護者説明もした)	栃木県	小学校
視力低下、B 以下は毎年出している。受診して定期検診のみの児童もいれば、3 年ごしで受診していない児童もいる。	千葉県	小学校
矯正視力が C や D なのに受診せずにそのままのメガネで過ごしている	千葉県	小学校
危機意識が低い。自粛期間中、ゲームやりすぎたからでしょ…で済ませる家庭が多かった	千葉県	小学校
母子家庭で時間がないことを理由に受診しない(両眼 D)	千葉県	小学校
アレルギー	千葉県	小学校
視力 B 以下のため受診勧告を出しても、眼科医の方針や保護者の考えで受診してもメガネの度数をあげずに(もしくは、経過観察など)そのままのことがある	千葉県	小学校
コロナ感染予防を理由に未受診の者がいる※人数は未受診者数	千葉県	小学校
保護者が忙しいとの事で、理解を得られないのでどんどん低下してゆく。座席の配置に困るようです。	千葉県	小学校
数年間、未受診	千葉県	小学校
眼鏡の度数があっていないが、受診しない児童多い	千葉県	小学校
6 年各クラス、視力 C 以下(メガネをかけても C 以下を含む)の児童が 11~12 名いる。前列 3 列は決まってしまう。コロナ禍で席間隔をあけると、教室後方まで席を設ける形になっていて厳しい※6 年生のクラスは 2 クラスで 1 クラス 35 名	千葉県	小学校
学校生活での支援方法を考えるのに困る	千葉県	小学校
コロナが怖いので受診を控える、経済的にメガネを購入できない	千葉県	小学校

メガネを購入しない	千葉県	小学校
困難な事例としてあがってはいはないが、視力低下にも関わらず経過観察が多く、座席配慮が難しい。	東京都	小学校
メガネは医療助成の対象外のため、受診してメガネ処方されても作らない(作れない)家庭がある。	東京都	小学校
子どもはメガネを壊しやすく買い替えることもあるが高価なので買い控えている子がいる。	東京都	小学校
子どもはメガネを壊しやすく買い替えることもあるが高価なので買い控えている子がいる。	東京都	小学校
メガネは医療助成の対象外のため、受診してメガネ処方されても作らない(作れない)家庭がある。	東京都	小学校
10月該当児童のみ視力検査(保護者希望あり)	山梨県	小学校
両親共に海外の方で、受診を拒否。メガネも作らずそのまま生活。視力両眼「C」	山梨県	小学校
視力も悪くチェックもあり、保護者も心配されていました。ようやく1月に受診。脳からか、眼からか？精密検査をしているところです。	山梨県	小学校
受診してメガネの処方箋を出してもらったけれど、メガネを作っていない	山梨県	小学校
医師からも視力低下の指摘があり、学校から保護者へ話をしたが保護者が受診を拒否したため。保護者の不理解	山梨県	小学校
視力低下のため眼鏡が処方されているのに使用しない。検査するときは眼鏡使用するので受診はすすめないが、授業中困らないのか？	山梨県	小学校
困難事例はないが、コロナ禍でメディアの利用が増えたためか、昨年度より低視力者が増えてきている。眼科検診は触診が困難だったため、視力低下についての診断を中心に要受診と診断された。慢性的な近視児童は視力カード等の要受診勧告に関わらず定期的な受診を心がけている家族も多い。	富山県	小学校
眼鏡を無くし、姉のもの(度が合っていない)を使用している。	富山県	小学校
目を細めて見て、やっと見える状態なのに、受診しない。	富山県	小学校
視力が0.1~0.3でも受診しない。集金も滞りがち。歯の治療も全く行かない。	富山県	小学校
視力検査後、メガネの再処方されたが、度が強すぎて体調不良を起こした。	富山県	小学校
本人からの訴えや相談はないが、受診を勧めても受診されない家庭が多い(3人)	富山県	小学校
視力低下の原因や病名がなかなかわからず、対応ができない。受診をなかなかしてくれない	石川県	小学校
視力低下に加え、斜視傾向であり、座席を配慮しても見にくい	石川県	小学校
座席の配慮や見えにくさの訴え、図やグラフの読み取りへの困難さがあるものの、受診や眼鏡処方には至っていない	石川県	小学校
医師から「座席の配慮が必要」と診断された児童が25人学級クラス内に7人おり、担任が座席配慮の児童が多すぎて配慮しきれないと困っていた。	石川県	小学校
座席の配慮や見えにくさの訴え、図やグラフの読み取りへの困難さがあるものの、受診や眼鏡処方には至っていない	石川県	小学校
10月に2度目の視力検査をした後、7月10日ともに受診勧告をしても受診してもらえないケースがある	石川県	小学校
受診できていない	長野県	小学校
聴力の問題なのか集中力の問題なのか、支援の手を入れにくい。聴力低下	長野県	小学校
コロナで、なかなか受診していただかず、見えにくさからか、頭痛を訴えてくる児童がいた。	長野県	小学校
受診控えなのか分からないが未受診が多い。	長野県	小学校
「昨年度要受診で病院を受診したら異常なしと言われたので」と言われた。→学校での健診は心の問題で数値が低いと言われた。	岐阜県	小学校
黒板や大型テレビ画面がはっきり見えていないので集中力に欠ける。	岐阜県	小学校
専門医を受診した結果、視力低下の人数が多く座席に困っている。	岐阜県	小学校
治療のすすめを何度配布しても受診につながらない家庭がある(毎年同じ家)。兄弟がいる場合はどちらにもなるため人数が増えてしまう。	岐阜県	小学校
眼科健診日に欠席をしたため、校医の診療所へ健診をしに行くようお願いをしても行ってもらえない。	岐阜県	小学校
春・秋と視力検査で、受診をすすめているが、つれていってもらえない(本人は見えにくいと訴えているが…)。さらに、同じ子で、眼のかゆみがあっても受診してもらえない。	岐阜県	小学校
・視力が低く、眼科には受診したが、経過観察の状態の人数が多い(中1)。・眼科受診をせず、眼鏡屋に行くケースも少ないがある。	岐阜県	小学校
視力がC以下なのに眼科受診しない児童が結構いる。	岐阜県	小学校

視力に合わない眼鏡を使用していて、黒板の字が見えない。保護者へ再度受診を勧めても、眼鏡の調整に行ってくれない。	岐阜県	小学校
黒板が見えないために学習に集中できず、眼鏡を処方してもらったが、使いたくないと言って眼鏡をかけない。	岐阜県	小学校
どうしても見にくくなったら眼鏡店へ行くと眼科へ行かない。	愛知県	小学校
数は不明ですが視力低下者(眼鏡をかけていても見えづらいという)が多く前の席が足りない。	愛知県	小学校
2クラスの担任の先生から、もともと視力低下の児童が多いクラスで、さらに未受診のため、前1～2列がほぼ同じメンバーで固定され、座席配慮に困るという話をうかがいました。	愛知県	小学校
度数の合っていない眼鏡をかけ続けている。	愛知県	小学校
困難事例とまではいなくても、夏～秋頃はコロナが心配なので受診を見送りますという声が聞かれた。	愛知県	小学校
受診しても視力の低下があっても眼鏡使用にならないことも多く、座席配慮に困っている担任の先生もいます。	愛知県	小学校
眼科健診にて「症状がひどくなったら受診」の人数は37名、うち受診したのは20名でした。	愛知県	小学校
家庭の事情で受診できない。B判定だと受診しない(保健日より使い更なる啓発、懇談会で直接伝えますが…)	愛知県	小学校
長期休校の影響か、視力低下した児童が多くいた。28名中19名受診が必要という学級があり座席配慮に困った。	愛知県	小学校
受診しても眼鏡は不要、経過観察、座席の配慮必要と言われてくる児童も多く、未受診の児童を含め対応しきれない。	愛知県	小学校
・忙しさの理由で受診してもらえない。 ・メガネの度数が合っていないのに、そのままにしている。	三重県	小学校
外国籍の家庭で、受診することを伝えてはいるがなかなか行ってくれない。父と母の間でもれんらくが伝わらず片方に伝えるだけでは協力してくれない。	三重県	小学校
視力低下があるが習い事が忙しく受診していない	三重県	小学校
視力が0.2以下となってきた児童もいる。個別懇談会で担任からも「受診のお勧め」を渡して、勧めていただいたが、受診が進んでない。	三重県	小学校
・たとえば視力がA・Bなどで受診するケースは、多くはない ・健康診断の結果、学校医より「経過をみて、症状があれば受診して」との指示が大半で、そのまま通知している。	三重県	小学校
アレルギー性のもは症状がひどいようなら受診とのことで受診しなかった	京都府	小学校
医師の判断で、矯正(B・B)で調整されたり、(C・C)でも「このまま様子をみる」に指示されるので、座席の調整が大変です	京都府	小学校
困難事例までではないが、へき地のため近くの診療所は週2日しかやっていない。専門医にかかるには、遠い、待ち時間が長い、総合病院だとお金がかかるなどの困難がある	京都府	小学校
学級によっては、クラスの半分～2/3は0.9以下なので、担任が考慮する座席は常に困ることがある(15学級中6学級)	京都府	小学校
不登校の生徒です。保護者には伝えていますが	京都府	小学校
未受診はいるが、困難な事例はない	京都府	小学校
コロナのことがあって眼科へ受診しにくいと保護者より連絡がある。	大阪府	小学校
片方がAという児童も多く黒板は見えていて支障がないから、や、眼鏡をかけているので支障はないということで受診しない人がいる。	大阪府	小学校
低学年では学校検診だとはっきりしないこともあり、受診を促しますが、子どもが「見える」と答えると受診せず放置し学年が上がるごとに視力低下がみられる結果になるなど、子どもが困ってから行けば良いという認識の保護者が多い。	大阪府	小学校
担任による訴え。特に高学年	大阪府	小学校
親が無関心で放置	大阪府	小学校
両目でDの児童や、メガネでCの児童が受診せず、勉強に集中できていない。座席を前にしても、黒板の字が見えていなかったり、周りが見えていないので、他の子でぶつかる。	大阪府	小学校
親の無関心	大阪府	小学校
毎年視力検査で同じ結果なのに、受診する必要があるのかと保護者から電話があった。(児童は、右B左C)	大阪府	小学校
視力両眼「CC」「DD」「CD」など、本人も見にくいと言う。両眼でも「D」が判読不明でも、未受診。連絡は再々するも個人懇談会などでも話をするが。	大阪府	小学校

視力が低下しているのに受診しない	大阪府	小学校
兄のメガネをもらって、そのまま、使用している。(レンズ交換などせず)メガネはいやなので、かけないが、1番前の席にしてほしいと言ってくる。	大阪府	小学校
メガネの度数があっていないが、なおさない。(メガネをかけてD判定)	兵庫県	小学校
視力低下の児童は、増加しているが、具体的な困難事例は、聞いていません。	奈良県	小学校
眼鏡を作るための受診をしない。ドッジボールなどでつき指をする。	奈良県	小学校
視力左右差が大きい(AとD)子どもがたびたび頭痛を訴え来室する。遠視で定期的な受診が必要だと思われるが、受診していない。	奈良県	小学校
視力が0.1以下で、座席を配慮しても黒板があまり見えていないようす。学習面も心配だが、なかなか医療機関に保護者がつれていってくれない、無関心である。	和歌山県	小学校
視力低下の傾向はありますが、未受診の困難事例は特にありませんでした。	和歌山県	小学校
眼科健診:眼位異常については、「保護者が把握していて受診したことがあれば特に受診しなくてよい」と眼科校医さんに言われているので、どうカウントすればよいかわからず記入していません。	和歌山県	小学校
・低学年でも視力が悪い児童が多く、目を細めて見ている。<視力C・Dの割合>今年の小1…約19% 今年の小6が小1のとき…約8%	和歌山県	小学校
メガネの度数が全く合っていない、裸眼視力がかなり下がっている児童の家庭に(姉弟)何年も受診勧告しているが、一向に受診しない。	和歌山県	小学校
上記のむし歯の2年生児童です。就学時健康診断の時から視力検査そのものが困難なのか、本当に視力が低いかわからないため、保護者に受診をすすめているが、「見えている」と言い、受診しない。	和歌山県	小学校
矯正視力が低いままなので、視る力が弱い(授業にさしつかえる)	和歌山県	小学校
きょうだいで、2人とも「視力Aじゃないと母におこられる。お金かけるの嫌やからメガネは作ってもらえない」と言い受診していない。(虐待で介入中の家庭)	和歌山県	小学校
視力低下のため受診をすすめるが、児童との関わりが薄い傾向の保護者のため、受診に結びつかない。(歯科も同様)	和歌山県	小学校
メガネを紛失したまま、見つからず、そのままになっている。座席は前列中央だが、別の教室では友人にノートを見せてもらっている。	和歌山県	小学校
保護者が無関心である	和歌山県	小学校
私がきいたのは3人ですが、おそらくもっといると思います。	山口県	小学校
一番前の席でも黒板の字が見えない。	山口県	小学校
要受診(視力低下)であるにも関わらず、診受診のままである。	山口県	小学校
メガネをかけても視力がC以下だが受診されない。メガネすら学校に持ってきていないこともある。	山口県	小学校
受診しても困難でなければ眼鏡を処方しない。しても学校でかけない。	香川県	小学校
視力が低下しメガネを作成しているが、学校にきてかけたがらない。	香川県	小学校
視力B以下で毎年受診勧告をしても、受診していない児童がいる。	香川県	小学校
0.1~0.2程度しか見えないのに、ずっと受診していない。授業中見えなくてノートもとれず	愛媛県	小学校
新型コロナウイルス感染症感染拡大により受診控えの通達があり、健診、検査後すぐに病院受診ができない状況だった。	愛媛県	小学校
困難事例はないが、視力低下の児童が増加し、姿勢も悪くなった。	愛媛県	小学校
今、子ども医療費制度があり、受診は無料のため受診した結果、メガネが必要と診断されたが、高額なために買ってもらえない児童や、1度は買ってもらっているが、度数が進行し、レンズを変えた方がいいが(メガネをかけて矯正してもD)新しいレンズに変えてもらえない児童がいる。ネグレクトにより無料であっても受診すらしていない児童も多い。	愛媛県	小学校
眼疾患を治療しなかったため、症状が悪化した。	愛媛県	小学校
メガネの度数が合っていないが更新されず、そのまま使用している。	愛媛県	小学校
どちらの児童についても定期的に視力検査をおこない学校での困り感を家族へ伝えたことで2学期以降に受診していただくことができた。	高知県	小学校
メガネを常時使用しているが定期的な検診をしていないため自身の視力にあったレンズでない	高知県	小学校
年に複数回、受診の呼びかけをおこなっている。1~5年は100%受診済。6年生に3名未受診者がいる。	高知県	小学校
特別支援学級の児童で、正確な視力測定ができないので専門医の受診をすすめているが中々受診してもらえない。	高知県	小学校

視力低下により授業中の困難を本人も感じているが、受診しないため改善されない	高知県	小学校
心因性を含めた診断がほしい	高知県	小学校
メガネの度数が合っていない様子があるが受診していない。	高知県	小学校
保護者に呼びかけても受診しておらず苦慮している。	高知県	小学校
視力 B 以下の児童に眼科受診を勧めているが、受診につながらない。	福岡県	小学校
保護者がメガネ(コンタクトなど)の必要性を感じておらず、生活に支障が出ていないので受診はしないとされる。	福岡県	小学校
裸眼も低視力のまま、経過している児童もいる。眼鏡の度が合わないまま、よく見えない状態が続く子もいる。席の配慮をしようにも人数も多く限界ではある。	佐賀県	小学校
発達や学習面で拝領が必要な子どもたちを前の席にしたいが、視力低下により前の席が固定され困る。	佐賀県	小学校
・視力がC以下であるのに、受診せずにそのままの家庭がある。・明らかに左右差(右:A、左:C)があり、本人も見え方の違和感を感じているようだが、受診していない。	長崎県	小学校
お便り、口頭で勧めても受診に至らない。	長崎県	小学校
視力が低下しているが、メガネをかけるのがいやなのか、なかなか病院を受診したがっていない様子。よく目を細めて見る姿を目にする。	長崎県	小学校
数年前から視力が両眼ともD以下に低下している児童がいるが、本人が病院嫌いのため、なかなか病院受診につながらない。座席が一番前でも黒板の字が見えないこともあり、本人も困り感を抱えている。その他の健診時にも検査機具を異常に怖がり、検査に時間がかかることもあった。	長崎県	小学校
複式学級のため教室の前後で学年を分けている。低視力の児童がいる学年が後方の時に席の配置が難しい。	長崎県	小学校
約 40 人在籍の学級で視力低下児童が 13 人おり、前方の座席に全員が座ることができなかった。	長崎県	小学校
視力 B 以下を要受診にしているが学習に支障なし。	長崎県	小学校
めがねの度数を交換しないといけないが受診していない。めがね必要と眼科で言われたか購入しないなど	長崎県	小学校
忙しくて眼科に行く時間がない。	長崎県	小学校
要受診と診断され、学校から受診をすすめるおたよりを配布したが、日常生活での困りがない児童の受診が進んでいない。	大分県	小学校
視力がずっと D なのに受診せず。担任が受診するよう言い続けようやく受診、メガネをかけている。	宮崎県	小学校
眼科を受診するまたは眼鏡を作る為には本島へ渡航しなければならず通院が困難。	沖縄県	小学校
眼科を受診しないこと	沖縄県	小学校
授業に困っていない、もしくは眼鏡店か眼科は行ったけど、学校には受診結果を出していないケースが多い。もちろん、なんとなく行っていないケースもあると思われる。	沖縄県	小学校
経済的理由でなかなかメガネが買えない。	北海道	中学校
視力検査は 1.0 以下について受診勧奨しますが、不自由さを自覚してから受診している生徒が多く、受診後の報告を強く求めているので、次回の受診時にわかります。	北海道	中学校
眼科受診はしたが、経済的に厳しい家庭(就学援助を受けている)で眼鏡購入はできず、座席を前方にして対応した。	北海道	中学校
結果をお知らせして、受診の判断は各家庭に任せています。	北海道	中学校
本人が黒板の字が見えにくく困ると訴えてくる。	北海道	中学校
視力が D でも眼鏡をかけたがらない。家庭で大切なことと考えていない。	北海道	中学校
眼鏡の感覚が苦手でかけたがらない。経済的理由か、眼鏡を作ることがなかなかできない。PC 画面が見えず、イスに座って操作できない。	北海道	中学校
新型コロナウイルス感染症拡大による受診控え	北海道	中学校
合わない度数のものを 2~3 年そのままにして使用している。または、メガネを作っていない。	岩手県	中学校
低視力のため治療勧告を行っても受診しない。	岩手県	中学校
視力低下が進み治療勧告を行っても受診しない。	岩手県	中学校
メガネをかけずに放置している。	岩手県	中学校
ネットでコンタクトレンズを購入。度数を自分で決める。	岩手県	中学校
前から 1 列目か 2 列目にしてほしい、という生徒が席の数以上いる。会わないものをそのままにしている。	宮城県	中学校

眼鏡が合っていないのに、そのままの生徒が多い。	宮城県	中学校
視力 B 以下の生徒に受診のお知らせを渡している。	宮城県	中学校
何年も前から両目ともに D。ネグレクト疑いで受診・購入まで至らない。物を見るとき距離がとても近い。受診及び購入に至らない。	宮城県	中学校
小学生の頃より視力低下 (C,D レベル) が続いているが、一度も眼科を受診しておらず、眼鏡もない。	宮城県	中学校
・保護者が眼科に連れて行かない→眼鏡にお金がかかるからか ・保護者が精神疾患	山形県	中学校
新型コロナ感染拡大で人との距離を保つため、もっと広いスペースの場所を教室として通年使用していたので、黒板等が見えづらいケースがあったかもしれない。	山形県	中学校
前の席なら大丈夫と保護者が判断し、度々受診を勧めているにも関わらず、受診してもらえないケースが多々あります。	茨城県	中学校
受診しても受診報告書を提出しない。未受診 (未提出を含む) 者を対象に再検査、個別指導をするが人数が多く長期間かかる。(休み時間、放課後実施) それでも提出が少ない。通常でも 4 割提出があればよいほうだが、コロナ流行による受診控えが目立った。早期の受診の必要性が理解されにくく、受診につながらない	茨城県	中学校
視力低下の生徒は 0.6~0.3 の C が昨年よりも増えている。矯正ができていないで生活している生徒もみられる。	茨城県	中学校
ものもらいなどの目のトラブルをくり返す。受診をすすめるが保護者はコロナ感染が不安で病院につれていけない。その後、Dr と学校のすすめで 4 ヶ月後受診。ヘルペスと診断。	茨城県	中学校
視力が C,D で何度か受診を勧めているが未受診のまま。移動教室での授業や通学、部活動などで困難が生じていると思われる。	栃木県	中学校
要受診で眼科を受診し、眼鏡レンズ交換との指示が出たが、新しい眼鏡 (視力にあったもの) を買い替えてない。→時間とお金の問題	栃木県	中学校
要受診と判定された生徒が非常に多く、受診率が低い。視力:55.7%	栃木県	中学校
新型コロナウイルスの感染を心配し、受診を控えたいという家庭あり。	栃木県	中学校
メガネをなくしたのに買わない	千葉県	中学校
正確な人数は把握していませんが、度の合わないメガネを数年使用しつづけている生徒は多くいます	千葉県	中学校
B 以下は、“視力低下の疑いがある場合には早めに眼科医を受診するように”という文言のお知らせが出ます。なので、要受診者として数えると全校生徒のほとんどが該当します。ですが裸眼 B で矯正視力 A だのお知らせは出ますが、受診しないご家庭がほとんどなので、医療機関受診者はかなり少なくなります。	東京都	中学校
視力低下で変更が必要だが、メガネはあるから、受診しない	東京都	中学校
眼科を受診せずに、メガネショップでメガネを調整している生徒が少なくない。アレルギー性結膜炎の受診率が低い。	山梨県	中学校
コンタクトの購入が困難 (経済的) メガネの修理ができない (経済的)	山梨県	中学校
アレルギーによる結膜炎で、一定期間が過ぎると回復するので、受診しない場合がある。(耳鼻科も同様。)	富山県	中学校
「なし」としましたが、視力については毎年 70% くらいの生徒は受診します。視力では矯正不十分でも自己判断で生活に支障ないため、受診しない生徒が多いと考えられます。	石川県	中学校
視力が悪いがメガネ及びコンタクトを使用していない (お金がかかる為)	石川県	中学校
受診を勧めたが、必要感を持っていただけない。1 学年 10 人以下のためあまり困らないというのがあります。	長野県	中学校
受診できていない	長野県	中学校
0.3 未満のため生活に不便だと思われるため	長野県	中学校
毎年、年に 3 回実施している視力検査も今年は 1 回しかできていなく、生徒への学校からの働きかけも弱かった。また保護者の受診をさげるところも見られた。	岐阜県	中学校
少人数のため、授業中も黒板の文字などが見えるからと後回しになっている生徒もいます。	岐阜県	中学校

2～3年以上未受診のままで、懇談等で伝えても受診する意志がない(保護者に)。眼科未受診者について、①視力不良者(中3):3年以上視力が「D、D」で自席(前列)から黒板の字ですら見えにくそうにしています。三者懇談や電話などで眼科受診のお願いをしたり、現状を伝えたりしており、その時は保護者も「分かりました」と言っていますが、後日本人に聞くと、「行こう」と言われぬし、話題にも出なかったと言います。眼科受診のお願いは、中1の頃からしていますが、中3の現在でもまだ行ってもらえず困っています。②色覚要精検者(中2):中1の色覚検査で誤読数が多かったため、本校の学校眼科医に相談したところ、保護者へのお知らせをし、眼科医の受診を勧めてくださいと言われ、保護者に伝えました。三者懇談時に毎回伝えていますが、中1の間は受診してもらえませんでした。中2の眼科検診時、未受診であることを知った学校眼科医が進路のことも心配され、再度精密検査を受けるよう必ず保護者に伝えてくださいと言われ、保護者に連絡しました。しかし現時点では未受診(受診の必要性はないとされていますが、眼科医の指示でもあるのえ…)であり、来年度の受験のことも考えると心配です。	岐阜県	中学校
治療勧告書が親に届いているかどうかわからない部分がある。担任を通して保護者に治療を伝えてもらう必要がある。	岐阜県	中学校
保護者の考えで、眼鏡をかけさせない、眼科にも行かない家庭があります。どんどん視力が落ちていき、Dのまま生活しています。本人は困るだろうなあ…と思いつつも、どうお願いするべきか困っています。	岐阜県	中学校
何度勧告しても受診されない。	岐阜県	中学校
困難事例ではなく、実態として、斜視の場合、以前も診断を受けており、受診されないこともある。	岐阜県	中学校
一度眼鏡を作ると、その後の視力低下等に配慮していただけない場合が多い(矯正視力でC、Dの生徒が多い)。	愛知県	中学校
視力が悪い自覚があるのに、一番後ろの座席を希望し、眼科受診をしない生徒がいます。	三重県	中学校
視力はB以下の生徒(Aも含む)には全生徒配布しています。ですので、要受診と診断は未記入で、受診した生徒のみ集計しています。	三重県	中学校
メガネ店で眼鏡をあわせてきた	三重県	中学校
視力低下で眼科受診し、使いすてコンタクトを装着した。(眼鏡は嫌との理由)ドライアイや登校前に時間がかかる等で結局着けてこない。	三重県	中学校
黒板の字が見えないまま放置している生徒は多い	京都府	中学校
メガネの度数が合っていないものをずっと使用している。新しいメガネを購入してもらえないなど	京都府	中学校
見えにくいのに、眼科につれていってもらえない。近くに眼科がないので、自分(子ども)では行って受診することができない。部活や保護者の仕事の関係で眼科受診は後回しにされがち	京都府	中学校
メガネを更新したいが、(保護者の仕事が変わり)収入が減ったので行けないと言われた(保護者から)	京都府	中学校
視力低下があるのに、未受診か矯正の調整に定期的に行かず、座席から黒板が見えないことは、仕方ない状況です。	大阪府	中学校
色覚異常があり本人が困っているのに親が認めない。	大阪府	中学校
メガネは家にあると言うが持ってこない。家庭には裸眼視力の結果のお知らせのみで、メガネをかけた状態の視力が確認できていない。	大阪府	中学校
特に困難事例は把握していませんが、1.0以上が54.1%から50.4%に3.7%下がり、市平均も51.4%から48.3%に3.1%下がっていました。市内に眼科医院が少ないため眼科健診は実施していません	兵庫県	中学校
学校での困難事例はありませんが、受診率がなかなか上昇しない現状があります。特に視力については眼鏡店にて調整のみ行なう為受診はしていない。	兵庫県	中学校
受診を勧めたいが、感染症の心配があったため、積極的に病院へ行ってくださいと言えなかった。	和歌山県	中学校
メガネがあっけないのに病院受診せず、そのままあっけないメガネを使い続けている。常時メガネをかけている子も中にはいる。例えばD(D)とかD(C)とか。	和歌山県	中学校
視力低下未受診。本人に指導しても、眼鏡をかけたくないと訴える。視力手帳を配布しても受診していない。	和歌山県	中学校
行く時間がないと言われる。黒板の字は見えているから行かないと言われる。	山口県	中学校
視力がD.D又は(D)(D)なのに受診しない。	山口県	中学校

(メガネを修理しない)そのことで体育でボールが目当たり、6針ぬうけがをした。	山口県	中学校
家庭事情があるせいかどうかは不明	愛媛県	中学校
視力健診後、受診勧告を出しても受診につながらない	高知県	中学校
メガネが必要と思われる視力測定結果があり家庭連絡をおこなっても、受診につながらない	高知県	中学校
メガネを購入しない。矯正視力も低下していたが、未受診が続いた(現在は受診済)	高知県	中学校
メガネの再調整	高知県	中学校
本人は困っておらず保護者のご希望は多い。(又、その逆もあり)ケースによって異なる。	福岡県	中学校
保護者の協力が得られない。	福岡県	中学校
医療機関を受診せずに、メガネを作ったり、レンズの度数を替える場合も多い。	福岡県	中学校
困難事例と言っていないかわかりませんが、矯正視力が要受診なのでおそらくメガネがあつていなくてよく見えていないのではと思われる生徒のうち、受診されていない生徒が19人います。本人もよく見えないと言っています。年度内に行かれた人もいますが、変わらずの生徒もいます。	佐賀県	中学校
メガネを兄弟のメガネをつかっている。(度があつていないにもかかわらず)	佐賀県	中学校
経済的に困っている家庭が受診できない。	長崎県	中学校
年2回視力検査を実施していますが毎回結果が同じで行かない家庭が多い。	長崎県	中学校
矯正視力でAでない生徒、コンタクト(メガネ)を作る際、Bにあわせてあるのに受診させる必要があるのでしょうか？未受診が増えます。	長崎県	中学校
保護者へご連絡するが、視力がかなり低下しているが3年間未受診。	長崎県	中学校
困ることではないが、めがねの生徒が多い。裸眼Aの人、全体の25%。	長崎県	中学校
判定がCで黒板の字も見えづらいはずであるが、呼びかけてもメガネの調整に行かない。	長崎県	中学校
経済的に厳しく修理ができなかったと思われる。	長崎県	中学校
もともと視力低下者が多いが、休校中ズーム授業もあり、インターネット利用が増えたためか、視力1.0未満が72.9%に増加している。	大分県	中学校
受診者が少ない。痛みを伴うものではないので、子どもも親も緊急性を感じていない。子ども医療助成があるにもかかわらず。	宮崎県	中学校
兄弟や保護者のお下がりのメガネで大丈夫と言っている	沖縄県	中学校
受診後の結果を提出しない、文書料がかかる、眼科を受診せずにメガネ店でメガネを新しくする生徒がいる、医療券の範囲外になるので補助ができない。	沖縄県	中学校
要・準要保護生徒へは2万円のメガネ購入券が発行されている。(利用している子が多い)、高校卒業まで医療費が無料なので病院受診は可能だが、部活・塾等で時間がない子が多いのが理由にある。	沖縄県	中学校
離島のため、眼鏡を作りたくても簡単に作りに行けず、長期休業まで我慢しながら過ごす生徒が多い。(島内に眼科がない)	北海道	高校
視力に合わないメガネのまま	北海道	高校
視力矯正を進めても、生活がなりたっているため本人も保護者も病院へ行く姿勢がみられない。中学校のときからそのままの生徒もいる。	北海道	高校
メガネが合わなくなっている。メガネをかけなくても見える。コロナでより受診が難しくなっている。	北海道	高校
受診をうながしても受診につながらない	北海道	高校
家庭の金銭的問題で受信できない。	北海道	高校
(今年に限らず)経済的理由でメガネをすぐには買えないという家庭にある。座席の配慮により黒板が見えると、見た目(外観)重視で、メガネを使いたがらない。	北海道	高校
スマホの普及に伴い視力の低い生徒が増加しえています。今年度はコロナの影響もあり、例年度よりは積極的な治療勧告は実施していません。	岩手県	高校
視力の左右差があるままスポーツをしてケガにつながりそうなことがあった。	岩手県	高校
本校の眼科健診は校医さんのご意向で希望者のみの相談健診。色覚検査も希望者に対して視能訓練士が行っている。	宮城県	高校
困難事例として把握していないが、視力低下で未受診の生徒は多い。	宮城県	高校
授業時、板書が見えにくい状況下でも放置している生徒が多く困る。	宮城県	高校
生徒本人が家庭で眼鏡が合わないと言っても、経済的な理由で受診や購入につながらない。	宮城県	高校
基礎疾患からくる視力低下	秋田県	高校
子どもが新しい眼鏡を希望しても保護者が応じないケースがあった。(視力が合わないのに経済的な理由で購入できないとのことだった)。	山形県	高校

視力矯正の目的で視力が低い生徒に対して受診勧告をしているが、視力の矯正で眼科は受診せず、コンタクトレンズの販売店に行ってしまうため。こちらとしては、眼科疾患の有無も診てもらふ目的で眼科受診を勧めるのですが、わざわざ病院に行けと言うのか?!とのクレームを受けたことあり。	山形県	高校
要受診の通知を出しても、結果をもどさない生徒も多くいるので、未受診なのかどうかは、あらためて調べないとよくわかりません。両方Cでも、両目でみるとC以上出るので、生活に支障を感じていないのではないかと思います。	茨城県	高校
メガネやコンタクトレンズの再調整が必要な生徒を「要受診」数に記入。受診せずに店舗にての調整も多く、学校に受診報告があがってこない。	茨城県	高校
要受診者が、Bからの通知になっているので、見えにくさを感じていない生徒が多い。	栃木県	高校
眼科検診は未実施、視力検査は実施した者の受診勧告していないため不明	栃木県	高校
視力がずっと(D.D)だったのに受診せず、そのまま放置して数年経ってしまったが、進路が関わっているため、ようやく受診し、両眼、網膜剥離が判明。手術治療を受けた	千葉県	高校
視力低下のまま生活している。視力低下のため、要受診のお手紙を出しても治療報告書を提出した者は、わずか15名でした。(治療勧告を出した者は331名)治療したものの学校へ報告書を出していないケースもあるかもしれません	千葉県	高校
経済的な理由から	千葉県	高校
要受診者に結果を通知するが、受診の有無までは確認していないので不明。	東京都	高校
毎年度の合っていないメガネを使用し続けている生徒が多数いる。	東京都	高校
家庭の教育力の不足やネグレクト傾向	石川県	高校
上記同様になかなか医療につながらないことが多い。家庭の差が激しい。	長野県	高校
矯正視力が必要な状態であるにもかかわらず、受診をしない(定期的に視力検査をし受診を促しているのに)。残りの未受診者は片方の視力は良い。	岐阜県	高校
視力低下が進んだり、メガネの度が合わなくなっても矯正しない。	岐阜県	高校
自分自身の健康(視力)についてあまり関心がなく、病院に行くのも面倒だと思っている。	岐阜県	高校
眼鏡やコンタクトの度数があっていないのにそのまま使っている。	愛知県	高校
今年度は特に要受診でもコロナの影響もあり受診を強く勧めにくい。	愛知県	高校
経済的な理由で眼鏡を作ることができない。また眼科受診もしない。	愛知県	高校
①経済的理由で眼鏡を作る(替える)ことができない。②保護者が病院受診を拒否する(虐待に近い)	愛知県	高校
視力検査では、B.C.Dの生徒に対して勧告しています。特に今年度は受診率は下がりました。用紙の未提出者もいると思います。ただ、メガネやコンタクトの購入について、は難しいこともある可能性も考え、強く指導はできていません。	三重県	高校
※最終的に問題は解決しましたが…視力検査の結果を通知し、未受診の状態が続いていた生徒、就職する際に必要な書類の中で視力の項目も含まれており、書類提出期限のギリギリになって受診等したため、間に合わなくなるところだった。	三重県	高校
・貧困家庭では医療まで手がまわらないことがある ・通知文書が保護者に渡っているか不明	三重県	高校
メガネが壊れたまま修理していないが特に多い	京都府	高校
3年生で就職講座を受講し、視力矯正の必要性を感じる者が受診又は眼鏡等を作製する際以外ほとんど治療勧告を提出しない。	大阪府	高校
コンタクトレンズをインターネットで注文し購入しているため、眼科医の診察を受けていない。そのため、C・D判定で受診するよう指導しても、度数の調整ができないようである。	兵庫県	高校
学校での困難事例はありませんが、受診率がなかなか上昇しない現状があります。特に視力については、眼鏡店にて調整のみ行なう為、受診はしていない。	兵庫県	高校
授業に支障がないとの理由から、一度破損したままかけずに過ごしている。	和歌山県	高校
視力低下のまま、メガネも作成せず、部活動をつづけていて、飛んできたボールに気づかず眼にあたり眼球打撲となった。	香川県	高校
視力矯正せずに授業を受けている。	愛媛県	高校
メガネの度が合っていないが買い替えられない。(主に経済的理由)	愛媛県	高校
今回は身体測定の次期が遅く、眼科受診のチャンスが冬休みしかなかったこと。平日は学校を遅刻か早退しないと眼科受診は難しいことも考えられる(土曜日は模試がある)	高知県	高校
受診勧告に応じない	高知県	高校
このくらいの視力なら受診しなくてもよいと思っている本人・保護者がいる。受診結果を提出していない生徒もいるので、もう少し受診率は高いかもしれない	高知県	高校

視力検査の結果、受診した7名は1.2年生です。3年生は見えない状態に慣れて何度言っても行きません。他校では3年生になると自動車の運転免許を発行してもらえないから眼科に行くように言えばすぐに行っていました。視力が厳しい人にも免許出しているのでしょうか？うちの生徒は困ってないです。	高知県	高校
今回は身体測定の次期が遅く、眼科受診のチャンスが冬休みしかなかったこと。平日は学校を遅刻か早退しないと眼科受診は難しいことも考えられる(土曜日は模試がある)	高知県	高校
受診勧告に応じない	高知県	高校
このくらいの視力なら受診しなくてもよいと思っている本人・保護者がいる。受診結果を提出していない生徒もいるので、もう少し受診率は高いかもしれない	高知県	高校
視力検査の結果、受診した7名は1.2年生です。3年生は見えない状態に慣れて何度言っても行きません。他校では3年生になると自動車の運転免許を発行してもらえないから眼科に行くように言えばすぐに行っていました。視力が厳しい人にも免許出しているのでしょうか？うちの生徒は困ってないです。	高知県	高校
視力Bの生徒で本人が困ってないため受診をしてくれない	高知県	高校
視力低下による困り感がなく受診につながらない	高知県	高校
・アレルギーなどでコンタクトレンズが使用できないが、メガネを持っていないため対処できない。でも受診しない。・メガネ、コンタクトレンズの度の調整をなかなかしない。眼精疲労と思われる症状が出ているが受診しない。・時間がない(親も子も)、面倒くさいなどが理由で未受診のままにしている。	福岡県	高校
本人がメガネを拒む。必要性を感じていない。	佐賀県	高校
視力が低いのに、なかなか受診につながらない生徒は数人いるが、発達障害のある生徒は矯正受診もしないが、座席も前に来たくない、来れないため授業は理解できているのか心配である。	佐賀県	高校
今回の検診後の受診は、保護者さんに一任という形にしました。コロナの影響で病院へ行きたくないという人がいたのが理由です。	佐賀県	高校
今年度の視力検査は、コロナの影響もあり、本来は半日とって身体測定するところを、体育の時間を使って測定したため、検査時にメガネを忘れた生徒が多かった。	大分県	高校
矯正視力であるが現在の視力に合っていない生徒が多数いる。しかし今の眼鏡でも大丈夫と言って受診をしない。(本当にその理由もあるが、お金がかかるから今ので大丈夫と言っている生徒もいる)	沖縄県	高校
眼鏡等の度が合っていないのに(低下している)矯正し直してきていない▶大体は高3で車の免許取得のため直す。必要と思ったら直しています。	沖縄県	高校
D判定者。D判定でも受診していない生徒がほとんど。新型コロナウイルス感染症の流行により、受診をためらう生徒もいるが、本人自体に困り感がない生徒も多いように感じる。	沖縄県	高校
測定できない児童生徒が多い事。	岩手県	特別支援校
眼鏡を使用している高等部3年(1名)が、眼科を受診せずに眼鏡を新調し視力調整したケースがある。	秋田県	特別支援校
施設入所生徒が視力低下で受診し、眼鏡処方箋を書いてもらった後に、新型コロナウイルス感染症予防のため帰省が自粛となり、なかなか新しい眼鏡を作れなかった。	山形県	特別支援校
眼鏡が合っていないと思われるため、受診勧告をしても未受診のままになっている。	茨城県	特別支援校
1度眼科受診したが、眼鏡をかけるのが嫌で(耳介変形しているため)眼鏡を作っていない	茨城県	特別支援校
治療勧告を何度しても受診せず、進路指導担当と連携し、就職の条件として受診してもらった。	千葉県	特別支援校
不自由さを感じないため未受診と思われる	千葉県	特別支援校
支援学校なので、検査結果が出せない子どもがたくさんいます。学校での検査結果を一応家庭に知らせ、それに基づいて受診するかどうかは保護者におまかせしています	千葉県	特別支援校
知的障がいがあり、適切な眼科を見つけることができない。	東京都	特別支援校
知的障害など特性上受診し検査を受けること自体が難しいケースが多い	山梨県	特別支援校
盲学校のため、個々で主治医のもと経過観察しています。	長野県	特別支援校
病院に行っても待てない、診察や検査ができない場合がある。他の病気・疾病に保護者の心配、関心が向いている場合もある。少く見えないことより、その生徒にとってもっと必要な医療や治療がある場合もある。	愛知県	特別支援校

視力検査では、A・(A)以外の者を要受診としている。先天的な疾患で視力の低い児童生徒も在籍している。知的の特別支援学校のため、検査も集中力等その時の状況に左右されることもあり、日常生活で見え方に影響がなければよいと思われている家庭も多いように感じる。	三重県	特別支援校
障がい特性により受診を怖がり、パニックや奇声などで、保護者も連れて行くのを躊躇される。	三重県	特別支援校
特別支援学校という特性上、検査自体の理解度に差があるため、正確性に欠ける	三重県	特別支援校
客観的には見え辛いと思うが、本人が困っていないのか、受診につながらない。	兵庫県	特別支援校
医療機関での受診や検査が困難な児童生徒もおり保護者は受診の優先順位をつけられ眼科等は積極的に受診されないこともある	奈良県	特別支援校
視力検査について、視力以外の理解力や表現力の問題が影響して”B 以下”となることが多い。結果をお知らせしたうえで、日常生活での困難感と合わせて、保護者が受診の判断をしている。	山口県	特別支援校
正しい検査方法(5m 離れた位置からランドルト環もしくは3歳児健診用絵カードを使用した方法)での検査が難しい児童生徒がいるため、正確な視力が測定できていない。知的障害のある児童生徒。	山口県	特別支援校
本人が受診に協力できない場合と保護者が受診の必要性をあまり感じていない場合がある。約半数は受診していただいている。	愛媛県	特別支援校
新型コロナ感染予防のため受診を控えた例があった。	佐賀県	特別支援校
本校は年度途中で転出(前席校に戻る)する児童生徒が多いため受診状況の把握が難しいです。	長崎県	特別支援校
経済的な理由から積極的な医療機関の受診、眼鏡等の購入につながらない。	沖縄県	特別支援校
特別支援学校の幼・小学部の低学年は視力検査ができない子が多い。そのため、弱視等の早目のチェック等のためにも、気になる症状等のチェックとあわせて、2度眼科受診をすすめているため、要受診者も多い。	沖縄県	特別支援校
メガネをかけても視力が低いため受診する必要があるが、受診せず、メガネも作り直さない。座席を配慮しても本人が嫌がり見えにくいまま授業を受けている。	沖縄県	特別支援校
検診日に欠席。連絡しているが、その後受診しない	東京都	校種選択なし
視力 B では、なかなか受診までは進まない。(1回目は行ってもらえることも多いが。)	岐阜県	校種選択なし

耳鼻科具体的事例		
耳鼻科検診はできなかった。	北海道	小学校
症状が軽い、ほぼない等状況によっては受診しなくても良いと校医から伝えられています。	北海道	小学校
生活に支障がないため。	岩手県	小学校
学校医より、アレルギーの症状がある時受診。コロナで積極的に治療しなくてもよい。	岩手県	小学校
耳鼻科医院に行っても診察まで待つことができない。複数回受付はしているが診察にいたっていない。	岩手県	小学校
学校医より病名はついたが治療については症状がある時受診。といわれ、残るは2人は春先にならないと受診しないとされる	岩手県	小学校
受診勧告に応じず、耳鼻科校医との連携で養護教諭同伴受診した。	宮城県	小学校
何度受診、治療をお願いしても未受診のままとなっている。	宮城県	小学校
アレルギー性についてはシーズンをすぎればおさまるといったりで、通院しないケースもある。	宮城県	小学校
毎年聴力検査でひっきり、治療勧告書を配布しているが受診していない。(現在小5)本人も聞こえにくい自覚があり、時々聞こえていない時がある。※保護者の方とはお話ししていません。	秋田県	小学校
原因がはっきり分からないので、学校生活が不安	秋田県	小学校
耳垢塞栓で要家庭処置、とれない場合用受診の児童に処置をお願いしているが、家で処置した返事も受診した連絡も未だない。(検診後5回連絡しているが)	山形県	小学校
・外国籍の児童で保護者とのコミュニケーションがむずかしい。	茨城県	小学校
町内に耳鼻科医がおらず、検診は行っていない。	茨城県	小学校
血管腫があり、腫れてくるとにおいもひどく学校を休みがちなのに受診していない。	茨城県	小学校
・言葉の発達が遅い(ことに関係があるのではないか) ・発音が不明瞭	茨城県	小学校

受診はしていないが、既に診断名をもらっている	栃木県	小学校
●●市は全校耳鼻科検診はありません。	栃木県	小学校
アレルギー性鼻炎と耳鼻科検診で毎年言われ、受診をよく思わないご家庭もある。	栃木県	小学校
調力低下を放置していて、無視をしていると思われてしまって、友人関係が悪化してしまった。	栃木県	小学校
調力低下と耳垢塞栓が両方あるが受診しない	栃木県	小学校
中耳炎をそのままにしており、耳に膿がたまる病気、滲出性中耳炎になってしまい、その上チューブ装着処置を受け、ずれ等(入水時)困る	千葉県	小学校
鼻炎、中耳炎、耳垢でもなかなか受診せず、勉強に集中できない場面もあった	千葉県	小学校
小2から聴力低下を心配していた児童が現在小5になり、かなり学力が下がってきている(現在まで未受診)	千葉県	小学校
耳鼻科の受診については他科より受診率が低くなっている。今年は水泳授業がなかったために、学校生活においては特に支障なし	山梨県	小学校
未受診	富山県	小学校
耳の中に入れる耳鏡を怖がって、泣いてしまい検査にならなかった	石川県	小学校
聴力検査の結果、受診を勧めたが「コロナが心配」という事で受診を拒む事例があった	石川県	小学校
耳垢「家で取りました」との返答で受診していない方が2名いた	石川県	小学校
耳垢塞栓で勧告を出したが受診されず。	長野県	小学校
日常の音に不自由がないからと本人はいう。親は知っているが、行く予定なし。	岐阜県	小学校
「聴力異常の疑い」をお知らせしても、耳鼻咽喉科に行かない。	岐阜県	小学校
耳鼻科健診は内科健診で兼ねます。	愛知県	小学校
耳の形成不全の児童がいるが、コロナウイルス感染症を心配して定期的な通院を怠っている。	愛知県	小学校
聴力低下放置。	愛知県	小学校
補聴器を購入できない。お試し期間として、使用していた時期はあったが、その後、経済的に厳しい理由から、購入できずにいる。	三重県	小学校
・忙しさの理由で受診してもらえない。	三重県	小学校
聴力検査で要受診となった児童は、耳鼻科健診時に診てもらっています。	三重県	小学校
鼻炎と言われて受診勧告したが、水泳を授業が中止となったため、保護者が受診の必要を感じなかった。	三重県	小学校
鼻炎、アレルギー性鼻炎で今は、つらい症状がない。コロナの流行により病院受診を控えている	三重県	小学校
・聴力に関して、もともと聴こえのよくない児童は、受診に至らず。 ・特に今年度は、どの健診においても、コロナ禍ということもあって、症状がなければ、受診をしない家庭が多い印象だった。	三重県	小学校
病院受診のための交通費がなく受診できない。難聴の疑いがあるが受診しないため心配である	三重県	小学校
未受診はありますが困難事例はありません。	三重県	小学校
アレルギー性のものは症状がひどいようなら受診とのことで受診しなかった	京都府	小学校
耳垢塞栓	京都府	小学校
アレルギー性鼻炎で、ほぼ毎日健康観察時に「鼻水」と訴える。口呼吸をいつもしている。慢性鼻炎に移行する事例が見られる	京都府	小学校
そのままだが、通常登校の学習ができています。7人中6人は受診。感音性難聴、耳管狭窄など保護者がはじめて受診することことも多くびっくりされていた。	京都府	小学校
耳鼻科はすぐに受診されることが多い。受診されていないものは、アレルギー性鼻炎がほとんど	京都府	小学校
今年度はコロナを理由に受診したがらない人が多かったです。	大阪府	小学校
親の無関心	大阪府	小学校
聴力が低下しているが、未受診のまま。(他の検診も同様)	大阪府	小学校
耳垢塞栓を放置している。聴力検査の未受診多い。	大阪府	小学校
連絡しても受診しない。会話はできているので大したことがないと思っている様子(保護者が)	大阪府	小学校
普段から、入浴や着がえが難しい児童(ネグレクト傾向+本人はなかよし在籍)担任からも連絡をしてもらい、受診してもらえたが、その後も、耳垢はよくたまっている。	兵庫県	小学校
友だちとの会話や先生の指示を聞きのがしてしまう。友だちに「ちゃんと言って」と強く出るため、トラブルになることがある。先生も反応がわからない(きこえているかいらないか)	奈良県	小学校

耳鼻科は耳垢 15 名、アレルギー性鼻炎が 1 名で、耳垢はお家で取れる場合は受診しない。アレルギー性鼻炎は症状があれば、であるが受診済である。	和歌山県	小学校
上記と同じ児童。親は「聞こえている」と言います。しかし発音も不明瞭なので難聴の疑いがあります。本市は中学生まで子ども医療があるため、医療費の負担はありません。	和歌山県	小学校
以前からのり患なため、耳鼻科検診で新たに診断されるのはまれである。症状がひどくなれば受診するように伝えている。	和歌山県	小学校
耳垢栓塞、扁桃肥大 2 名共兄弟である(父子家庭)	和歌山県	小学校
昨年も聴力で受診勧告を出したが、受診されていない。子どもの病院に行く手間をおしんでいるという印象です。	山口県	小学校
鼻炎がひどいが継続的に治療しなかったり、未治療のために体調不良が続いている児童がいる。	香川県	小学校
鼻炎を放置して、鼻づまりによる頭痛を訴えて来室する	佐賀県	小学校
ほとんどがアレルギー疾患で、すでに受診済みの児童もいますし、未受診なのか、受診してもプリントを未提出なのか、いろいろなパターンがあるかなと思います。特に困っているという話はききません。	佐賀県	小学校
耳の痛みを訴えても受診しない。保護者が連れて行かない。	長崎県	小学校
鼻炎で鼻汁が常にありマスクが汚れる	宮崎県	小学校
耳鼻科を受診しない。	沖縄県	小学校
眼科と同様、症状が治まった場合も行っていない。難聴が以前からの場合も行っていない。	沖縄県	小学校
経済的な理由でメガネを作成してもらえない。座席を前にしている。	北海道	中学校
毎年同じように要受診となっているが受診していない。	岩手県	中学校
扁桃肥大で主治医から手術を勧められているが保護者は不要だと判断している様子です。またコロナ感染症への心配もあり、本年度の受診を見送ったと連絡があった。	岩手県	中学校
コミュニケーションに課題がある生徒だが、保護者が難聴だからと向き合おうとしない。	岩手県	中学校
難聴で受診して補聴器をつけることを指導されているが、つけていない。	岩手県	中学校
家庭で経過観察をしている状態である。	茨城県	中学校
生まれつき難聴の生徒だが、一度も受診結果を提出したことがないので、どのくらい聞こえないのか、反対の耳は正常なのか知りたい。	茨城県	中学校
ひとり親家庭	栃木県	中学校
視力検査よりは判定された生徒は少なかったが、受診率が低い。耳鼻科:44.4%	栃木県	中学校
慢性鼻炎、アレルギー性鼻炎の制度は、検診が「つらければ受診」としているため、全員が受診していません。	石川県	中学校
未受診者は先天性のため把握済	石川県	中学校
休業中、ゲームをヘッドホンをつけてやっていたようで、両耳の聞こえにくさがあった。親は仕事で忙しいため受診につながらない。	長野県	中学校
何度も受診を勧めたが、必要感を感じていただけなかった(聴力低下の生徒)	長野県	中学校
アレルギー性鼻炎。受診していない。	長野県	中学校
聴力検査で両耳とも聞こえにくさあり→再度保護者へ受診をお願いするも未受診	長野県	中学校
(困難例ではなく現状です)アレルギー疾患がほとんどで、市販薬で様子みる家庭が多い。	長野県	中学校
アレルギー性鼻炎:症状が強くなってきたら受診する。	岐阜県	中学校
本人は聞きづらいつと自覚しているが、母親が病院へ連れていかない。	岐阜県	中学校
2月に検診が終わった学年は未定。他は OK.	愛知県	中学校
聴力低下で耳鼻科受診し耳垢塞栓の治療を始めたが、薬による吐気で中断し、そのまま放置されている。	三重県	中学校
難聴のため補聴器をつけているが、壊れていたり、新しいものが必要でも購入の手続きがしてもらえない。定期受診もしていない	京都府	中学校
多分ですが、心因性難聴(強迫性障害があるので)と思われます	京都府	中学校
一側性難聴があるが、受診しても治らないのでという理由で定期の受診をしてもらえない	京都府	中学校
市内の耳鼻科医が少ないため耳鼻科健診は実施していません	兵庫県	中学校
学校での困難事例はありませんが、受診率がなかなか上昇しない現状があります。	兵庫県	中学校
複数回、受診(再検査)をお勧めしたが、生活の中で聞こえにくさを感じていないため、受診されなかったと考察している。	山口県	中学校
日常生活に支障はない	愛媛県	中学校
アレルギー性のものは、症状が出た時に受診する生徒が多い。	福岡県	中学校
困り感がないので受診をしない。	長崎県	中学校

・中1聴力検査、左耳反応なし(2020年4月) ・耳鼻科検診で医師による確認(2020年6月) ・2017年に受診(左耳完全に聞こえていない)精密検査時に通院がないため、診断名はついていない。今年度も受診なし。	長崎県	中学校
未受診ではないのですが、離島より本土の耳鼻科で補聴器を購入、調整しているため、すぐの対応は難しく、補聴器の医療機器承認待ちのため不自由な期間が長くなってしまった。新しい補聴器は他の音をひろってくれるので集中力が欠けることもある。	長崎県	中学校
視力と同様、困難事例にはつながらないが未受診の生徒はいる。	宮城県	高校
アレルギー性鼻炎であるが、症状がひどくないということで受診しなかった。	秋田県	高校
耳鼻科検診は未実施、聴力検査は実施した者の受診勧告していないため不明	栃木県	高校
精密検査に行かない。経度難聴と診断されたが、詳しい検査をしていない	石川県	高校
検診が終わってまだ日がたっていないため未受診	長野県	高校
中学で受診したので高校では必要ないと思っている。(聴力の軽度難聴、日常生活での困り感なし)	岐阜県	高校
耳の聞こえが悪くなる程耳垢がたまっているのに放置している。	愛知県	高校
健診そのものに感染リスクがあるので高校においては特に耳鼻科健診は必要ない。要受診も少なくほとんどがアレルギー性鼻炎でかかりつけ医がいる状況であるため。	愛知県	高校
アレルギー性鼻炎で症状を訴え受診を勧めるが、市販薬で症状をおさえている生徒も多くいる。	愛知県	高校
聴力検査の結果、異常ありの通知を出していたが受診せず就職に必要な書類の提出期限に迫ってきた中でようやく受診した。	三重県	高校
聴力との関係は不明だが、生活習慣の乱れあり	大阪府	高校
学校での困難事例はありませんが、なかなか受診へはつながらない現状があります。	兵庫県	高校
友人関係のトラブルとなった。(都合の良い時だけ聞こえていないフリをしているなど言われ)	奈良県	高校
検診はしてません。	愛媛県	高校
受診の必要性を感じていない	高知県	高校
「耳が痛い」「聞こえにくい」と訴えるが受診を勧めても受診していない	高知県	高校
本校は約7割が寮生活を送っており、冬休みに治療を促すようにしたが、従来のように長くなかったため受診できていないケースがほとんどだった。	大分県	高校
聴力よりも他に優先する課題が多く、詳しい検査をすることが出来ていない。	北海道	特別支援校
アレルギー性耳炎の疑いのため。	宮城県	特別支援校
保護者が病院受診の習慣がない。担任が受診するよう保護者に勧め、耳鼻科を受診したが、本人が診察を嫌がり診察できず。別日に違う病院で診察してもらった。	宮城県	特別支援校
耳垂れがひどいが、病院受診への抵抗が強く、受診先を探している。(保護者は全身麻酔は避けたいと言っている)	千葉県	特別支援校
今年度はコロナ感染の関係で受診を控えた家庭が多かった	千葉県	特別支援校
知的障がいがあるため、耳鼻科の治療が受けられない。知的障がいがある子の受診について理解を得られない耳鼻科がある。	東京都	特別支援校
受診に対する拒否感が強い、過敏などがあり、日常的な耳掃除ができないなど耳鼻科に関する対応はハードルが高い	山梨県	特別支援校
眼科の理由と同じ。	愛知県	特別支援校
習慣性扁桃炎。外国籍の生徒で受診→手術の予定があったが急遽キャンセルし、その後受診していない。	愛知県	特別支援校
保護者が医療機関につれていくのが難しい。特に耳鼻科受診は器具への感覚過敏・不安が大きく、学校での検診でも事前に練習をして、当日も耳鼻科医さんに非常に協力いただいている。	三重県	特別支援校
障がい特性により受診を怖がり、パニックや奇声が出て、保護者も連れて行くのを躊躇される。	三重県	特別支援校
特別支援学校という特性上、検査自体の理解度に差があるため、正確性に欠ける	三重県	特別支援校
耳垢栓塞を放置していて聴力が低下している。	兵庫県	特別支援校
耳垢栓塞の処置ができない。耳鼻科受診が困難で耳垢栓塞がなん年もそのままになっており、耳の疾病の有無がわからないままになっている	兵庫県	特別支援校
眼科と同様症状がひどくなればやっとならうと受診される	奈良県	特別支援校

正しい検査方法(オーディオメータ使用)での検査が難しい児童生徒がいるため、正確な聴力が測定できていない。耳鼻科検診も恐怖心、警戒心で受けられない児童生徒がいる。知的障害がある児童生徒。	山口県	特別支援校
状態の悪化が見られた場合、保護者へお知らせすると、ほとんどは受診してもらえる。	愛媛県	特別支援校
耳垢栓塞を放置していて、聞こえていない時がある。	福岡県	特別支援校
「耳垢柱寒」の診断で、保護者が受診の必要性をそこまで感じていなかったこともあるのかもしれませんが。	長崎県	特別支援校

その他分野事例(内科・心臓検査・尿検査・皮膚科項目・運動器健診など)【抜粋】		
相談や困難は感じていないが、肥満の子が増えたように思える。	北海道	小学校
医師からは「肥満」との指摘はされない(医師が言わないので異常なしということになっているが、ローレル指数は明らかに肥満)がコロナ臨休後に肥満の子がさらに太っていた。	北海道	小学校
心臓健診で要受診だが受診勧告に応じない。4年生の心臓健診で医療機関の受診が必要だと受診勧告が来ていたが、約1年半受診していなかった。その間、保護者と2度面接を行って受診をすすめあが、親の仕事の都合や家のこと、本人が欠席したくない(皆勤賞をとらせたい)等の理由で、受診できない期間が長くあった。ようやく5年生の夏に受診していただけた。	岩手県	小学校
要受診のため、何度も治療を勧めるが、なかなか受診に至らない。	岩手県	小学校
家庭の衛生状態が悪いため、アトピーが悪化しているが、病院受診せず家で軟膏を塗るなどしていない(病院受診には、経済的な問題が関わっている)(母子家庭、父子家庭に多くみられる)。	岩手県	小学校
アトピー悪化しているが、保護者が無関心や家の都合を理由に受診しない。肌をかくすため夏場、長袖長ズボンを脱ぎながら熱中症が心配になった。プールも好きだが入りたくないというなど、学校生活に支障あり。副校長、養教、担任から、繰り返し家庭へお世話をし、ようやく受診。しかし通院が継続せず、悪化と改善を繰り返している。	岩手県	小学校
心疾患の可能性を指摘されているが、受診に至らない。	岩手県	小学校
家庭の事情もあり、SSWも介入するが受診していない。	岩手県	小学校
市で行っている生活習慣病予防検診対象(肥満度30%以上)にもかかわらず「コロナが心配なので受診控えます」といって受診しない。	岩手県	小学校
心臓病の既往があり、健診で心雑音が確認されているのに何年も見受診のまま。アトピー性皮膚炎で通院もしているが、湿疹が改善しない。	宮城県	小学校
運動不足による肥満と思われる児童が、高学年男子に増えた。登校しぶりの児童が、今までも傾向はあったものの重症化した。	宮城県	小学校
高度肥満の保護者に受診を勧めているが、全く無関心な様子。市の保健師とも連携し、アプローチしているが進展なし(肥満のほか、中耳炎、虫歯も通院・治療をしていない)	宮城県	小学校
肥満度が高くても、血液検査のみで終わり、何の改善にもならない。また、肥満度が年々上昇。	宮城県	小学校
養育放棄の要素の強い低栄養。	宮城県	小学校
時々、胸の痛みを訴え来室する(保護者にも様子を伝え、病院受診を勧めるが、「大丈夫そうです」と受診しない)	宮城県	小学校
低身長児童の受診のお知らせ。学校医と相談したうえで、肥満度40%以上の児童11名に受診のお知らせをしましたが、受診報告が学校に届いたのは2名のみです。低身長については対象児童4名のうち、5名は定期通院中ですが、他2名は未受診です。	宮城県	小学校
高度肥満児の保護者の協力がなかなか得られない。一度、病院受診をしてもらったが、血液検査で問題ないとわかったのか、今年度未受診。	秋田県	小学校
コロナのステイホームによるえいきょうで体重の増加がみられ、健康相談、保健指導の案内を出したが、同意する家庭がいなかった。	秋田県	小学校
毎年のごと、という意識なので保護者に受診する気がない。	山形県	小学校
心電図検査で要精検となったため、受診をお願いしたが、何度も言ってもその結果を提出してくれない。	山形県	小学校
肥満度が高く受診を何度も勧めているが受診に応じない。	山形県	小学校
高度肥満で受診を勧めたが受診しなかった。2名のうち1名は他の疾患で受診し経過をみてもらっているからとのこと。もう1名は、昨年受診したから…とのこと。	山形県	小学校

5年女児、肥満度 89.2%、BMI34.0 の高度肥満と、6年男児、肥満度 51.1%、BMI26.8 の高度肥満にも関わらず受診せず、年々肥満度が上がっている。そのため、体育のマラソンでその児童だけ快走できないため、泣きながら嘔吐していた。保護者と話をしても、「大丈夫なので」との返答のみ。	山形県	小学校
肥満についての保護者の意識が低い	茨城県	小学校
低身長 of 疑いで受診勧告をしたが、受診に応じない。	茨城県	小学校
尿三次検査に行かない、定期検査を何度か延期している。例 1) 尿検査で潜血。病院での精密検査を勧めたが、親に持病があり病院でコロナにうつるとこわいので行かないとのこと。この児童は一次、二次とも生理にぶつかっていたので、そのための潜血と思われるが、他の病気の可能性も 0 ではないと伝えた。例 2) 心臓の管理指導表がある児童。定期受診の頃にコロナが拡大し、行きたくないとのことだったので、主治医に相談してもらった上で延期を決めた。延期した日(6 か月後)も拡大中で、まだ行けていない。(3E の児童)-2 名	茨城県	小学校
・高度肥満に加え、抜毛もみられたため何度か受診を勧めたが、放置の状態である。・歯科検診で欠席だったため、保護者に校医の医院にて検診を受けるよう依頼したが、行ってもらえない。	茨城県	小学校
肥満度 120% となり、受診勧告をしても、受診しない。	茨城県	小学校
色覚検査で、色覚異常が疑われる児童が見えると思われる数字なども見えず、色覚以前に LD などの学習障害が疑われる児童がいた。(ちなみに、正常・異常どちらにも同じように見えるものが見えておらず、まったくちがうことを答えた)	茨城県	小学校
尿検査で糖が+。 ・肥満、やせ…病気の可能性があるという危機感がうすい。肥満や、やせで病院にかかるという感覚があまりない。養教や保健センターの保健師との面談をすすめても積極的な保ゴ者は少ない。・尿検査…くわしく検査をしたことはないが、家族性のもので体質だと思うとのことで、なかなか受診にいたらない。具体的な症状もなく、本人も保護者も困り感がないため難しい。体重が急激に増えた後、欠席が増えた児童がいる。	茨城県	小学校
欠席の場合、校医の協力で病院で実施しているが、長欠の児童が受診しない(今までは長欠であっても受診できていた)	茨城県	小学校
脊柱側弯症検診において要受診であるにもかかわらず、未受診で経過し、保護者への声かけが難しい。(何度か受診のお勧めをした)	茨城県	小学校
予防接種の未接種。副作用が出るという理由で BCG 未接種。学校医から勧告を行い、担任を通じて家庭へ連絡をしたが、主治医との相談で接種については今後検討することになった。	茨城県	小学校
低身長 of 疑い	茨城県	小学校
高度肥満の児童だったが、学校医からも心臓にも負担がかかり危険とのことで、毎週保護者へ受診を促すがコロナを理由に受診せず。→別の症状で受診したところ、肥満が原因とのことでやっと入院治療を行っています。(現在)	茨城県	小学校
家の方がなかなか仕事を休めず、尿検査(精検)に行ってもらえなかった。4~5回は電話をしたが、行ってもらえない。	茨城県	小学校
尿潜血で(E可・管理不要)年1回の定期検診、管理指導票の提出が必要だが、電話連絡等をして受診しない。コロナ予防と答えるが、連れていってくれるのが面倒そうな様子がある。	栃木県	小学校
心臓健診にて要精密検査となったが、学校は速やかな受診を促しているが応じない。	栃木県	小学校
心臓の精密検査受診のお願いをしているが受診しない	栃木県	小学校
重度のアトピー性皮膚炎だが、保護者のこだわりがあり、手作りのクリームで対応している。受診はしていない。かゆみ・ひび切れがひどい。	栃木県	小学校
学校心臓健診で精検対象となったが、何度か受診を依頼しても受診しない。	栃木県	小学校
肥満で受診勧告書を出すと、きちんと受診してくれるおうちは改善傾向にあるが、受診しないおうちは維持・増加傾向にある。	栃木県	小学校
脊柱側弯が疑われるが未受診	栃木県	小学校
高度痩せだが、受診しない。	栃木県	小学校
毎年尿検査で要精検となるが、受診しない家庭がある。	千葉県	小学校
尿検査で要精検になったが、いまだに受診しない。本人の体調は良好ではあるが、家庭の状況から受診に至らず、心配である	千葉県	小学校
コロナが落ち着いたら受診をすると考えていて、受診しないこと	千葉県	小学校
食物アレルギーがあるが、受診しない。コロナウイルスがこわくて、食物アレルギーがあるが、主治医を受診しない	千葉県	小学校

低身長と以前から診断されているが未受診のまま	千葉県	小学校
脊柱側弯症管理中の者。主治医の「経過観察」意味を“受診の必要なし”と間違って解釈し、定期検診の連絡後に苦情があった。また、その後はコロナ感染予防のため受診しないと連絡あり	千葉県	小学校
医療での定期的な健診を受診せず、学校で不調を訴える	千葉県	小学校
身長が著しく低く(2SD以下)であるにもかかわらず受診しない	千葉県	小学校
不登校の児童でほとんど検診を受けておらず、一度受診をすることをすすめたが受診していない	千葉県	小学校
チェックした2名は兄弟で、階段ののぼりおりなど日常生活にも支障が出てきており、毎年お手紙を出しているが、未受診。体育も実施できない種目がある。	千葉県	小学校
困難事項はありませんが今年度は未受診が多いです(治療勧告も一度だけで呼びかけもしなかった為)	東京都	小学校
糖尿が出ているが、受診してもらえない。	東京都	小学校
就学直前に他県から引越越し、入学した1年女児。手洗い回数が増え(コロナ禍で)、アトピーでゴワゴワの手が、パッキリ割れて痛む。本児の話では、親が薬をぬらないことにした。ばんそうこうもしない。と言っている。	東京都	小学校
肥満度-28%の児童(小6・男子)。るいそうがひどい状態なことから内科受診を勧めたが保護者の同意が得られなかった。	東京都	小学校
増加ではなく高度肥満のため、生活習慣病検診の受診勧告をしても受けずにいる児童がいる。	東京都	小学校
暴力・暴言がひどい。学習に全くついていけない。	東京都	小学校
暴力、暴言がひどい。 学習に全くついていけない。	東京都	小学校
尿検査で糖が4+だったが、精査勧告してもなかなか受診してくれず、体調の悪い日が続いた。	東京都	中学校
新型コロナウイルス感染症での休業期間の影響もあるのか、不透明な部分も多いが、複数の原因があり、児童が学校に来られない。受診勧告するものの家庭でのアクションはない。	山梨県	小学校
尿潜血でも受診されない	富山県	小学校
県外(東京)の大きな病院で、心臓病の定期的な検査・管理・治療をしている児童については、受診の時期を感染状況に応じて延期するなどの措置がなされている。	富山県	小学校
・心疾患による定期受診をコロナの関係で受けにくくなっており、1年以上未受診となっている。 ・休校期間で肥満度が急増化した児童がいる。→1月の体位測定でも3カ所で5%以上の増加がある。	富山県	小学校
高度肥満により受診のお知らせを渡すが、未受診である。	石川県	小学校
困難事例まではいかないが、肥満児童の割合が増えている	石川県	小学校
不登校の児童でたまに登校した親子に声掛けして身体計測すると、成長曲線の異状が見られ、受診勧告したが応じてもらえない。健診(内科・歯科)を学校で受けられない不登校の児童に病院で検診を願ったが応じてもらえない	石川県	小学校
休校中に体重減少し、その後も減り続けている児童が1名いる。保護者に面談したが高度やせまで進行してしまいようやく入院した	石川県	小学校
高度肥満、う歯の放置。兄妹で家庭に困難があり、受診がむずかしい	石川県	小学校
低身長の疑いなのに受診しない。担任からも連絡し、受診をうながしたが、受診しない	石川県	小学校
アトピーで定期的に受診し、塗り薬ももらっているのに、本人まかせで薬を塗らないことが多く、悪化をくり返し、かゆくて授業にも支障をきたすことがある	石川県	小学校
貧血があり再三受診をすすめたが受診しなかつた。	長野県	小学校
心電図検査、再検査対象にも関わらず、再三担任より受診をお願いしているが未受診。	長野県	小学校
心臓病経過観察者2名 保護者の希望で受診延期	長野県	小学校
貧血傾向と言われたが困ってなくて受診していません	長野県	小学校
肥満度が高い、高身長 ・肥満度が70%を越えているのにもう何年も受診していない。 ・高身長で思春期早発症が疑われるが、何度受診を勧めても受診しない。	長野県	小学校
心電図検査で要精検となった児童の保護者に受診勧奨したが受診をしてくれない。	長野県	小学校

・低身長にて勧告を出したが、受診されていない。 ・健診欠席され、受診を勧めたが未受診。 ・尿検査で潜血があり勧告、電話連絡、紙面でも繰り返し伝えたが受診されていない。	長野県	小学校
肥満傾向児の体重増加が大きい…。 登校しづり児童が増えたり、生活リズムがくずれてしまったりする児童もいた。	長野県	小学校
色覚異常疑いの児童が受診していないと思われます。	長野県	小学校
低身長の疑いで何度も受診を勧めたが、兄も同じ様子だったが、今は問題ないため、弟本人も問題ないと言われ受診していない。	岐阜県	小学校
尿検査で糖で要受診となり、何度か受診を促したが、忙しさを理由に受診されないのが心配である。	岐阜県	小学校
心室性期外収縮の所見があり、受診勧告したが、三度程声掛け、電話連絡し、やっと2月に受診してくださった。	岐阜県	小学校
担任から保護者に「体をかゆがっている」と伝えているが、受診はしていない。	岐阜県	小学校
コロナ感染を心配し受診をされない。	岐阜県	小学校
不登校の児童で、尿検査の結果から医療機関での精密検査等が指示されているが、家庭の用事を優先され、なかなか受診してもらえない。	岐阜県	小学校
ゲーム、ユーチューブなどネットがらにみよる生活の乱れにより(昼夜逆転、睡眠不足)、不登校傾向になっている子、ゲームでの友人間トラブルで心のケアが必要な子もいる。	岐阜県	小学校
市の福祉課にも連絡してあるが、不登校のため健康診断が受診できない。(明らかに受診が必要ではない)母子家庭であり、保護者も心が不安定であるため、日常生活も心配。	岐阜県	小学校
市で行っている「生活習慣病予防健康診断(血液検査)」で「要医」と判断された児童のうち1名が未受診である。	岐阜県	小学校
昨年度に比べて、肥満の児童が増えたため、学校での生活・運動を指導している。	岐阜県	小学校
内科検診で心雑音があるのに受診せず1人、心臓管理票があるのに定期受診せず1人→この2人は兄妹。親に何度も受診を促すが受診せず。	岐阜県	小学校
親が「次男が特別支援学校の健康診断を受けない」と言ったので、三男四男の小学校での健康診断を受けません。と言われた。子ども相談センターも知ってみえるケースです。	岐阜県	小学校
コロナ関係で定期受診を控える方もいました。受診までに時間がかかったこともありました。	岐阜県	小学校
喘息の悪化	愛知県	小学校
一次の尿検査の結果(糖+)を知らせたが不登校で保護者ともなかなか連絡がとりづらく受診してもらえていない。	愛知県	小学校
尿検査で毎年異常ありとなっているにも関わらず、受診勧告に応じない。	愛知県	小学校
不登校、ネグレクト傾向のため、学校健診さえ受けていただけない。	愛知県	小学校
腎臓に疾患があるが、不登校により検査できず。家庭より2回予約をしたが結局受診できていない。	愛知県	小学校
今年度の検診で初めて肥満となったわけではないが、中等度だった児童が高度肥満になって、しかも受診しない。「肥満」だけでは受診しない。	愛知県	小学校
尿検査で陽性反応が出ても未受診の状態が続いている。	愛知県	小学校
心雑音。高度肥満の児童に対して、お知らせや、保護者に直接話しをしているが、受診していないのが現状である。	三重県	小学校
アトピーの児童が受診できず、顔がひどい状態である。特別支援の児童であり、学習に集中できず情緒的にも不安定な状態がつづいている	三重県	小学校
親の仕事がとても忙しく、子どものことに手が回らないため未受診のままになっている→SSW 介入案件	京都府	小学校
心臓検診において、家族歴より要精検と言われ、一年を通して何度も受診をすすめたが、未受診である(2名)	京都府	小学校
体重測定の結果、明らかな肥満(肥満度 80%)の児童であっても内科検診時に「肥満」と言われなかったため対応に困っている	京都府	小学校
困難という事ではないが、要精密検査の結果を渡した1年生が未受診である。暫定で制限の必要がないと出たので緊急度が低いと感じたのかコロナで受診をためらわれているのか、何度か促したが再度伝える	京都府	小学校
保健室登校の中には、コロナ関係による生活リズムの乱れや遊びや運動不足、人とのかわりが少なくなったことで、メンタル面に不安定さを感じたことから、おきたものもある。教室の雰囲気の変化し、乱れたクラスも出てきた。心臓検診の精検が次年度になったこと。2年の夏休みまで待つことに！	京都府	小学校

保護者の仕事の都合がつかないという理由で、何度勧告しても受診してもらえない。心臓の経過検診が受けられず困っている	京都府	小学校
コロナにより、4・5月の家庭内での生活リズムのみだれから運動不足などにより肥満児童が増えた。ゲーム等にもよると思われる。	大阪府	小学校
・コロナ不安で病院に行かない(2名)・不登校の児童の休んでいる理由が、コロナで自粛期間中に昼夜逆転をしまい学校に来られなくなっている児童がいる。自粛中に人と会うのが怖くなった児童もいる。心臓検診定期健診を未受診のまま	大阪府	小学校
保護者がアトピー性皮膚炎の治療をきちんとせずにかゆみを我慢している(薬を持って来て、保健室でぬってほしいと言う)。(家庭では薬をぬっているというが・・・)全身に出ていてよくない	大阪府	小学校
元々肥満気味の児童であったが、休校中に体重がさらに増え、足に負担がきている。食生活も外食が多く、受診勧奨を毎年出しても反応がない。	大阪府	小学校
不安が残る	大阪府	小学校
保護者が受診を拒否	大阪府	小学校
尖足歩行で足の痛みを訴えているが受診していない	大阪府	小学校
心臓の生活管理指導表を持っている児童の定期検診が先のばしにされている。	兵庫県	小学校
低身長の子どもの増加	兵庫県	小学校
コロナ休校明けに肥満度がUPした児童がすごく増えた。特に40%以上の要受診の児童には通知を出したがなかなか受診してもらえない。コロナ禍で緊急性がないと判断されているように思われる。	兵庫県	小学校
臨時休業による運動不足や過食で肥満が増えた。	兵庫県	小学校
低身長:ホルモン異常のうたがい	奈良県	小学校
コロナ禍なので、病院に行くことを嫌がる親御さんもいらっしゃいます。長期休業中の生活の乱れからか、肥満傾向児童が増加しています。(コロナで外出も出来ていないので)	和歌山県	小学校
気管支炎疑い1名、成長曲線4名、運動器3名、側わん1名で9名要受診となり、全員受診治療検査等を受けた	和歌山県	小学校
・不登校ぎみの児童が(コロナ休校後)からほとんど学校に来ず健診を全く受けていない。(保護者には連れて行って頂く様に文章を出している)	和歌山県	小学校
・尿検査で蛋白(+)と学校で初めて結果が出たが、体質だからと言って受診しない。・乳歯のう歯が8本あるが抜けるからと言って受診しない。	和歌山県	小学校
休校期間中、もともと肥満の児童のさらなる体重増加が多くみられた。	和歌山県	小学校
尿(±)→第一・第二次とも(±)のため、「受診のおすすめ」を配布したが、保護者からの返答はなかった。	和歌山県	小学校
姿勢不良の児童の増加	和歌山県	小学校
何年も低身長、側わんで勧告を出すのが受診されない。不登校児童の成長曲線が異常だが、母親に説明しても、受診されない。	山口県	小学校
コロナ禍でさらに肥満度が↑、肥満度が80%越のため、保護者に受診の必要性を直接指導したが、行っていない。	山口県	小学校
高度肥満の児童が体重増加し続けており、家庭での生活習慣が改善されない。担任より相談があり、保護者と面談を行う。	山口県	小学校
肥満(肥満度87.4%)による体の痛みや尿もれがある児童が、保護者に通知しても受診につながらない。	山口県	小学校
・心臓(継続管理者を含む)、腎臓(尿)、脊柱、については、全員精密検査を受診しています。	山口県	小学校
心臓検診 定期検査のみで運動制限がないので、精密検査を受診していない	香川県	小学校
心電図異常があり、定期検診を受けてもらいたいが病院へ行ってくれない。	香川県	小学校
・心電図検査結果から精密検査を指示されているにもかかわらず、受診勧告に応じない ・小児生活習慣病予防検診の結果、定期的に受診していたが、コロナ禍のため受診を見合わせている。	香川県	小学校
ネグレクトを疑う家庭や、兄弟が多くて食事をきちんと食べられない家庭が多く、学校が休校になったため給食がなくなり、体重が減った児童が多かった。休校中、学校で預かっていた児童にメロンパンだけとかチョコチップパンだけしか昼食用に持ってきてない児童がいた。以前から長期休業あけの身体測定で肥満傾向児はさらに肥満度が上がり、標準ややせ傾向の児童の中に体重減少している子が多い。不登校傾向の児童・生徒の増加	愛媛県	小学校

校医健診で肥満と言われ、医療への受診が必要と判断されている児童からの相談がありました(体型、コンプレックス、運動しにくい等)	高知県	小学校
学校で個別指導をおこなっても、食生活、運動など肥満を改善していくためには家庭の協力が必要だが、あまり理解を得ることができず、投げかけていくのも難しい。	高知県	小学校
肥満でかかりつけ医に上限体重を決められているのにも関わらず定期的な通院はしておらず、学校で気を付けて体重を測ると上限体重を超えている	高知県	小学校
肥満児童の保護者から体重増加は気になるが受診の必要があるのかとの相談があった。	高知県	小学校
不登校の児童。保護者は協力的だが、本児が受診を拒む。	高知県	小学校
授業に集中できないほどアトピーがかゆく、皮膚もただれていた。保護者に受診勧告を何度もしているが、受診につながらない。高度肥満児で保護者に連絡しても話ができず、面談もできず受診につながらない。	高知県	小学校
心雑音のため受診を勧めているが、何年にもわたり未受診のままでsる。機能性が多いが確認のため一度は受診を…と伝えても難しい。	佐賀県	小学校
高度肥満の受診指示を行っても保護者の放任により受診しない。3年目になるが、これでいいと言っている(1名)。	長崎県	小学校
相談はないがアトピーがひどく受診を勧めているが全然受診されない。来室したときワセリンを塗布している。	長崎県	小学校
「高度肥満」で受診をすすめている者で、まだ受診していない者は、時々学校を欠席する。教室内で落ちつきない行動をする者もいる。	宮崎県	小学校
肥満がすすんでいるが、受診しない。 皮膚症状がひどいが、なかなか受診や手当がされない。 虐待やネグレクトによる相談や養育の困難さを訴える保護者の増加。	宮崎県	小学校
心電図検査にて要受診児童。保護者が理解力不足で何度受診をお願いしても受診にいたらない。	沖縄県	小学校
心電図検査で要精検と通知したにも関わらず受診してくれない	沖縄県	小学校
不登校まではいきませんが、登校しぶりが増えました。	沖縄県	小学校
心電図検査で受診勧告対象になったが受診しない。	沖縄県	小学校
心雑音があるにも関わらず受診勧告に応じない	沖縄県	小学校
脊柱側弯の疑いが75名中10名くらい出されるが、年1回の経過観察でよさそうでもある。一度は受診しても、次の年は受診しない場合も。	沖縄県	小学校
皮膚の乾燥で、全身うろこ状に白い粉がふいており、本人・周囲の児童からも訴えがあるが、大人になれば治ると受診しない。	沖縄県	小学校
肥満度の高い児童に受診勧告しているがなかなか受診してくれない・・・	沖縄県	小学校
要精密検査の未受診。特に心臓検査において要精密検査の未受診が心配である。複数回の受診おすすめはしているが、受診に至らない。(例年未受診がいる)	北海道	中学校
健診では異常なしだったが・・・	北海道	中学校
脊柱側弯症検査が今年度はなくなりましたので、1名未受診です。	北海道	中学校
心臓健診で要精検となっているにもかかわらず受診していない。担任を通じてお願いしても状況変わらず。	北海道	中学校
内科健診で貧血を指摘されたが、様子を見るのが続き、具合が悪くなるのが数回あり、来室している。	北海道	中学校
前記入生徒、発熱・体調不良による欠席も多いし、出席時にも体調不良を訴えて保健室で休養多い。家庭の知識不足も考えられる。	北海道	中学校
心理的負担からの拒否。	岩手県	中学校
不登校生徒は健診を受けさせるのが困難なため、未受診の項目が多い。健康管理上、心配なところもある。尿検査結果で要精検だが、保護者に伝えても受診する気がない。	宮城県	中学校
低身長:本人は受診したいのに、母の都合で受診のタイミングが1年遅れた。本人は鬱のようになり不登校となっている。	宮城県	中学校
尿糖・尿蛋白が高値だが、本人の拒否感が強く受診できていない。	宮城県	中学校
困難事例はないが、不登校生徒がやや増加。	宮城県	中学校
尿精査の未受診1人	秋田県	中学校
肥満の人数は増えていないが、特定の生徒の肥満度が、非常に高く、減少しない。	山形県	中学校
尿検査で、糖、蛋白の異常があるにもかかわらず、なかなか受診してもらえなかった。(3か月後に受診した)。不定愁訴で頻回来室。	山形県	中学校
心電異常の生徒、なかなか受診できない。	山形県	中学校

まだ市から取りまとめの結果が届いていないため、分かりません。	茨城県	中学校
以前よりも心の問題の程度が重くなっている気がする	茨城県	中学校
受診勧告をしても、かかりつけ医へ相談済であったり、保護者の主観で、または本人の困り感がないと受診につながらない。アトピー、皮フ炎、ニキビ、扁桃肥大など。あるいは、受診や治療をしても報告がない。報告を呼びかけても、徹底しない。様々な事情があり、深く踏みこめない。	茨城県	中学校
本人が腰と膝の痛みを訴えており、脊柱側弯症検診でも要受診となったが、受診しておらず、膝が痛くて遅刻するため、担任や学年主任が保護者へ連絡するが、受診していない様子	茨城県	中学校
肥満度が100を超えていたが、本人・家族ともに受診の必要性を感じていなかった。(両ひざが痛い、体育に行けないなどの来室が多かった。)	茨城県	中学校
結核蔓延国から来たが、X線検査を受けていない。	茨城県	中学校
ぜんそくの悪化	茨城県	中学校
高度肥満の生徒が昨年よりも数値が高くなっている。軽度肥満も少し増えている。	茨城県	中学校
新型コロナウイルス感染症の恐れ	茨城県	中学校
心臓健診の結果、要精検となっているが、コロナへの感染の心配があり、受診できずにいる	栃木県	中学校
高度肥満の判定で要医療であるにも関わらず、受診がない	栃木県	中学校
脊柱側弯症で「1年後受診」となっているのに受診しない	千葉県	中学校
脊柱側弯症は、小5～未受診(現在中2) 在籍の15%が不登校傾向の学級がある 全校の12%が肥満(多い)	千葉県	中学校
尿検査3年間精検放置、個人面談時に保護者に伝えても効果なし	千葉県	中学校
尿検査で血尿、以前からひっかかるが病院に行っても仕方がないと言われるということで三次検査にいかない	千葉県	中学校
腎臓検診でたんぱく(+)で要受診となっても受診しない	東京都	中学校
ゲーム依存・親の育児放棄などで、小児科・精神科への受診の理解ができない 尿糖(++)でも親が受診しないケース	山梨県	中学校
・不登校生徒の未検診者の増加 ・肥満の生徒・受診しても、その後継続受診がされていない ・摂食障害による体重減少	山梨県	中学校
受診をすすめてもしない。朝食・給食を全く食べない	石川県	中学校
心臓に受診が必要とされたが、受診していないため、もしものことがあったら不安。	石川県	中学校
・不登校生に受診案内を出しても言ってくれない(6人)・心臓の再検査が必要なのに、親は連れて行かない(1人)←ネグレクト	石川県	中学校
結核の精密検査の該当者となっているがレントゲン(放射線)への心配からコロナを理由に受診につながらない。	長野県	中学校
発育に関する健康診断で身長伸びが小さい(低身長疑い)にも関わらず一度も受診してもらえないケース診療のタイミングを逃してしまう可能性あり。	長野県	中学校
花粉症で症状がとても重い但未受診	長野県	中学校
・肥満での受診に応じない(困り感がないので) ・体調不良での来室が増えた。	長野県	中学校
気力がなくなり、学校へ来る意味等がわからないという生徒が中にはいました。	岐阜県	中学校
むし歯(未処理歯)があるが、受診勧告に応じない。	岐阜県	中学校
コロナで病院受診したくない。	岐阜県	中学校

定期受診に行ってもらえない。その他検診未受診者について 困難事例:心臓疾患があり、生活管理指導表保持者にもかかわらず、年1回の定期受診に行ってもらえない。小6の8月に定期受診に行ったきり、何度となく依頼しても定期受診をしてもらえませんでした。中3の夏休み直前の懇談時に、ようやく予約の連絡をしてもらえ、秋に受診が決まりました。手術歴があり。本当は内服薬も服用しなくてはならないのですが、小6で受診し、しばらく後に内服薬を紛失してから飲んでいません。中1、中2の間も再三受診依頼をしましたが、「保険証が無い」「(県外の医療機関のため医療費を一旦払わなければならないのだが、その)お金がない」「(保護者は免許を持っていないので)だ電車代がない」などなど様々な理由で受診してもらえませんでした。受験シーズンとなり、受験校に健康状態を伝えなくては行けないが、3年間未受診と伝えなくてはならなくなると保護者に言うと、ようやく動いてくださった。3年ぶりの受診の結果、経過があまり良くなく、検査入院をした。内服薬も処方されているが、結局現時点では飲んでいない。本生徒の健康が後回しにされていることに、すごく不安を案じている。	岐阜県	中学校
心臓疾患管理票がある生徒・保護者から相談があった。毎年夏休みに受診をしているが、新型コロナウイルスの感染拡大により受診を控えたい。来年度4月頃に延期したいとのことだった。	岐阜県	中学校
心臓、腎臓の管理票を何年も更新していない。(受診に行かない)	岐阜県	中学校
尿の医療機関における検査…こちらから(担任が何度も依頼するが行かれず)。1年生女子で「潜血」で医療受診を指示されたが、保護者は「生理中」だったと自己判断されており、再三受診をお願いしたが行ってもらえなかった。	岐阜県	中学校
時々受診はしているが、定期的には受診していない様子。学校でかゆみ、痛みを訴えることが多く、保護者に伝えているが、薬を持ってこないこともあった。また全身ひどいアトピーでアレレルゲンも多いが、家の中で犬を飼い始めたり、家の中も片付いておらず、においもするような状況。	岐阜県	中学校
心電図検査で「要精検」となったにも関わらず。何度伝えてもなかなか受診してもらえず、その間部活等に参加させてよいか判断に困った。	岐阜県	中学校
不登校の生徒で、尿検査は保護者が届けてくださり実施できたが、一次・二次検査共に糖(4+)で要精密検査であったが、本人が病院を受診しない(できない?)。保護者には何度も精密検査の必要性を説明し、受診は勧めているが…。	岐阜県	中学校
担任から保護者に連絡してもらおうが未受診のまま(尿検査)の対象者	愛知県	中学校
高度肥満で未受診が続いている。	愛知県	中学校
尿検査が未提出で受診を呼びかけているが未検査のままである。	愛知県	中学校
保護者から本人が医療機関を受診したくないと言っていて困っていると相談があった。	愛知県	中学校
尿検査。不登校ぎみで提出できなかったため、二度検査の案内をして保護者にも説明したが受診されなかった。	愛知県	中学校
心臓検診の精密検査の対象となったが、精密検査当日にキャンセル。その後、受診が滞っているため、管理指導表も提出されない(管理不要かどうかわからない)。	愛知県	中学校
運動器検診で専門医へ受診し、治療している生徒がいる(年々増加傾向にみられる)	三重県	中学校
尿検査で毎年要精検なのに病院へ行かない。	三重県	中学校
コロナに感染したくないので病院へ行きたくないと保ゴ者が言う。	三重県	中学校
心電図検査の定期検診。心電図検査の定期検診…日程の確認を保護者にした際、コロナウイルス感染の不安より、定期検診を見合わせているというお返事がありました。	三重県	中学校
相談はなかったが心電図検査後 要精検の生徒で何度か受診をすすめたが未受診の生徒がいる	京都府	中学校
未受診の家庭は少なくありませんが、相談などはなかったです	京都府	中学校
心臓検診で受診が必要であっても、再三指導するが受診しない生徒が複数いる	京都府	中学校
肥満の生徒の人数が増加しているわけではないが、心の問題と家庭環境が肥満度上昇につながっている。内科検診で受診勧告し、保護者面談で受診と生活習慣改善を勧めたが、受診につながっていない	京都府	中学校
昨年度の尿検査で尿糖(4+)となり受診。2型糖尿病疑いとなったが、その後の経過の報告を本人、保護者ともにしてもらえない。今年度の検尿も受けなかった	京都府	中学校
結果的に受診してもらったが、連絡がつきにくく、こんだんで担任から母に言っても受診せず、その後の家庭連絡で校長が母に受診が必要と伝え、やっと受診した。	大阪府	中学校
一度は小児科へ受診する家庭もあるが、特に状況は改善せず、保健室で対応している	大阪府	中学校
不登校が増え、検診自体をうけていない生徒が増加。その生徒たちに肥満や生活習慣病が増えている。	大阪府	中学校
ケガの増加、例年より骨折が増加	大阪府	中学校

尿検査で異常が出ているが受診せず、体調不良を訴えることが多い。	大阪府	中学校
低身長。中学生は早めに受診してほしいが、つながらない	大阪府	中学校
低身長、低体重、やせて顔面そう白で保健室来室。ネグレクトでまきづめも放置で毎日くつ下が血で染っていて入院になりました。	大阪府	中学校
心臓の検査でかかりつけ医に行っている生徒が、コロナの影響で今年度は行けないと報告を受けた事例があった。(20年度の学校検診とは関係ないので、「なし」と記入しています。)	兵庫県	中学校
心臓検査の受診勧告に応じない。尿検査ができなかった生徒が増えた。	兵庫県	中学校
内科検診は臨時休業に入って複数月になっています アトピー性皮膚炎で受診していない生徒はいますが、その旨で保健室来室等はありませんでした。	兵庫県	中学校
受診が必要にも関わらず未受診で困難事例はありませんでしたが、不登校の生徒が増えたように感じます。(コロナが関係しているかは分かりませんが・・・)	兵庫県	中学校
困難事例ではありません。自覚症状がない及びコロナ感染症による受診控えによる未受診である。	兵庫県	中学校
心電図で所見ありなのに精検に行ってくれない。	奈良県	中学校
保健室へ相談はありませんが、それぞれ自覚なしです。	奈良県	中学校
尿検査で糖陽性にも関わらず受診した様子がない(勧告書が返ってこない)	奈良県	中学校
病院につれて行ってもらえない	奈良県	中学校
運動器検診で、しゃがめない、片足立ちができない等の問診で要受診となった場合、家庭の判断で受診に行かない事が多い。また、受診しても、毎年あまり変わらないからと、1年後の受診など継続して受診する家庭も少ない。	和歌山県	中学校
成長曲線・肥満度曲線の受診勧告に応じてもらいにくい。	和歌山県	中学校
要受診者ではないが、不登校のため、学校の健診を全くうけていない生徒が気になる。	和歌山県	中学校
2年続けて尿検査を受けていない生徒。尿検査で病気等わかることもあるので受けさせたいと思うが、保護者の協力も得られにくい。	和歌山県	中学校
心臓・尿検査、脊柱側弯の精密検査については、100%受診している。	山口県	中学校
コロナが流行しているので病院受診はひかえていると、心臓管理のある生徒の保母者に言われた。	山口県	中学校
不登校の生徒の尿検査、保護者が協力して持って来ていただける家庭とそうでない家庭がある。	山口県	中学校
尿で糖が出るが、受診していない。	山口県	中学校
高肥満(成長曲線子供の健康管理プログラム:成長異常群)による病的(症候性)肥満疑いのため再度受診勧告と毎月の体重測定実施中。	山口県	中学校
心電図 QT 延長の疑いで受診勧告を出したが、受診を検討中と聞いてはいるものの現在のところ受診につながっていない	高知県	中学校
保護者に受診の必要性を説明しても理解してもらえず受診につながっていない。本人以上に保護者の変容が困難な事例が多い。保護者に課題があるケースが多い	高知県	中学校
既往、新規の生徒がいるが、家庭に手紙配布、電話連絡をしても受診につながらない。	高知県	中学校
友人関係がうまくつけれない	高知県	中学校
保護者の協力が得られない。	福岡県	中学校
肥満及び尿検査異常に関しては軽視している家庭が多い	福岡県	中学校
猫の多頭飼育をしていて、家が不衛生となっていた。市の福祉課も入り、対応した。	佐賀県	中学校
頭痛を頻繁に来室する生徒で、てんかんの生徒がいて通院中。薬の調整中。	佐賀県	中学校
休校期間中に無理なダイエットで3ヶ月で10kg体重を落とした女子生徒がいた。給食を食べることを嫌がり、拒食気味になったが親はまったく問題視しておらず、そのことを指摘した養護教諭と担任のせいで不登校になったと訴えた(青少年教育センターに)。実際は友人から痩せを心配されたことと、校内で大便をもらったことがきっかけ。その後修学旅行をきっかけに登校するようになり落ち着いたが1月の身体測定は拒否された。	長崎県	中学校
成長曲線のデータで要受診なのに受診しない。親の世代になかった健康診断の項目であるせいか「どうしたら良いのかわからない。」という理由で受診しないようです。低身長と肥満。肥満については、個別に毎月の体重測定を行ったり運動を促すように指導しています。	長崎県	中学校
う歯の未治療・未受診により痛みを訴える。	長崎県	中学校
心の問題、不登校は多いが検査とは関係なしです。	長崎県	中学校
アレルギー性鼻炎で日々症状(鼻汁)が出て気にしているようだが受診に至っていない。	長崎県	中学校
離島より福岡の皮膚科受診、処方薬との相性がよく改善されてきたが通院できなくなり症状悪化。	長崎県	中学校

別日を設定し、なんとか実施できた。尿検査が難しい。	長崎県	中学校
心臓検診の精密検査・定期検診の未受診	宮崎県	中学校
小児生活習慣病予防健診で、肥満度 70 以上の「要受診」の診断が出ていても、受診せず、家庭の協力が得られない。	宮崎県	中学校
集団的な女子のダイエット、一度受診したが治療を継続できない肥満生徒	沖縄県	中学校
カゼ症状が続き、保護者へ病院受診を促すも受診せず、コロナの影響もあり早退の対応を取る日が増えている。	沖縄県	中学校
未検査の子で受診依頼をしているが、なかなか受診ができない状況にある	沖縄県	中学校
心電図検査と尿検査の結果が説密検査となったが受診していない	北海道	高校
尿検査の精密検査に行かない	北海道	高校
健診の結果というより保健室で対応していて、ということ。	北海道	高校
尿精密検査未受診。	北海道	高校
コロナだからというより低所得で困難。父母の仕事で忙しくてそこまで子どもの健康に細かな配慮がないというのは以前からありました。数が大幅に増加しているほどではないと思います。むしろ、医療機関の状況を気にして受診を控えることの方が気になりました。	北海道	高校
治療勧告した件については、すべて受診していただいています。しかし、学校生活で片頭痛、起立性低血圧、自律神経失調症の生徒が例年になく多く、欠席する生徒も増加していると感じています。家庭の問題もあり、食事を十分に与えられていない生徒も数名いますが、対応に苦慮しています。	北海道	高校
発達障害のある生徒で、要精密検査の必要性を何度説明しても理解できない。	岩手県	高校
尿糖3+ 受診勧告に応じない。	岩手県	高校
糖尿病の既往があるが、コロナの影響もあってか 1 年近く通院(服薬治療も含む)していない。	宮城県	高校
アトピー性皮膚炎の疑いでひどい湿疹が出ているが、母親が処方薬に抵抗を示し、母親が認める化粧品会社の特定のクリームしか塗らせてもらえない。	宮城県	高校
尿検査で 1 回目、再検査ともに糖(+)の判定が出た生徒で、肥満傾向でもあるため再三受診するよう指導したが、危機感がなく、受診につながらなかった。担任・保護者へも促したが…。	秋田県	高校
定期的な心電図検査が必要との指示があるのに、何度連絡(本人及び保護者)しても受診に至っていない。	山形県	高校
ネグレクト疑い。 本人が「受診が必要」と感じていない。自覚症状や生活上での困難を感じていないため。	山形県	高校
かかりつけ医が都内のため、受診できず、経過がわからない。	茨城県	高校
発達障がい。近年、増加傾向にあり、早期発見、周囲(特に親)の理解と配慮が望まれる分野とされます。専門医による診断システムにつなげるための学校におけるスクリーニングが開発されることを期待したいです。	茨城県	高校
エピペンの更新がされない	栃木県	高校
心臓健診で要精密検査対象者にも関わらず、未受診の生徒を長距離走大会や修学旅行等の学校行事に参加させてもよいのかどうか	栃木県	高校
心臓検診の継続受診を受けていない、激しい身体活動を伴う体育に制限を加えざるを得ず、生徒に不利益が生じたと考えています	千葉県	高校
体調不調の原因が不明のため受診をすすめているが未受診。肥満(重度)による健康障害が懸念されるが受診につながらない	千葉県	高校
頭痛に関して長期受診や検査入院をしても原因が不明。鎮痛剤も効果がなく、生活習慣の改善等試しているが改善しない。主治医もさじを投げているのかすすんで治療をしていないように感じ、本人がひたすら苦しんでいる。不登校生徒の肥満の悪化。指導が行いづらい、継続しない、指摘することで不登校となるなど対応が難しい。	富山県	高校
検尿の精密検査に行かない。蛋白陽性のため精密検査のお願いを2回したが、羽すられている状態	石川県	高校
アトピー性皮膚炎の疑いある生徒が体育後(特にバレーボール)に手のひらの出血で来室することが多い。何度も受診をうながすが受診につながらない。この生徒は歯科検診でも要受診とされているがいまだ未受診。	石川県	高校
摂食障害、自傷行為	長野県	高校
いずれも脊柱側彎症の指摘を受けた生徒4名が未受診である。強度ではなく疑いの指摘ではあるが、保護者が多忙やコロナの心配を理由に受診がスムーズにされない。	岐阜県	高校

学校検診の結果、精密検査を要すると判断されたが、何度も促してもなかなか医療機関に受診しない。	岐阜県	高校
尿検査でネクローゼの疑いと判定が出、直接三次検査を受けるよう指導したが、受診勧告に応じない。	岐阜県	高校
尿検査(一次、二次)にて異常があり、要請検との結果なのだが、経済的理由(2人)、本人に気が無い(1人)、保護者が受診に関して重要視していない(1人)のため、未受診となっている。	岐阜県	高校
検尿が未受診だが、なかなか受診の予定が立たないと言って受診してくれない。	岐阜県	高校
教育困難校である本校には様々な困難をかかえた生徒がいます。そのため、校医さんは爪かみや生理不順等にも気をつけてくださっています。要受診者としてカウントはされませんが、担任等と情報共有し支援につなげています。	愛知県	高校
X線・心電図の受診勧告に応じない。1学期ずっと不登校で学校の検査日も予備日も実施できず、夏期休業中も受診しなかった。2学期は欠席すると単位が危なくなるからと受診せず、冬季休業前に勧告したが受診せず今にいたる。保護者の意識が低いのかお金がかかるためか受診していただけない。	愛知県	高校
1年ごとに心電図検査をしている生徒から新型コロナウイルス感染症が落ち着いてから受診してもよいかと相談があった。4月受診予定であったが8月に受診した。	愛知県	高校
アレルギー性(動物による)の皮膚炎がひどく、そのために欠席をしているが受診をしない。動物を家の中で複数匹飼っている。	愛知県	高校
尿検査一次陽性だが精密検査未。新型コロナ感染症拡大による受診控え(受験生のため)	愛知県	高校
心臓検診が未受診、または要精検が未受診の状態であるため、体育等、からだを動かす授業でどのように対応すべきなのか。→最終的に休学となった。	三重県	高校
健診では、要受診等にあがらなかったが、頭痛で来室する、心の問題を抱えている、不登校生徒の増加は多い。	三重県	高校
心臓検診要精検の未受診	三重県	高校
尿検査で(蛋白・潜血)陽性反応があり、(何度か)受診案内をしましたが、受診を(まだ)していないようです。	三重県	高校
コロナ感染予防のため受診にくい	京都府	高校
痩せ	京都府	高校
昨年度、休学・転学・退学者 15名 →今年度 22名に増加(1月時点) 3月末には、さらに増加する見込み	京都府	高校
高1の心臓検診で要経過観察となった。2年の経過検診を受けた時の結果を記入した用紙を何かと理由をつけて持って来なかった。母親に伺っても用紙はないとのことで紛失したのか受けなかったのか不明である	京都府	高校
心臓精密検査。冬季休業中に精検の予約をしていたにもかかわらず受検せず。3学期にもなかなか予約をされず、再三、学校からの連絡により3月に入り	京都府	高校
心臓検診で要精密検査と診断されたが、家庭の事情で受診が困難	大阪府	高校
心臓検診について、医療機関での追加検査が必要であるが受診しない。	大阪府	高校
蛋白尿有所見。部活動が毎日あり、受診できない。自しゅく中のダイエットによる体調不良と母親からみなされるのがイヤで親に言えなかった、とのこと。	大阪府	高校
著しい体重減少から摂食障がい疑う生徒がいるが、婦人科で無月経の治療は受けているが、精神科治療につながっていない。発達障がい、人格障がい疑れる生徒がいて心理的アプローチが必要と指導しているが、未だ受診につながっていないものがある。	大阪府	高校
やせ。体重が減少し、保護者も危機感をもっているが、本人は行きたがらない	大阪府	高校
心電図に所見が見つかったが、本人・保護者に連絡しても未受診のままである。	大阪府	高校
心臓検診の再検査の通知を出すに応じない(2人)	大阪府	高校
心雑音に関して、明らかに受診が必要な場合は受診するが、定期健診的な受診が出来ていない状況がある。	兵庫県	高校
走ると不整脈が出るため、受診するよう何度もお願いしたが、受診してくれなかった。運動部も続けていた。	兵庫県	高校
学校での困難事例はありませんが、自覚症状のない所見の場合はなかなか受診へはつながらない現状があります。又、今年度はコロナ感染症の影響もあり、受診控えがある様です。	兵庫県	高校
過呼吸が頻発し、授業や周りの生トへの影響もあり、学校医より受診“要”として勧告書を配布したが、保ゴ者の理解が得られず、受診につながらず、その後も頻発し困っている	奈良県	高校

心電図検査後の精密検査を受診せず、体を動かす学校行事や授業に参加させられなかった。	山口県	高校
・肥満の児童…→肥満度 30%以上 32 人 ・低栄養の児童…→やせ 3 人 具体的にご記入ください→受診を依頼しても、受診しないため、学校生活において配慮すべき点等が明確にならない	香川県	高校
心電図検査で再検査になった生徒の保護者から中学生の時も再検査になったので医療機関を受診しなくても良いかという連絡があった。(なぜ受ける必要があるのか理由を説明し、納得してもらった上で再検査にいったら)	愛媛県	高校
親が癌の治療中で、精検に連れて行ってと言えない。	高知県	高校
内科検診で喘息のため要受診となったが、受診結果が未提出のままだった。(口頭で「受診をし治療を受けたが結果は出しません」と本人より申し出がありました。	高知県	高校
何度か受診の必要性を伝えたが受診につながらない	高知県	高校
健診ではかかっているが困難事例は多発しています。心の問題、精神科疾患があっても専門機関にかかれぬ。ADHD 等は特に親の困り感がないと専門機関に行かないし、予約しても半年後です。心臓検診にひっかかっても「学校から言ってきたんだから受診料を学校から出してくれないのか？」という問い合わせが毎年 1 件はあります。	高知県	高校
親が癌の治療中で、精検に連れて行ってと言えない。	高知県	高校
内科検診で喘息のため要受診となったが、受診結果が未提出のままだった。(口頭で「受診をし治療を受けたが結果は出しません」と本人より申し出がありました。	高知県	高校
何度か受診の必要性を伝えたが受診につながらない	高知県	高校
健診ではかかっているが困難事例は多発しています。心の問題、精神科疾患があっても専門機関にかかれぬ。ADHD 等は特に親の困り感がないと専門機関に行かないし、予約しても半年後です。心臓検診にひっかかっても「学校から言ってきたんだから受診料を学校から出してくれないのか？」という問い合わせが毎年 1 件はあります。	高知県	高校
るいそう(BMI13)生徒で病院受診をようやくさせたが、医師(内科・消化器内科)がやせについての治療をしない。数値的に問題ないと。医師に指導(知識の普及)をしてほしい。	福岡県	高校
尿検査で蛋白、潜血 2+~3+(2 回尿検)でも、病院受診しない。本人がプリントを保護者にみせず捨てるパターンや、渡していても、保護者の自己判断で受診しない、金銭的に厳しいなど、複合的な問題があり、困っている。	福岡県	高校
心臓検診で要受診(WPW症候群)となったが金銭面でなかなか受診してもらえず、公的援助等の紹介についてのSSWの介入も渋られ、生徒の授業や行事などの活動を制限せざるを得なかった。受診後は管理不要の診断がおり活動制限はなくなった。	長崎県	高校
頭痛・胃痛・便秘などで「症状が続くようなら、一度受診しましょう」という内容の通知を出した家庭は、緊急な症状ではないから受診はしていないが、生徒本人は症状を訴えて保健室に来室するというパターンがありました。	大分県	高校
受診(精査)をお願いしているが保護者が「待つ」といってなかなか受診できていなかったり、生徒自身の問題というよりも、保護者との対応に困っている。	沖縄県	高校
一度受診しているものの、継続できないため、完治せず我慢している(アトピー性皮膚炎)	沖縄県	高校
未受診者 5 名へ再度受診勧告	沖縄県	高校
長時間の検査に耐えることができなくて、心臓の精密検査を受けることが出来ていない。	北海道	特別支援校
運動部員で心電図検査の精密検査対象となったが、受診しない状況が続いている。	秋田県	特別支援校
脊柱検診と心電図検査の結果に所見があった生徒に対し、何度も受診勧告の通知をしたが、未受診のままであること。	秋田県	特別支援校
保護者の意識が変わらない。食事や間食について協力が得られない、食生活スタイルを変えることが難しい。など	秋田県	特別支援校
心臓検診で「要精密」になっているため、何度か受診のお勧めをしているが未受診のままになっている。	茨城県	特別支援校
不登校でそもそも検査を受けられない。 尿検査の提出が遅れ、二次検査を受けられず、保護者に受診を促したが連絡なし	千葉県	特別支援校
児童生徒や保護者の問題ではありませんが、学校医である整形外科医による運動器健診を実施したいと思っておりますが、上手にすすめられず実践できていませんが、検討中です	石川県	特別支援校
高等部 3 年。オムツ使用のため尿検査が 2 年間未提出。	岐阜県	特別支援校
受診の必要性は理解いただけているが、新型コロナウイルス感染症拡大によって受診を控え、いつ受診できるかわからないまま、次年度の検診を迎えることとなる(尿検査の精密検査が受診できていない)。来年度になっても受診をすすめるべきでいいのか困っている。	岐阜県	特別支援校

心臓検診の結果、高血圧で精密検査の対象となった生徒がいた。何度か連絡するが、保護者から受診できないという返事のみ。	愛知県	特別支援校
内科 家庭の事情、保護者の意識の問題。 心臓精査 コロナが心配とのことで、受診を先のばしにしている。	三重県	特別支援校
心臓検診で要精検となったが、本人も不安で受診したくなく、保護者も受診に積極的でなかったが、本人が不安でよく保健室に来室していた。	三重県	特別支援校
心臓検診要精検者だが、なかなか受診しない	京都府	特別支援校
障害のある子どもが安心して受診できる医療機関が少ない	京都府	特別支援校
尿糖がみられたのに、病院へつれていけない(母も精神的にしんどく、動けない)。	兵庫県	特別支援校
検尿で要精検を指導されても病院へいかない。他に症状が出ていなければ放置されるケースも少なくない	奈良県	特別支援校
・障害特性から受診が難しい方がいらっしゃいました。 ・コロナ禍で受診を控えたいという方がいらっしゃいました。 ・子どもの健康に対する優先度が低い家庭が見受けられました。	山口県	特別支援校
尿検査、心電図検査の精密検査未受診者	香川県	特別支援校
心電図検査の受診困難	愛媛県	特別支援校
生活習慣病につながる可能性がある肥満について学校医は心配してくださっているが、保健室からは受診を強く勧めることが難しい。	福岡県	特別支援校
校医からの受診指示はなかったが、季節により症状が悪化する生徒に対し、担任・養護教諭より受診を勧めるが、本人の受診しぶりや保護者が多忙とのことで、なかなか受診できない生徒がいる。	長崎県	特別支援校
健診時には異常みられなかったが、皮膚症状(強い痒み、発疹)で、受診を促してもなかなか受診につながらない事例があった(コロナの影響による経済的理由)	沖縄県	特別支援校
WPW 疑いのまま受診していない	茨城県	校種選択なし
休校中の肥満の増加	千葉県	校種選択なし
尿(腎疾患)カードを所持しているが、最初の受診以降、なかなか更新してくれない	千葉県	校種選択なし
心電図検査で要受診の診断にもかかわらず、自覚症状がないこともあり、受診の依頼をくり返すが、まだ受診していない。	東京都	校種選択なし
発育相談で受診してもらえない	長野県	校種選択なし

#### 未受診の具体的記載

検診結果についてあまり重く受け止めていない気がします	北海道	小学校
保護者が医療関係者で受診の有無を判断できるからだと思います。	北海道	小学校
医療機関が遠方にあるため。	北海道	小学校
兄弟が多く世話ができない	北海道	小学校
僻地なので受診は休日か平日に学校を休んで行く必要があるため	北海道	小学校
医療機関が遠方のため通院が困難	北海道	小学校
医療機関が車がないと行けない距離にしかない	北海道	小学校
町立病院の診療時間が午前中というのが多く、保護者の仕事と学校と受診のタイミングが合わないことが多いようです。	北海道	小学校
児童が受診を拒否し、保護者が強く言えない	北海道	小学校
保護者が余裕がない。(時間・ところ)無関心じゃないし不安定なわけじゃないけど・・・といったところ。	北海道	小学校
不登校(コロナ関連は2人)	北海道	小学校
専門の医療機関が町内にない。眼科や耳鼻科など。	北海道	小学校
兄弟が多く、丁寧に子どもに関われない。	北海道	小学校
運転免許がなく病院へ行くのに不便。	岩手県	小学校
親子ともに多忙。親は仕事？子供はスポーツ等。	岩手県	小学校
児童本人が受診を嫌がる。	岩手県	小学校
眼科、耳鼻科、小児科の専門医療機関が近くないため。受診となると車で30分～1時間位かかる。	岩手県	小学校
医療過疎化のため。	岩手県	小学校
発達障害が疑われる児童。	岩手県	小学校
症状がる時に受診と指示あり。	岩手県	小学校

多忙のため。	岩手県	小学校
幼い頃のトラウマ(特に歯医者)。	岩手県	小学校
子どもに時間がない(習い事)。	岩手県	小学校
家庭状況で困難な例はありませんでした。未受診の理由としては、アレルギー等、季節的な症状のケースも含まれています。	岩手県	小学校
●●病院にしか耳鼻科がなく、日常生活に困難を児童が感じていないため受診しないと思われる。	宮城県	小学校
ネグレクト傾向	宮城県	小学校
保護者が自動車免許を取得していない。	宮城県	小学校
保護者が多忙。	宮城県	小学校
共働き家庭が多く、診療時間内の通院が困難になっている。	宮城県	小学校
軽度の異常の場合は、受診せず様子を見ている。	宮城県	小学校
保護者が多忙	秋田県	小学校
同居祖父母の健康への理解不足(肥満児)	秋田県	小学校
アレルギー疾患で間もなく治癒したので	秋田県	小学校
子どもが5人いるにもかかわらず、子どもに対する関心が低い。	山形県	小学校
歯の治療は仕事を休んで親が何回も連れて行かなくてはならず大変。ついつい先延ばしにしている。	山形県	小学校
忙しさ	山形県	小学校
保護者の不注意	山形県	小学校
保護者が多忙のため	山形県	小学校
指摘された病名や症状などで、生活に支障を感じていないからではないかと思います(例:むし歯、肥満)。	山形県	小学校
高齢出産、一人っ子、祖父母が可愛がりすぎて食べ物を過剰に与える。	山形県	小学校
理解不足(肥満)	山形県	小学校
新型コロナによる受診控えは、最近はあまりない。	山形県	小学校
本人が生活する上で困難だと思っていない(訴えない)。痛みがないからまだ受診しなくても良いと思っている。親子ともに忙しい。	山形県	小学校
今現在、痛みがない、困っていないため受診の優先順位が低くなっている。(スポ少等の方が優先)	山形県	小学校
受診はしているかもしれませんが、家庭からの報告書提出がない場合には把握できていないところがあると思います。	茨城県	小学校
受診後に学校へ報告を忘れてしまう場合	茨城県	小学校
病院に行く時間がとれない程、仕事が忙しい(休めない)と言われた。	茨城県	小学校
保護者の意識の高さ。(自分の方が医者よりもよく分かっていると考えている。)	茨城県	小学校
例年ほど受診をすすめられなかった(新型コロナ対策)	茨城県	小学校
自家用車がない	茨城県	小学校
受診はしたが、結果の提出をしていない	茨城県	小学校
医療機関が少ない地域(病院が遠い)、公共交通機関がとても少ないので受診が難しい(通院も)	茨城県	小学校
子供に関心が全くないわけではないが、困り感や症状がないと受診をあとまわしにしてしまう傾向がある。	茨城県	小学校
健診が10月に実施され、治療期間が短い。	茨城県	小学校
乳歯のう歯や軽い視力低下に対して、あまり受診の必要性を感じていないと思われる。家庭通知で必要性をお知らせはしているが、本校は小規模校なので、視力低下がみられても黒板の字がみえる範囲で座席配置ができ、困り感がない。	茨城県	小学校
移動手段が限られる	栃木県	小学校
2年度は新型コロナの影響から受診は保護者の判断と市、受診報告書の提出もなしとした。(町で統一)	栃木県	小学校
受診はしているが、結果表を提出していないため	栃木県	小学校
体調が悪くなったり、生活に支障をきたしたりしていないから大丈夫だろうと考えている。	栃木県	小学校
健康診断終了時期が遅い。外出自粛例が大きく、治療の推進も届かない。	栃木県	小学校
耳鼻科について、病院に受診しても症状「なし」のケースが多く、高学年ほど受診率が低い。	栃木県	小学校
親の仕事が忙しく、医療機関を受診する時間を確保できない。	栃木県	小学校
疾患・所見・学校健診検診への理解不足	栃木県	小学校

きょうだいが多く、手がまわらない(世話・受診)	千葉県	小学校
保護者が忙しい	千葉県	小学校
本人の多忙(塾や習い事)	千葉県	小学校
児童が歯科医院をこわがり、行きたがらない	千葉県	小学校
夏休みを利用して受診していたものが、健診が2学期だったのでできなかった人もいたと思う	千葉県	小学校
地域に病院が少ない、他地域の病院が遠い	東京都	小学校
子供本人が受診不要と考えている	東京都	小学校
長期欠席者の未受診が多い	東京都	小学校
両親の仕事が忙しい	東京都	小学校
児童精神科の予約をとることが、混み合っていて難しい。	東京都	小学校
児童精神科の予約をとることが、混み合っていて難しい。	東京都	小学校
カウンセリングや精神科のようなメンタルヘルスへの差別的考えがあり、受診が進まない。	東京都	小学校
新型コロナ感染症拡大により不登校で受診ができていない	東京都	小学校
受診しているが学校への申告のし忘れ	山梨県	小学校
児童が不登校傾向	富山県	小学校
定期的に受診している。経過観察のため。	富山県	小学校
児童が歯科の受診を怖がる	富山県	小学校
視力はcでも受診しない家庭が多かった。改善のあきらめ？受診しても視力は上がらずに経過となることが多いからか？見送られる。コロナと関係があるかどうか不明(カードでしかやりとりをしていないため)	富山県	小学校
本人の治療拒否による受診困難	富山県	小学校
子ども医療費…0円にもかかわらず、医療機関へ受診に行かない	石川県	小学校
子から親(母)への暴力、暴言。親のあきらめ	石川県	小学校
親子関係	石川県	小学校
必要性を理解していない？理解がうすい	石川県	小学校
学校からの配布物が児童から保護者へ渡されていない	石川県	小学校
児童本人に自覚症状がないため受診の必要性を理解してもらえなかった。	長野県	小学校
山間地のため病院が遠い	長野県	小学校
行く必要がないと思っている。	長野県	小学校
本人が歯科医院受診を怖がっている。	長野県	小学校
病院に行かない主義(?)、ノニジュース?健康食品系にたよっている親も複数いる。	長野県	小学校
不明、重要視してない。	岐阜県	小学校
治療や医療機関の診察が優先的ではない	岐阜県	小学校
仕事や生活が忙しくて、連れて行く余裕がないのではないか	岐阜県	小学校
保護者の考え方	岐阜県	小学校
歯列・咬合の矯正は高額であるため。	岐阜県	小学校
経過観察中はすぐに受診されないので、人数に計上できません。	岐阜県	小学校
病院が遠方のため	岐阜県	小学校
症状が慢性化している場合、保護者の判断で経過観察しているケースがある。	岐阜県	小学校
保護者の療育力がない。	岐阜県	小学校
本人が受診を拒む	岐阜県	小学校
必要だと思っていない(特に視力)。	岐阜県	小学校
状態を過小評価しているため。	岐阜県	小学校
受診する時間がないと言われることが多い。	岐阜県	小学校
不登校	愛知県	小学校
視力ABなどは保護者判断で受診しませんとお便りをいただく場合があります。受診するほどではないということかなと思っています。	愛知県	小学校
島に住んでいる子は近くに病院がないため。	愛知県	小学校
保護者の判断で様子を見ている、治療報告を提出していない。	愛知県	小学校
母親が自動車免許を持っていないため通院に不便。	愛知県	小学校
受診しても、学校への連絡をしない	三重県	小学校
保護者が多忙	京都府	小学校
本人が自身の健康に無関心、遊びや習い事で時間がない	京都府	小学校
医療機関が地域にない、親も共働きで受診してもらいにくさ	京都府	小学校

保護者の意識→う歯が10本以上あっても受診しない	京都府	小学校
保護者の自然？思考による病院受診拒否。予防接種等もその考えによりしていない家庭がいくつかある。	京都府	小学校
医療機関が近くにない(不便)	京都府	小学校
予約をとって受診することがしんどい。思い立ったときに受診できない	京都府	小学校
受診依頼の用紙が親の手元に届かない事も多い	大阪府	小学校
症状が軽いと思っている。	大阪府	小学校
兄弟が多く、みてもらっていない。	大阪府	小学校
習い事などで時間確保が困難	大阪府	小学校
経済的なこともあると思うが、保護がルーズで未受診	大阪府	小学校
児童が習い事等で忙しい	大阪府	小学校
自営業が多忙	兵庫県	小学校
全員ではありませんが医師の所見はあっても、「自覚症状が無い」ので受診はしないという考えの方がいる(視力が低くても黒板は見える。う歯があっても痛くない。)	兵庫県	小学校
毎年同じ通知文書をもらう。「機能性心雑音」と以前診断された等。	兵庫県	小学校
不登校 家から出ることができないため、学校医等の医療機関へも受診することができない。	奈良県	小学校
歯科についてはむしば(2人だけ)はほとんどなく要注意乳歯がほとんど(8人)であり病院にはいっていない。	奈良県	小学校
学校から勧告書を出しても、まだ視力が悪くない又、歯科の場合は、う歯があっても乳歯だからというように、深刻にとらえてくれない保護者が未受診になっているように思います。	和歌山県	小学校
ご家庭の考え方	和歌山県	小学校
視力に関しては痛み等がないため児童の訴えがなく、歯科等に比べて受診率が低い様に思う。	和歌山県	小学校
病院が遠い	和歌山県	小学校
歯科における未受診は要注意乳歯で自然に抜けてしまった	和歌山県	小学校
アトピー性皮膚炎、内反症、扁桃肥大、斜視等は再診しないことが多い。また、季節性のアレルギー性鼻炎等も症状のひどい時だけ受診するため、割合が下がっていると思います。	和歌山県	小学校
母親が病気治療中のため	和歌山県	小学校
通院の時間が確保できない。歯科医院の予約がいっぱいでとれない。う歯が進行していて通院の期間が長くなり途中でやめるなど。	山口県	小学校
近くに医療機関がない。	山口県	小学校
子供が多い。医療に対する考え方。	山口県	小学校
医療機関が無い離島のため、受診が難しい(時間や距離など)。	山口県	小学校
医療機関が遠方、少ない。	山口県	小学校
アレルギー等の場合は症状が重くなければ受診しない家庭有	香川県	小学校
病院受診予約のとりずらさ	香川県	小学校
保護者も同じ病気なのでわかっているから検査等しなくてもいいと考えている。	香川県	小学校
未受診者なし	香川県	小学校
習い事等で受診の時間がない。	香川県	小学校
本人がいやがるから受診しない	愛媛県	小学校
山村留学生で親元を離れており、受診日程が合わないため	愛媛県	小学校
受診の必要性をあまり感じられていない	愛媛県	小学校
・う歯…乳歯で、かかりつけ医より「抜けるまで待ちましょう」と言われている。・視力…B2名、D3名(内1名受診)本人の困り感が感じられないため、コロナ禍を考慮し、未受診となっている(町内に眼科がない)・耳鼻科…健康診断結果に数は挙げたが「症状が気になる場合は受診を」ということで今回の調査に数を入れていません。	愛媛県	小学校
保護者のネグレクト傾向	愛媛県	小学校
歯科検診がコロナ感染症拡大のため10月に実施したため受診する時間が少ない	愛媛県	小学校
ひとり親→親が忙しい	愛媛県	小学校
理由が明らかでないため未解答にしております。	愛媛県	小学校
家庭内に乳児がおり本児童の仕上げ磨きがなかなかできない、本人が受診を嫌がる、等	愛媛県	小学校
忙しさや受診回数の多さ	高知県	小学校
ネグレクト傾向がある家庭	高知県	小学校
医療機関を受診するほどでもないという考えがある。	高知県	小学校
個人の意見です。	高知県	小学校

保護者の医療に関する考え方	高知県	小学校
受診していても受診報告がない場合もあります。	高知県	小学校
受診していない理由を確認したことはありません。	高知県	小学校
不登校のため未受診(保護者の考えによる)	福岡県	小学校
無関心までではないが、忙しくて後まわしになったり、緊急性を感じていない。	福岡県	小学校
保護者が知的障がい、発達障がいがあり、児童への適切な対応が困難	福岡県	小学校
受診の必要性を感じていない(親子ともに)	佐賀県	小学校
経済困難はないが、その他で考えられることはアンケートをとったわけではないのでわからない。予測でコロナによる受診控えだと思われる。	佐賀県	小学校
子育てが忙しい(兄弟多い、年子3人など)	長崎県	小学校
専門医受診は不要。市販の薬(既製品の医薬品)で十分と考えているようだ。しかし児童は、市販の薬は効きめなし。	長崎県	小学校
昨年度は受診されていて、本年度も受診予定ではあるが、2月現在まだ受診されていない(声かけはしているのですが)。	長崎県	小学校
児童本人の歯医者嫌いが強すぎるため	長崎県	小学校
離島のため、本土の医療機関受診のための時間確保が難しい。	長崎県	小学校
受診の必要性は理解していると思われるが、仕事等で忙しく、中々受診できていない家庭がある。	長崎県	小学校
児童本人が受診を拒否する	長崎県	小学校
医療機関に限られる(眼科等)。	長崎県	小学校
離島のため、専門の病院が島内にない。	長崎県	小学校
未受診者はいない	大分県	小学校
保護者の多忙。 近くに医療機関がない。	大分県	小学校
コロナの影響のため、学校から積極的に受診するよう呼びかけづらい。	大分県	小学校
・すでに既往としてもっていて、その時々で治療していたり病院にかかったりしている。 ・病院にかかったが治療勧告書を学校に提出していない。	大分県	小学校
未受診者はいません。	宮崎県	小学校
部活動で治療に行く時間がとれない	沖縄県	小学校
医療機関への不信感が強い	沖縄県	小学校
離島の為専門医療機関がなく、受診にも時間とお金がかかる	沖縄県	小学校
兄弟が多く対応が不十分	沖縄県	小学校
保護者、児童が毎日多忙である	沖縄県	小学校
もっと症状が出てから、又は児童が何か困ってから行こうとしているようです。	沖縄県	小学校
保護者の養育力不足、携帯やゲームは買い与えており、準要保護家庭だがお金を使う優先順位に課題がある。単に経済的困難ではない。	沖縄県	小学校
保護者の受診に対する意識の低さ	沖縄県	小学校
関心のある家庭はすぐ受診しますが、自覚症状が出てから受診する家庭もあり検診につながっています。	北海道	中学校
受診をする時間がない(保護者の仕事、子どもの習い事や部活で)	北海道	中学校
僻地校のため本校周辺に専門医療機関がない	北海道	中学校
医療体制が整っていないことから受診から遠のいている。	北海道	中学校
お知らせを見ていない。見たとしても頭に入っていない。	北海道	中学校
専門医が近くにないため、なかなか受診できない	北海道	中学校
受診の報告を学校側から強く求めていないため未受診の生徒を正確には把握できていない。	北海道	中学校
部活動や習い事、学校を休みたくないなど、時間がなくて受信できない。	北海道	中学校
子どもが部活や塾で忙しいため。保護者の都合と合わないため。	北海道	中学校
専門医が地域にいない。	北海道	中学校
部活動、習い事等で忙しい	北海道	中学校
保護者が危機感を感じていない	北海道	中学校
医療機関が少ないため	北海道	中学校
近くなかったり、少ない。	北海道	中学校
幼い乳幼児のいる家庭(再婚に関わらず)→不登校	北海道	中学校

生徒会の活動や部活等で忙しく、受診が後回しになっている。	岩手県	中学校
生徒自身も無関心または苦に感じていない。	岩手県	中学校
生徒本人の自覚症状がない(もしくは薄い)と受診につながらない。生徒・保護者共、忙しく受診が後回しになる。	岩手県	中学校
仕事と部活動の休みが合わない。	岩手県	中学校
親が仕事で忙しく時間がとれない。	岩手県	中学校
医療機関への交通の便が悪いため、保護者が送迎しなければならない。仕事を休んでの送迎は難しいようだ。	岩手県	中学校
生徒本人が精神的に不安定。	岩手県	中学校
受診勧告書が保護者の手に渡っていない可能性大。	宮城県	中学校
部活動や塾通い等で、病院の受付時間内に行くことが難しい。	宮城県	中学校
保護者に障害があり理解力不足、伝え方不足	宮城県	中学校
親子の都合が合わない。	宮城県	中学校
親との時間の都合が合わず行けなかった等。	宮城県	中学校
通院時間の確保。例年より健康診断実施日が遅くなったことも関係する。	宮城県	中学校
塾や習い事、部活動を優先し、受診する時間が取れない。	宮城県	中学校
①不登校傾向の生徒②生徒が受診を拒否	秋田県	中学校
生徒本人の健康への意識の低さ	秋田県	中学校
部活動や塾の都合を優先。	山形県	中学校
医療機関が近くに少ない。	山形県	中学校
生徒が習い事等で忙しく、受診する時間がとれない。	茨城県	中学校
自粛による運動不足	茨城県	中学校
中学生のため、通知文書を保護者に見せない生徒もいる。	茨城県	中学校
視力B・Cに対して対応する必要を感じない家庭が多い	茨城県	中学校
本人がう歯治療を拒否している	茨城県	中学校
「困っていないから」や、部活や親の都合などで「行く時間がないから」	茨城県	中学校
保護者の宗教上の理由	茨城県	中学校
生徒本人が行きたがらない、部活、塾等優先	栃木県	中学校
健康診断の時期が2学期以降に変更となった為、受診勧告してから日がないなど	栃木県	中学校
忙しい	栃木県	中学校
両親ともいないので祖父母の家にいる	栃木県	中学校
通知が生徒のバックの中に入ったままで、保護者に届いていない。	栃木県	中学校
生徒自身が時間がない(部活や塾等)	栃木県	中学校
共働き→受診の時間がとれない	千葉県	中学校
アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎外斜位などすでに受診、診断済で結果通知後、再受診していないケースがある。	千葉県	中学校
長期欠席	千葉県	中学校
月～土まで授業があり受診が難しい	千葉県	中学校
通塾や部活があり受診する時間がとれないため。	東京都	中学校
部活や習い事が忙しい	山梨県	中学校
育児放棄	山梨県	中学校
・医療保険未加入 ・親が忙しい ・疾病異常の理解不足 の3つが大きいと思います。	富山県	中学校
生徒本人や保護者が部活等忙しさを理由に行こうとしない。	富山県	中学校
定期受診しているので勧告しても経過をみる家庭がある(アレルギー性鼻炎、弱視など)	石川県	中学校
医療機関が遠い	石川県	中学校
保護者の理解力や行動力が低い(通知をもらってもどうしたらよいかわからない保護者もいるのでは?と思う)	長野県	中学校
新型コロナのため治療のよびかけがしにくくなってしまったため。	長野県	中学校
生徒自身に困り感がない(特に歯科、痛みが無い・気にならない)	長野県	中学校
受診しているが学校に用紙を提出しえないご家庭もある様子。すべてを把握できない。	長野県	中学校
親子関係がうまく築けていないなど。	岐阜県	中学校

学校健診への理解不足	岐阜県	中学校
受診しても異常が認められなかったり、経過観察になることが多く、行っても無駄だと思っています(特に歯科)。	岐阜県	中学校
部活・習い事で忙しい	岐阜県	中学校
発達障害がある保護者	岐阜県	中学校
塾や習い事の時間や親の仕事の都合等で受診する時間がない。またタイミングが合わない等。	岐阜県	中学校
保護者の考え方	岐阜県	中学校
治療が終わるまで「治療勧告書」を歯科医が保管しているため、年度内に完治しない場合は学校へ連絡が来ず、未受診扱いとなっていた。	岐阜県	中学校
視力 B 程度なら大丈夫だと思っている。	岐阜県	中学校
検診実施の時期が遅かったため、まだ受診していない。	岐阜県	中学校
本人が薬を塗ってもムダだと諦めている。	岐阜県	中学校
生徒が保護者にお知らせを渡さない	岐阜県	中学校
学校健診への理解不足	岐阜県	中学校
生徒自身に受診する(外出する)意欲がないのか、保護者が生徒(子ども)を連れ出す(受診をうながす)(養育)能力(力)がないのかは不明。	岐阜県	中学校
時間がない	岐阜県	中学校
保護者の方がルーズな生活を送っている。	岐阜県	中学校
保護者、生徒共に忙しい(医療機関の開いている時間帯に家にいない)	岐阜県	中学校
本人に受診する気持ちがあまりないのではと思います。	愛知県	中学校
理由がわからない	愛知県	中学校
島に住んでいる子は近くに病院がないため。	愛知県	中学校
生徒自身も自分の健康管理の意識が低い	京都府	中学校
自覚症状がなく(軽い)、まだ受診するまででないという理解	京都府	中学校
アレルギー結膜炎などは毎年のことだから症状もきつくないので受診するほどでもないという考えの方もおられる	京都府	中学校
勧告書紛失により、報告ができず、把握できていないケースがある。	大阪府	中学校
生徒が健康状態を保護者に相談しない。あるいはずできない。生徒と保護者の関係	大阪府	中学校
部活動による時間の確保	大阪府	中学校
メガネを作ったので(視力)	大阪府	中学校
本人の困り感が少ないことや時間がとれないなどが原因と考えます。	兵庫県	中学校
児童・生徒自身の健康への理解不足	兵庫県	中学校
定期的を受診している生徒は、受診済の連絡を受けないので、確認していません。未受診の生徒数に入っています。	兵庫県	中学校
生徒自身が部活等で忙しい。歯科医院が校区内に少なく予約も取りにくい。	兵庫県	中学校
部活動や習い事等で受診する時間の確保が困難(部活等の方が優先順位が上、余裕ない)	兵庫県	中学校
眼科歯科等生徒自身で治療に通いにくい(保護者がつれていかなければならない)。医院までの距離がある。公共交通機関が少ない(ない)。	兵庫県	中学校
部活・習い事等で受診時間の確保が困難	兵庫県	中学校
へき地のため近くに病院がなく、車で1時間以上かかるので受診へのハードルが高い	奈良県	中学校
各検診で、重症の生徒はいないため、保護者も「早期に受診」と思わないのではないかと感じている。	和歌山県	中学校
不登校	和歌山県	中学校
健診結果における受診の優先順位が低い。部活動や塾等の方が優先順位が高い。	和歌山県	中学校
生徒の家庭の不安定	和歌山県	中学校
眼科検診で未受診生徒が1名おりますが、眼科以外で病院を受診しており、そちらの治療が優先になっている状況です。	山口県	中学校
う歯については、医療券を配布し周知しても100%受診ではない。	山口県	中学校
保護者の健康への意識が低い。	山口県	中学校
医療機関が無い離島のため、受診が難しい(時間や距離など)	山口県	中学校
近くに医療機関が少ない。	山口県	中学校
本人が「行かない」と、言っていない=困り感がない。	山口県	中学校
親が多忙。生徒の部活動とタイミングが合わない。	山口県	中学校

保護者判断による経過観察	山口県	中学校
意識が低い	香川県	中学校
塾や習い事が優先で時間がない	香川県	中学校
家庭環境の影響ではない	香川県	中学校
例年に比べ健診実施月が遅れたため、夏季休業中の受診が少なかった。	香川県	中学校
受診しようと思っているが、受診の機会が難しい(日常的に)のではないのかと感じる。	愛媛県	中学校
へき地であり、近くに専門医がおらず、受診するにも移動時間がかかる。寮生活をしているので長期の休みでないと受診が難しい。	高知県	中学校
子どもの健康問題に対する意識が低い。受診を面倒と言われるケースもあった。	高知県	中学校
生徒自身の多忙	高知県	中学校
病院受診するには、遠方なのでなかなか受診できない。	佐賀県	中学校
部活動を優先し、時間がとれない。	佐賀県	中学校
病院が遠い。	佐賀県	中学校
医療機関、病院が近くにない。	佐賀県	中学校
平日の放課後部活動で受診できない。	佐賀県	中学校
保護者が児童生徒・生徒に過保護	長崎県	中学校
部活動優先・時間ない(塾などへ放課後行く)	長崎県	中学校
軽症のため様子をみている。	長崎県	中学校
生徒本人の健康への理解不足	長崎県	中学校
島内に医療機関が少ない。眼科や耳鼻科といった専門医がいない。	長崎県	中学校
保護者が子どものことよりも仕事が優先になっている。そのために治療が進まないことがある。	長崎県	中学校
離島のため、専門の病院が島内にない。	長崎県	中学校
本土の医療機関を受診する大変さ(時間、経済的)。コロナで福岡県内へ行くことができなかった等。	長崎県	中学校
不登校	長崎県	中学校
部活動で忙しい(週2の休みあり)	長崎県	中学校
部活動等で時間がない。	大分県	中学校
コロナの影響で実施時期が遅れ、受診するタイミングがなかったこと。	大分県	中学校
田舎の地域のため、病院が少なく、また遠いため、受診頻度が下がる。	大分県	中学校
家庭状況は特に関連なし	宮崎県	中学校
生徒が受診したがらない、本人の健康への理解不足	宮崎県	中学校
土曜日にも仕事があったりと保護者が病院に連れて行く機会がなかなか難しい(欠勤になると手取りが減ってしまう)	沖縄県	中学校
受診したが、学校に報告(受信済書類)していない生徒もいる。	沖縄県	中学校
生徒本人が今困っていないから。例:むし歯あるけど歯は痛くない	沖縄県	中学校
近くに受診できる病院がない	北海道	高校
時間的余裕がない	北海道	高校
不登校生徒の増加	北海道	高校
部活動等で時間をつくりにくい(つくりたくないか)	北海道	高校
専門医が地域にいない	北海道	高校
緊急の必要性を感じない	北海道	高校
未受診者はいません	北海道	高校
過去の受診歴から保護者判断で	北海道	高校
生徒本人の問題意識の低さ。仕事をしながら受診するのが困難。	北海道	高校
医療機関の状況を気にして。混雑していたら・・・など。	北海道	高校
課外活動のじかんが増え受診する時間がない	北海道	高校
検診に関してではなく	北海道	高校
自覚症状がないため受診しない。	岩手県	高校
欠席のため。	岩手県	高校
受診の必要性を感じていない。受診する時間がとれない(生徒)。	岩手県	高校
部活や模試による時間不足。	岩手県	高校
保護者が忙しい(心身共に余裕がない)。	岩手県	高校
部活動などで平日に時間がとりにくい。	岩手県	高校

生徒自身の健康に対する意識。	岩手県	高校
例年は夏休みなど長期休校中に受診する生徒が多く、タイミングがないと話す生徒が多かった。	宮城県	高校
本人がめんどくさがっている。	秋田県	高校
勉強と部活で多忙。	山形県	高校
健康診断の時期が秋までずれこみ、冬になる前(雪が降る前)までの受診の時間が取れなかった。	山形県	高校
生徒本人の認識不足、親子関係の問題。	山形県	高校
部活動に忙しく時間確保が難しい。	山形県	高校
市町村によって医療費助成制度が異なるため。	山形県	高校
学校から働きかけることに対して非協力的。	山形県	高校
寮生活をしている	茨城県	高校
生徒自身が健康に無関心	栃木県	高校
本人に自覚がない	栃木県	高校
優先順位が学校・部活・勉強＞受診のため	千葉県	高校
精神疾患のある生徒	千葉県	高校
月～土まで授業があり受診が難しい	千葉県	高校
歯科検診のみ12月に実施したため、他項目は9月に実施したが、至急で受診が必要と判定されたもの以外は「受診のお勧めの用紙」の配付が1月(高3は2月)になった。1,2月は分散登校、高3は3/1に卒業式であったため、受診結果報告書の回収が十分に出来なかった。	東京都	高校
不登校(ひきこもり、精神疾患)、うっかりミス、忘れ、めんどくさいと思っている…?本人の問題	東京都	高校
受診をしたが、受診結果の用紙を提出しない→なくす	東京都	高校
生徒自身も健康への関心が低い	山梨県	高校
健康に対する意識が低い	富山県	高校
学校側の受診推奨が不十分	富山県	高校
受診する時間につくれない(勉強、部活動等で時間がない)	石川県	高校
生徒が受診をめんどくさがり、保護者も関与しない	石川県	高校
痛みがない、など日常生活において困難がないため、医療機関受診の優先順位が低い。	石川県	高校
部活などで忙しく症状がなければ放置しがちと思われる	長野県	高校
部活動、塾等で時間がない。アトピー性皮膚炎は、すでに自覚している生徒がほとんどで、保湿剤等を処方してもらっている。	岐阜県	高校
生徒自身の無理解・無関心	岐阜県	高校
重い病気ではないと伝えているため。	岐阜県	高校
本人が不自由を感じていない。症状の改善がみられた。勉強と部活が忙しい。	岐阜県	高校
生徒の意識の低下	岐阜県	高校
生徒本人に困り感がなく、受診意欲・行動に繋がらない。	岐阜県	高校
受診指示を受けても、このままで大丈夫と思っている。視力低下やう歯、側弯など。	岐阜県	高校
受診時間の確保が難しい。(親の仕事や本人の塾、夏休みの大幅な短縮)	岐阜県	高校
放課後は、塾に通っている生徒が多く、医療機関受診の時間が確保できない。	岐阜県	高校
部活動や塾通いに忙しく、受診時間がとれない。	愛知県	高校
親に精神的余裕がない。	愛知県	高校
生徒本人の健康への無関心	愛知県	高校
寮生が多いため本人の意識が低い。	愛知県	高校
不登校など長期欠席のため未受診となるケースがある。	愛知県	高校
アレルギーや歯列など既に保護者が把握しているため、受診の機会は家庭で考えられている	京都府	高校
部活動等との関係で受診する時間がない	京都府	高校
生徒本人が無関心	京都府	高校
受診の必要性の啓発のあり方	京都府	高校
保護者・生徒とも楽観視している	京都府	高校
・クラブ活動等が忙しく、受診する日がない ・高校生なのに保護者同伴じゃないと病院に行けないという生徒が多い	京都府	高校
本人の健康への無関心	大阪府	高校

本人の責任	大阪府	高校
意識の問題。受診の時間は確保できて優先順位が下がるため	大阪府	高校
生徒が部活動等で忙しい。	大阪府	高校
不明	大阪府	高校
生徒・保護者ともに多忙のため受診する時間がない	兵庫県	高校
今、痛くないので放置しても大丈夫。	兵庫県	高校
生徒も保護者も多忙の為、都合が合う日程が少ない	兵庫県	高校
部活動をやめたくない	兵庫県	高校
生徒が保護者に受診勧告書を渡していない。生徒が受診し、治療することを怖いと思っている(歯科)	兵庫県	高校
健康診断の時期がいつもより(例年より)遅いため。	兵庫県	高校
本人の困り感が少ないことや時間がとれないなどが原因と考えます。	兵庫県	高校
本人の放置	兵庫県	高校
生徒自身が健康への理解不足	兵庫県	高校
児童・生徒自身の健康への理解不足	兵庫県	高校
部活や塾で忙しい	奈良県	高校
視力・歯など深刻に考えていない。コロナによる受診不安。	奈良県	高校
生徒自身が塾や部活動で多忙。生徒自身に困り感がない。	和歌山県	高校
保護者が仕事等で忙しい	和歌山県	高校
部活動	山口県	高校
平日は授業、土曜も部活等で生徒が多忙。	山口県	高校
保護者と本人の都合が合わないことや、授業、部活、塾と忙しい生徒本人も医療機関受診を後回しにする傾向がある。	山口県	高校
保護者・本人の忙しさにより、受診の時間が取れていない。	山口県	高校
母に介護が必要な状況になったことと、(本人のかかりつけでない)歯科医が1件しかないため。	山口県	高校
生徒のアンケートより。 ①時間がないと回答している。優先順位の設定が未熟。 ②高校生になっても一人で受診できず、親の仕事の都合と合わないと回答している。	山口県	高校
生徒自身による健康意識の低さ。	山口県	高校
部活動が忙しく、受診する時間の確保が困難。	山口県	高校
生徒自身の受診に対する意識の低さ	香川県	高校
生徒自身の自分の健康への理解不足。関心が低い。	香川県	高校
高校生であるため、受診するかしないかの選択を保護者が本人に任せている。	香川県	高校
受診のための時間がとれない。夏休みが1週間しかなかった。	愛媛県	高校
生徒の自分の健康に対する関心の低さ	愛媛県	高校
新型コロナウイルス感染症拡大により検査日程が変更になり、夏休みなどの長期休業中の受診ができなかったため。	愛媛県	高校
生活に不具合が無いと生徒が思っているため	愛媛県	高校
部活動が忙しく時間がないこと、保護者が仕事をしていて通院できる時間に家にいないこと	愛媛県	高校
受診する時間がない	高知県	高校
生徒自身が忙しい	高知県	高校
生徒自身の健康課題等の改善意欲の欠如	高知県	高校
受診する時間がない	高知県	高校
生徒自身が忙しい	高知県	高校
生徒自身の健康課題等の改善意欲の欠如	高知県	高校
生徒自身の健康への無関心	高知県	高校
不明	福岡県	高校
本人が多忙	佐賀県	高校
生徒自身が健康への理解不足	佐賀県	高校
親の仕事が遅くまであったり、休めないためや、部活が忙しく、受診する暇がない。	佐賀県	高校
部活動や模試等で時間がない	佐賀県	高校
生徒が部活動などで忙しいため。	長崎県	高校
児童生徒が受診しやすい医療機関の情報不足	長崎県	高校

受診する時間がない(多忙)。	長崎県	高校
寮生活をしていると保護者に会う機会が少ないため。	長崎県	高校
離島環境による島外への外出控え(島内に専門医なし)	長崎県	高校
生徒自身・保護者ともに多忙	大分県	高校
生徒本人が忙しいため受診する時間がない	宮崎県	高校
部活動や習い事で時間的余裕がない	宮崎県	高校
所見があっても自分で症状を感じていない(実害がない)ので受診しようと思っていない。→アルバイトや部活で忙しい。	沖縄県	高校
(コロナの影響で受診できないのか確認が必要か検討中)不明	沖縄県	高校
家庭の事情。	岩手県	特別支援校
保護者の時間調整ができない。	宮城県	特別支援校
保護者の仕事の都合で休みが取れず、病院受診に連れていけない。	宮城県	特別支援校
当てはまる項目が本校では見られませんでした。	宮城県	特別支援校
以前も指摘されたことがあり、経過観察中	千葉県	特別支援校
歯科の治療に対する恐怖心	千葉県	特別支援校
落ち着いて病院での検査や処置を受けられない児童・生徒もいる	千葉県	特別支援校
検査結果そのものが不確実(障がい児のため検査を受けることが困難)	千葉県	特別支援校
子どもの病院嫌い	東京都	特別支援校
診察や治療に配慮を要することもあり、受診が難しい。	富山県	特別支援校
知的障害や身体障害がある児童・生徒	岐阜県	特別支援校
何かあったら親が責任を取ると言っている。	岐阜県	特別支援校
未受診での困難事例はありませんが、単に未受診の要因として新型コロナウイルス感染症拡大による受診控えが考えられると思います。	愛知県	特別支援校
障害児が気軽に受診できる医療機関が少ない。	愛知県	特別支援校
定期受診をされているご家庭だと報告につながらないケースがある。例学校の健診は4~6月だが定受は3月とか。	大阪府	特別支援校
本人の意志により、受診を拒否。	兵庫県	特別支援校
生活する上で現状困っていないため	山口県	特別支援校
近くに病院歯科医院がない(少ない)	茨城県	校種選択なし
保護者の多忙	岐阜県	校種選択なし
保護者・生徒とも多忙	愛知県	校種選択なし
アレルギー疾患の疑いの場合、当該症状が消失し、受診の機会をのがす。保護者と生徒の都合があわず未受診	三重県	校種選択なし
部活などが忙しくなかなか受診できない。	兵庫県	校種選択なし
スポーツクラブ、習い事で土曜日に受診できない	香川県	校種選択なし
無歯科医地区に居住している	愛媛県	校種選択なし

新型コロナの影響事例		
不登校児童の増加	北海道	小学校
保健室来室の増加	北海道	小学校
内科検診実施時期のずれにより脊柱側弯症の発見が遅れた。(自己受診で判断)	北海道	小学校
不登校の増加	北海道	小学校
不登校傾向の悪化。長期休校による生活習慣の乱れ→歯肉炎の増加。ゲーム依存傾向。体力低下。数値でとらえていないけれど、みんなに影響があったと推測している。	北海道	小学校
不登校	北海道	小学校
行きしぶり増。特に低学年。マスク着用でお互い表情が見えない。低学年に必要な身体的接触(手をつなぐなど)の機会が減ったことが原因の一つではないかと思う。	北海道	小学校
不登校の増加	北海道	小学校
ケガ等	北海道	小学校
不登校傾向。行きしぶりの子が増えたが、コロナに関係しているかはわからない。(6名)	北海道	小学校
登校をしぶる児童の増加	北海道	小学校
運動量の低下か全体的にストレスの増加。	岩手県	小学校
家庭で過ごす時間が増えゲーム依存、ゲームに関わる人間関係のトラブル、生活習慣の乱れは確実に把握しきれないほど増えている。	岩手県	小学校

ゲーム依存の症状。	岩手県	小学校
直接統計的に影響があるか不明だが、運動不足や学校での歯科指導が不十分なため家庭の教育力が低いところでは、むし歯がさらに増えているように思う。	岩手県	小学校
出席停止で休んだ児童4名。	岩手県	小学校
先天性疾患のカテーテル検査延期。	岩手県	小学校
コロナだけに限らず様々な原因が複合しています。	岩手県	小学校
コロナによる学校行事の縮小で児童の不満や心の問題。	岩手県	小学校
マスクによって普段の児童の口腔の様子をすぐに見ることができない。歯肉炎も少し増えている感じ。(検診ではなく個別の歯科指導による)	岩手県	小学校
入学とともに他県から転居したが、主治医を転居後に変更しておらず、受診控えの傾向がより強くなってしまった。	岩手県	小学校
1学期に歯科検診を予定していたが、コロナの影響により延期。2学期に実施をした。	岩手県	小学校
ゲーム時間の増加による心身の不調の訴えの増加。	岩手県	小学校
全体的に運動量が減少、感染予防効果により欠席数の減少。	岩手県	小学校
骨折の増加。	宮城県	小学校
歯磨き不良の児童の増加。	宮城県	小学校
長期休業による運動不足や体位の伸びによる体のバランス感覚がうまく取れず、再開校の1カ月間に骨折が6件続いた。	宮城県	小学校
不登校の増加、ネット依存症疑いの増加。	宮城県	小学校
歯垢付着、歯肉炎の児童が増えた。	宮城県	小学校
怪我の増加。	宮城県	小学校
別室登校、不登校。	宮城県	小学校
コロナ以外にも関連していると思われるので、人数ははっきり書けません。その他の例は別室登校児童の増加、昼夜逆転	宮城県	小学校
受診率の低下。	宮城県	小学校
怪我をしても病気になっても受診しない(病院に行って新型コロナウイルス感染症がうつったら…と言われる)。すぐに体調不良を理由に欠席するようになった。	宮城県	小学校
ゲーム依存症。	宮城県	小学校
不登校傾向児童の増加。	宮城県	小学校
歯肉炎の増加・メディア依存増加	秋田県	小学校
メディア ゲームやYouTubeなどの電子メディアの使用時間が増加した。	秋田県	小学校
不登校傾向	秋田県	小学校
一時的に増加したが1カ月後には戻っていた	山形県	小学校
視力1.0未満の児童がR1年20人(25%)→R2年31人(44%)と増加した。	山形県	小学校
メディア接触時間の増加	山形県	小学校
COの増加、歯垢の増加	山形県	小学校
運動不足、けがの増加	山形県	小学校
歯列の悪化の人数の増加	山形県	小学校
風邪症状による欠席者の増加	山形県	小学校
肥満児童の悪化	山形県	小学校
むし歯のある児童の増加というよりも、一人で何本もむし歯を持っている児童が増加。	山形県	小学校
GOや歯垢ありの児童の増加	山形県	小学校
不登校(因果関係があると明確には言えないが…)	山形県	小学校
運動不足	茨城県	小学校
不登校	茨城県	小学校
けが人や保健室利用者の増加	茨城県	小学校
体重が大幅に増加した児童	茨城県	小学校
コロナが心配で歯科受診できない	茨城県	小学校
登校をしづる児童の増加 歯肉炎の増加	茨城県	小学校
具体的な事例があるわけではないのですが、今年度の検診の結果では、う歯の増加、視力の低下の傾向がみられています。	茨城県	小学校
不定愁訴の増加	茨城県	小学校
生活習慣の乱れ	茨城県	小学校
けがの増加	茨城県	小学校

不安による欠席増加	茨城県	小学校
けがの増加	茨城県	小学校
全体に、体力が低下した。疲れやすい子が多くなった。	茨城県	小学校
ゲーム、SNSトラブル	茨城県	小学校
医療機関受診するけがの増加	茨城県	小学校
咳が出ている友達を冷たい目で見てしまう(解決済み)	栃木県	小学校
不登校	栃木県	小学校
「歯科受診が心配」と思っている保護者が多い印象	栃木県	小学校
臨時休校後、体力低下の傾向が見られた。ケガをする児童、熱中症疑いの児童が増えた。	栃木県	小学校
運動不足・ケガの増加	栃木県	小学校
不登校	栃木県	小学校
骨折等、ケガをする児童の増加	栃木県	小学校
学習に取り組めない1年生	栃木県	小学校
健康診断実施日では特に増加はありませんでしたが、来年度は増加しているかもしれません。	栃木県	小学校
骨折、怪我の増加	栃木県	小学校
運動器障害の増加	栃木県	小学校
10月の体重測定で6月よりも体重が0.5～1kg減った児童が5名いた。自粛中のコロナ太りだと分かった。	栃木県	小学校
不登校傾向の増加	栃木県	小学校
心の不安定	栃木県	小学校
未受診、未検査	栃木県	小学校
受診控え	栃木県	小学校
前年、全前年の同年齢よりも、身長伸び率が平均1cm程小さかった。	栃木県	小学校
体調不良が理由の欠席・自律神経調節障害の診断があった児童の増加	千葉県	小学校
ももとの肥満が悪化した	千葉県	小学校
手洗い・消毒が増えて強迫神経症っぽい児童がいて、病院受診しました(1名)	千葉県	小学校
COのある児童・生徒の増加、発達障害の児童が突然休校になったためにリズムを崩し学校再開時に登校しぶりをした。	千葉県	小学校
睡眠に関する障害(児童アンケートより)	千葉県	小学校
不登校の増加、ゲーム依存傾向の増加	千葉県	小学校
治療率の低下	千葉県	小学校
この1年で、学校管理外で骨折をする児童が10人と、例年より多かった。管理内ではそこま でなかったが、運動不足による骨等への影響を感じた	千葉県	小学校
肥満は前年より+5人くらい	千葉県	小学校
食物アレルギーの経過観察	千葉県	小学校
肩こり	千葉県	小学校
学校再開してしばらくケガが多かった(といっても一桁ですが)	千葉県	小学校
長欠児童の増加	千葉県	小学校
肥満度がUP	千葉県	小学校
前年度より人数が増えましたが、何人というのは難しいです	千葉県	小学校
学校全体として、H31～R2年の1年間の体重の増加量と比べ、R2年男子は1.2～1.6倍、女 子は1.0～1.2倍増加量が多かった。(統計計算上)	千葉県	小学校
「おうち時間」が長くなり、ゲームに熱中する児童がとても多い。低学年からも夜遅くまでゲーム をしていた等の声が聞こえ、視力低下、生活習慣の乱れが心配される	千葉県	小学校
歯垢沈着や歯肉の状態が悪い児童の増加	千葉県	小学校
メディア時間の増加	千葉県	小学校
登校しぶり等	千葉県	小学校
不登校、登校しぶり児童の増加	千葉県	小学校
6月の少人数での登校(分散登校)では通いやすくなった登校しぶりの子が多かった。	東京都	小学校
不登校傾向	東京都	小学校
登校渋り、登校不安	東京都	小学校
不登校・登校しぶりの増加	東京都	小学校
登校しぶり	東京都	小学校

不登校、不定愁訴、ネット依存傾向	東京都	小学校
登校しぶり・不登校	東京都	小学校
摂食障害になり、入院した。	東京都	小学校
不登校の増加	東京都	小学校
ゲーム時間の増加により、暴力的・学習への意欲の低下が見られ、保護者から担任に相談があり、心理士も観察・支援を行った事例があった。	東京都	小学校
摂食障害	東京都	小学校
ケガ(運動不足)	東京都	小学校
骨折の増加	東京都	小学校
不登校・登校渋りの増加	東京都	小学校
給食・外食拒否	山梨県	小学校
不登校になった児童がいた	山梨県	小学校
口腔衛生状態の悪化、不登校傾向児童の増加	山梨県	小学校
休業明けのケガ(骨折)が増加	富山県	小学校
定期健康診断の延期	富山県	小学校
不登校の増加	富山県	小学校
心臓定期検診の未受診	富山県	小学校
因果関係不明	富山県	小学校
保健室来室者が例年の2倍に増加。昨年度より受診率が低下(受診控えが影響)。	富山県	小学校
長期欠席	富山県	小学校
保健室来室者増加/休校明け、頭痛、腹痛の訴え多い、ケガが増えた	石川県	小学校
不登校傾向	石川県	小学校
登校しぶりの児童数の増加	石川県	小学校
昨年度 18 名 (7.7%) → 今年度 23 名 (10.1%)	石川県	小学校
不登校及び保健室登校が 0 人 → 5 人になりました。4、5 月の休校の影響があるのでは？と思いますが、はっきりとはわかりません。	石川県	小学校
肥満:昨年度 11%今年度 13%特に中度肥満、高度肥満が増加 低栄養:2名 視力低下:裸眼A未満の割合の増加(昨年度 36.2%今年度 43.7%)	石川県	小学校
不登校の増加	石川県	小学校
影響事例わかりませんが、う歯罹患児童令和元年 25.3%→令和 2 年 34.6%	石川県	小学校
新型コロナウイルスによる影響が全てだとは判断しかねるため、人数は確定できません	石川県	小学校
歯肉炎の増加	石川県	小学校
心因性聴力低下、心因性視力低下。コロナによるものかは不明と言われるが可能性あり	石川県	小学校
小2で視力低下した児童が例年の倍以上いた。(理由がコロナだけとはいえないので、人数は出せません)	石川県	小学校
恐らくですが、リモートでの授業が始まり、PC やタブレットの画面を見ている時間が長くなったと考えられます。実際、目の疲れ訴える児童あり。	石川県	小学校
けがの増加。スポーツ振興センター対象のけがが増加	長野県	小学校
不登校の増加、歯肉炎の増加(マスクの着用の影響があるかもしれない)	長野県	小学校
心身不安定・体調不良	長野県	小学校
学校でのケガの増加	長野県	小学校
不登校	長野県	小学校
肥満には至らないが休校中の体重増加が例年より増加傾向だった。	長野県	小学校
欠席数の増加	長野県	小学校
不安定児童の増加	長野県	小学校
ゲームに没入	岐阜県	小学校
不登校傾向	岐阜県	小学校
不登校、不安による欠席	岐阜県	小学校
不登校	岐阜県	小学校
骨折の増加	岐阜県	小学校
不登校児の増加	岐阜県	小学校
歯垢付着 2(要受診)の増加	岐阜県	小学校
要受診で勧告書を出してもコロナの関係で、受診を控える傾向があった。	岐阜県	小学校

登校しぶり	岐阜県	小学校
川崎病	岐阜県	小学校
メディアの1日の使用時間の増加	岐阜県	小学校
歯垢の状態2の児童の増加	岐阜県	小学校
テレビ・ゲーム等メディア利用時間の増加	岐阜県	小学校
不登校	岐阜県	小学校
生活習慣、特に睡眠の乱れ	岐阜県	小学校
けが(骨折)の増加	岐阜県	小学校
骨折児童の増加、アレルギーの検査が受けられない	岐阜県	小学校
精神的不安	岐阜県	小学校
かかりつけ医が県外の病院であったため、食物アレルギー管理表の提出が遅れた。	岐阜県	小学校
不登校傾向の児童の増加。	岐阜県	小学校
受診数が減少(病院へ行くのが心配)	愛知県	小学校
けがの増加	愛知県	小学校
視力低下については全体の3%程度、昨年度に比べて増加した。	愛知県	小学校
登校渋り	愛知県	小学校
運動不足(体重増加)、食事不足(体重減少)の二極化	愛知県	小学校
登校を控えているため健診を受けていない児童がいる。	愛知県	小学校
(昨年との比較) 太りすぎ児童・肥満度増加45人、視力が低下した児童162人	愛知県	小学校
肥満児童が増えたわけではありませんが元々肥満傾向にある子が運動の機会の減少等で肥満が改善されない、肥満度が増したということがあります。	愛知県	小学校
予防のため登校せず、健康診断を受けられない。	愛知県	小学校
不登校、新型コロナウイルス感染(予防)欠席含む。	愛知県	小学校
健診辞退(歯科・眼科)	愛知県	小学校
登校しぶりの児童の増加。体力低下。	愛知県	小学校
登校渋り。	愛知県	小学校
骨折の増加。	愛知県	小学校
ストレス	愛知県	小学校
不登校児童の増加。	愛知県	小学校
感染予防のため、保護者の判断で登校せず、家庭学習。	愛知県	小学校
生活習慣の乱れ	愛知県	小学校
歯垢、歯肉について口腔内の健康が悪化している児童の増加。	愛知県	小学校
体調不良での来室	三重県	小学校
骨折、捻挫等のけが増加	三重県	小学校
心臓検診要精検未受診	三重県	小学校
精神的不安定児童の増加	三重県	小学校
不登校。新型コロナ拡大前から不登校傾向の児童がコロナ感染不安を理由として不登校日数が増加しました	京都府	小学校
不登校	京都府	小学校
新型コロナウイルス感染症拡大のため1年間1度も登校できず、リモート授業を行っている児童がいる。健康診断は全て受けられていない	京都府	小学校
歯垢のある児童・生徒の増加	京都府	小学校
外斜位の増加、歯垢・歯肉異常の増加、不同視の増加	京都府	小学校
自主登校見合せ(感染症をおそれて)	大阪府	小学校
不登校	大阪府	小学校
骨折が増えた	大阪府	小学校
コロナ感染リスクによる病院受診の拒否	大阪府	小学校
歯肉炎の増加	大阪府	小学校
不登校	大阪府	小学校
保健室へメンタル面での来室が増加	大阪府	小学校
骨折児童増加	大阪府	小学校
不登校気味だったがコロナを理由にして、もっと体むようになった(コロナ不安は出停扱いとなる)	大阪府	小学校

不登校・不登校傾向の増加	大阪府	小学校
不登校遅刻の増加	大阪府	小学校
自律神経失調症の増加	大阪府	小学校
不登校傾向児の増加	大阪府	小学校
不登校の増加	大阪府	小学校
不登校傾向	大阪府	小学校
コロナを理由に欠席がつづいている児童の健診未受診	大阪府	小学校
学校での歯科健診の受診拒否(感染のリスクがあるとのことで)	大阪府	小学校
歯肉の状態の悪化が目立った。	兵庫県	小学校
原因不明の不登校による長期欠席	兵庫県	小学校
不登校	兵庫県	小学校
心臓定期健診受診の遅れ	兵庫県	小学校
行きしぶりの増加	兵庫県	小学校
欠席日数が増加	奈良県	小学校
登校しぶり	奈良県	小学校
体力低下	奈良県	小学校
歯科検診後の受診率の低下	奈良県	小学校
不登校	奈良県	小学校
・コロナによる受診控えでエビペンを持っている児童の「学校生活管理指導票」が今年1年提出されなかった。・不登校ぎみの生徒の出席日数が減り、ほとんど登校しなくなった。	和歌山県	小学校
欠席、遅刻	和歌山県	小学校
医療機関に行きしぶるのがあった(感染を恐れて)	和歌山県	小学校
心臓病	和歌山県	小学校
運動不足	和歌山県	小学校
不登校	和歌山県	小学校
腹痛を訴える児童が増加した(不安から)	和歌山県	小学校
心臓病の定期検診を受けるのを控えている	和歌山県	小学校
骨折が例年より多かった	和歌山県	小学校
頭痛や気分不良を訴える児童が増加した。	山口県	小学校
健康カード忘れによる保健室での健康チェックのための来室増加。	山口県	小学校
不登校 登校しぶり	山口県	小学校
心の問題を抱えた不登校傾向。	山口県	小学校
例年実施していた秋の歯科検診ができなかったため、虫歯のある児童が増加すると考えられる。	香川県	小学校
むし歯があるが受診を控えている	香川県	小学校
直接、要因は不明だが、休校期間後、近視児童が増加した。	香川県	小学校
不登校の増加	香川県	小学校
肥満まではいかないが全体的に体重が増加した児童が増加した。	香川県	小学校
不登校増加	愛媛県	小学校
体調不良者の増加	愛媛県	小学校
予約がとれない 人数制限の為	愛媛県	小学校
登校への不安による欠席	愛媛県	小学校
YouTube やゲームで生活リズムが崩れた児童が多くなった。	高知県	小学校
令和2年1月と比べ、7月測定で肥満度が10%以上増えており、9月と1月の測定結果では肥満度は減少・維持していることから3月4月の自粛が影響している可能性がある。	高知県	小学校
生活習慣の乱れ	高知県	小学校
日本スポーツ復興センター対象者の増加	高知県	小学校
①休校明けの登校しぶり②県外病院で年に一度検診予約していたがコロナ関連のため予約日が変更になり、その後の受診予約も未定。	高知県	小学校
登校しぶり	高知県	小学校
スマホ・タブレット時間の増加で外遊びの減少、学力低下	高知県	小学校
歯科受診勧告書を出しても中々受診しない方が増えた気がします。回収率が去年よりも少ない。	高知県	小学校

行きしぶり児童の増加	福岡県	小学校
生活リズムの乱れ(ゲーム時間増、朝起きられない)	福岡県	小学校
ゲームの時間が増えた生活習慣が乱れた児童が増加した	佐賀県	小学校
不登校	佐賀県	小学校
検査中、視力低下している児童が多い印象でしたが、人数まではカウントしていません。受診後、眼科での視力が良い児童もいましたし、大規模校ですし、そこまでは調べてありません。	佐賀県	小学校
明らかなものではありませんが、発達障害の子どもが、コロナで親がイライラして、自分に当たるとへこんできました。	佐賀県	小学校
児童が増えて、ここに入れていいのか悩みました。携帯、タブレット、ゲームへの依存性が強く、朝起きれない、登校できない。	佐賀県	小学校
肥満度の急激な上昇	長崎県	小学校
航空の状態(歯垢・歯肉)が悪化した児童の増加	長崎県	小学校
受診控え	長崎県	小学校
登校しぶり	長崎県	小学校
必ずしもコロナの影響だけとは限りませんが…。	長崎県	小学校
心臓検診(定期受診)が必要な児童の受診時期が延期	長崎県	小学校
眼科、先天性白内障定期受診	長崎県	小学校
受診控え	長崎県	小学校
ゲーム、スマホの時間が増加	長崎県	小学校
要病院のケガが増加した。コロナ禍と直接関係あるのかは不明です。	長崎県	小学校
・体力の低下 ・保健室利用者の増加	大分県	小学校
不登校の児童の増加	大分県	小学校
不登校や登校しぶりの増加	沖縄県	小学校
持病がある児童又は家族に手術予定者がいたりして登校を控えていた。	沖縄県	小学校
登校しぶりの増加	沖縄県	小学校
運動量の低下によるケガの増加	沖縄県	小学校
すいません。コロナの対応に追われ処理・把握できていません。	沖縄県	小学校
運動量の低下によるケガの増加	沖縄県	小学校
来室数増加	沖縄県	小学校
受診のタイミングの見合わせ	沖縄県	小学校
不登校児童の増加	沖縄県	小学校
今年度は普段の欠席や早退者への受診のすすめもコロナのこともあり、やりづらい年でしたので受診勧告も同様でした。	沖縄県	小学校
運動不足	沖縄県	小学校
全てにおいて受診を控えているようです。	北海道	中学校
不登校の増加、起立性調節障害の増加	北海道	中学校
全体的にケガや不定愁訴の来室が増えました。前年の1.5~2倍くらい。	北海道	中学校
登校控え。集団に入らない	北海道	中学校
ケガの増加。コロナが心配で登校できない。検診や治療を受けられない。	北海道	中学校
心因性体調不良が疑われる不登校生徒の増加	北海道	中学校
不登校生徒の増加	北海道	中学校
不登校の増加	北海道	中学校
昨年度と比較して進行性肥満の生徒が増えました。2月末~5月の休校の影響と思われる。	北海道	中学校
運動不足によるケガの増加	北海道	中学校
不登校生徒の増加	北海道	中学校
メディア使用時間が長くなった。	岩手県	中学校
治療勧告(むし歯)を出したが、受診をした生徒の割合が昨年度よりも減少した。	岩手県	中学校
受診控え。	岩手県	中学校
感染が心配で受診をためらう様子も見られた。	岩手県	中学校
基礎疾患があり、新型コロナ感染症の不安から登校できなくなった生徒がいた。	岩手県	中学校
運動する機会の減少による体力の低下。	岩手県	中学校

コロナ感染予防と心理的不安から、不登校の生徒がいた。	岩手県	中学校
影響があると断定はできませんが。別室登校や不登校。	宮城県	中学校
夜更かしから生活の乱れ、筋力低下。	宮城県	中学校
不規則な生活による体調不良。摂食障害疑い。	宮城県	中学校
頻回来室	宮城県	中学校
感染不安で不登校。体育の授業で怪我が増加。	宮城県	中学校
保健室来室者の増加	秋田県	中学校
歯肉炎の増加 メディア依存増加	秋田県	中学校
けがの増加	山形県	中学校
不登校の増加	山形県	中学校
体調不良者の増加	山形県	中学校
生活習慣の乱れ(夜型生活の増加)	茨城県	中学校
コロナ対策、及び不安のために体調不良時には欠席をしていたところ、長期化し、学校へ行きづらくなる傾向の生徒が出ている。	茨城県	中学校
けが骨折の増加	茨城県	中学校
不登校傾向生徒の増加	茨城県	中学校
歯周病要観察生徒の増加	茨城県	中学校
歯科医への受診控え	茨城県	中学校
不登校傾向	茨城県	中学校
例年より歯科検診実施時期が遅く、夏休み明けの検診だったこともあり、受診時期(チャンス)を逃したり、コロナ感染の不安(とても心配、少し心配合わせ、全体の50%の生徒が歯科受診に対して不安を感じていた。)があり、受診率が低かった。	茨城県	中学校
歯肉炎の生徒の増加	茨城県	中学校
別室登校	栃木県	中学校
不登校傾向生徒の増加	栃木県	中学校
ゲーム依存、悪化→欠席が増えた	栃木県	中学校
不登校の増加	栃木県	中学校
受診率低下	栃木県	中学校
健診時期の遅れ	栃木県	中学校
不安からの欠席増加	千葉県	中学校
拒食症	千葉県	中学校
歯の治療率が下がった	千葉県	中学校
不登校の増加	千葉県	中学校
腹痛や視力低下等があり、学校生活に影響が生じているのに、コロナウイルス感染をおそれ、受診できないという家庭が何件かあった。	千葉県	中学校
長欠、帰校遅れ(寮制の為)	千葉県	中学校
ゲーム、ネット依存による生活習慣の乱れ	千葉県	中学校
人数をはっきりと確定できないが、ゲーム依存傾向・夜ふかしによる遅刻や欠席が増加。	東京都	中学校
不登校	東京都	中学校
精神的に不安定な生徒の増加	東京都	中学校
精神的に不安定な生徒、家庭での問題の増加	東京都	中学校
心身不安定	東京都	中学校
不登校	東京都	中学校
不登校増	東京都	中学校
増えたという印象です。	東京都	中学校
保健室頻回来室の増加、健康相談の増加	山梨県	中学校
摂食障害・神経性食欲不振症	山梨県	中学校
不登校	山梨県	中学校
心臓の定期受診の延期	富山県	中学校
ネット依存、生活の乱れ、無気力	石川県	中学校
・保健室/別室登校の増加 ・生活習慣乱れによる不登校生増加 ・保健室来訪者の増加 ・けがの増加	石川県	中学校

2つともコロナの影響と断定することは困難だが、昨年よりは増加している	石川県	中学校
けがの増加:昨年度と比較して、臨時休校明けにけがでの受診が増えた(人数は断定できません)	石川県	中学校
不登校。休業、分散登校等がきっかけとなってしまったかもしれない。	長野県	中学校
ゲーム依存の生徒がさらに依存度が増し、学校へ来れない日が増えた。	長野県	中学校
うつ傾向で受診	長野県	中学校
メディア(ゲーム)依存の増加	長野県	中学校
ゲームにのめりこみ昼夜逆転、不登校	長野県	中学校
登校しぶり	長野県	中学校
不登校の増加 リストカット	長野県	中学校
体調不良による欠席、遅刻者の増加	長野県	中学校
体力低下(体育の授業中に体調不良を訴える生徒が散見された)	長野県	中学校
保健室へ相談来室する	岐阜県	中学校
歯肉炎の生徒増加	岐阜県	中学校
健診結果の悪化については、特に大きな影響はなかったが、「コロナが心配だから受診をしたくない」という問い合わせが何件かあった。	岐阜県	中学校
熱中症、怪我人の増加	岐阜県	中学校
アレルギー管理票持参の受診	岐阜県	中学校
例年より治療率が低い→十分な時間が確保できていない。病院受診への抵抗感。	岐阜県	中学校
不登校生徒の増加	岐阜県	中学校
登校しぶり	岐阜県	中学校
口腔内の清掃不十分	岐阜県	中学校
歯肉炎、歯の汚れが全体的に増えた	岐阜県	中学校
歯垢の付着、歯肉の状態の悪化した生徒の増加	岐阜県	中学校
定期的に通院しているが、コロナで受診を控え、その後のタイミングを失っている。	岐阜県	中学校
起立性調節障害の生徒の増加	岐阜県	中学校
めまい	岐阜県	中学校
歯肉に異常がある生徒が増えた。	愛知県	中学校
保健室利用者の増加	愛知県	中学校
喘息などの基礎疾患があるため、新型コロナウイルス感染症にかからないようにするため欠席している生徒が5人います。その他にも保健室に来た生徒で医療に繋がりたい生徒がたくさんいるが、このご時世のため病院受診を嫌がる保護者も多く、学校と知しても強く言えず困っている。	愛知県	中学校
体調不良生徒の増加(めまい、頭痛など)	愛知県	中学校
相談室登校増。不登校増。	愛知県	中学校
不登校生徒の増加。	愛知県	中学校
健康診断要受診者の受診率低下	愛知県	中学校
精神的に不安定(令和2年度から)	愛知県	中学校
不登校	三重県	中学校
不登校の児童・生徒の増加(学校に来にくい児童・生徒を含む)	三重県	中学校
不登校の長期化につながったと思われる	三重県	中学校
不登校	三重県	中学校
リストカットの増加 ネットでの交際増加	京都府	中学校
心、カウンセリング増加 新規+7 休校中の家庭における要因にて不安定	京都府	中学校
はっきりとわかるものがない	京都府	中学校
登校しぶり、行事への不参加、感染するのが怖いという理由	京都府	中学校
受診控え	京都府	中学校
歯垢・歯肉で要観察者が多くなった。 SC 面談希望や対象者が増えた(新規3名、継続6名)	京都府	中学校
休校期間中の生活による視力低下(夜ふかし、ゲームなどの影響あり)	京都府	中学校
不登校生徒の増加	京都府	中学校

特別顕著なものはないが、燃えつき症候群のような雰囲気の子が増えている感じで、(学校の行事の中止などで)指導が入り辛いことがある(感染症対策等、なんでやらかなんねんという反応があったり)	京都府	中学校
心身不安定生徒の増加	大阪府	中学校
昼夜逆転	大阪府	中学校
不登校(ゲーム依存)	大阪府	中学校
昼夜逆転による遅刻、欠席	大阪府	中学校
不登校 10 人程	大阪府	中学校
自傷行為	大阪府	中学校
聴力の「所見あり」の増加	大阪府	中学校
保健室来室例年の 1.46 倍	大阪府	中学校
・家庭内トラブルの増加による心身症の増加や心療内科等の受診生徒の増加・ケガの増加(骨折は前年比 2 倍増。運動習慣のない生徒が体育でケガをすることが増えた。前年比 3 倍増。)	大阪府	中学校
緊急性がなければ病院へ行くのを控えている人は多いと思うがどれくらいかはわからない	大阪府	中学校
歯石の増加	大阪府	中学校
登校しぶり	大阪府	中学校
歯科の定期受診をコロナで控える生徒が多く、歯垢・歯肉の状況が悪化している生徒が多かった。	大阪府	中学校
不登校生徒の増加	兵庫県	中学校
Zoom による眼精疲労	兵庫県	中学校
強迫性障害の症状	奈良県	中学校
不登校生の増加	奈良県	中学校
別室登校や不登校生徒の増加	奈良県	中学校
大幅な体重減、不登校生徒の増加	奈良県	中学校
歯肉の状態も悪化	和歌山県	中学校
コロナ感染が怖くて受診を控える	和歌山県	中学校
歯垢・歯肉の状態が悪化、生活習慣の乱れ	和歌山県	中学校
医療機関への受診控え	和歌山県	中学校
病院受診すること自体、イヤがり、受診しない子どもが多くいるように感じている。	和歌山県	中学校
肥満度の上昇。	山口県	中学校
手の荒れ、コミュニケーション。	山口県	中学校
受診率の低下。	山口県	中学校
昼夜逆転。	山口県	中学校
不登校の児童・生徒の増加。	山口県	中学校
歯石付着、不登校生徒、歯肉炎の生徒増加。	山口県	中学校
一旦体調を崩すとグズグズ続く。むし歯というより歯肉炎が増加していると感じます。	香川県	中学校
不登校生徒の増加、精神的に不安定な生徒の増加	香川県	中学校
因果関係があるのかはわかりませんが、休校明けの体育の授業で、初発のてんかん発作で意識消失する例が 2 件ありました。体力の低下や初夏の暑さに体が慣れていなかったことなどもトリガーになったのではないかなと思っています。今までにはなかったことだったので。	愛媛県	中学校
わからない	愛媛県	中学校
発熱による欠席の増加、コロナ感染予防のため病院受診を控える人がいた。	愛媛県	中学校
感染予防のため学校へ登校できず、健診もすべて未受診。	愛媛県	中学校
歯科受診勧告書を出しても受診しない方が増えた気がする。回収率は去年よりも少ない。	高知県	中学校
不登校。臨時休校中の生活の乱れ、保護者の不安感等から。	高知県	中学校
虫歯はないが、その他の異常での受診が控えられたと思う	高知県	中学校
不登校生徒の増加	高知県	中学校
感染予防のため欠席が続くことがあった	高知県	中学校
体力低下	高知県	中学校
受診控え	高知県	中学校
精神的に不安定な生徒の増加	福岡県	中学校
骨折が増えた気がします。コロナの影響かわかりませんが…。	佐賀県	中学校
不登校	佐賀県	中学校

気持ちの不安定な生徒の増加	佐賀県	中学校
不登校生との増加、臨時休校でゲーム増加、点数の低下等	長崎県	中学校
ゲームやタブレットなどの長時間使用により生活習慣の乱れがみられた。	長崎県	中学校
肩こり・頭痛生徒	長崎県	中学校
歯科受診率の低下	長崎県	中学校
定期受診の延期	長崎県	中学校
不登校、別室登校の増加	長崎県	中学校
受診に制限がかかったこと	長崎県	中学校
心の不調	大分県	中学校
不登校ぎみになった生徒	宮崎県	中学校
不登校傾向、生活リズムの問題が考えられる生徒での風邪症状での欠席届の増加	沖縄県	中学校
心の問題	沖縄県	中学校
生活リズムの乱れ	沖縄県	中学校
対人関係の相談件数の増加	沖縄県	中学校
コロナ拡大による病院受診を勧めるのが厳しい状況もあった。	沖縄県	中学校
不登校の増加	沖縄県	中学校
アトピーの悪化	北海道	高校
メンタル面の症状が出る時期が後ろにずれ込んでいる。	北海道	高校
不登校	北海道	高校
外出自粛のため外に出ることがなく歯磨きがおろそかになっているように思われます。	北海道	高校
コロナ不安を理由に簡単に欠席する	北海道	高校
不登校傾向生徒の増加	北海道	高校
頭痛での来室増加	北海道	高校
不登校。新型コロナの影響ではありませんが1年生で5名ほど出ました。	北海道	高校
けがの重症化	北海道	高校
摂食障害、起立性調節障害、不登校	北海道	高校
不登校の増加	北海道	高校
運動不足での体育のケガ。不登校生徒の増加。急行明けの生活のリズムの変化での体調不良。情緒不安定。	北海道	高校
全体としては増加していないが、肥満ややせになった生徒がいる。昨年3月の休校中、何もやる気が起きず食事をする必要を感じなかったという生徒もいた。	岩手県	高校
受診をためらう生徒および保護者	秋田県	高校
不登校	秋田県	高校
尿検査において精密検査受診を勧めたが、保護者の考えで受診しなかった。(新型コロナウイルス感染症に対する不安の為)	秋田県	高校
高1の視力低下が目立った。受験勉強とコロナによる室内で過ごすこと、視力低下に気づきにくい状況でもあった。	山形県	高校
保健室来室生徒の増加。	山形県	高校
長欠傾向の生徒の増加	茨城県	高校
精神不安な生徒増加	茨城県	高校
心の不調による欠席の増加	茨城県	高校
1年生の不登校(傾向含む)増加	栃木県	高校
気持ちが不安定になり保健室へ来室する生徒がいた	栃木県	高校
家族の時間が増えたことによる家庭内の不和とそこから波及して精神的に不安定になる生徒の増加	千葉県	高校
定期検査(心・腎)に行かない生徒が増えました	千葉県	高校
感染不安による登校控え	千葉県	高校
カウンセリング利用者の増加	千葉県	高校
無気力な生徒の増加	千葉県	高校
不登校	東京都	高校
休校等もあり、昨年度より70名増加	東京都	高校
心身の不安定による不登校気味	東京都	高校
登校控え	東京都	高校
心の問題・情緒不安定	東京都	高校

摂食障害→入院治療となりました	東京都	高校
長期休業により生活リズムが乱れ、精神疾患に罹患した	山梨県	高校
はっきりとした人数ではなく増加傾向であったと考えられる	石川県	高校
メンタルヘルスケアの必要な生徒が休校明けに増加した	石川県	高校
不登校	石川県	高校
学校において負傷「日本スポーツ振興センター医療費請求手続き」が滞ったので保護者にたずねたところ「コロナ」が心配で受診を中断しているとの回答あり。	長野県	高校
スマホ依存、感染不安での不登校	長野県	高校
コロナの不安による心身不調、登校不安による不登校	長野県	高校
微熱や果然症状等がある場合は登校を見合わせ、出席禁止となることにより、学校を欠席することに対する抵抗感が低くなり、欠席者や保健室利用者が増加したと思う。また精神的に不安定な生徒も増えたと思う。	岐阜県	高校
マスクをしていて把握できないが、口腔内の衛生状況	岐阜県	高校
アルコールアレルギーに伴う体調不良等による不登校	岐阜県	高校
不登校やうつ症状の生徒の増加	岐阜県	高校
不登校生徒の増加	岐阜県	高校
出席停止で欠席する生徒の増加	岐阜県	高校
不登校、相談室登校の生徒の増加	岐阜県	高校
歯科健診受診を見合わせたい申し出があった。	愛知県	高校
不安	愛知県	高校
スクールカウンセリング希望生徒の増加。長期欠席生徒の増加。	愛知県	高校
今年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、ほぼ全ての健康診断を2学期以降にしたため、有所見生徒への受診勧告も12月～1月に行くなど、事後フォローの時間が少ない現状を知っていただきたいです。	三重県	高校
指定された検診日に登校しない	三重県	高校
不登校	三重県	高校
コロナ感染不安で欠席が増加	京都府	高校
休校後の生活リズム、学習の遅れ	京都府	高校
精神的な不調をきたし、受診、診断がついた ※受診に至らずとも不調をきたした生徒は多数	京都府	高校
欠席過多	京都府	高校
ダイエットの結果、摂食障害になった	京都府	高校
心の問題を抱える生徒の増加	京都府	高校
ダイエットによる摂食障害が疑われる事例がありました	京都府	高校
欠席者の増加	京都府	高校
心身不安定	大阪府	高校
不登校	大阪府	高校
起立性調節障がい素因のある生徒の増加→不登校傾向へ。	大阪府	高校
感染不安からの欠席増	大阪府	高校
保健室来室者の増加(特に夏場)	大阪府	高校
欠席者、未受診者の増加	大阪府	高校
不登校、ネット依存	大阪府	高校
ゲーム依存生徒、新入生、仲間作りがうまくいかず不安を抱える(4、5月休校により)	兵庫県	高校
退学2人	兵庫県	高校
(生活リズムが)乱れた生徒の増加	兵庫県	高校
病院への受診がおくれ学校行事に参加できない	兵庫県	高校
保健室登校や退学者が減少した。	兵庫県	高校
Zoomによる眼精疲労	兵庫県	高校
仲間づくりに困難さを感じる生徒の増加、メンタルヘルス(親も子も)に起因する相談等の増加。	山口県	高校
・マスクによる気分不良(特に夏期) ・マスクによる肌荒れ	山口県	高校
体力の低下、やる気の低下。	山口県	高校

例年に比べ、1年生の保健室利用が目立ち、適応障害のような症状の生徒が複数いました。5月の休校、学校行事の中止、縮小により、他学年との交流や、全校集会での規律、マナー、など指導できる機会が少なくなりました。精神的にも弱く、体力も全体的に落ちているのではないかと心配しています。	山口県	高校
影響かどうかは分かりませんが、昨年度より大きく上がっていました。	香川県	高校
やせの増加	香川県	高校
歯垢、歯肉の状態が悪くなっている生徒の増加	香川県	高校
普通の状況では考えにくいですが、女子の平均体重が昨年度比マイナス0.2kgだった。	愛媛県	高校
人数は限定しにくいですが、元々欠席がちである生徒がコロナに関する欠席(出停扱い)で休む傾向が見られた。	愛媛県	高校
欠席が多くなった。	愛媛県	高校
保健室利用の増加	愛媛県	高校
不登校	愛媛県	高校
運動不足からか昨年度より怪我をする生徒が多くなった	高知県	高校
運動不足からか昨年度より怪我をする生徒が多くなった	高知県	高校
影響かどうか判断し兼ねる	高知県	高校
保健室登校を本校ではさせていないため、保健室登校というものが存在しませんが、長期休校や学校行事の自粛や無期限延期による無気力のための欠席、休養、人間関係の悪化で悩むなど、人数では表せない。学校全体的にみられます。	福岡県	高校
不明熱や不定愁訴が続く生徒、幼児退行のような生徒が多かったです。学校の検診では精神面の健康状態はあまり診ていただけませんが、器質的異常のない不調を訴える生徒が増えていきます。就職面接試験の前日から2か月も熱が下がらない、アルバイトと遊びはするが学校でよく倒れるなど。幼児のようにむずかかって泣くので、バイタルサインを測ったら熱が出ていた生徒、具合が悪いと教師にだっこや手を握るなどのスキンシップを求めてくる生徒も複数います。受診してもらっても、器質的異常はなく、保護者も仕事で忙しいため、特に改善しないまま登校させます。カウンセリングをしても、受診しても、改善が見られず、長欠していたり退学したりといったケースも例年より多かったです。精神的に幼く(体調を言葉で表現できず)泣く・怒る・甘えるなどする子が多い。	福岡県	高校
不登校	福岡県	高校
登校を自主的に控えたため健診を受けなかった	佐賀県	高校
保健室利用生徒の増加	長崎県	高校
保健室来室の増加、欠席者の増加	宮崎県	高校
不登校の児童・生徒の増加	沖縄県	高校
長時間のスマホ使用で眼圧上昇	沖縄県	高校
ケガの程度が大きい(骨折の報告、オペ適応件数が今年度は多い)	沖縄県	高校
定かではないので「なし」としています。	沖縄県	高校
もともと登校日数が少なかったが、更に少なくなり、検査を受ける機会をのがしてしまっている。	北海道	特別支援校
運動不足によるけがの来室数増加	秋田県	特別支援校
歯周疾患のあるものの増加	茨城県	特別支援校
中耳炎の悪化により手術が必要な状況であるがコロナの流行により受診するタイミングを逸している	千葉県	特別支援校
定期通院ができなかった(心疾患等で定期通院が必要な児童・生徒が感染を恐れて受診をしていない、又は延びた)	千葉県	特別支援校
感染予防のため長期欠席中で健診受けていない。	東京都	特別支援校
ゲーム依存、登校渋り	東京都	特別支援校
歯垢や歯肉炎のある児童、生徒の増加	富山県	特別支援校
臨時休校による体力低下	長野県	特別支援校
軽度の歯垢付着がある者の増加(要受診とはしていない)	岐阜県	特別支援校
心臓の主治医管理が感染の不安から受診できない、3名。	愛知県	特別支援校
不登校	三重県	特別支援校
心臓検診での要精密検者や、てんかんの定期的な脳波検査等、受診が必要であるが、新型コロナウイルス感染症のりかん恐怖で、未受診となっている。	三重県	特別支援校
感染予防のための遅刻や欠席者が増えている	京都府	特別支援校
全体的に体重が増加傾向。・3～5月の休校中に9名が4～7kg増加(内3名肥満傾向)	大阪府	特別支援校

歯みがきが不十分なのかG0の児童、生徒の割合が増加した。	兵庫県	特別支援校
尿検査、心電図検査の精密検査未受診者	香川県	特別支援校
病院に入院中の児童・生徒に対して歯科検診を行えなかった	高知県	特別支援校
障害児、者歯科治療を行っている歯科が、新患の受け入れ困難となり、受診ができなくなった児童生徒がいる。	佐賀県	特別支援校
心が不安定な児童・生徒が増えた。	佐賀県	特別支援校
受診勧告を再三してきたがコロナ感染に不安があるので今は受診を控えたいとの申し出があった。	長崎県	特別支援校
体力の低下	沖縄県	特別支援校
感染不安による不登校、収入減による受診困難。※把握していない事例も含めると数はもっと多いと思われます。	沖縄県	特別支援校
保健室登校の事例がととも増え、対応に苦慮しています	千葉県	校種選択なし
やせ	長野県	校種選択なし
コロナ感染が不安心配で欠席させる家庭が多いこと。	長野県	校種選択なし
来室者数の増加(精神的不安定から)	大阪府	校種選択なし
頭痛・腹痛による保健室の来室者数が増加	兵庫県	校種選択なし
感染症予防のため、例年行っている、ブラッシング指導が	香川県	校種選択なし
受診率の低下	福岡県	校種選択なし

書ききれない事例		
本後は臨休前に耳鼻以外の検診を実施でき、歯科受診も夏休み中に行けたので、予想以上にスムーズに経過しました。ただ、肥満児が冬休み明けに出てしまい、現在対策中です。	北海道	小学校
道教委に依頼してメール送信された方がスムーズではないでしょうか。貴団体の活動に感謝いたします。	北海道	小学校
医療機関受診の報告を義務付けていないため、学校で把握していません。参考にならず申し訳ありません。	北海道	小学校
新型コロナウイルス感染症の感染を防ぎたいので「状況を見て受診します」「受診が遅くなりました」との保護者からの連絡が数件ありましたが、いずれも視力検査を見て保護者が受診を決めたケースで、要受診や要精検の対象者ではありませんでした。	北海道	小学校
●●市では要受診者に対して通知だけを行い、病院受診報告書の提出を依頼しないこととなったため、要受診者の病院受診状況を正確に把握するのは困難です。学校の書類(病院受診報告書、医療等の状況、学校生活管理指導票等)作成に文書料がかかる病院とかからない病院があり、保護者がためらうケースもあります。	北海道	小学校
コロナウイルス感染植拡大による影響か判断することは困難であると感じます。何年か統計を取ってわかってくることがあるではないでしょうか。	北海道	小学校
飛沫が拡散するからという理由で学校の給食後の歯磨きも控えないといけないう雰囲気になっている。今後、子どもたちの口腔環境の悪化が懸念される。	北海道	小学校
歯科の受診者が多いのは、う歯以外の歯列や歯垢の児童が多い。現在治療中が多く受信報告が学校に提出されていない状況です。小さい町ですが歯医者さんは数軒あり受信はしやすいと思います。	北海道	小学校
具体的な数字は出てこないが、歯科検診を控えているように感じます。出歩かないということ。	北海道	小学校
歯科健診後、受診が進まなかった児童については歯並びなどを指摘されましたが、保護者も同じ様な歯並びで特に困っていないのでという理由がありました。	北海道	小学校
受診のお勧め文書を渡し、保護者の判断で受診としており、治療後の報告を強制していません。なので受診者数は記入できません。	北海道	小学校
このコロナ禍での学校健診はいつもよりも大変意義が大きく、果たす役割も大きいと思ってやりました。しかし、学校医のなり手がいない現状やあまり熱心に診てもらえないなど課題があるのも事実です。学校医によって、健診に大きな差が生じないような仕組みづくりをしていただきたいです。	北海道	小学校
子どもの心身の健康問題に気づくために、健診の時期は重要であると改めて感じました。(新型コロナウイルス感染症予防のため、時期の変更があったので)	北海道	小学校

この時期にすでに入力された数を書き出すのはパソコンの画面上大変であった。このような調査をするのであれば年度初めに教えていただきたいかった。入力しながら数を出していけるので。	北海道	小学校
歯科検診は何をもって「要受診」とするか不明。(とりあえず、未処置のある子、要注意乳歯のある子、CO が5本以上ある子、歯列咬合、歯垢、歯肉 2 の子を挙げたが) 視力も何をもって「要受診」とするか不明。具体的な困難事例、人数迄把握していないが…。①耳鼻咽喉科検診で耳垢栓塞があっても受診しない。→複数名います ②内科受診でローレル指数では 200 以上の子も医師が肥満と判断しない。→複数名います	北海道	小学校
コロナの影響で医療機関の受診を遠慮したいと思う保護者の方が多いため対応が難しいと感じる。眼科・耳鼻科健診は内科健診に含まれ、実施したことにはなりますが単独では実施しておりません。	北海道	小学校
休校明けは低学年で体の使い方のバランスの悪さを感じましたが学校生活が続くにつれて気にならなくなりました。治療についてはコロナの影響はあまり感じていません。耳鼻科健診に関しては問診で指示が出たため、普段より多い人数になった印象があります。	北海道	小学校
子どもが嫌がるからか乳歯だからと思っているのかわかりませんが歯科受診は毎年少ないです。今年はコロナの影響か例年の半分ほどの受診になってしまいました。	北海道	小学校
体力の低下やけがをする児童がいつもより多く見られる傾向にあった。6月10月と歯科・内科検診の日程を記入していますが、前校でコロナの関係で転入性が1学期検診が未実施のため、個別に検診をしました。転入、転出の関係もあり、総検診を受けた児童数で記載しています、	北海道	小学校
どこまでがコロナの影響なのか判断が難しいと感じました。	北海道	小学校
健診後報告書が未提出の場合もあるため医療機関受診者数を正確に把握するのは難しいです。また、コロナのため学校の集団健診を受けさせたくないという保護者からの連絡が少し増えました。	北海道	小学校
要受診の児童数、受診者数の人数を調べるのは大変でした。コロナの影響は特に感じませんでした。う歯数も去年より減っている気がします。	北海道	小学校
設問7は、全体の携行としてみられるものもありそうだが、正確な人数など把握できないのでなしにしました。	北海道	小学校
肥満傾向の児童が多い。ローレル指数が 200 を超える児童も 60 名中 2 名いる。内科検診で学校医から肥満外来の話も出たが、学校の近くにはない。また、保護者も他のアレルギーや視力低下、むし歯に比べるとそこまで危機意識(?)がないように感じる。	北海道	小学校
要受診じゃなくても受診を勧めると応じてくれます。一部がいかないということです。問1は記入しづらいです。	北海道	小学校
休校中、自宅から出ず運動不足による肥満、体力低下、ゲームやスマホ依存による視力低下が見られました。また、学校再開後は気の向くまま過ごせる家庭から規律のある学校での生活に戻すことができず、とまどう児童も多かったです。	北海道	小学校
本年度の検診後の受診は、コロナ感染を心配して受診控えがありました。	岩手県	小学校
未受診ではないが、視力 D 判定で眼科受診後、メガネが必要と言われたが、なかなかメガネの購入にいたらず受診から 2 ヶ月以上経過している。黒板の文字がみえにくく、学習に支障をきたしている。経済的な理由の他に、近くにメガネ店がないとか、様々な理由が考えられる。	岩手県	小学校
設問7について、令和 2 年 3 がうの緊急事態宣言による休校で、学校とスポ少と活動がストップし、肥満度の増加(2~4%→R2,4月 10%)しましたが、活動の再開と同時に解消されました。(R3, 1月 0.6%)	岩手県	小学校
肥満傾向の児童、不登校傾向の児童が増加していますが、それがコロナ感染拡大による影響なのかわかりません。本校は視力 B 以下の児童が多いのが健康課題の一つです。学校の中で座席配慮に困るという悩みは中高学年の担任すべてがかかえています。●●市医師会で小児生活習慣健診を実施していますが、肥満度が高いほど受診しないのが実態です。	岩手県	小学校
有所見でも児童本人が困っていない。症状がひどくないということで「ならば、受診しなくてもよいかな」という心理が親にあるように感じる。放っておく影響を伝えても受診しない場合の治療勧告には限界を感じる。	岩手県	小学校
保健室利用者が増えた。内科外科両方。	岩手県	小学校
子ども医療費助成制度により、受診を進めやすくなった。ほぼ 100%の受診率となっている。新たな課題として、歯列、咬合所見がある子の対応。多くの子が矯正をする中、経済的に矯正できない子がでて来ている。	岩手県	小学校

受診率が低いと思われるかもしれませんが、コロナの影響ということではなく、例年ほぼ同じ状況です。(受診していないときは、再度受診をすすめています)	岩手県	小学校
例年より健診後の受診率が高くなりました。コロナの影響で健診が7月になり、勧告書を出したのが、夏休み直前で、そのまま夏休みの受診につながったのではないかと思います。コロナによる受診控えはなかったように思います。	岩手県	小学校
経済的な理由や保護者の健康に対する意識の違い等により、こども達の健康格差が広がっていることを実感する。	岩手県	小学校
歯科等は毎年同じ児童が受診せず虫歯を深くし、痛くなってから受診するケースがある。アレルギー性結膜炎等は季節的なものととらえがちな保護者がいる。明らかに肥満でもお医者さんが遠慮するのか、何も言わない(肥満度等を健診時に示しても)。そのまま次の人に行ってしまうことがある(子どもが目の前にいるから言えない?)。	宮城県	小学校
コロナ禍で臨時休校中、歯科医院を受診した児童が多く、虫歯保有率がだいぶ下がりました(3年間で70%→40%)。仕事で保護者が忙しくなると、受診率が下がると思います。	宮城県	小学校
調査結果についてお知らせいただけると幸いです。	宮城県	小学校
市教委の配慮で、ディスプレイの健診器具を使用するなど、安全に健診を行うことができた。しかし、要受診の場合、病院受診に対して、恐いイメージを持つ家庭はある(病院に行ったらコロナに感染するのではないか)。コロナにかかわらず、心の問題が増加している。不登校につながる場合も多い。SSW+SCの勤務日数を増やしてもらえると、とてもありがたい。子どもや家庭の心の問題に対応するためには、専門家の力が重要だと年々感じるが増えてきた。また、児童精神医療も同時に増やしてほしいと思う。	宮城県	小学校
コロナでネットゲームにはまる児童が増し、生徒指導(いじめ)が増えた。また、依存症に近いと感じる児童も多くなる。視力低下の原因でもあると思われる。	宮城県	小学校
乳歯の虫歯、耳垢など軽度のもは受診が遅れているが、再度勧めたい。	宮城県	小学校
一斉休校後の学校再開時に調査した心身の健康調査・家庭での様子では、なかなか眠ることができない子や夜尿するようになった子もいました。運動不足の影響か、学校再開直後～3カ月程度は、転倒による怪我がとても多かったです。また、スポーツ振興センターやPTA安全互助会の対象となる怪我(骨折等)も昨年度の2倍を超え、子どもたちの落ち着きのなさや体力面の低下を実感しました。	宮城県	小学校
●●市子ども医療費助成制度により無料で医療を受けることが可能であるため、治療状況は良好です。眼鏡については、保険対象外のため、経済的に苦しい家庭は購入がすぐできず、学習や生活上我慢を強いられる児童も中にはいます。保険適用可能な眼鏡があるといいと思います。	宮城県	小学校
医師の学校への理解が不足していると感じます。保護者が「受診しなくてもよかったのでは？」と感じる対応で、次の受診につながらないケースも見られます。何度も話をし、ようやく受診したものの、このまま様子をみていい、となると…(肥満度40%以上だったり、視力C・D)。「異常なし」ならいいですが、そうでないならば次につながる対応をしてほしいです。	宮城県	小学校
困難事例とは、何をもちいて困難なのかが分かりませんでした。	宮城県	小学校
子ども医療費助成制度により医療費がかからないため、あまりひどい状況はみられないように思う。ただ、受診に時間をとられることに難色を示す家庭はあり、そのために受診が遅れるという例はある。	宮城県	小学校
肥満20%以上の割合が、令和元年度6.9%、令和2年度10.3%とかなり増加しました。10%以上になったのは15年ぶりです。	宮城県	小学校
内科健診で心雑音が見つかった児童がいたが、何度受診勧告しても受診せず。持久走大会に参加できない心配のあった児童もいた。何とか間に合った。	宮城県	小学校
外食機会が減って肥満傾向が改善した子が10名以上いる。また、習い事が減り、親も家にいるのでみんなで食卓を囲むおかげでやせすぎが改善した子が20名以上いる。コロナによって改善したことも少なくない。多くの子どもにとって、大きな悪い影響は見えない。ただし虐待傾向の親は心配。PCR陽性の家族があったときには、いじめや不安を心配する事例があった。	宮城県	小学校
新型コロナウイルス感染症の影響で学校医に健康診断自体を実施してもらえない。(医師会からの働きかけで1月にやっと実施してもらえた)来年度についても同様に日程がなかなか決まらなくて困っている。	秋田県	小学校
新型コロナウイルス感染症の影響かはわからないが、直接教室に行けず、「保健室経由教室へ登校」という子どもが増えた。	秋田県	小学校

本県は幸い新型コロナの感染事例は少なかったため、新型コロナによって受診を控えた例は少数だったのではないかと推察いたします。	秋田県	小学校
困難事例とまではいかないが、なかなか受診しない家庭は毎年同じです。視力が悪い子は席を前にするなど、学校でできる対応ですごしています。	秋田県	小学校
本校においては、未受診とコロナの関連は特にないと感じています。	秋田県	小学校
当町ではありがたいことなのですが医療費助成が高校まであります。そのため、受診しやすい環境にあると思います。が全員受診という結果にはなっておりません。	秋田県	小学校
本校は、事例と同じような経済的困難が要因で未受診の子もいます。加えて、家庭環境(兄弟が多い、特に特別支援が必要な子がいる)が要因の1つになっている場合もあります。	秋田県	小学校
①の歯科検診で要受診とされた11人のうち、むし歯のあった児童は4人で、他の7人はいずれも歯肉または歯列が要観察だった児童です。	秋田県	小学校
人数を確認するのは難しいですが、メディア時間が増えた子どもが多いと思われます。	秋田県	小学校
子ども達が家にいる時間が多くなった時に肥満とむし歯の子どもが少し増えたようなのでPTAの時に話しをして安心して治療してもらおうようにしてみました。	秋田県	小学校
感染予防のため、保健室利用に制限が設けられ、用のない人は行ってはいけない所になってしまいました。心の健康が軽視されている状況です。	山形県	小学校
困難事例とまでは言い切れないが、肥満やむし歯のある児童が増加傾向にあるようです。	山形県	小学校
動画視聴、ゲームの時間が長くなった。	山形県	小学校
例年だと眼科・耳鼻科で所見があった児童は水泳授業前に受診をお願いしていたので、ほぼ100%の受診となっていたが、今年度はプール学習もないため、未受診者がいる。症状はひどくはないようですが。	山形県	小学校
もともと肥満傾向児が20%程度いるので、どこまでが感染症拡大による影響かは不明だが、緊急事態宣言後に実施した6月の身体測定では、肥満度が上がった児童が多くみられた。	山形県	小学校
今年度は例年と違い、水泳の学習がなかったこともあり、耳鼻科や眼科の受診を強力に押し進める切り札がなかった。	山形県	小学校
本調査、本当にご苦勞様です。本校の場合、保護者、家族が早めに受診してくれることが多く、意識も高いと感じておりますが、年々、家庭環境の複雑化やネグレクト(食や受診など)に近いものも出てきております。まずは保護者と話をする機会を増やしたり、通知表配布の際連絡しながら対応しています。今年度の様子をみる限り、コロナウイルス感染症拡大による受診の控えは、なかった感じです。	山形県	小学校
昨年度と今年度を比べると、肥満、視力異常、歯垢1、2、歯肉1、2の割合が増えたと思われるが、新型コロナ感染症の影響かはわからない。	山形県	小学校
別室登校、不登校傾向の児童を含む。 肥満は、肥満度20%以上の児童が14.3%(R1年度は11.4%)。 視力低下は、視力1.0未満の児童が男子27.6%(R1年度は27.4%)、女子35.7%(R1年度は30.2%)。	山形県	小学校
問7について、肥満の児童については、以前より肥満だったが肥満度が増えた児童。新型コロナの影響と言えるのか判断に迷うところがあった。	山形県	小学校
耳鼻科については7月の健診で症状が落ち着いている児童が多かったことと、治療中の児童が多かったため、受診勧告ではなく経過観察指示が多かったです。	山形県	小学校
問7では「なし」としましたが、本校のDMFT指数が、R1とR2を比べると、前年比+3倍となりました。もともとの数値が低いこともあり、歯科行為の先生からは、食生活(特にイオン飲料)に気をつけるようご指導がありました。	山形県	小学校
子ども医療証を使えばほとんど無料で受けられるので、経済的というより、「仕事を休めない」も含め、保護者の心の余裕のなさが未受診につながっているように感じられる。未受診者が増えているというより、今まで受診していなかった児童がますます行かなくなり、家での生活も乱れ、う歯の本数が増えたり、肥満が高度になったり、二極化が顕著になった。	山形県	小学校
本校では、定期健診を2学期に多く実施したためか、受診状況もあまりよくなっていない。コロナの影響をほとんど受けずに、学校生活を送れていることが有り難い。	山形県	小学校
7の設問では、コロナ感染の不安で外に出られず不登校になっている児童が1名おります。その他肥満増加や登校しぶり傾向児童が今年度は急増しました。その合計人数を記載しています。	山形県	小学校
コロナ感染症拡大によるものかははっきりわからないので「なし」にしました。	山形県	小学校
新型コロナウイルス臨時休業の影響で、学校再開時に、もともと肥満の児童もさらに肥満度が高くなった。	山形県	小学校

臨時休校の影響か？視力異常 B 以下の人 昨年度39%→今年度42%、肥満傾向(中等度、高度)3.6%→5.3%	山形県	小学校
ないとはいきませんが、視力低下の児童増加が新型コロナウイルス感染症拡大によるものと断言することもできず、明確な人数もわからないため、回答を控えます。	山形県	小学校
前回に引き続き、調査結果を公表していただき、子どもたちの健康促進につながるようご尽力いただければ幸いです。	山形県	小学校
新型コロナとの関連は不明ですが、前年度1月→今年度4月の体重の増え方が著しい、A→C,D など急激な視力低下の児童が複数見られた等、例年の結果とは異なる印象が強くなります。	茨城県	小学校
口腔崩壊の子は、特別支援学級在籍で、歯科医院での治療が怖く、あばれたりする→治療がすすまない、保護者が連れていくのを嫌がるとなっているようです。歯科医院が苦手な子どもが安心して通える歯科医院がもっと増えたらいいな…と思っています。	茨城県	小学校
視力に低下した児童の増加は確かにあったが何人とは人数はわからない。	茨城県	小学校
本校は、小規模校、また、3世帯で住む家族が多いため、困難事例はあまりありません。	茨城県	小学校
コロナ禍の転校生は、すぐ休校になり、全然なじめず大変だった。保健室登校になった。	茨城県	小学校
歯科検診で、要受診者が異常に多いのは、今年度学校歯科医が新しくかわり、とてもこまかくみて下さり歯石などちょっとでも「要受診」になったためです。	茨城県	小学校
とても記入に時間のかかる調査でした。設問1の人数を確認するのに何十分もかかりました。忙しいので出すのをやめようと思いましたが、受診控えの実態がわかるよう書きました。ぜひ子どもたちへの影響をあきらかにしてほしいです。	茨城県	小学校
コロナの影響事例は異動して、昨年の検診結果と比較できておらず、根拠が示せないの、なしに☑しましたが、肥満や視力低下の児童は多いように感じます。担任の先生方からもそのようなお話を耳にします。	茨城県	小学校
困難事例という表現が少し難しかったです。勧めても勧めても行ってくれない、というのは入るでしょうか？(ただし明確な健康への影響、生活への影響はまだない)	茨城県	小学校
どの児童が「コロナの影響で」肥満・視力低下等と判定することは困難。全体的に人数が増えており、休校期間が長かったことが影響していると思っている。	茨城県	小学校
本校の保護者は、教育に熱心で協力的な人が多いです。未受診の児童は、ほんの数人ですが、父子家庭、養育態度が今ひとつネグレクトまではいかないが、という家庭です。なんとか、保護者と、良い関係を築いて理解してもらおうようにしています。	茨城県	小学校
検診の日程が例年と違い遅く、受診のおすすも今年度は1回しか実施できませんでした。受診した児童も少なかったので残念です。	茨城県	小学校
◎全員が受診済の報告を学校に出しているわけではありません。(保護者の個人情報に関する意識が高いため)◎実施後、日が浅いので、受診できていない児童も多くいます。(特に歯科)	茨城県	小学校
7は、6月の検査、健診の後、歯科検診、視力検査(全児童対象)を実施していないため、むし歯・視力については実質増加しているのか把握するデータがありません。	茨城県	小学校
新型コロナ休業中に生活習慣が乱れ、それが長い時期まで影響し、不登校ぎみになる子どもが増えてしまった。	茨城県	小学校
休校期間が長かったこともあり、家庭での健康面への理解不足など家庭教育における差を感じました。	茨城県	小学校
コロナが落ち着いたら受診します、という家庭が何件かありました。しかし、急を要する受診者は受診してもらっています。	茨城県	小学校
茨城県●●地区は、感染された方が少なく、受診への影響はあまりなかったと思います。但、休校による生活習慣の乱れから、歯と口の健康状態や肥満、ゲーム等を長時間してしまう登校しぶりがみられました。長期の休校による影響は、学習面だけでなく、心身の健康面でも大きかったです。	茨城県	小学校
休校あけの月は、運動不足のせいかけがをする児童が多かったです。(以前は1日5名程、休校あけは20名前後)	茨城県	小学校
コロナウイルスの影響なのか、はっきりしたことは分かりませんが、1月頃から情緒面で不安定になってしまった児童がいました。家庭面との関連もあるような事例です。(急に泣きだす、自己否定、気分の上がり下がり大きい、など)	茨城県	小学校
本校の学校歯科医さんもそうなのですが、毎年歯科検診結果が違うことがけっこうあります。「○」が「/」や「C」が「/」と毎年違うことが同じ歯の検査票であり、そのままの記入となっています。記入は歯科衛生士さんです。学校の方から違っているとは言えず、困っています。	茨城県	小学校

コロナによる子どもの心身への影響は感じていたものの、根拠となる数値が自校のものしかなかったもので、とてもありがたい、意義のあるものだと思います。臨時休校によるメディア使用が増えたと感じるので、ゲーム障害についての調査も気になります。	茨城県	小学校
未受診児童の困難事例は今のところありませんが、歯科検診や視力検査で要受診で未受診の児童は一定数います。受診のおすすめの方法についても検討課題です。	茨城県	小学校
未受診で困難事例の児童は上記設問複数に該当している事に改めて気付いた。	茨城県	小学校
コロナによる臨時休校等で、運動不足も続いていたこともあるのか、本校では骨折する児童が増えました。学年による偏りはありませんが、1～6年生で8件続きました。	茨城県	小学校
肥満の児童の数は全体的に減少していたが、軽度肥満から中等度肥満になった児童はやや増加していた。	茨城県	小学校
健診の実施時期が新型コロナウイルス感染症予防の為に遅れていたことにより、受診勧告の回数が少なかったことが、医療機関未受診者数の増加に影響していると思われます。今後の課題にしていきたいです。	茨城県	小学校
新型コロナの為、学校で歯みがきタイムが無くなりました。また臨時休業中には家でスマホやタブレットを見て過ごす時間が増えました。早く元の生活に戻れることを日々思います。	栃木県	小学校
●●市は子ども医療費助成制度により、高3まで医療費が無料なので受診をすすめやすい。また、準要保護家庭には、癌かを受診して、眼鏡使用の診断がされれば、眼鏡券が発行され(金額に制限あり)、眼鏡作成、レンズの交換が無料になるので眼科受診もすすめやすい。	栃木県	小学校
新型コロナウイルス感染症拡大による受診控えが多く考えられます。昨年度比、歯科受診率は50%減、視力(眼科)受診率は30%減となっている。	栃木県	小学校
視力低下については、検査場所の影響も考えられるので、コロナの影響だけとは考えられません。	栃木県	小学校
運動器検診、結核健診については、内科健診において学校医に診ていただいているため、要受診者の中に含めてあります。歯科健診は、受診者と治療済者は、数が違うためそのための調査が必要になってきます。本校は調査しているので把握できています。	栃木県	小学校
本年度は受診報告を不要としたため、医療機関を受診した児童数は不明	栃木県	小学校
コロナ禍での1番の影響は、新1年生の学校での生活や学習の取組みが課題。高学年では、休校中の生活の乱れ等からの不登校の課題。	栃木県	小学校
例年と違い、健診の時期にバラつきもあり、受診勧奨を複数回行うことが難しかったことも原因かと思えます。	栃木県	小学校
町内の方針で、積極的な受診勧告はしない(報告書は配布せず、検査結果のお知らせのみにする)となりましたので、今年度の調査は参考にならないと思います。すみません。	栃木県	小学校
もし、結果を公表するのであれば、偏見・差別につながるような御配慮ください。	栃木県	小学校
就学前の予防接種について、おうちの方の考えで受けていない子が見られます。また、忙しすぎて、受けるのを忘れてしまっている方もいるので、小学校就学前に幼稚園、保育園からのアプローチをお願いしたいです。	栃木県	小学校
お疲れ様です。設問7については、おおよその数なのですが、(コロナ)休業明けに肥満・やせの増加、視力低下者の増加が著しく、驚きました。休業中でも、「ほけんだより」を定期的に発行するなどすればよかったです。	栃木県	小学校
新型コロナウイルス感染症の影響もあるのか、昨年と比較すると受診率が伸び悩んだ。学校側としてもコロナの感染状況を見ると、強く受診を勧めることができなかった。(特に眼科・歯科)例年より健診時期がずれ込んだため、定期的に受診しているような児童は定期受診後に受診勧告を発行することになり、再度受診しなければならないのか等の問合せがあった。	栃木県	小学校
本校では、耳鼻科受診として単独の健診は行っておらず、内科健診と兼ねている。	栃木県	小学校
調査結果をHPで公表するだけでなく、ぜひ国や県、市町村に周知し、全体の問題意識を高め、医療費助成の拡充等(根が根や補聴器等の医療器具作成費用等)につなげてほしい。(とても重要で貴重な調査の為)	栃木県	小学校
コロナの影響による受診控えで、例年よりも受診率は低いように思います。心臓、腎臓の定期検査、食物アレルギーの定期検査も。受診を見合わせている児童がいます。	栃木県	小学校
むし歯は例年より増加しましたが、感染症拡大による影響を受けた人数は不確定です。	千葉県	小学校
影響事例について、はっきりした者はいない。見た目の傾向は、①肥満、②目のつかれ、③運動不足	千葉県	小学校
肥満度20%以上の児童割合は、R元年度は7.2%だったのに、R2年度は13.4%に増えた。	千葉県	小学校

本校は小規模なのですぐチェックできますが、大規模校だと、このような調査を年度末に実施(回答)はむずかしいかもしれません。あらかじめ(年度初め)設問(調査内容)がわかっていると答えやすいと思います。教育委員会経由だとおよい。とても気になる調査内容です。ありがとうございます。実態調査からの何か手立て、働きかけがあるとよいです。	千葉県	小学校
勧告をうけて、医療受診をしても学校に報告をしていないケースもあると思います。	千葉県	小学校
医療費助成制度が全国的に拡充されるとよい	千葉県	小学校
本校は保護者の関心も高く、病院も地域にたくさんあるので、恵まれた環境だと思います。前任校では口腔崩壊の児童が数名いました。受給券で、300円で受診できるにもかかわらず、いくら働きかけしても受診していただけませんでした。新1年生で入学したときにすでに口腔崩壊の子がほとんどなので、幼稚園や保育園のときからの働きかけが大事かと思います。	千葉県	小学校
本校の児童は三世代同居なども多く、両親が共働きでも祖父母等がよく面倒をみってくれる家が多いです。けがや病気のお迎えもあまり困らず、毎年の受診率も悪い方ではなかったのですが、今年度は受診率が大きく落ちました。一言で「コロナによる受診控え」と言っても、「高齢者と同居」という所が大きな要因と感じました。必要な治療は受けてもらいたいと思いつつも受診の催促はあまり出来ず、その点でのむずかしさを感じた一年でした。	千葉県	小学校
新型コロナウイルス感染症の影響が今年は色々な場面で受けていると思います。歯科の治療をためらう保護者、歯科検診もマスクをはずすので、受診できないという申し出が家庭よりありました	千葉県	小学校
設問7について、前年度と比較して増加ということであれば%にさせていただくと記入できたと思う。 研究の役に立つのであればうれしい。成果をいろいろご指導ください。	千葉県	小学校
<ul style="list-style-type: none"> <li>発熱や体調不良などで早退、欠席しても家で様子を見る、受診しないという家庭がとても多い</li> <li>視力検査でA→Dになった児童や、昨年より低下した児童が多く見られました。B以下22.9→33.5。受診結果に調節緊張と診断された児童が多かったです。便りで保護者に周知しました。</li> <li>今年は骨折する児童が異常に多いと思います。累計は出していませんが、10月には6人が骨折しました。</li> </ul>	千葉県	小学校
健診結果によるものではないが、市外病院へ通院中だったけがの治療に、コロナの影響で行けなくなった児童がいた	千葉県	小学校
市内では、う歯の治療勧告と受診のみを問われているため1に対応できなかった	千葉県	小学校
今年度は全体的に新型コロナウイルスの影響で受診率が低かったように感じる	千葉県	小学校
「コロナうつ」の様な、活気のない状況も感じられた。	千葉県	小学校
参考になるかわかりませんが、う歯があり、母は受診したいが、コロナの関係で祖父が受診をこばみ受診できない	千葉県	小学校
歯科検診における受診勧告者割合…R1.12.5%、R2.13%(※う歯・歯周疾患・歯列咬合他) 検査後受診率…R1.58.2%、R2.41.8%(※う歯のみ) 検査後受診率…R1.70.7%、R2.46.3%(※う歯・歯周疾患・歯列咬合他)	東京都	小学校
歯科検診がR1は6月→R211月となり、検診後期間が短いことも影響していると思われる。		
困難事例ではありませんでしたが、一応チェックをつけました。学校組織で対応する方針ですので、あまり、影響とは言えないかもです。	東京都	小学校
3月の教育現場は大変忙しい。今、コロナ対策でやること増の中、新1年対応や書類のやりとりにおわれている。3月に調査はやめてほしい。区からも2~3月は議会対応のため調査がたくさん来る。	東京都	小学校
授業や日常生活への困難児童はいませんでした。コロナ不安のため受診をひかえる家庭が増えました。	東京都	小学校
<ul style="list-style-type: none"> <li>(給食後の歯みがきが中止になったため)コロナの中で虫歯が増加しないか不安がある。</li> <li>学校での歯科指導(染め出し)は、ワクチンが行き渡ってから行う予定です。</li> </ul>	東京都	小学校
<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナの影響のためか、以前にも増して肥満の児が増えているように感じる。</li> <li>心の問題を抱えていてもコロナにより保健室へ来ることができない児が増えているように感じる。(感染リスクを意識してか)長期的な課題となっていくように感じている。</li> </ul>	東京都	小学校
調査1枚目はすでに提出しました。コピーはとっておらず、集計しなおす時間がないため先に提出したものでご容赦下さい。(封筒の差出人に学校名記載してあります)	東京都	小学校
むし歯ではないが、歯肉炎の児童が増加した。	東京都	小学校

人数として書くのはむずかしいのですが、例年1年生の1.0未満は20%前後でしたが今年は40%前後と、多かったです。(そもそも測定月が3ヶ月ほど遅くなっており4月→7月、何がどこまで影響したのかははっきりわかりませんが…。	東京都	小学校
児童に1人ひとり健康問題が起きる程の深刻なケースはなかったが、全体的にはう歯のり患率も増加し、休校中の肥満増もありました。コロナの影響で学校としても病院受診を強くすすめることができなかったこともあるかと思います。	東京都	小学校
時間がなかったため、受診した児童の人数を書くことができませんでした。すみません。でも現状として受診をしていない家庭が多く、子どもの健康が守られていない状況になっています。	東京都	小学校
・むし歯がある児童の割合は減ったが、歯垢の付着、歯肉の炎症を歯科健診で指摘された児童の割合は、約3倍に増加した。	東京都	小学校
健診・検査で受診が必要とはならなかったが、心の問題を抱える児童が増加したように感じます。	東京都	小学校
全体として視力低下、肥満、口腔内清掃状況の悪化、歯周病要観察が増えた実感があります。(深刻な事例はありませんでしたが)	東京都	小学校
口腔だけでなく他の課題にも、貧困や大人の心の安定が根底にある。貧困→不安→ゆとりのなさ→子供に目を向けるようなし→子供は見てほしくて注意引き行動→イライラ→暴言・暴力→孤立→助けてもらい方が分からないと悪循環になり、くり返されている。支援策はあってもそこにたどりつけない方も多い	東京都	小学校
視力要受診の割合は例年とあまり変わりはないが休校あけの検査時極端な低下(AからDやCへ)の児童が例年より多くいた。肥満にはなっていないが1月の測定から半年で6年生で6~7kg増えた子や平均で3kgの増(6年男児)で運動しない生活の影響が出ている子もいた。本校は比較的経済的に豊かな家庭が多い地域なので健康面でも定期的受診が多い。歯科の要受診者の8~9割は歯列でするので受診率が低いかも(定期的にみてもらっています、時期をみて治療しますとのことで)	東京都	小学校
低学年の視力低下が著しい。スマホやゲーム機等の近業の影響か?タブレット活用の授業も今後導入されるが、眼への負担はより大きくなると思われる。	東京都	小学校
視力要受診の割合は例年とあまり変わりはないが、休校あけの検査時極端な低下(AからDやCへ)の児童が例年より多くいた。 又、肥満にはなっていないが、1月の測定から半年で6年生で6~7kg増えた子や平均で3kgの増(6年男児)で運動をしない生活の影響が出ている子もいた。 本校は比較的経済的に豊かな家庭が多い地域なので健康面でも定期的受診が多い。 歯科の要受診者の8~9割は歯列でするので受診率が低いかも(定期的にみてもらっていて、時期をみて治療とのことで)	東京都	小学校
低学年の視力低下が著しい。スマホやゲーム機等の近業の影響か? タブレット活用の授業も今後活用されるが、眼への負担はより大きくなると思われる。	東京都	小学校
口腔だけでなく他の課題にも貧困や大人の心の安定が根底にある。 貧困→不安→ゆとりのなさ→子どもに目を向けるようなし→子どもは見てほしくて注意引き行動→イライラ→暴言、暴力→孤立→助けてもらい方が分からないと悪循環になり、くり返されている。 支援策はあってもそこにたどりつけない方も多い。	東京都	小学校
むし歯が10本以上ある子は1人だけであったが、10本に近い、5本以上ある児童は非常にたくさんいた。お知らせ(虫歯の)を出しても治療報告はもらえない。しかし、中には学校に治療報告をしわすれているだけの家庭もある。病気がみつかったから病院に行く。とても単純なことで、子どもは200円で治療がうけられるのに、すぐに病院へいかない家庭は多い。また、むし歯がコロナのせいなのかはわかりかねるが、ふえている。	東京都	小学校
10月う歯なしは、236人いたが、処理完了も者が減り、未処理ありが増えている	山梨県	小学校
本校は1000人近くの児童数のため、1つの人数をこの時期に調べる事がとても大変でした(公務支援システムが入り、簡単に調べられない)。今後は対象校からはずしていただくとありがたいです。よろしくお願ひします。	山梨県	小学校
本校では、受診の必要のない児童の受診数も、この数以外にいます。	山梨県	小学校

●●市は子ども医療費助成制度があり、小中学生は無料で医療が受けられます。手続きさえすれば、お金が無いから行けないということはないと考えます。小学生は親が連れて行かないと受診できないので、「連れていく」ということに関わるどころが、行けない原因になっているかもしれません。また、軽い視力低下や耳垢栓塞など、あまり本人や家族にとって大きな健康問題ととらえられないような場合は、受診に行くという動機が他より弱くなる可能性はあります。	山梨県	小学校
感染を懸念する声もあり、今年は受診者が少なかったと考えられる。来年度からはきちんと促していきたい。	山梨県	小学校
本校は二学期までに検診を終えることができましたが、校医との日程調整が難しかった地域もあったようです。検診方法に配慮しながら行うので、ぜひ来年度も少なくとも二学期までの実施をお願いします。(予防接種との関係で学校健診の日程が決めにくくありますが、ぜひ柔軟な対応をお願いします)	山梨県	小学校
新型コロナウイルス感染症拡大による影響とは断言できませんが、昨年度(2019年度)と比較して、以下のような状況があります。 ・肥満傾向児童の増加(1.8%増) ・視力 1.0 未満の児童の増加(4.6%増) ・歯周疾患(G,GO)のある児童の増加(17.7%増)	富山県	小学校
「健診後、治療調査の結果」を見て、正直驚きました。いままでこのような事例に出会ったことが無かったので、もし自校でこのような子供たちに出会ったら、何ができるだろうかと悩みました。受診を勧めるだけでは変わらない家庭への支援を考えると、行政からの補助が一番なのではないかと思いました。難しい問題ですね、、、とてもありがたい資料でした。	富山県	小学校
困難事例ではないが、臨時休業中の生活習慣の乱れが健診結果に表れている様子があった。(例:尿検査での異常が見つかる子が増える。歯科検診で歯垢が多く「口腔清掃不良」と言われる子が増える。等)	富山県	小学校
富山は中3まで医療費がかからないにもかかわらず、受診されない家庭がある。車で10分くらいのところに歯科医院はあるが、保護者が病院へ連れていくことが困難である。5人の子供たちの世話が大変という理由もある。2学期に虫歯のところから出血していて教頭と心配しているが、受診されない。給食はあまり噛まずに飲みこみ、肥満でもある。小3の兄が小2の時、2～3週間かけて虫歯の治療をしたので保護者の気持ち次第だが、受診されない。その家庭の子どもだけ学校から歯科医院に連れていくこともできず、進級前に再受診を勧めようかと考えている。	富山県	小学校
特別異常な状態ではありませんでしたが、歯科検診で歯のブラッシング状態が昨年度に比べて良くないと言われました。臨時休業中の生活習慣の乱れを感じました。	富山県	小学校
新型コロナウイルス感染症拡大の影響かは分からないが、休校後からチックの症状や円形脱毛症、不定愁訴の症状がみられる児童らがいた。	富山県	小学校
視力の対応は各校少し違うかも知れないと思った(受診基準)。5年生の血液検査は実施されなかった。心臓検診(精査)は総合病院へ受診することになっているがコロナ禍では受診を勧めるににくい。コロナ禍で健診が分散したことは、4～6月に多忙にならないという利点もあったと思う。	富山県	小学校
新型コロナの予防と称して長期欠席していた子供がおり、その子供は健康診断をほとんど受けられなかった	富山県	小学校
全体的に歯垢付着のみられる児童が増加	富山県	小学校
今年は、コロナの影響で健康診断の実施が遅れたことや、受診催促がしにくかったです。	石川県	小学校
健診、検査の結果で受診が必要であるにもかかわらず、コロナウイルス感染拡大による受診控えがどの健診検査についてもあったように思われます。(前年度より受診率が低い)学校としてもこの状況の中、受診を積極的にすすめるににくいです。	石川県	小学校
学校の歯科検診ではいなかったが、就学時健診でむし歯10本以上で校医がネグレクトを疑う子がいた。全職員で共通理解をしている。	石川県	小学校
新型コロナのため、治療に関しても積極的にすすめることはできませんでした。他の学校もそのようなdと思います。設問7については全体的にみて視力は低下していると感じます。また今まであまりなかった体重増減の問題も少なからずありました。休校になり、自宅に長くいたことによる子どもの心身への影響を保護者から聞くこともありました。見えない部分でも子どもに影響が出ていると感じました。	石川県	小学校
歯科校医の先生、町でとりまとめをして下さっている歯科の先生には、いつも助けていただいています。ありがとうございます。	長野県	小学校

異動してきた年であったため、例年の様子が分からず、正確ではありません。申し訳ございません。	岐阜県	小学校
・7に関して、本校では、肥満も視力低下も「元々肥満だった子の肥満度が高くなった。」「元々視力の低かった子が、より低くなった。」というケースが多く、新規で対象となる子はいないが、気になっていた子たちの数値がより心配になった。・歯科も整形もアレルギー疾患も、受診を控えている家庭が多く、受診率が例年に比べて低い。不安な気持ちもわかるので、勧奨もしにくい。	岐阜県	小学校
5人兄弟で、上の子の習い事や送迎で忙しいだろうとは思いますが、下の子の受診が後回しになっているのではと気になっている。(上の子は中学・高校)	岐阜県	小学校
結果的には受診されましたが、「今はコロナが心配で受診のタイミングをうかがっている」という声をよく耳にした。	岐阜県	小学校
本校の場合、児童の成長に著しく影響する事例はありません。	岐阜県	小学校
数を拾う調査は大変。特に歯科の書き方が困った。項目が多く、歯列、咬口、顎、歯垢、歯肉、口腔、う歯(要注意乳歯)など、両方ともなど数え方が難しい。受診促進統計で計上するものと、異常が見つかったのでお知らせするものの数が違ったりするので。(例)聴力療法聞こえないと計上しているが、お知らせは片方聞こえないだけでしている。よろしくお願ひ致します。	岐阜県	小学校
1の受診した児童生徒数については、基準日を決めていただけると、受診率に各校のばらつきが少ないと思います。	岐阜県	小学校
歯科と高学年の視力については、保護者の関心が低く、勧告をしてもなかなか受診していただけない現状です。	岐阜県	小学校
未受診の家庭には、それぞれの家庭状況を把握しながら、今後も受診を勧めていきたいと思ひます。	岐阜県	小学校
保護者に何度も受診勧告書を渡しているが、受診してもらえない。学校の教職員が受診が必要な子どもを病院に連れて行くことができれば、確実に受診ができるのに…といつも思っている。	岐阜県	小学校
この調査が健康診断の改善に活かされるのかは疑問です。	岐阜県	小学校
内科検診が7月にあり、学校再開からまもなくであったので、学校医より、全体の傾向として指摘がありました。学校再開後は改善してきて、秋の測定では数値も変化してきました。改めて運動不足だったのだなと思ひました。	岐阜県	小学校
コロナ感染症による「むし歯の増加」はありませんでしたが、口腔疾患状況(歯肉炎など)が悪化した。	岐阜県	小学校
新型コロナウイルス感染症拡大により、給食後の歯磨きの実施や歯科指導の染め出しができず、来年度以降う歯の増加を心配している。	岐阜県	小学校
コロナの影響事例:視力低下の増加→1.0未満の児童 令和元年度 24.5%、令和2年度 35.7%	岐阜県	小学校
設問1:内科健診で要受診と判断された児童・生徒数内訳(内・心臓の疾病及び異常2人、脊柱及び胸郭・四肢の状態32人)、医療機関をj診した児童・生徒数内訳(心2人、運動器27人)	岐阜県	小学校
治療報告書を提出していない児童もいるので、受診数はもう少し多いかと思ひれます。	岐阜県	小学校
医療機関に受診したかどうかは保護者の任意による受診結果の提出によって調べています。そのため、受診はしても学校へ結果を提出していなければ正確な数値はつかめません。	岐阜県	小学校
・感染の不安があり、学校ではみがきをさせたくないと思ひ保護者から申し出があった。・学級で給食を食べることが不安になった(食べることができなくなった)児童がいた。	岐阜県	小学校
川崎病既往歴があり、入学時に一度検査しておいたほうがよいと言われているとのことだが、病院が愛知県であり、コロナの影響で受診をためらっているようである。	岐阜県	小学校
コロナと直接影響があるかはわかりませんが(本人がコロナを理由にしていなかったため)明らかに増加しました。あと不登校傾向も。	岐阜県	小学校
・保育園、小、中学校と歯磨きを推進しているため、う歯の本数は少ない傾向である。しかし要注意乳歯やう歯のある生徒で未受診の子は、家庭力が低く、受診を勧めても放置されている様子である。・視力低下はあり、治療勧告用紙を配布するが、回収が半分程度である。直接生徒に確認すると眼鏡はしている。・う歯治療が複数本ある子は、(年に数回用紙配布)3年間未受診の傾向にある。	岐阜県	小学校
設問7:給食後の歯磨きが実施できず、むし歯のある児童の増加が考えられる。人数はわかりません。	岐阜県	小学校

生活習慣アンケートよりメディア利用時間が増加傾向にありました。それによる視力低下やネットトラブル等の健康被害や問題行動には今のところ発展していませんが、懸念しています。	岐阜県	小学校
設問7:肥満:昨年度25人→今年度6月30人→1月24人 視力(0.9以下):R1男20.5%、女26.0%→R2.10月男29.6%、女30.1%	岐阜県	小学校
無関心とまではいなくても、時間を作ろうとされないように思います。10本まで歯はなくても、心配な子はいます。	岐阜県	小学校
設問7について、肥満の児童数にはそれほど変化はないが、もともと「肥満」の児童の肥満度がより高くなった。また、未処置歯、歯肉炎の児童も増加した。	岐阜県	小学校
健診の結果は、今年度より来年度が数値が増えないか心配です。特に歯科については学校での歯磨きができない。マスクを着用しているため、口腔がわからないなど心配があります。フッ化物洗口は2学期から実施しています。	岐阜県	小学校
歯科検診で歯科医の意向で歯列咬合を特にみられたので要受診者が増加している。	岐阜県	小学校
ありのあとの人数はとても答えにくかったです。スマホ視聴時間の長さ。人が触ったものは触りたくないとかマスクをきちんとつけられない子にきつい言葉を言ってしまう児童。結果を見せていただきたいと思っています。	愛知県	小学校
歯の染め出し指導がコロナ対策により学校でできなかつた。	愛知県	小学校
そもそもコロナ感染不安で登校せず、健診を受けていない子がいます。健康状態が心配です。	愛知県	小学校
校医さんより、学校で歯磨きを中止しているため、子供の虫歯や口の中が汚い子が増えていると連絡があった。本校では水道の数が少なく児童数が多いため飛沫の懸念があり実施できていない。昨年度と比べ、生活にあまり影響のない眼科の受診率が低い。授業に支障が出るほどではないが家でのゲームの時間が増えている子が多い。生活習慣が休校中に乱れて昼夜逆転し朝起きられずに不登校につながっている。	愛知県	小学校
新型コロナ感染症拡大による受診控えもあるかもしれませんが、明確なデータはないので分かりかねます。	愛知県	小学校
興味深い調査だと思います。健康診断とは関係ありませんが、休校明けは子どもたちが外遊びをしなくなったり、目が合いにくかったり、あいさつの声小さくなったりと気になることがいろいろありました。少しずつ改善され9月ごろには今まで通りにもどった印象でした。	愛知県	小学校
本校は、学区・地域の力があり家庭も落ち着いているため(協力的)、病院受診に関わって困難な児童はほとんどいませんでした。	愛知県	小学校
休校明けは授業のストレスやいつもと違う雰囲気保健室へ来る子も多かったが、だんだん落ち着いてきた。また、インフルエンザも流行せず、発熱する子は年間通して少なかった。	愛知県	小学校
新型コロナによる受診控えがとても多かった。新型コロナの影響による虫歯増や視力低下は令和3年度増えるのではないかと予測している。	愛知県	小学校
コロナの関係で要受診者が増えた感じがあるが、受診控えや時間がとれないなどで、受診率も悪くなっている。	愛知県	小学校
新型コロナウイルスによる影響だけの理由とは言い切れないため人数は出せません。ただ、1年→2年の進級で両眼A・Aの児童が90.8%→61.5%、2年→3年で77.3%→59.9%、3年→4年で66.7%→50.3%、4年→5年で64.4%→48.7%、5年→6年で61.6%→41.6%と落ちています。さらに、AのものがC、BのものがDなど、下がり幅の大きい児童が多く見られました。	愛知県	小学校
新型コロナによる影響について、全体的に増えた…というところで、何人と人数を記載するのが難しかったです。申し訳ありません。視力は全体でAA以下が昨年と比べて10%増加したので、大体100人といった所でしょうか…。	愛知県	小学校
今年度は歯科の治療率が72%(2/24現在)昨年度は75%でした。	愛知県	小学校
コロナ禍の中ですが、子ども達はいつも以上に落ち着いた生活をしていました。ただ、本当の問題や影響が出てくるのは何年か後になるのでは…と感じています。	愛知県	小学校
コロナの受診控えのようなケースが多めかとは感じています。コロナ禍でどう理解を促していくか課題が残ります。	愛知県	小学校
コロナによる影響事例については、コロナだからと言い切れないため、なしとさせていただきます。	愛知県	小学校
新型コロナの影響事例については多数で確定できません。	愛知県	小学校
幼い頃からの定期予防接種も保護者の理解不足で一度も打っていない。	愛知県	小学校

耳鼻咽喉科検診は小1, 3, 5年、中2年が受診している。眼科専門医の検診はない。内科健診(学校医)に視力検査結果やアレルギー等の調査類を参考にしてもらっている。内科健診や耳鼻咽喉科検診では、扁桃肥大、アレルギー性皮膚炎の所見であり、保護者が承知していることもあって結果を受けての受診はほとんどない。	愛知県	小学校
コロナ禍の影響が子どもの心身に大きく関与していることは明らかかと思えます。	愛知県	小学校
エナメル質形成不全および低身長要精検児童が未受診のままで、さらに体重増加も少なく、やせ傾向がますます進行している児童の状態が気になっている。	愛知県	小学校
新型コロナウイルスによる影響事例は数は分かりませんが実感としてはあります。	愛知県	小学校
新型コロナの影響事例は個々について、はっきりコロナによる影響と言い切れる訳ではないので人数については分かりかねます。	愛知県	小学校
質問7は必ずしも新型コロナウイルス感染症による影響によるものとは言えなかったので「なし」にチェックしました。	愛知県	小学校
新型ウイルスの影響事例、肥満3人増加、むし歯7人増加、視力低下30人増加。	愛知県	小学校
コロナによる明確な影響ははっきりとは分かりませんが、受診控えの話は保護者から聞いたことがあります。	愛知県	小学校
聴力検査の対象は1,2,3,5年のため、人数が少なくなっています。健診人数が少しずつ違いますが、転出入によりそうっており、検診は100%の児童が実施しています。	愛知県	小学校
歯肉の状態は一目瞭然です。休業明けの歯肉は非常に悪いものでした。学校生活が始まり、通常の生活が戻ってきたら次第に歯肉の状態もよくなりました。本校は落ち着いた学校なので、受診にまで影響がでることはありません。とてもありがたいです。	愛知県	小学校
今年度の受診率は低かった。軽い歯肉炎や視力(A, B)等は、命に関わるものでなく、今の状態で病院に行く方がリスクを感じて受診をしなかった家庭が多いように感じた。また、健康診断の時期が遅かったことも受診率低下の原因になった。	愛知県	小学校
休校などで家庭での学習時間が多くなったが、机がないため床にねながらするなど環境が整っておらず悪い姿勢に。→視力低下へつながる。	三重県	小学校
設問1 内科検診で要受診39人と記入したのは、「肥満度20%以上の人には受診の通知を」とのことでしたので、人数が多くなりました。脊柱や重大緊急な所見はありませんでした。	三重県	小学校
比較的経済面でも安定した地域で、コロナによるダメージが大きく家庭の状況に影響し、変化があったという事例はない。視力低下や肥満児童の増加を心配していたが、例年と変わりなかった。眼科や耳鼻科などはアレルギーや慢性のものが多く、定期的に受診されたり、例年通りと捉える保護者も多いと思うので、受診勧告してすぐに受診するという流れにならないというのが、受診率が高くない一因と考えられる。視力については、年2回実施なので1回目の後に受診していたら2回目の後は受診を見合わせるケースもある。保護者の感覚や判断次第。	京都府	小学校
保護者の児童の健康への理解不足を上記選択肢より選びましたが、ふだんの感染症対策(登校前検温、マスク着用等)については、非常に協力をいただいております。関心は高いと感じています。	京都府	小学校
要受診が重複している児童もいるため「何人」と問われるとカウントしにくい	京都府	小学校
今年は新型コロナウイルス感染症拡大による影響があり、子どもの健康課題が大きく現れた1年となったように思います。健康診断も実施できるかどうかもうる状態でしたが、感染対策を講じながら、なんとか実施することができ、子どもの最新の健康状態を把握できたことは改善に向けての大きな一歩であると感じています。今後も家庭と連携しながら養護教諭として適切な情報を収集・発信していきたいです。	京都府	小学校
毎年4~6月頃に実施されている定期健康診断ですが、今年度はコロナの影響で9~10月の実施となりました。それによって、例年なら(季節性)アレルギー性の鼻炎や結膜炎と診断される児童が多いのですが、今年度は少なかったです。実施時期によって結果も変わってくるのがわかりました。	京都府	小学校
京都府歯科医師会?より、歯科検診時にコロナ対策のため、極力、児童の口内を触らないという通達があったらしく、本校の歯科検診では今年度はう歯があるかないかの確認だけで歯式が残っていませんでした。経年的にう歯等を比較していきたくはありますが、残念でした。	京都府	小学校
近鉄の駅から徒歩圏内にある住宅街、家庭の教育力の高いところが多く、コロナ感染症の影響を大きく受けていないように思います(心身ともに)。視力は、Bの児童は生活で困ったことがなければ家庭で様子を見てくださいますとお知らせしています。	京都府	小学校

健康診断の結果とは関係ありませんが、今年度、不登校児童が増えました。1人、新型コロナを恐れて昨年6月に学校が再開された時に不登校になる子がいました。自宅待機が長かったので肥満や視力低下の児童は増加しています	京都府	小学校
<p>困難事例になるかどうかわからなかったので、まとめて書きます。</p> <p>●視力検査について C以下で未受診のものにがいる(要受診者のうちの39%)。本校では春(今年度はコロナのことがあり、7月実施となったが)と秋に視力検査を行っている。中には両方の検査でC以下でも受診しない(できない)児童もあり、経済的なことが原因と考えられる家庭もある</p> <p>●運動器の検査で要受診、心臓検査で要精検になったが、未受診の児童がおり心配だ</p> <p>●具体的にはわかりませんが視力低下の児童が増えたと感じています</p>	京都府	小学校
受診報告書が提出されない場合もありますが、元々アレルギー性疾患等があり検診と関係なく受診している児童もいるので、一概に受診困難と判断するのが難しかったです。発達障害がある児童の場合、こだわり等により正確なスクリーニングが出来ていない可能性もあるため保護者が様子を見ると判断されている事例があります	京都府	小学校
生活保護費やひとり親家庭制度等、支援を受けておられる家庭が多く単に貧困であるから受診できない。必要な物が買えないという状況とは異なり、意識・知識の問題とすることがあります	京都府	小学校
要受診、要治療の児童には受診勧告(通知)をしています、受診報告が届かないケース(用紙の紛失、記入及び提出を忘れるなど)があるため、正しい受診率を把握することは難しい。今回の回答も報告があった件数のみ掲げている	京都府	小学校
<p>①軽度のう歯や視力異常は本人が困っていない</p> <p>②受診しても報告書を学校に出し忘れている</p> <p>③歯科の矯正は保険外診療なので100%は難しい</p> <p>①～③の理由で未受診児童がいます。</p> <p>※手紙在中:大変大事な調査とは理解しているが、調査票の記入にかなりの時間を要す。通常に戻ると時間が無くなるため毎年の協力は難しく、手紙を同封いたしました</p>	京都府	小学校
耳鼻科検診は、その日はたまたま鼻汁が出ているだけでもアレルギー性鼻炎などの疑いで受診勧奨をすることがあり、保護者も受診の必要性について学校へ尋ねることが複数回ある	京都府	小学校
<p>○コロナ関係で子どもたちの運動能力は落ちているのではないかと思います(外遊びの減少、ジャングルジムや総合遊具の禁止など)。次年度、いきなりすべてを戻したら頭ではできている、しかし現実には手足が動かない、体を支えられないことなど、けがにつながる要素もたくさんあると危惧しています。</p> <p>○密にならない工夫や学習の仕方、消毒ひとつとっても負担が大人も子どもも大きいと感じています。学校での生活のあり方では気をつけてはいるもののまだまだむずかしい面がたくさんあります</p>	京都府	小学校
今年度は、コロナ禍で健康診断の日程が遅くなりましたが、保護者が健康に対する理解度も強く連絡もスムーズにきました	京都府	小学校
視力の困難事例ではないですが、視力低下で受診すすめると、直接、メガネ屋さんに行ってメガネを作ってしまう家庭があります。学習に影響があるわけではありませんが、眼科を受診して子どもの目に合ったメガネを作ってほしいと思います	京都府	小学校
特に前年度までと変化はありません(受診勧告をしても受診しない児童は毎年、同等数います)。その理由として一番多いのは以前から通院中や経過観察をしているためです	京都府	小学校
今年度は新型コロナウィルス感染症の事例もあり、「登校させない」「検診も受けさせない」「病院にも行かない」という保護者の考えで、受診等がなく、状況が不明な児童がおりました。成長過程で大切なことを適切に処置されないということは成長の妨げにもなると思います。来年度は少しでもそのような児童への配慮を増やしたいです。	大阪府	小学校
本校は経済的困難家庭が少数しか在席しておらず、う歯が児童の10%しかいません。これもほとんど済となります。この校区で望まれるのは感染拡大防止の徹底です。教師は本来の教育活動のための力を消毒等に時間をさかれて疲労困憊です。児童の精神的不安も高く、指導に追われている状況です。定期的な消毒、トイレそうじ等の人的配置を強く望みます。学校保健の目的は児童生徒に快適で安全な学習環境を提供し健全な身体と心の成長を促すことです。(たぶんこの調査の主旨とズレがあると思います)この調査が調査で終わることなく、何らかの具体性をもった政策や人的配置があることを願います。よろしくお願ひします。	大阪府	小学校
協力はしたいのですが・・・他に6年生関係配布する為のものや保健指導等やまとめ作成など日々追われています わかる範囲のお答えです	大阪府	小学校

問7について、新型コロナウイルス感染症が影響しているかどうか明らかには出来ないが、年度はじめの休校期間に肥満度が上昇した児童が数名いる。また、保健室への来室児童が前年度よりも増加した。	大阪府	小学校
困難事例とまではいかないが、歯科矯正については「経済的に厳しい」を言われることがよくあります。	大阪府	小学校
治療の報告書の提出で数えています。遅刻や欠席の理由で「歯医者に行く」「耳鼻科に行く」をたまに聞きます。報告書は提出していないが、もう少し病院を受診している児童は多そうです。	大阪府	小学校
個人懇談の時に、未受診の保護者に治療をすすめるよう担任にはたらきかけるのですが、コロナがおさまったら予約をいれますという返事が何件もありました。その後受診された確認はとれていません。	大阪府	小学校
学校が休校になり、外国にルーツのある児童であったため両親と外国で過ごしていたところなかなか帰国できず、結局11月まで帰国できなかった児童がおり、なかなか健康診断も受けられない児童がいた。また、新型コロナ感染症流行のため、受診控えが多く、受診していただけないケースが多かった。	大阪府	小学校
6の未受診の理由として、家庭のしんどさもありますが、受診勧告書の文書にふりがながないこと、言葉自体の難しさがあるため、海外にルーツのある方々にとって受診しにくい状態にあると思います。(本校では外国にルーツのある児童・保護者が各学年一定数在籍しています)	大阪府	小学校
学校健診後、受診勧告書をもらえば、受診控えを解除して、受診される傾向が(今年度は特に)著しかった。	大阪府	小学校
自粛期間で視力の低下や近視が増加し、肥満度も上がっている。	大阪府	小学校
1の受診人数に関しては、2月末日までの集計の結果です。3月以降の人数は含まれておりませんので、ご了承下さい。	大阪府	小学校
陽性者2名出ました。小さな学校なので、誰が陽性だったのか、すぐ保護者にもわかり、感染が怖いという理由で約2週間程多数の児童が学校を休みました。学校は閉鎖しなかったのですが(保健所の指示により)、保護者からのクレームが多かったです。	大阪府	小学校
視力低下は急増したが、コロナとの因果関係が明らかでないため、啓発したくてもできなかった。データとして明らかになれば、指導する根拠になるので、ありがたいです。	大阪府	小学校
視力Bだった児童が、Cになるなど、もともと受診対象ではあったが視力低下がみられた。	大阪府	小学校
健診を受けない 不登校時の増加。「なんとなく」から不登校に。検診、健診時に「有所見」があり不登校増加という傾向は、少ない。学校再開され肥満、やせ、視力低下が回復した。	大阪府	小学校
他の検診結果のようすも記入しますが、絶対必要ですか？アンケートに協力させてもらおうと思っても「煩雑」だと感じ提出しない人もいるのではと感じました。	大阪府	小学校
明らかにゲーム依存と思われる不登校、不登校傾向の児童が増加している。昨年1名→今年4名	大阪府	小学校
休校により、子どもたちの心身への影響は確実にあると思います。行き渋りが増えているなど実感するのも事実です。今後どのようにして行くのか・・・と感じます。	大阪府	小学校
内科検診で要受診と診断された6名中2名が「心雑音等」と診断され、その後に予定していた心臓検診を受検し、異常なしだったため家庭からは受診していません。	大阪府	小学校
歯科の未受診理由について、やはり乳歯は抜けていくという意識があるように思います。歯石についてもどうしても受診しなければならないと考えていただけないようです。	兵庫県	小学校
学校がどこまで関わるべきなのか、この調査をまとめるにも時間的にも厳しい。せめて、教育委員会とタイアップして抽出していただきたい。全校のアンケートをまとめる意味は統計的に必要があるのか疑問が残る。	兵庫県	小学校
2回身体測定を行い(9月と1月)、体重の結果が9月の方が重いという児童が何名もいた。自粛期間中の運動不足が原因と思われる。	兵庫県	小学校
今年度は休校から始まったことや、自しゅく等が原因で生活リズムが崩れ、ゲームやスマホの時間が増え、夜ふかしをする児童が多くみられた。	兵庫県	小学校
視力・聴力に関して、心因性と言われている児童がいます。日常生活で支障はないようですが検査になると×になったり。あせらず、家庭と連携して見守るようにしています。	兵庫県	小学校
内科検診以外の脊柱そくわんや尿検査、心臓検診は含まれていません。	兵庫県	小学校
7の質問で人数はどのように記入すれば良いかわかりませんでした。昨年との比較でしょうか。	兵庫県	小学校

肥満までいきませんが、休校あけの体重測定(7月)に比べて、1月の方が減っているもしくは増えていない児童が多くおりましたので、休校中の運動不足や過食等による体重増加はあったと思います。	奈良県	小学校
コロナの影響でゲーム、ユーチューブなどの時間が増え、生活リズムの乱れた児童が多くなっていった(休業中)	奈良県	小学校
タブレット配布などのデジタル化による影響が、今後子どもにどのような健康課題につながるのか心配しています。	奈良県	小学校
学校健診後治療調査票記入しました。よろしくお願ひ致します。歯科に関しては、2月後半に実施したため、勧告書はまだ提出そろってない状態です。	奈良県	小学校
受診ができない子どもがいる、ということが、何を意味するのかをつきつめていただくための調査で、子どもの健康を守ることにつながるのはありがたいことだと思います。ありがとうございます。「コロナの影響で」肥満や視力低下…というのは養護教諭として実感しています。感じていることを訴えても、データとして集計されないととりあってももらえない面があります。肥満や視力低下を保護者にお知らせした後、学校でこの課題にむけてどうとりくんだらいいのか悩しいところ。受診について、コロナの影響はほとんどないと感じています。歯については、受診しない家庭は受診しないです。受診する家庭は定期的に通っている家庭というのが実態です。視力については、急に見えにくくなった子どもについては受診してくれますが、すでに1.0未満だったところは、なかなか受診しないというのが実態です。歯についても視力についても保護者の関心次第だと感じます。耳鼻科については、今年度は10月に健診だったため、花粉症の時期がずれ、症状がある子どもが少なかったです。5月にするとプール学習との関係もあり受診率は高いですが、健康診断とははなれなすが、食物アレルギーをもつ子どもの家庭で、管理指導表について、受診にかかる費用負担が大きいという声があがります。市立病院で初診に5000円ほど必要で、子どもが2人、3人という家庭では、負担が大きく、かかりつけの小児科ではみてもらえないというケースがありました。小児科でみてもらえた場合にも、アレルギー対応指針の理解が得られず、アレルギー改善のためには食べることが大事と、学校でも食べさせるようにという指示を持ってくる保護者もいます。どちらの場合も学校の対応への理解が、個人でされている医師に伝わっていないのではないかと思います。医療費の助成はかなり手厚いものだと思いますが、それでも受診しない・できないという家庭は、保護者の無関心が課題ではないかと今回の調査で感じました。子どもより保護者への指導が課題です。思いつくままに書いてしまいました。すべての子どもが必要な医療をうけられる社会を願います。	奈良県	小学校
視力の要受診を本校では「B以下」としています。また、内科の要受診の中には運動器での受診者も含めています。	奈良県	小学校
視力の低下傾向が気になります。今後の推移に注目し、オンライン授業やタブレット端末使用における指導方法について検討が必要だと考えています。前年度比 裸眼 A86.0%→82.2%、B5.2%→4.8%、C8.8%→8.2%、D0%→4.8%	奈良県	小学校
視力低下については、視力の左右差が大きいと思われる者が増えたと感じられた	奈良県	小学校
視力検査で要受診の児童は、昨年度とさほど変わりはないですが(人数)帰宅後、ゲームや携帯、タブレット等を使用する児童がすごく多くなっているのを感じます(長時間の使用)	奈良県	小学校
受診勧告に対して理解のある家庭がほとんどだが、近隣校に比べると準要保護の家庭が多くあり、勧告しても学校からのアプローチが必要な家庭があることも現状である。	和歌山県	小学校
●●町は、子ども医療保険制度のおかげで、比較的受診してくれる家が多いと思います。	和歌山県	小学校
視力検査では、0.9以下の児童に「視力手帳」というものを渡している。本校は少人数のため、座席の配慮がしやすいこともあり、日常生活に相当な支障がなければ受診せず経過観察する家庭も多い。	和歌山県	小学校
肥満児童増加しましたが、学校再開後全員標準体重に戻りました。	和歌山県	小学校
・今年は毎朝家庭で体温を測定、記入して頂いていたが、家庭によっては1度もされず登校してくる。・1~2年上ぐつを買ってもらえず小さな上ぐつを無理矢理はいている。	和歌山県	小学校
本調査が、児童、生徒の健康教育に役立つことを願います。	和歌山県	小学校
体重が減少している子が多かった。	和歌山県	小学校
臨時休業中から児童達のゲームの時間が増え、ゲームによるトラブルが多く発生しています。視力も今後低下してくると思います。	和歌山県	小学校
毎年同じ病名の受診勧告をもらってくるので、もういいい…という家庭も多いのかもしれない。	和歌山県	小学校

新型コロナウイルス感染症の影響があるかわかりませんが、骨折する児童が多かったです。今現在までに11名骨折と診断を受けた児童がいます。学校生活で5件、おうちでの骨折が6件です。	和歌山県	小学校
7の質問はコロナウイルスの影響か判断がつかないため答えにくいです。	和歌山県	小学校
歯は定期受診している家庭もあり、意識が高い層と関心の低い層の二分化している。医療費無料なので結果通知に躊躇ないが、くり返しの促しはできていない。	和歌山県	小学校
項目が重複する児童をどのようにカウントすればよいかわからなかった。	和歌山県	小学校
検診後の受診率をほけんだより等で保護者に周知していこうと思いましたが。	和歌山県	小学校
こども医療費助成のおかげで治療費は要らないのに受診しない(むし歯)児童が多く、理解不足(家庭の)を感じています。治療勧告は、紙面や口頭で、児童や保ゴ者に何度も行なっていますが…	和歌山県	小学校
乳歯のう歯は放置しておく、鼻炎を放置し慢性副鼻腔炎になり、口呼吸になっているが病院に行っても一緒と親の判断で病院に連れて行ってもらえない。	和歌山県	小学校
困難事例は、レなかった(少ない)ですが、全校的にコロナによる視力低下傾向、肥満傾向(受診まではいかないが)は、みられました。	和歌山県	小学校
小規模校なので、コロナ禍でも通常に近い形で保健行事は実施できたと思います。家庭も協力的なので、子ども達もとても元気に学校生活を送っています。参考にならないかもしれませんが、よろしく願い致します。	和歌山県	小学校
影響事例が新型コロナウイルス感染症によるものかどうかの判断が難しかったです。 1. 歯科健診: 歯科医が2人いらっしゃるの2日間行っています(6月に1回、7月に1回)。	山口県	小学校
器具の消毒。 耳鼻科…学校で煮沸消毒 歯科…診療所でオートクレーブで消毒に不安があった(診療とは関係ないですが)	山口県	小学校
毎年、歯科の受診率が低いのですが、今年は特に低いです。昨年は54%、今年は49.5%。コロナによる受診控えもあるのかもしれませんが。又、医療券受給者の受診率も異常に低いので、お金だけの問題ではないと感じています。	山口県	小学校
内科はアトピーの指摘で、軽度でしたので校医の指示でかゆみがあれば、受診した方がよいとの連絡をしています。歯科の診受診は、乳歯のむし歯や要注意乳歯の関係で、例年の傾向です。早めの受診をすすめています。	山口県	小学校
6. 未受診の要因、経済的困難の事例: 歯科に行くときに車がない、免許がないなど(治療は福祉や医療券などが使えるが、そういう面での影響がある)。 7. <新型コロナ>影響事例の有無: 本校の場合は、新型コロナウイルス感染拡大による休校の影響大という方があっている事例です。	山口県	小学校
1. 歯科健診: 要受診と診断された児童数41人中22人、要注意乳歯。 7. <新型コロナ>影響事例の有無: 視力低下児・生徒の「やや」増加。保健室登校児童1人 ※現在は、何もなく登校できています。	山口県	小学校
1. 視力検査: 9月検診215人・要受診95人・受診35人	山口県	小学校
重症の事例はありませんが、 ・ひとり親家庭、共働き、親の子への健康への理解不足を感じる。 ・コロナ禍で視力低下を子どもたち自身も感じていた。	山口県	小学校
<新型コロナ>影響事例の有無: 人数「全体的に」	山口県	小学校
1. 視力検査: 9月検診97人・要受診36人・受診28人	山口県	小学校
何度も受診を勧めるが、仕事が忙しいなどの理由で、児童を受診させない事例がある。	山口県	小学校
視力の低下がすすんでおり、昨年からは何度か受診のお願いをしているが、受診をせず、授業中使用したノートを見ると、書いていないことが多いこと(板書が写せていない)あった。来年こそ、受診していただけるようお願いをしてみようと思います。 <新型コロナ>影響事例の有無: 保健室登校児・生徒の増加(1人)	山口県	小学校
今年度は、夏休みがほとんどなかったため、受診率が上がらなかったと思われる。また、歯科検診が2学期になったので、今年度は受診率が上がっていない。例年は、夏休みに受診される家庭が多い。	山口県	小学校
6. 未受診の要因: コロナによる受診控え(気持ちの面で)	山口県	小学校
4月～9月の期間中に急激に体重が増加する児童がみられました。すぐに要受診となる児童もいましたが1月まで経過を見て増加するようであれば受診を勧めるよう学校医から言われています。	山口県	小学校

例年にくらべ、「心因性視力障害(疑いも含め)」と診断される児童が増えていました。3年～6年(6名)。 1.歯科健診:検査・健診を受けた児童・生徒数「<全1、4年対象>+(抽出)245人」	山口県	小学校
健診結果で、心臓要受診と歯科の両方で勧告した人の場合、心臓だけ受診され、歯科は未受診のことがありました。他の人の場合でも受診する科とそのままにしておかれる科がありました。	山口県	小学校
困難事例ではないが、今年度最初の視力検査では50%以上の児童が要受診となった。少人数の学校のため席の配置は配慮できるが、大規模の学校に行くと黒板も見えないだろうと思われる児童も複数名おり、そのような状況でも未受診率が高い。要受診率についてはとても気になっていたため、調査結果を是非参考にさせていただきたい。	香川県	小学校
肥満度が高くなっている。	香川県	小学校
新型コロナウイルス感染症拡大による影響について、はっきりと原因であるとは断言できないが、学校休校明けより、肥満児童は増加傾向であり保健室登校や登校しぶりは増えた。	香川県	小学校
●●市は中学卒業までは子ども医療費助成制度があり、保護者の窓口負担はなしで受診できるため、受診も勧めやすい。経済的なことをあまり考えなくてもよいので、ありがたいです。	香川県	小学校
著しい増加ではないが、普段より体重の増加が多くなったり、視力の低下まではならないが、見えにくそうにしている児童が増えた印象がある。	香川県	小学校
7番の設問は感染症拡大の影響もあるだろうという憶測のため、人数は記入していません。	香川県	小学校
今年度の健康診断結果からは特に新型コロナ感染症拡大による健康状態の影響はなかったが、今後、う歯増加、視力低下、肥満の増加等が出てくるように思う。また、出席停止扱いで隠れがち那不登校傾向児童数の増加も懸念される。コロナ等対策に真摯に向き合うほど例年以上の業務に追われ、養護教諭の負担も大きい。本調査についてもさらっとできるようなものではない。	香川県	小学校
困難事例の人数は未受診の中でどの児童が困難事例に当てはまるかの線引きが難しいため、未記入にしています。申し訳ありません。	香川県	小学校
経済的な要因もそうですが、保護者の能力(教育力)や精神状態などで、必要な世話や治療などを受けられていない児童がいます。 学校生活の中で必要なものが用意できなかったり、支援が得られないなど格差を感じています。	愛媛県	小学校
今年度は健康診断の実施時期が遅れ、夏休み等の休みの間に受診していた家庭では、なかなか時間が作れない現状もみられました。	愛媛県	小学校
今年度は新型コロナウイルス感染症の流行(全国)があり、受診控えした保護者も多いのではないかとと思われる。	愛媛県	小学校
眼科健診、耳鼻科健診は内科医である学校医が診察している。(眼科耳鼻科の専門医ではない。)	愛媛県	小学校
学校での視力検査では異常がなかった低学年の児童が、著しい視力の低下の本人の訴えにより受診したところ、視神経を圧迫する脳腫瘍が見つかるという事例がありました。年2回視力検査を行っていますが、それでは見落とされる病気も稀ですがあるということ、今回はスムーズに医療機関につながったことが救いでした。	愛媛県	小学校
校内の視力検査や聴力検査の結果だけでなく、耳鼻科や眼科の学校医の先生方の助言で受診をする保護者もいた。コロナ禍での健康診断の大切さを感じた。	愛媛県	小学校
1学期は、新型コロナウイルス感染症拡大による受診控えがみられました。●●市は医療費が中学卒業まで無料であり、受診しやすい環境にあります。しかし、歯科の受診未確認は55%であり、保護者の理解を高めていく必要性を感じています。オーストラリアで歯科治療のための車が学校に3カ月ほど滞在して無料で治療をしていたのを見学したことがあります。歯科医師が2人常駐していました。このような機会があれば、治療率は格段に上がると思います。	愛媛県	小学校
(問7に関連して)〈視力低下の割合(昨年度との比較)B以下)単位% R1年度→R2年度 現2年生:9.1→17.1 現3年生:18.3→27.6 現4年生:27.3→32.1 現5年生:24.1→34.1 現6年生:45.8→54.5 全校:27.6→29.4	愛媛県	小学校
(問1 歯科未受診)※要注意 乳歯の児童で抜けた子も数人います。 医療費は無料なのですが、保護者が仕事を休みにくい場合は受診が遅れます。	愛媛県	小学校
休校や分散登校で肥満児童の増加がみられたが、現在は元の状態にほぼもどっている。	愛媛県	小学校
(問7に関して)人数ではわかりかねる。肥満(成長曲線カテゴリー)6:R1年(7.0%)R2年(9.3%) 7:R1年(1.8%) R2年(3.2%) 視力B,C,D R1年(33.5%) R2年(42.5%)	愛媛県	小学校

新型コロナウイルス感染症拡大による影響ではないが、最近、発達障害のグレーゾーンの児童がとて増えてきていると感じる。	愛媛県	小学校
治療受診を保護者に促しても「たいしたことはないから放しても大丈夫」とか「時間がないから今度でいい」という保護者の意識の低さがある、治療率100%にはなりにくい現状である。歯科については、度々治療勧告を促すことが大事だと考える。養護教諭自身治療率UPをめざして努力したいものである。	愛媛県	小学校
学校生活が困難とまではいえないが、視力検診の結果が悪いのに、眼鏡をもていなかったり、肥満度が増したりしている児童はいる。医療機関未受診の問題を含め、家庭の問題に学校は立ち入ることが難しい。	愛媛県	小学校
児童数が多く、全員が精密検査の受診ができていないのが現状です。また細かい人数も把握できておりません。	高知県	小学校
歯科受診でう歯があったが、児童の特性により歯医者での治療に抵抗があり保護者の方も悩んでいるが受診が難しいという事例がありました。	高知県	小学校
受診者数には、受診結果報告書を学校に提出した児童の人数を入れています。学校に提出していないが受診したという人もいますので、特に歯の受診者数は実際もっと多いと思います。	高知県	小学校
調査結果を楽しみにしています	高知県	小学校
1月中旬より産休代替として勤務。分かる範囲で書きました。	高知県	小学校
7の設問について新型コロナ感染拡大による影響のみではないと思います、他の要因もあるかもしれませんが、視力低下の児童は昨年に比べ増えています。	高知県	小学校
本校は小規模校で保護者の協力が得やすく未受診者はおられません。小・中学校の義務教育中は無料で病院受診ができます(経済的困難な家庭も受診可)	高知県	小学校
本校は乳歯のう歯治療率が低く、抜けるから構わないと思っている保護者が多い。また今年はコロナの影響でさらに受診率が下がった。	高知県	小学校
新型コロナウイルス感染症等感染症対策のため、病院受診を控えているという声を多く聞いています。	高知県	小学校
歯科に関してコロナ禍にあり特別に指導を実施できる環境になかったため、他校の実況や調査結果に興味があります。来年度は感染症対策をふまえて計画的に実施したいです。	高知県	小学校
ぜひ、調査結果を教えてください。	高知県	小学校
困難事例は全体を見て感じたことなので、具体的に何人がどうということまでは分かりません。すみません。	高知県	小学校
予防接種の未接種(すべて)。学校医を含め何度か受診(接種)のお願いを面談でおこなうが「面倒くさい」と行かないままの家庭もいます。	高知県	小学校
受診勧告書を出しても返ってこないことが多いです。何度も呼びかけるのも気が引けます。受診したけど受診報告が返ってこない場合どうするのが良いか分かりません。	高知県	小学校
新型コロナウイルス感染症による臨時休校や制限のある日々を過ごしている中で、少なからず視力低下やう歯の増加、運動不足、病院受診を控えるなどの影響があると思われるが必ずしも全てが当てはまるとは言えない。	高知県	小学校
視力検査については0.9以下の児童を対象に要受診としています。歯科健診については要受診9名のうち虫歯5人、要観察歯2人、要注意乳歯2人です	高知県	小学校
7.の質問について。具体的な事例ではないですが、ゲームを長時間していることからイライラしやすい子供が増えたように思われます。ゲーム脳になっているのでは・・・と心配される教職員もいます。	高知県	小学校
学校へ受診報告書を提出してもらおうようにほげんだより等でお知らせしていますが、なかなか提出率が伸びず実態を正確につかむことが難しい。	高知県	小学校
う歯のある児童は何本もある場合が多く、治療にも行っていない家庭が多い	高知県	小学校
コロナの休校中家にひとり残された児童で、一日一食のみだったりスマホゲームの依存傾向が強まったりと、様々な影響が見られました。	福岡県	小学校
健診時のコロナウイルス感染対策は大変でしたが、本校は歯科と内科以外は受診率が80%以上と高かった。	福岡県	小学校
各検診後に病院受診をすすめるプリントを配布しています。受診したら、そのプリントが学校に戻ってくるのですが、中には受診してもプリントの提出がない家庭もあるので、実際にはもうすこし受診者はいると思います。また、症状を見て(アレルギー性のもの等)病院に行くかを判断している家庭もあるので、受診していない家庭全てが経済的困難ではないと考えます。	福岡県	小学校
裏面のアンケートなし	佐賀県	小学校

8月末に転入した児童が、前の学校で(コロナ休校の関係で)1つも検診を受けておらず、4月の身体測定、視力検査のデータがない。その他、校医検診についても、受診勧告はしましたが医療機関での健康診断未受診ということがありました。	佐賀県	小学校
少人数のため視力が悪くても黒板の文字はなんとか見えているようですが、学習に影響していないか心配ではあります。ただ、コロナの影響に限らず、経済的な事も考えるとあまり強く病院受診も勧められないかな…とも思っています。	佐賀県	小学校
家庭の経済状況や、仕事の忙しさで近くの病院すら受診できない子どもがいる。家庭の事情があると分かっているため、何度も受診を依頼することが難しい。	佐賀県	小学校
歯科については、要観察でも受診して下さる家が増えたが、要受診の家でも痛みがないと受診されないこともある。本人が視力低下で困っていない場合は、保も受診をさせようとしない場合が多い。Bの場合はほぼそれ。アレルギー系もしっかり。	佐賀県	小学校
問1の耳鼻科健診:耳垢栓塞は家でとってとれなかったら受診とあいまい。	佐賀県	小学校
う歯が10本以上とまではいなくても、8本ぐらいいる児童は何人かおり、受診していない。受診を促しても、保護者の養育能力が低く、生活習慣すらきちんとしていないので(毎日お風呂に入らない、着替えさせない等)受診どころではなさそう。	佐賀県	小学校
学校では把握しきれない様々な家庭環境がある。医師の働き方改革もあるでしょうが、患者が受診しやすい病院が多くあるといいなと思います。近くに午後3:00~8:00までの整形外科があり通院しやすい。 問1の医療機関を受診した生徒数:受診した児童全員が学校に報告があるわけではないので、わからないということで受診した生徒欄は未記入。	佐賀県	小学校
全国の統計もとても参考になったが、佐賀県県の統計も一緒に送って頂けるとありがたい。	佐賀県	小学校
特に大きな事はありませんでした。すぐには行けなくても(受診)後日、日にちはかかりますが受診をしてくれています。	佐賀県	小学校
尿検査でも、1次陽性児童が、2次を受けなかったり、2次陽性が出ても、精密検査を受けなかったりすることがあります。	佐賀県	小学校
アレルギーなど慢性的な疾患は未受診になる傾向	佐賀県	小学校
コロナ禍における、受診のひかえはあると感じています。	佐賀県	小学校
本校は県内唯一の児童自立支援施設内に設置された学校で、寮職員が保護者として受診させます。従ってすぐに医療に結びついていますが、在宅であれば、ほぼ受診させずに放置だと思われれます。	佐賀県	小学校
コロナの影響で視力低下が33名増加(R元年:143名→R2年:176人)	長崎県	小学校
受診勧告書をもらっても無関心な保護者の多さに驚いています。学校からの通知・指導だけでは心に響かないようで、これ以上どう対応したら良いのか悩んでいます。この調査が十分に生かされ、子どもの健康に関心をもつ保護者が少しでも増えるような影響があることを期待したいです。コロナの影響で心の問題が表面化して登校しぶりや不登校など苦しい思いをしている子ども(保護者も)が増えたと感じています。小学生の心療内科受診は受け入れ先が少ない(実際に様々な医療機関にTELした保護者によると)、学校でのスクールカウンセラー活用は回数に限りがあり助かっているが十分ではない、というのが本校の現状です。心の問題は長期化しがちなので、こういった面の環境改善ができないか…と思います。	長崎県	小学校
調査の依頼は県医師会の各県・市の教育委員会を通して頂けると良いかと思います(任意の調査として各校に来ると回収率も悪くなり担当者としても戸惑います)。	長崎県	小学校
本校は二次離島であり、島内に眼科はありません。消極的な家庭はそれだけで行くことはしません。歯科は1件ありますが、あっても行きません。治療への優先順位がかなり低いです。	長崎県	小学校
歯科未受診の保護者の考えとして「去年受診したから今年は受診しない」「痛み止め薬で対処できるから受診しない」「今年の受診は姉の番。来年、妹の受診の番。」「自宅から歯医者までの交通手段がない。車の免許なし。バスは通っていない。タクシーでは毎回だと高額になるので通えない。」というのがある。ゆえに、何度も受診をすすめても、ほぼ毎年同じ保護者の子どもが未受診になる。	長崎県	小学校
眼科検診、耳鼻科検診は内科検診とかわる。	長崎県	小学校
・内科の先生が眼科・耳鼻科を診られます(未実施にチェックしています)。 ・視力低下については本人の困り感が出てからの受診が少なからずいるように感じます。	長崎県	小学校
校医さんに精神科のDrがほしい(巡回でもいいので)。	長崎県	小学校
7の肥満の児童・生徒の増加は2月16日現在では改善され、3名となっています。	長崎県	小学校
・眼科、耳鼻科健診は専門医健診がありません。	長崎県	小学校

7の影響については少なからず全員に精神的な影響はあったと思います。選択肢のようなことなので、なしと回答しました。出席できない期間が多く、授業にも影響がありました。家から出られず家族けんかが増えたとの話も聞きました。	長崎県	小学校
受診対象にはなっていないが、歯科で歯垢付着が増えた。休校中の生活習慣(はみがき)の乱れも一因と思われる。	長崎県	小学校
眼科検診は内科検診の中に含まれているようです。	長崎県	小学校
内科健診時に眼科、耳鼻科も一緒に診て頂いています。	長崎県	小学校
受診人数などを数えるのが大変でした。	長崎県	小学校
新型コロナウイルス感染症の影響について断定はできないが、外出、運動する機会(社会体育等含め)が減ったことも影響しているのではないかと考え、7番記入しました。	長崎県	小学校
コロナの影響事例は不明	長崎県	小学校
歯科検診の要受診と診断された児童・生徒数は虫歯のみあげています。	長崎県	小学校
わかる範囲での回答で申し訳ありません。	大分県	小学校
フッ化物洗口の中止	長崎県	小学校
むし歯のある児童と視力低下した児童の増加が気になるが、コロナウイルスの影響で受診のすすめも十分にできていない。	宮崎県	小学校
う歯について、2年前から何度受診勧告を直接行っても歯科医を受診しない家庭があり、歯みがき指導を行う等して治療をうながしていたが、今年度の歯科検診で、とうとう1本喪失歯(=歯の根しか残っていない)になってしまった。治療に行かない理由は、保護者が「忙しくて…」と訴える。経済的困難もあるかもしれないが、2年半前から町内児童は子ども医療助成で無料で治療できる。	宮崎県	小学校
・むし歯を保有する児童が増加→臨時休業中の生活習慣の乱れも関係しているのではないかと考えられる。また、治療率も昨年度までと比べて大幅に下がった。病院受診による感染リスクを避けたいと考える家庭が増えたのではと思う。	宮崎県	小学校
コロナ禍において家庭が安心していられる場所の機能が低下し、子どもが落ちつかなくなり家族や友だちとのトラブルが増えている。ネット依存も急上昇。	宮崎県	小学校
離島校の為、島内には診療所以外の医療機関がない中、新型コロナウイルス感染症流行の為本島への渡航自粛もあり、例年に比べ、健診後の受診が困難だったと思う。学校としても島内で治療ができないものに受診を積極的にすすめづらいと感じた。	沖縄県	小学校
本校は公立小学校の分校で心理治療施設に併設されているので、有所見の児童は早期に医療に繋ぐことができています。	沖縄県	小学校
児童本人が新型コロナウイルス感染を気にして、不登校になっている、(死ぬんじゃないか、(本人や周りも含めて)、治療してもらえないのではないかと、実は感染者がいるのではないかと等)	沖縄県	小学校
離島は専門医が少ない又はいない事が多く、経済的にも時間的にも受診が困難な状況にある。(渡航費の一部補助もあるがそれでも負担が大きい)	沖縄県	小学校
7. は明らかに影響はあったが具体的人数をカウントできない。	沖縄県	小学校
新型コロナ拡大防止の為の休校が4月から1カ月以上もあり、その期間の自宅での食生活の乱れ、はみがきなし、在宅中のSNSや動画、ゲームの長時間使用から視力低下が顕著に表れたため、「情報モラル講演会」などの実施や、三者面談でご家庭でのルール決めなどの協力をお願いした。だが、共働きが多く、子どもたちだけの在宅では、長時間の視聴やゲームに歯止めがきかなかった。次年度にも続けて保健指導を行っていきます。	沖縄県	小学校
親の意識の低さと地域性(近くに歯医者が少ない)が受診率の低い原因と考えています。	沖縄県	小学校
不登校、保健室登校の児童生徒を対応する場所と人材が欲しい。	沖縄県	小学校
治療のすすめは年に4回、保護者に会ったら直接受診をすすめています。それでも受診しない家庭への対応はどうしたらよいのでしょうか。策が尽きています。	沖縄県	小学校
保護者から「コロナウイルス感染の不安から病院受診をしたくない」と言われると、学校もつよく言えないところがあり、困りました。	沖縄県	小学校
眼科・耳鼻科の2検査は、内科健診に含めて診てもらっています。	沖縄県	小学校
今年度はコロナの影響でなかなか再受診の願いを強くできなかった。	沖縄県	小学校
大半の保護者は子供の状況から受診してくれています。数名程度の割合で関心がないのかな?という程度。今年はコロナの関係でギリギリ必要になるまで受診を我慢している様です。	北海道	中学校
視力検査、聴力検査は校内での検診のため、心配なことがあれば受診をお勧めするという保護者への文書にとどめているため、要受診の人数は不明です。	北海道	中学校
子どものうつ等の精神疾患への大人の無理解	北海道	中学校

受診のお知らせはしますが、一部を除いて受診の有無について(受診報告)の確認はしていません。次年度の検査で確認しています。ひどく放置されているようなら、再びお知らせをしたり担任等と連携して直接伝えてもらったりしています。元々、生活保護(準含め)世帯が多い地域なので、治療や子どもの健康に積極的ではない家庭が多い印象です。あまりコロナだからという感じはありません。ただ、休校明けはケガが多く、2学期からは体調不良の来室がとて多くなりました。ケガは運動不足かなと思いますが、体調不良の原因についてはなんとも言えません。子どもよりも保護者の方が不安定なのかもしれません。不登校気味だった生徒は逆に登校できるようになった事例が多くありました。	北海道	中学校
7. については、学校再開後 50m 走等の運動でケガをする生徒は増えました。また、精神的に影響の出ている生徒数も多かったです。	北海道	中学校
コロナ禍により例年 6 月 30 日までに行うことになっている定期健康診断が内科と歯科については 10 月に延期されるという事態になってしまいました。眼科検診と耳鼻科検診については●●市では 3 年サイクルで、眼科→耳鼻科→なし、と繰り返され今年はこちらもない年でした。	北海道	中学校
どまてがコロナの影響かはわからない(質問 7 に対して)。受診の有無は学校で把握できるが、理由(受診しない)までは把握できていないのが現状。	北海道	中学校
いつもありがとうございます。このような調査は多く協力したいのですが、プライバシー等難しいことが多く感じます。	北海道	中学校
保護者が子どもの健康に関心を持ち、医療機関受診のために●●市などまで通院する家庭もある。●●町のこども医療費無償化も大きい。	北海道	中学校
視力低下は新型コロナウイルス感染諸症拡大が影響とは一概にはいえず、判断が難しい。	北海道	中学校
回答が大変遅くなり申し訳ありません	北海道	中学校
眼科健診で、困難事例ではないですが、「目を細めて見れば大丈夫」と言って受診をしない生徒は何名おります。	岩手県	中学校
コロナ感染拡大による受診控え、今年はこちらが多かった。	岩手県	中学校
医療機関を受診しているが、学校から発行された勧告書(受診連絡票)を提出していないケースも多いので、実際に医療機関を受診している生徒は低く見積もっても 2 割増し程度と思われる。(追跡不可能ですが)	岩手県	中学校
歯科健診で、歯石保有者が 6 名あり、そのうち 4 名は歯なし者。定期的に受診する習慣がなか、定期受診を延期しているのか。	岩手県	中学校
コロナ禍で健診予定が変更になり、7 月に延期になった。感染対策をしながらの実施で試行錯誤の連続でした。	岩手県	中学校
現在、●●市においては中学生までの医療費助成制度により医療費は無料となっている。にもかかわらず、受診率が伸びない背景には、保護者の無関心、ネグレストがある事例もある。また歩いて通院できる範囲内に歯科医院があるにもかかわらず受診率が伸びない背景には、1 人では受診(通院)させられない、通院したくないという親と子と考えがあると感じる。学区内で普段通学している場所にあることから、生徒の社会性を育て段階的に精神的自立を促すために、また、社会の中で成功体験を増やしていき、自信や自己肯定感を育てるためにも、中学生位の生徒には歯科医院、家庭、学校が協力して、自主的に通院できる環境をつくりあげる必要もあるのではないかと思います。	岩手県	中学校
コロナによる仕事の中止等により、不登校生徒が再登校するきっかけを失いました。登校しづりも増加しました。学校生活は学習だけではなく、取り組みと関わりで充実するものと再確認させられました。	岩手県	中学校
医療費が無料(中学生)でも、受診しない方がいます。	宮城県	中学校
●●市では子育て医療制度があるので初診 500 円で、その後は手出しがないのだが、時間をとれずにいる家庭が多い。	宮城県	中学校
運動不足による怪我の増加。	宮城県	中学校
本校は保護者の経済状況が非常にいい学校で、校納金の未納及び生活保護世帯が 0 となっており、改善要望データ校の対象には当てはまらないと思います。	宮城県	中学校
視力検査で、要受診になった生徒の中には、ディスポのコンタクトレンズを使いきるまで、同じ度数のコンタクトレンズを使用している生徒がいるため、受診にいたらないケースがあります。	秋田県	中学校
設問 6 で、「共働き」・「保護者の児童・生徒への理解不足」・「その他」にチェックをした。受診勧告を受け受診した結果、経過観察や異常なしということがある。それを確認するためのスクリーニングではあるのだが、共働きで時間を作るのが難しいことも相まって、受診率が上がらないこともあるのではないかと。	秋田県	中学校

保護者が忙しく、三者面談の際等機会を見て受診をお願いしているが、受診率が上がらない状況にある。	秋田県	中学校
医療機関を受診した生徒は、あくまでも学校で把握している数であり、各家庭においては子どもの症状をみながら定期的に受診していることもあります。未受診者(生徒)が必ずしも家庭環境が悪い状況であるとも言えないと思います。学校では、保護者面談等の機会を捉え、家庭と連携しながら生徒の健康管理に努めている現状です。	秋田県	中学校
健康診断の対象者を制限された。(コロナのため)	秋田県	中学校
全体的に体重増加、身体がかたい。	山形県	中学校
春先の休校の影響が心配されたが、むしろ前年度より口腔疾患、視力異常とも減少していました。運転免許のない母子家庭の生徒の受診は困難(山形に住んでいては自家用車なしの生活は大変です)。	山形県	中学校
・受診の遅れについては、近くに医療機関がないということと、土曜日の部活動に参加して、治療を優先しないという意識の低さが認められます。(本人、保護者) ・未受診の生徒については、困難な事例はなく、春休みの受診に期待します。	山形県	中学校
検診が8～10月にずれこんだことで疾病の発見が遅くなり、受診する時間が無いまま年度が終わりそうです。夏休みの受診、「未受診者への再通告(10月くらい)ができなかったことで、受診者がかかり減ってしまったなど感じています。	山形県	中学校
肥満の指導はほぼ無駄。その家庭丸ごとの食生活で変えられない。	山形県	中学校
問7は具体的な人数を上げられないので「なし」にしましたが、部活動なし体育は制限ありということで運動量が少なく、体重増加傾向を感じた。	山形県	中学校
コロナ感染症とむし歯の因果関係を知りたいです。	山形県	中学校
健康診断開始が遅くなったため、受診の勧めを出しても医療機関への受診が悪かった。	山形県	中学校
在宅が長期間あり、運動も十分にできない状況だったので、肥満や視力低下が心配ですが、今年度の数値としてすぐには表れないと思います。	茨城県	中学校
学校でもむし歯や視力などの受診率を上げるためにはどうしたらよいか試行錯誤の日々です。受診に至らない家庭は何年も放置の状態に近いかと感じてしまいます。	茨城県	中学校
本校は学校医3名、歯科医3名、臨時で耳鼻科医と眼科医が1名ずつ配置されている。学校医が学校健診の実施を渋る例があり、ご理解いただくのに苦慮している。感染症対策を講じながら、マスクを外さない(咽頭を診ない)など実施方法が例年と異なっている。その反面、従来の実施方法から変えられない例も多く、受診勧告同様、医師によって差が大きい。	茨城県	中学校
昨年度とは人数も違うのではっきりとは言えませんが、虫歯・肥満が増加しました。	茨城県	中学校
6.の問いは偏見につながるのでは？	茨城県	中学校
健診後の受診者の整理に本調査が役立ちました。未受診者に対しての対策をしっかりとしていきたい。ありがとうございました。	茨城県	中学校
今年度は、新型コロナウイルス感染症流行のため、積極的な受診勧告が出せませんでした。受診勧告の回数が少なかったことと、部活動からも声かけができなかったことも要因だと思います。	茨城県	中学校
受診の有無は受診結果報告書で確認しているのですが、受診しても報告書の提出がされない場合もあり、受診の有無がはっきりしない場合があります。	茨城県	中学校
心理的視力低下や心理的難聴という診断を受けた生徒がいました。	栃木県	中学校
各健診での困難事例とまではいかないが健診の日程が例年より遅くなり、歯科の受診勧告者数が例年より多くなったのかと推察される。休校期間もあり不規則な生活習慣なども少なからず健診結果に影響があったのではないかと思います。	栃木県	中学校
未受診の生徒で、症状がそこまでひどいわけではないので、困難事例には該当しないが、全体的に未受診の人数が増えているように感じる。虫歯が10本以上あった生徒には、保護者の承諾を得て、検医の所へ連れて行ったこともありました。	栃木県	中学校
不登校等による欠席者が多く、健康診断の受診自体が無い生徒もいる。また、欠席者への受診案内が大変。	栃木県	中学校
視力はBの生徒から勧告しているが、両目B(0.6～0.5)くらいだと「まだ見えるからいいや」と受診しない人が多い	千葉県	中学校
コロナがあり、受診を控える子もいたと思います	千葉県	中学校
歯科治療のための医療券(就学援助家庭対象)は手続きが負担なのか、これまで30年の教職員生活で(毎年100件近く配布しているが)戻ってきたのは30年で10件にも満たない。果たして効果的な取り組みと言えるのか？申請手続きするこちら側の労力のみ	千葉県	中学校

<p>・本地区では健診前日「新型コロナウイルス感染拡大防止のため確認書」を義務づけていたため、確認書忘れや印なし、2W 以内の発熱等の理由で受診できない生徒が多かった。</p> <p>・健診が遅れたため、特に歯の治療率が例年の半分以下だった。特に3年生は医療敬遠したためか、1/4 以下しか治療に行かなかった。</p>	千葉県	中学校
<p>数値として表れてくるのは、来年度以降の健康診断かと思います。外遊びの減少、部活動の停止、体育の種目の限定などから体力低下は顕著です。</p>	千葉県	中学校
<p>影響事例については、原因は1つに限定できず、他の年度でもあるため、不明だが、肥満度が増したり、摂食障害、起立性調節障害となった生徒がいた</p>	千葉県	中学校
<p>コロナ対応、休校における子ども達への心身の影響は大きいと感じる。</p>	千葉県	中学校
<p>●●市は15才まで医療が無料でうけられています。そのため、それほどの問題点もなかったと感じています。ただ、意識の低い生徒・家庭には歯科について個別指導を実施しました</p>	千葉県	中学校
<p>2～3回受診をお願いすれば、ほぼ全員受診してもらえます。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で例年より受診率が低いです。</p>	千葉県	中学校
<p>1200人以上在籍する学校の為、一人ひとりに受診を促す事が難しく対応方法に毎年悩んでおります。</p>	東京都	中学校
<p>今年度はまだ、客観的に新型コロナウイルス感染症拡大による影響はあまり感じられなかったが今後数年先にその影響がデータとして出てくると考えています。メンタルとしては、友だちに会う機会が少なかった分、いじめなどがなく(以下文章切れ)</p>	東京都	中学校
<p>コロナの影響なのかは、はっきりとしたことはわかりません。片頭痛の訴え、起立性調節による欠席者、不登校傾向の子どもが不登校になってしまった状況がありました。</p>	東京都	中学校
<p>7. の2人は2人とも中学3年女子。コロナで休校している間に受験や友人関係等で不安が強くなり、拒食症になった生徒と、学校に行く気になれず、不登校となった生徒である。</p>	東京都	中学校
<p>不登校生徒がそもそも検診自体を受診してもらえないことが多いです。</p>	東京都	中学校
<p>本市は23区と同様15才まで医療費無料です。無料でない地区だとまた状況が違うと思います。</p>	東京都	中学校
<p>5)の質問については、そもそも不登校で、学校の健診も受けていなければ、個別で受診勧告のおたよりを出しても受診しない家庭が多い。7)の質問については、昨年度の健診結果と比べると視力低下している生徒が全体的に増えているためチェックした。具体的な人数については集計していない。</p>	東京都	中学校
<p>歯科健診の結果が中学校3年間一緒もしくは、悪くなっている生徒がたくさんいます。年に2回受診の案内を出しても受診しません。親の意識を変えなければずっとそのままです。</p>	山梨県	中学校
<p>コロナによる検診日が2学期になり、医療勧奨が健診後と、2学期末しかできなかった。また、家庭も受診に対して積極性を感じていなかったように思う。まずは勉強(塾等)を優先させていた。</p>	山梨県	中学校
<p>(本校)改めて未受診の生徒が多いと実感した。「忙しい」「時間がない」を言い訳にしている。(結局理解不足や軽視)もっと受診勧告を定期的にするべきかなと思った。保健だよりだけでなく、懇談会で担任に伝えてもらうとか個別の声掛けとか…負担にならない程度に工夫していきたい。</p>	富山県	中学校
<p>今年度ではなく、昨年度に脊柱側弯が進行しているのに未受診の生徒がおり、保護者と話して今年度の夏に手術を受けたケースが1件ありました。生徒のことを思って話をすれば、保護者に通じると思いました。受診してもらえてほっとしました。今、中3まで医療費が助成されているので、受診に対する経済負担はないので、受診を勧めるにあたり、勧めやすいのでありがたい。たまに外国籍の生徒で医療保険に未加入の家庭があり、経済的な負担が生じるケースは受診を勧めることに苦慮します。また、保護者が忙しくて、受診する機会を作れないケースも良くあります。</p>	富山県	中学校
<p>本校の所在する市では、中3まで医療費助成があるため、何度も治療や受診を呼び掛けているが、受診に繋がらないこともあり、とても残念に思っている。今年度は休校により家庭での生活習慣が子どもの健康状態に大きく影響したと思われる。・口、歯の衛生状態 ・体重の増減 ・メディア利用時間が増え生活リズムが乱れるなど</p>	富山県	中学校
<p>子ども医療費があるので、金銭面的な理由で観受診はないと思われます。観受診の理由はその他にあると思います。</p>	石川県	中学校
<p>何度受診勧告を行っても、受診券の対象となっていないものは受診しない(できない)という家庭があります。難聴や視力低下は放置されています。</p>	石川県	中学校

1学期は緊張感もあり、コロナに負けないぞと生徒もがんばってましたが、半年以上たって色々なところに影響が出ていると思います。親も家での仕事でイライラして子供にあたりたり、職を失ったりで子どもにも影響を与えていると思います。	石川県	中学校
他の学校の状況が知りたいのでどこかで結果を公表していただけるとありがたいです。	長野県	中学校
休校明け、体力低下→けが増加、うつ傾向が顕著化、不登校傾向微増	長野県	中学校
視力の受診率が低いのは毎年のことで、生活に支障がないと受診しない。生活に手いっぱいな家庭は受診までいかないことが多い。	長野県	中学校
新型コロナウイルスの感染拡大により、特に視力低下(B・C)については今回は受診せずに様子を見るという家庭がほとんどだった。	長野県	中学校
学校健診で要受診と判断されたのではなく、不登校で欠席して受診しなかった生徒に、学校医・学校歯科医さんの所で健診を受けるようお知らせしたり、心電図や尿検査はかかりつけ医で個人的に受けていただくよう保護者には連絡したりしているが、受診されない。未検査のまま、何年も続いている者がいる。	岐阜県	中学校
視力検査の結果について、B以下から治療勧告書を配布しているが、矯正を強くしすぎないとする経緯をもつ生徒もあり、医療機関の捉えとの差があるように感じる。	岐阜県	中学校
運動器検診は痛みや症状があまりないから受診率が低いです。	岐阜県	中学校
欠席で学校での健診が受けられなかった生徒へは、受診依頼しているが、文書や電話などでもお願いしても、なかなか受診していただけない家庭もある。	岐阜県	中学校
保護者に車で連れて行ってもらわないと専門医が近くにない。	岐阜県	中学校
心・腎臓病管理未保持生徒の年に一度の健診がすんでいない生徒が数名あります。“コロナのため”とは言われますが、心配な気もします。	岐阜県	中学校
歯科検診の未受診者は、歯列不正と歯肉炎の者だけで、う歯がある生徒はすぐに受診している。歯列不正は、遠方の歯科へ長い期間通院が必要となり、費用もかかるため、積極的に受診をすすめることが難しい。	岐阜県	中学校
・新型コロナウイルス感染症による受診を控えたい家庭は学校にその旨、連絡がある。・今後Ipadが授業の主流になりつつあり、視力低下に関する指導事項が増えていくことが予測される。	岐阜県	中学校
例年、受診が必要とされた生徒、保護者には、何度か受診するようにお願いしますが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大もあり、受診勧告は1回のみでした。	岐阜県	中学校
全ての生徒が新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けたのか分かりませんが、設問7におけるでチェックした項目については、昨年よりも増加傾向にあります。	岐阜県	中学校
未受診の生徒には、家庭の状況を把握した上で、継続的に受診を勧めていきたいと思えます。	岐阜県	中学校
この調査が、養護教諭にとって大変な負担であることを理解してほしい。3～5月の3カ月間、1.給食後の歯磨きがなかった。2.小学校でのフッ化物洗口がなかったため、中学1年生のムシ歯が例年以上に多い。	岐阜県	中学校
何回か治療のお知らせをしても、なかなか受診してもらえない現状を、どうしたらよいかと思っています。何かよい手立てがあったら、教えていただきたいです。	岐阜県	中学校
新型コロナウイルスの影響で部活動がなかったため、運動不足、栄養過多で肥満、2型糖尿病を発症した事例。具体的な人数では挙げられないが、視力検査の結果が悪くなった生徒が多い印象。	岐阜県	中学校
12月の三者懇談と2月に再度治療(受診)の勧めの用紙を配布しましたが、今年度は検診が9～10月ということもあり、夏休みのような長期休暇を利用した受診につながりにくかったです。	岐阜県	中学校
・歯科では治療に行っても用紙を提出しない、忘れている場合もある。・不登校の生徒等、学校での検査を受けなかった場合、個別に受診の案内を出すのが、受診することなく、未検査になってしまう場合がある。・コロナの影響で子どもたちの運動不足を懸念している。また健康管理に対する家庭間の格差がますます広がりつつある。	岐阜県	中学校
今年度は定期健康診断実施時期が2学期(本校は10月末)までずれ込んだことと、夏休みが短かった(2週間足らず)ことも、受診率の低さに影響していると思います。	岐阜県	中学校

<p>●●市は子ども医療費助成があり、中学までは医療費がかかりません。未受診の生徒には3回程度個別に話をしたり、保護者には三者懇談で担任より直接受診の勧めをしますが、100%にはなかなかありません。毎年、休み明けの受診状況は歯科30%程度、視力60%前後です。担任と協力し、何回も根気よく受診をすすめることで、少しずつ受診率がアップしたり、自分から保護者に頼んで、受診する生徒もいるので、根気よく指導を続けていきたいと思っています。未受診の生徒を指導の為に呼ぶと、受診勧告書をなくしている生徒が大半を占めていますので、再発行しています。その生徒たちは、他の生活習慣も身につけていない生徒が多く、未受診だけの問題ではないと思っています。今年度は、現段階での歯科の受診率が例年より、下がりました。2・3年生は例年程度に上がりましたが、1年生の受診率はなかなか上がらないためです。多くが大なり小なり家庭的な問題を抱えています。今後、家庭教育力がなかったり、保護者の理解を得られなかったりする家庭がどんどん増えていくのではないかと懸念しています。学校歯科医さんに、中学時代に歯科の治療にいかないような人は、今後全く行く可能性が無いかもしれないので、何とか中学生時代に受診させてほしいと指導いただきました。まったく、その通りだと感じています。</p>	岐阜県	中学校
今年度は保護者の受信控えがあり、例年より受診率が低くなっています。	愛知県	中学校
昨年度と比べて受診率が大幅に減少しました。	愛知県	中学校
コロナに関わらず健康診断の大切さをなかなか理解してもらえていないと感じる(親子ともに)。健康診断の日に欠席が多く受診勧告しても受診報告はかなり少ない。	愛知県	中学校
調査を通し、未受診の状態の生徒が多くいることに気づかされた。今年度はコロナの影響もあり、受診を控えている家庭も多くあるが、学校から受診の大切さを伝え、前向きに受診を検討していただけるように働きかけたい。	愛知県	中学校
新型コロナの影響はなしにチェックしましたが、2021年度の健診結果に影響してくると思います。ちなみに受診率は例年と比較して半減しました。	愛知県	中学校
今年度は、学校医・学校歯科医と相談し、新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じながら、定期健康診断の日程を2学期にも設定し実施した。そのため、体重の増加や視力の低下などが見られ、検診結果に影響があったと思われる。また、歯科検診については、今年度から学校歯科医の指導により、う歯を厳しくチェックすることやC0がある生徒は受診対象としたため、受診勧告した生徒が増えている。受診については、保健日より促しているが、コロナ禍のため学校側からも積極的に受診を促すことも難しかったため、受診率は例年よりも低くなっている。学校生活上では、困難事例は挙がっていないが、この状況が継続すると、生徒の健康状態にも影響が出てくるのが考えられる。	愛知県	中学校
今年度(来年度)は、校舎の改修工事もあり、プレハブ校舎の不便さ(動線や夏は暑く、冬は冷える)と環境の変化に対応しにくかったことも、夏の熱中症と冬の低体温(冷え)に大きく影響した原因と思います。	愛知県	中学校
新型コロナウイルス感染症拡大による影響事例、肥満度20%以上該当生徒、前年比+21名。	愛知県	中学校
新型コロナの影響事例について、休校明けの身体測定で体重が減少した生徒が多く見られましたが、新型コロナの影響のある人数までは判断しかねます。	愛知県	中学校
新型コロナウイルス感染症やそれに伴う長期の学校休業は子ども達の心身に大きな影響を及ぼしていると健診結果からも日常の様子からも感じています。	愛知県	中学校
受診結果の報告は強制ではないので、実際に受診した人数は、もっと多いと思われます。	三重県	中学校
治療勧告をしても、「コロナが心配だから」と、今年はコロナを理由にして受診しない家庭があった。そう言われると、これ以上何も言えなかった。	三重県	中学校
事例としてはありませんが、感染症拡大による自粛などで、ストレスを抱えているような生徒の様子はありました。(勉強への不安の増加なども含み)	三重県	中学校
新型コロナの為、今年度は受診をすすめるのをはばかれた。又、例年以上に歯科の受診率が低かったのもコロナが一因かもしれない	京都府	中学校
健診後の感想です。よろしくお願ひします。 コロナ感染症予防対策で何度も(4月から4~5回変更)健診日程を変えた為、年明けようやく全ての健診が終わりましたが、視力や眼位異常など急を要さないものは通院しにくいようです(内科:アトピー(年中) 耳鼻科:アレルギー性(年中) 歯科:矯正など)。3年生は2月から受験もありましたので…生徒が受験終わって行くと言っていました。	京都府	中学校

三者面談のたびに受診の状況を確認させてもらっています(年2回)。それで未受診があるので保護者判断ととらえています(アレルギー性結膜炎や顎関節、歯垢、歯石、扁桃肥大)。ひどくなくても必ず受診してくださる家庭もあればいろいろですが、「要精検」とお伝えすれば動かれる家庭は多いです(側弯疑、色覚異常、尿の異常など)。	京都府	中学校
ご苦労様です。未受診の原因が上記家庭状況と関連があるのかないのか決めることはとても無理があります。今年度、生徒・保護者から上記家庭状況をほのめかされて相談を受けたケースはありませんでした。京都府では、子ども医療費助成制度が創設されていますが、それでも治療がすすまないのは、家庭状況が関連していると思われます	京都府	中学校
家庭背景、育ちの中で、本人の持つ特性 といったことが課題とあげられる生徒が不登校となっている。問診票の提出もなく学校健診も未検査のまま。会うこともままならないので、なかなか健診の話にまですすまない。困難事例です	京都府	中学校
特になし(受診されていても報告書を出されていない場合もあり、全てを把握しきれていないと思います)	京都府	中学校
歯科・視力については受診できていない際は、学期末に再度お知らせしているのですが、なかなか受診できないのが現状です。申し訳ありません	京都府	中学校
●●市は子育て支援事業があり負担なく受診できるので、受診される方が多いように思います。本調査の1、視力検査何を要受診と判定するのが難しい。耳鼻科検診にしても、アレルギー性鼻炎であれば、ご家庭様子みている方もおられるので	京都府	中学校
困難事例もなく調査データの参考にならないかもしれませんが。本校は小規模校で目も届きやすく受診勧告を保護者がみておられなくても、学期末の三者面談の時などに保護者に直接話をさせてもらうことをすると受診して下さり受診率は高いです	京都府	中学校
新型コロナウイルス感染症拡大による影響というよりは、休校による影響かと思いますが、健康診断にはあらわれない心の問題(コミュニケーションの問題?)の事例が多数ありました	京都府	中学校
むし歯の未受診も多いが、要注意乳歯のため受診が必要なケースでも未受診が多い。定期的にクリーニングやフッ素塗布を行っている生徒も多いが、家庭によって意識の差が大きいのが健診を行っている中でとても感じる	京都府	中学校
視力検査の要受診者の判断。本校は視力低下している生徒が非常に多いため、判断が難しかった。基準を決めてほしい	京都府	中学校
本校は、農村地の小規模中学校です。緊急事態宣言まっただ中ですが、田舎ということもあり感染症に対して縁もうすい感じです。コロナ禍だから、受診を控えるということもありますが、受診されていても治療勧告書の返信を忘れておられる可能性の方が高いといった状況です	京都府	中学校
新型コロナによる影響はそれほど顕著には表れていませんが、経済的な不安を保護者が家庭で口に出され、それを子どもが耳にして必要以上に不安をためるケースがいくつかありました。SSW や SC とも連携し、対応しています	京都府	中学校
生活リズムが乱れて体調不調になっている生徒がしばしばでている。家庭の環境の悪化にて、メンタル面で不安定な生徒がふえている。	大阪府	中学校
学校検診の時期が遅れたため、受診する(出来る)期間が短かったことが受診(報告)につながらなかったと思います。また、長びくコロナ禍で積極的に受診勧奨することをためらいました。	大阪府	中学校
(調査に協力したい気持ちは、ありますが)要受診のご家庭の中には、コロナ禍で、あえて病院に行くのが怖いとの理由で、受診されないところも複数あったので、未受診の理由が子どものための場合もあり、一概に子どもの健康に無関心という訳ではないんだなと思いました。	大阪府	中学校
歯科校医の先生によって検診時の診断基準が違うためか、検診の結果が先生によって明らかに違う。学年比較等がしにくいです。う歯と診診されて受診報告にて異常なしとされるケースもあります。	大阪府	中学校
市教育委員会でも各検診の要受診者数、受診者数の調査をしているので、そちらで情報共有していただくと助かります。	大阪府	中学校
不登校生徒は学校医が来校して下さる時間やその日に登校が難しいので3年間一度も検診を受けれていない生徒がいるのが現状です。家庭から受診するようにお手紙は出しています。	大阪府	中学校
各検診の受診勧告を出しても、返事が戻ってこないで、何とかしたい。	大阪府	中学校
・マスクによる皮膚トラブルの増加・休校明けの体育で熱中症、救急搬送、一泊入院となった。・ステイホーム中に体重が増加し、やせたい願望から摂食障害になり心療内科通院。	大阪府	中学校

アレルギー性鼻炎・アトピー性皮膚炎等、については、承知のことであるためか、受診報告としてあがってこない。	大阪府	中学校
歯科検診は毎年治療勧告を持って病院へ行ったうち、1/3は異常なし歯なしの報告書が返ってくる。耳鼻科検診も同じ傾向であり、保護者から苦情がくることもある。医師によって診断が違い、結果の信頼性が低く、自覚症状がなければ受診しないことが多い。	大阪府	中学校
重症の生徒はおらず、以前から受診率は3割程度の状況です。受診票を配っても返ってこないことが多いです。ただコロナで受診控えはありました。健康面でいうと、運動不足による怪我、体力の低下が気になりました。以前からですが、不登校生徒は多いと思います。	大阪府	中学校
内科検診は要観察が15人いましたが、要受診ではないので数として挙げていません。	大阪府	中学校
身体面もそうだが精神的に不安定な生徒が増え、保健室対応が多岐にわたっている。多忙をきわめている。複数配置でないと対応しきれない。	大阪府	中学校
今年はコロナの影響で病院を受診してくれないお家があり、受診のすすめ方が難しかったです。(病院でのクラスターがこわいため、自分がまきこまれたくないから)	大阪府	中学校
医療機関を受診しても、受診報告書の提出をしない家庭もあるので、提出率が上がると良いな・・・と思っています。	大阪府	中学校
アレルギー性鼻炎でお知らせを出した際に、コロナが流行しているこんな時期に命に関わることもないのに受診させようとするなんておかしいという電話がありました。今年度は例年より受診勧告を何度もしませんでした。	大阪府	中学校
新型コロナの影響で健康診断の時期が大きおくれ、夏休み中とか休暇期間に要受診の生徒が受診する機会をのがしている	大阪府	中学校
歯科や視力については特に受診の必要性についてのチラシが頂ければ大変活用しやすいと思います。ほけんだよりだけでは内容がうすくなってしまいます。治療勧告書と一緒にお渡しできるようにすれば、良いのではと思います。	兵庫県	中学校
視力:定期的に受診している生徒は、受診した生徒数に入れていません。歯科:歯肉2、歯石ありだけの生徒は受診していない場合があります。	兵庫県	中学校
たしかに、う歯が増えている生徒があり、コロナ禍での休校等の影響があるのではないかと歯科校医さんとも話はしたが、それが影響事例かと言われると確実な因果関係までは、わからない。	兵庫県	中学校
視力低下などあるかと思っていたが、なかった。	兵庫県	中学校
要受診と判断されたが医療機関を受診しない生徒が多くいます。日常生活に支障をきたしていないため、なかなか医療機関の受診に至らないのだと考える。また、生徒は塾などに通う者も多く、保護者は仕事で忙しいこともあり、なかなか医療機関の受診にとる時間がつくられないことも考えられる。	奈良県	中学校
本校は比較的経済的に裕福な家庭が多い地域で、子どもの健康にも関心がある家庭が多いので、病院には早めに受診していただけることがほとんどです。	奈良県	中学校
全てがコロナのせいとは思いませんが、コロナでいつも通り実施できていないので結果も不安定です。健診の実施時期も遅かったので、病院受診率も下がっていると感じています。	奈良県	中学校
一学期中に健診があると夏休み中に受診する生徒が多い。二学期に健診があったので、全体的に受診率が低くなった。	奈良県	中学校
今年度の結果は健診の日程がずれたこともあるため、前年度の結果と比べることは難しく、受診率が低いのも夏休み後の健診で受診機会が少ないことも原因だと思います。また全体の保健室来室者数(内科的)は1.5倍でした。	奈良県	中学校
治療を急ぐ対象が少なかったこと。急ぐ生徒には、受診を急ぐ方がよい旨をメモしたので受診していただいています。なので、受診勧告をしても急がない生徒については行っていないように思います。	奈良県	中学校
・不登校で検診を受けられていない生徒が大変気になります。特に経済的困難である家庭や保護者の心身が不安定な家庭・新型コロナウイルスの流行で、今年は受診を控えているという声も聞こえてきました。	和歌山県	中学校
18才まで医療費は無料であるが歯科や運動器での未受診者が多くいる	和歌山県	中学校
上記設問6,7の調査は、今後の児童・生徒の心身の保持・増進に重要な大切な項目だと改めてかんじました。調査結果を有効に活用させていただきます。	和歌山県	中学校
感染症を考慮し、健康診断も縮小しました。(時間を短縮したり、内容を変更したり)。いつもと同じ健診をするともう少し受診を勧める生徒の数が増えるかと思っています。	和歌山県	中学校
不登校生徒のために健診ができる環境を作れないのが悩みです。	和歌山県	中学校

本校は比較的保護者の協力が得られやすく、受診も声かけすればほとんど行ってもらえるのでありがたいです。前任校は設問6でチェックを入れた理由等で受診してくれない保護者が多く、大変苦労しました。	和歌山県	中学校
<新型コロナ>影響事例の有無:わかりません。	山口県	中学校
眼科・耳鼻科については、すでにアレルギーと判断・服薬等実施者がほとんどで、健康診断後に受診する者は少ない。	山口県	中学校
1.歯科健診:学年別で実施しているため。	山口県	中学校
・アレルギー疾患(耳・眼)については管理中の場合が多く、健診後の受診には反映されていないものもある。(内科においても)・歯科においては例年と比較すると受診率が低かった(R2年度 44.9%)。(コロナの影響と考察)	山口県	中学校
例年、6~7月の水泳授業までには健康診断の結果を生かし早めの受診推奨をしているところだが、休校の影響で健康診断が2学期となり、感染症による受診控えも重なり、例年と比べ受診する生徒が少ない。	山口県	中学校
心の問題を抱えている生徒はいると思うが、検診ではわからない。	山口県	中学校
年度末は調査・報告類が多いので、なるべく簡素化していただきたい。人数算出は結構大変なので…。	山口県	中学校
健康診断後の事後措置が十分できていない事を認識し、反省。今後の課題となりました。	山口県	中学校
(本校は今年度で閉校になります)	山口県	中学校
いつもお世話になっております。今回の調査に関しまして、1学期に通知がありましたら、検診結果・受診結果の集計がスムーズにできたのではと思います。生徒の人数が多い学校では、あとから数字をひろう作業が大変ですので、早めに教えていただくと助かります。これからも子どもたちの健康を守るため、協力をさせていただきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。	山口県	中学校
歯列や斜視、アレルギー性の疾患等、毎年同じ診断があり、保護者通知するが、中学生にもなると経過観察中等、ほとんど受診されないのので、結果受診率は低下します。	山口県	中学校
検査を実施する会場、待機方法など苦労した。	山口県	中学校
・今年着任したばかりなので、生徒の様子を十分把握できてませんが、検診後未受診者で対応に困った事例はないと思います。 ・受診終了しても学校へ届け出ていない(提出していない)生徒もいるのではないかと思います。 ・今年度は診受診の生徒へ受診をすすめるに力がかかりました。	山口県	中学校
1.内科健診:202人内訳。9月13人、10月16人、11月173人。	山口県	中学校
生徒の中には要受診のお知らせを保護者に渡さなかったり、受診したにもかかわらず、治療済証を提出しなかったりする者がいる。	香川県	中学校
●●町では中学校卒業までは医療費の自己負担分(保険適用)を助成しているため、経済的な理由での受診控えはないと思われます。	香川県	中学校
病院受診のお知らせは、病院受診されるまで3回程同じお知らせを定期的に渡しています。なかなか受診してくれないので、黄色や赤色の紙に印刷して配布していますが、受診しないところは受診しません。ちなみにお知らせは懇談会時に担任から保護者へ手渡ししています。	愛媛県	中学校
(問1について)歯科検診要受診14人(未処置9、要注意乳歯5)、視力検査要受診120(1.0未満、うち74人は矯正している)	愛媛県	中学校
昨年より子ども医療助成制度ができたためか、受診率は例年より高かったように思います。	愛媛県	中学校
今年度は検診がコロナの影響で9月から開始となったため、受診の動きも遅れ気味になってしまった。1学期からの検診であれば、もう少し受診率は上がっていると思う。	愛媛県	中学校
1の医療機関を受診した生徒の人数は、結果を提出した人数のみのため、実際はもっと多い。本校は公費負担を利用し、学校健診に関わらず、普段から病院への受診は多い。長期の欠席で学校健診を受けていない生徒の中には「受診できない」生徒がいる可能性はある。	愛媛県	中学校
(問1)視力検査 3回の平均を入力→ 4月:健診数69人、要受診33人、受診1人 9月:健診数65人、要受診27人、受診6人 1月:健診数66人、要受診31人、受診2人	愛媛県	中学校
宜しく願いいたします	高知県	中学校
臨時休校により生活習慣が乱れたことや、保護者、本人の集団で過ごす不安感により不登校生徒が増加しました。無気力感を抱える生徒もおり、理由のない欠席者も増加しています。	高知県	中学校

調査結果を楽しみにしています	高知県	中学校
調査の結果はどのような形で私たちの目に触れるのでしょうか。	高知県	中学校
受診していても受診済カードの提出がない場合があり実際の受診者はもう少し多い。受診したかどうかの調査は年度末にする。	高知県	中学校
学校医が新型コロナウイルスを恐れて中々健診実施にならなかった。	高知県	中学校
個人のプライバシーに配慮し、保護者の責任のもとでということろでなかなか深いところまでは話がしにくいです。(困り感もだしにくいと思います)	福岡県	中学校
育休代替です。詳しくわかりません。(12月～)統計類は大規模校では大量の仕事になります。今後ご遠慮ください。	福岡県	中学校
裏面のアンケートなし	佐賀県	中学校
医療機関を受診していない生徒もおりますが、困難事例はありません。	佐賀県	中学校
もともと受診率が低いのが課題でしたが、今年は特に、治療勧告書がもどってくるのが少なかった。	佐賀県	中学校
視力低下については、本人の困り感がうすい子が多く、受診にもつながらないことが多い。メガネを作らず、まっすぐコンタクトレンズの子も増えた。アトピーなどは毎年同様にお知らせしていて、なれていっしょるので受診しないことも多い。アレルギー性鼻炎が治療薬。	佐賀県	中学校
新型コロナ拡大により、病院に行きにくくなったこともあり、受診勧告がやりにくかったです。	佐賀県	中学校
視力低下は年々増加傾向にあり、その中でもコロナ禍という面においては臨時休業やSNSから離れられずゲーム依存しやすいことが原因として考えられます。	佐賀県	中学校
地域では医療費助成制度があり、中3まで月額500円で治療ができます。治療率が低いのは、意識の低さによるものが大きいと考えられます。特に今年度は積極的に治療を勧める余裕がなかった事が反省です。受診票未提出の生徒も多いと思われます。	佐賀県	中学校
7の設問について、可能性としては、考えられるが根拠がないので何とも言えない。(とくに人数)	佐賀県	中学校
身体面の影響よりも学校が休みになり、友人関係がうまく作れず、混乱している生徒が増加している。受診結果を学校に持って来ない生徒が多数いますので、未受診については不明な部分が多いです。	佐賀県	中学校
本校は県内唯一の児童自立支援施設内に設置された学校で、寮職員が保護者として受診させます。従ってすぐに医療に結びついていますが、在宅であれば、ほぼ受診させずに放置だと思われれます。	佐賀県	中学校
1学期の保護者会時に、健康診断結果配布しているが必ずしも要受診の用紙を100%提出されていない為、受診率が明確でない。特に耳鼻科でアレルギー性100%鼻炎については、以前通院していたがというケースが多い。	佐賀県	中学校
歯科検診の精密検査も受診を控えていて、冬になりまた行けなくなったとの声はありました(体調不良時も受診を控えて家で様子を見ますとの声も多々ありました)。	長崎県	中学校
次回具体的に示していただけるとありがたいです。 (質問1) 歯科検診の要受診と診断された生徒数については、今回指示がなかったため、歯列、咬合、顎関節についての2段階、C、CO、G、GO、ZS、その他の所見で受診が必要と認められた生徒についてすべて数をあげています(受診をすすめるため)。不都合があればご指導下さい。	長崎県	中学校
7のコロナウイルス感染症拡大による影響事例は具体的に人数はありませんが、昨年に比べるとむし歯の増加が見られました。	長崎県	中学校
本校は二次離島であり、島内に眼科はありません。消極的な家庭はそれだけで行くことはしません。歯科は1件ありますが、あっても行きません。治療への優先順位がかなり低いです。	長崎県	中学校
歯科受診についてはコロナ禍の影響で控えていると感じる。	長崎県	中学校
毎年不登校生徒がいるので保護者へ健診の依頼をするが行っていただけない家庭も少数ですがいます。何度もすすめますが病院へ行きたがりません。	長崎県	中学校
歯科検診は全家庭にお知らせしているが、要受診の生徒は進んで受診しようとしません。経過観察である生徒の方が家庭の理解もあり、定期的に受診する。一番は家庭、保護者の働きかけや関わりが大きいかで差が出ると思います。	長崎県	中学校
自宅にいる時間が長くなっているからか、ネットやスマホに触れる機会が増えているようです(動画視聴など)。	長崎県	中学校
コロナの影響事例は不明。	長崎県	中学校

使い捨てコンタクトレンズを眼科で定期購入しているが、学校で視力検査をするとCやBになる。病院でも度数を変えられることはない。また、矯正視力でBの場合は受診の必要はないのでは？。受診しても一緒なので受診されない家庭が多い。医療券について、現在、むし歯のみの適用だが要注意乳歯やCOも対象にしてほしい。COと診断されてもCの場合もあるし、医療券が使えないと受診されない家庭もある。	長崎県	中学校
複合的にかさなりあつての児相へ相談、保護したケースが3例ありました。	長崎県	中学校
(明確な理由かどうかは分かりませんが…)密を避けるため一時期、通常使用している教室より広い教室へ移動しました。その直後から、頭痛、腹痛、嘔気等の不安愁訴での保健室来室が急激に増えました。教室環境が原因なのか、ストレスが原因なのか、色々と重なってるのか…、はっきり分かりませんが確実に生徒への心身の影響はあるなと思いました。早く通常の学校生活が戻ってくることを願っています。	長崎県	中学校
歯科検診は要受診と診断された児童・生徒数 107 人のうち、う歯 31 人、医療機関を受診した児童・生徒数 46 人のうち、う歯治療 20 人	長崎県	中学校
今年度をもって閉校予定です。1、2年生が不在ですので専門医検診(耳鼻科、眼科)は実施しておりません。	長崎県	中学校
事例ではありませんが、昨年度と比べた時に歯科受診率が低下しており、新型コロナウイルス感染症の影響も原因の1つかなと予想される。	長崎県	中学校
問6のその他に追記、生徒の自立ができていないために、自分で受診するという意識が低いという面がある。=親の意識の影響が大きいと考えられる。生きる力、たくましい精神を育成するための取組が必要と感じている。	長崎県	中学校
来室者対応で多忙になり、要受診と診断された生徒数までは集計は比較的容易ですが、受信生徒数までは集計に時間を要します。耳鼻科健診は1年のみ、内科検診は4月1年、5月2年、6月3年です。	長崎県	中学校
医療機関を受診した生徒数は治療報告書の提出があった数であり、未提出で受診済の生徒もいると考えられるため、正確な人数は分かりません。すみません。なお、今年度はコロナ感染を気にして受診をためらう事例もありました。	長崎県	中学校
コロナの影響は大きくありませんが、肥満まではいかず運動不足や、むし歯の増加はわかりませんが、マスクをしている事と、学校でのフッ化物洗口も1年間中止になった為、次年度にむし歯が増えるのではないかと心配はあります。(FAX 情報被りで判読不能)なっていますので、ご協力させて頂くのも、ここまでかと…)	宮崎県	中学校
FAX ではなく返信用封筒があった方が良いと思います。(誤送信防止のため)	宮崎県	中学校
本校は公立中学校の分校で、心理治療施設に併設されているので有所見の生徒は早期に医療に結びつけることができます。	沖縄県	中学校
支援を必要とする生徒保護者との信頼関係を築くのに1~2年ぐらいかかるので中学校だと3年生になってやっと「受診の声掛け」も相手に不快な思いをさせないやりとりができる。とにかくコミュニケーションを大切に地道に治療に繋げるようにやっています。	沖縄県	中学校
心臓検診結果で精密検査が必要な生徒が例年より多かったが、コロナによる受診控えがあり、例年のように受診を強く勧めることができなかつた。休校によりゲーム等による視力低下が心配されたが、例年より悪くなかつたことが意外でした。う歯の保有率も同様でした。	北海道	高校
一斉休校が終わって6月から学校が始まりましたが、運動能力の低下がみられました。体育や部活動で前のように体動がかないという状況がありました。	北海道	高校
今回の調査のあった歯科検診と視力検査の結果については健康診断終了後の「健康診断結果通知」のみで知らせており、個別の説密検査通知は配布していない。よって、受診の追跡も行っていない。	北海道	高校
離島のため病院が1つしかなく平日診療のみで整形外科や眼科、耳鼻科が月に1回しかない。受診しづらい環境にある。	北海道	高校
今年度はコロナの患者拡大により、医療勧告を例年よりもお願いしづらい状況だったと思います。実施するだけで精いっぱいではない健康診断とならなかつた感じがします。	北海道	高校
医療機関を受診した生徒数は、「受診結果報告書」により報告を受けた数です。生徒が自ら教えてくれた数は含んでいません。	北海道	高校
設問7の人数は原因がコロナ感染ばかりではないと思われるので、人数は未記入にしました。例年より増加しました。	北海道	高校

受診人数については受診報告書を提出しない生徒もいるようなので、実際はもう少し多いと思います。本校の生徒は子供医療の対象になる市町からの生徒が多く、受診しやすいようです。卒業までに直すと考えている様子です。受診しない理由としてはアルバイトや部活動で忙しい、親が忙しく連れていけない、差し迫った症状がない等があると思われます。	北海道	高校
コロナの影響で受診が遅れた又は未受診となる生徒はおりませんでした。	北海道	高校
むし歯の治療は経済的理由により実施できない生徒がいます。●●市の子どもは治療費がかかり、それ以外から通う生徒は市町村から補助が出ていますので治療はできるのですが、通わない生徒もいます。	北海道	高校
保健室の来室者でマスクの影響と思われる頭痛・吐き気を訴える生徒が増えました。また、不登校となり、転校した生徒もいます。転校とならなくても心の乱れが強くなった生徒もいました。普段気にならない微熱に過度な不安を抱く生徒もいます。	北海道	高校
子どもの健康という点から休校・体調不良で出席停止という状況は学校での活動も制限されているので、家庭状況の影響がより大きくなるように感じる。ゲーム好きは家にいても困ることなくゲームをして生活リズムを崩すということも起きがち。今後の子どもの健康、身体(心を含め)全体の影響を長い目で見ていくことが必要かもしれない。上級生から下級生に伝えていく行事的なものも不足した年だった。	北海道	高校
病欠証明の診断書提出が例年の3倍に増えています。特に女子生徒(起立性調節障害、自律神経失調症、起立性低血圧、うつ、不安状態など)	北海道	高校
本調査は健診後の受診状況に主眼を置いているため、少々ズレた内容になるのですが、健診日に欠席する生徒が100名ほどおりました。その生徒が未検とならないよう校内で調整したのですが、それでも健診の未検となった者は40名程います。必ず健診を受けることが課題です。	岩手県	高校
要受診にはなるものの、症状としては軽いものも多いため、なかなか受診していただけないことが多いです。	岩手県	高校
設問7で「なし」と回答しましたが、肥満の生徒、視力低下した生徒は昨年度より明らかに増加していました。全てが新型コロナの影響であるとは言い切れませんが、影響は出ていると思われます。	岩手県	高校
歯科健診:要受診の内容がう歯のみか、歯周疾患、顎関節も含むか、明記していただきたい。そして項目毎の集計であれば比較的簡単ですが、一人で複数項目を重複しているため人数は数えにくいです。学校医と相談して、CO、GO、ZSも受診するよう通知しているので、さらに受診人数を数えにくいです。今回は未処置歯の人数および未処置歯の受診数のみ報告します。(Gはありません。)内科健診:内科医の健診についてなのか、心臓・貧血・結核・尿検査を含むか明記していただきたい。いずれにしても医者の診断以外予防医学協会に依頼している検査なので、健診日程も全て違います。診断数ものべになるので集計方法を検討してください。	岩手県	高校
受診が必要なケースでも、コロナに感染する危険があるので保護者が病院に連れて行ってくれないという生徒がいる。このようなケースがあるので、学校としても今までのような積極的な受診勧告はしにくい状況。	岩手県	高校
受診率の低さは、今年に限ったものでなく、もともと低い。受診をしない要因として、様々な理由、家庭の事情も考えられると感じているが、全てではなく、極めて個人的な問題であり、学校としても全てを把握出来るものではないので、回答しかねます。	岩手県	高校
視力・歯科の要治療者は、直接的にすぐに身体に影響が出ないため、受診しない家庭が多いように感じる。メガネ(コンタクト)を購入しなければならなかったり、う歯の治療で何回も通院しなければならぬということが、面倒臭いと思っているような感じがする。	秋田県	高校
難聴の生徒で、経済的理由から補聴器の購入ができない。(以前主治医の協力もあり、補聴器を専門の店舗からレンタルするところまでいったが、保護者と連絡がとれなくなったり、レンタル期間が終了しても返却しなかったりということもあり、積極的に勧めることができなくなった。)	秋田県	高校
・耳鼻科および眼科のアレルギー性疾患は、いつも(毎年)所見がつく生徒は、いつものことと、とらえている生徒も多い。健診のお知らせを受けてもそのままにするか、通年で受診している場合ある。・視力の精検に関しては、必要にせまられ受診するケースも多く、報告書を提出しない場合ある。(受験時や運転免許取得時など)・歯科の場合、健診のお知らせに関係なく受診していることもあり、報告書提出数よりも受診している生徒は、実際には多いと思われる。	秋田県	高校
歯科検診結果は、う歯や要観察歯、歯肉の異常等の受診勧告ではなく、全員に結果を配布して年に1回かかりつけ歯科医より診ていただく対応をしております(保健指導とも)。	山形県	高校

<p>コロナの影響で検診日も遅くなり、医療に容易にかかれないこともあったと思う。また生徒は毎日 5:00 近くまで授業があり、土・日もテストや部活、塾など多忙でなかなか症状があるもの以外は受診がすまない。 (進学校で視力は悪いが、むし歯は非常に少ない。肥満も少ない)</p>	山形県	高校
<p>“受診できない”生徒というとらえ方、視点に欠けていたことに気づかされた調査でした。ありがとうございました。</p>	山形県	高校
<p>歯科はう歯よりも歯垢や歯肉の異常による受診勧告者が多いが、痛みやむし歯への恐怖よりも危機感が低いため受診率が上がらず困っています。</p>	山形県	高校
<p>「受診勧告書」を発行し、診察した医師が必要事項を記載してくださってそれを学校に提出することで受診したかどうかを把握しているのですが、勧告書を紛失したり、いつまでも提出しない生徒も多いので正確な人数が把握できません。申し訳ございません。</p>	山形県	高校
<p>心電図で要精密となる件数が例年に比べてとても多かったです。例年は 2～3 人のところ、今年度は 10 人程いました。精検を受けたのは約半数です。なかなか受診に至りません。(コロナと関係があるかわかりませんが、休校明けすぐの検診でした。)</p>	茨城県	高校
<p>ご苦労様です。以前勤務した高校で一学年が 320 名で、未処置歯がどの学年も 10 本以下という所がありました。ところが現在校は、ひとりで未処置歯が 10 本以上という生徒がいます。保護者の意識の差、経済的な問題等によると思われますが、格差は拡大するばかりのように感じます。</p>	茨城県	高校
<p>歯科検診の結果(虫歯)についてや視力測定の結果については、受診のお勧めをしてはいるが、受診数の把握はしておりません。</p>	茨城県	高校
<p>問 1 の受診者数ですが、「結果報告書」の提出があった数になり、実際眼科や歯科を受診している生徒はもっといると思われます。</p>	茨城県	高校
<p>高校生になると、不自由(視力など)を感じていても、放置し、保護者へ通知が届かないことが多い。</p>	茨城県	高校
<p>学校保健法という法律に基づいて実施している健康診断なので、仕方ないことではあります。時代に合っていない実施の部分への見直しが必要だと思います。一例では、歯科検診→う歯のある、なしの検診で充分です。歯式を記載残す必要はないです。高校における耳鼻科、眼科の検診は不要と思われます。小学校にその配置(専門医)をするべきです。自分の不調を自分で表現できない年令にシボるべきだと思います。胸部 X 線撮影を実施する際に、せき柱側わんも判断できるようになりませんか？専門外の内科医の先生方の大きな負担と思われます。5 でも書きましたが、発達障がいスクリーニングを学校検診で取り入れる必要性があると思います。</p>	茨城県	高校
<p>歯科、視力の受診勧告書の受診した旨の結果報告を求めているため不明となりました。申し訳ございません。本校においては、う歯あり(未処置歯あり)の生徒は全国平均等より少なくなっております。</p>	茨城県	高校
<p>2020 年度は、新型コロナウイルス感染症の事もあり、視力検査等は、保護者へ結果と専門家への受診を勧めるという通知のみ(受診勧奨用の文書ではなく)にしました。</p>	栃木県	高校
<p>本年度はコロナ感染症のため、眼科・耳鼻科検診は症状のある生徒・検診を希望する生徒の受診とした。</p>	栃木県	高校
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ対応も加わり、限られた時間での集団検診には限界がある。</li> <li>・器具(歯鏡など)滅菌にかかる予算を確保してほしい。構内の煮沸では不安</li> <li>・本校では口腔の状況は比較的良い方かと思うが、家庭の意識差は感じる。症状のない歯などは、生徒本人の受診意欲がわきにくい(部活を休んでまで行きたくないなど)</li> </ul>	千葉県	高校
<p>受診した生徒数については、治療勧告書を回収していないため、集計できません</p>	千葉県	高校
<p>そもそも健康診断の日に欠席する生徒が今年度はとても多かったです。いつもは検診の予備日を設けられていたのですが、感染防止の為に検診時間が延び、日程的に予備日を作ることはできませんでした。</p>	千葉県	高校
<p>歯科、耳鼻科は受診結果をもらっていない。視力は治療勧告していない</p>	千葉県	高校
<p>歯科健診で歯列、咬合、顎関節で要受診となっても、経済的理由で治療できないことも考えられるため、受診のお勧めは発行するが、実際に受診したかは把握していない。視力も同様(3 年のみ、進路の関係で把握できたが)</p>	千葉県	高校
<p>必要性はあると思いますが、現状ここまでのサポートはできておりません。今回のアンケートは内容が広いうえ、期間も短く、年度末を控え、正確さを欠く回答になりましたこと、深くおわび致します</p>	千葉県	高校

<p>・低視力や授業に支障のある未受診は3年生で就職の調査書に必要なと解消される傾向にあります。・10本を超える歯保有者がいなくなりました。2・3年前は1～2人/200人くらいの割合でいました。内科医より「肥満は病気」と言われ、高度肥満の生徒には家庭通知にその旨記入しています。受診させるにも具体的に医療機関が浮かびません。主治医とも考えましたが、Dr.に温度差がありそうで、ためらっています。聴力異常も同様ですが、不都合が感じられない(現在の)受診勧告は受け入れられない事が多いように感じます。経済と時間の問題ももちろんあると思いますが、顕在化せず、意識の問題ととらえられているようです。</p>	千葉県	高校
<p>歯科健診と視力検査の受診した児童・生徒数は未確認。コロナで未受診が多い</p>	千葉県	高校
<p>広域性通信制高等学校であるため、要受診と診断された人数や医療機関を受診した人数までは把握できていません</p>	千葉県	高校
<p>指導困難事例というほどではありませんが、自粛明けは生徒の体重増加がみられました</p>	千葉県	高校
<p>①5.について 困難事例や相談が増えていますが、それが健診結果にはあらわれてはこない。今行っている健診内容では「あり」の具体例:(頭痛、心の問題、不登校など)はひろえないうです。②受診勧告を渡しても受診しない家庭が多い。また学校(保健室)からの発信に対して、ご家庭レスポンスが悪く、チェック機能が成立しないことで困っています。</p>	東京都	高校
<p>本年度は受診控えや自宅学習(オンライン授業)期間が長く、受診報告書がほとんど提出されませんでした。</p>	東京都	高校
<p>コロナ禍により、例年通りの学内健診を3回企画していたが、感染者増大などにより、行えなくなった。胸部レントゲン、心電図、検尿のみ、実施した。</p>	東京都	高校
<p>中高一貫校のため、一枚にまとめさせていただきます。1200人以上在籍する学校の為、一人ひとりに受診を促す事が難しく対応方法に毎年悩んでおります。</p>	東京都	高校
<p>視力検査で「メガネを作成検討」と診断されたのが「要受診」と判断して良いかわからず、とりあえず0人にしました。メガネ作成検討は11人。(内、メガネを検査時に忘れが7人程)</p>	東京都	高校
<p>受診結果報告書を提出してくれる生徒もいますが、提出しない生徒の方が多いうです。公立小中と違い、高校の場合は文書料をとられることもあるので、こちらも提出を義務づけていません。そのため、医療機関への未受診・受診の数は把握できていません。</p>	東京都	高校
<p>今年度は例年4月に行われる健康診断がコロナの影響で9月に実施されました。それに伴う受診勧告の人数は例年とほぼ同様でしたが、受診結果報告は昨年度歯科0人に対し、今年度は10人と増加しました。コロナで受診率が下がるといきや本校では受診率が上がりました。(原因は謎です…)</p>	東京都	高校
<p>学校開始前より生徒(新入生)の虐待事例で対応がありました。新入生だけで合計4件児童相談所と対応しています。元々不安定な家庭の生徒達ですがコロナでお互い家にいることが増えストレスが重なったことは大きな要因と考えております。</p>	東京都	高校
<p>本校では、健康診断を業者に委託しています。結果通知はしていますが、心電図や胸部エックス線以外の事後指導は積極的に行っていないため、健診後に治療を行っているか把握はできていません。</p>	山梨県	高校
<p>例年、治療勧告書を渡した生徒が必ず受診したか調査していなかったのが、コロナと関連があるかわからないが、受診しない生徒が多いことに驚いた。</p>	山梨県	高校
<p>感染症対策プラスコロナ休校等の影響で精神的不調の生徒が多く、養教1人で受診をきちんとしているかの把握まで手が回らない。</p>	山梨県	高校
<p>7-歯:歯科検診結果、歯垢、歯肉炎が増加したと考えられる/7-視:C.0が増加/7-保健室:来室生徒増加(体調不良などによる)</p>	石川県	高校
<p>子育てを楽しむ余裕がない保護者が多いため、SSWや児相に相談したい生徒が多く、学校の相談活動で限界を感じる。毎日電話をかけてくる保護者にも担任が疲れ気味です</p>	石川県	高校
<p>健診とは別の話ですが、中1～高1まで無料で接種できる子宮頸がんワクチンについて全く知らなかったりして、接種できる機会をのがしている生徒も多いので、問題だと感じています。</p>	石川県	高校
<p>生徒や保護者の治療に対する意識が元々低かったことに加えて、新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛の影響もあり、今年度の健診の治療率は大変低かった。放置による悪化が心配である。またコロナ禍における生活の変化が、子ども達の心理面に与える影響も大きいと感じている</p>	石川県	高校

ワクチンも治療薬も無い中で、集団健診を行わなければならぬため、感染リスクが本当に心配でした。(生徒や教職員だけでなく、ご診察をしていただく学校医の先生方の感染も心配で、大変申し訳なく心苦しい想いでした)高校は、各地域から通学されていることや、アルバイト等の行動把握も難しく、又学校で用意が出来る対応策には限りがあり、安全な健診や会場の提供となるよう貴会からの情報提供をお願いしたいです。	長野県	高校
「新型コロナウイルス感染症」により受診控えが目立った。	長野県	高校
コロナの休業により、生徒はますますスマホへの依存が高まっている気がする。廊下ですれ違う時もスマホ操作する生徒が増えた。	長野県	高校
コロナとの関連はわかりません。例年夏休み前に2回目の治療勧告をしますが、今年度は夏休み明けの健診だったり、夏休み直前だったりしたので勧告自体1回しかしていない影響もあると思います。(いつもはもっと受診率は高いです)	長野県	高校
新型コロナウイルスにより、健診日はずれてしまったせいで、通信制の生徒たちが予定の合う生徒しか受けられないという事態になってしまった項目(耳鼻科)が出た。	長野県	高校
心電図で精検になっても受診しない家庭がある。	長野県	高校
新型コロナウイルスの影響で登校不安3名は医師の診断によるものです。	長野県	高校
新型コロナウイルス感染症の後遺症で頭痛(薬服用しても効き目なし)、だるさ等毎日のように来室しています。出停も増え、クラス内になじめなくなった生徒。学習が周りについていけなくなった生徒も数名います。進級にも大きな影響が出ています。	岐阜県	高校
今年度は感染症拡大防止のための休校明けの体育や部活で軽めの運動でケガをする生徒が数名ありました。不登校で全ての健診(尿を除く)を受けられない生徒が1名ありました。	岐阜県	高校
耳鼻科検診と眼科検診はあらかじめ全校生徒に問診を行っている。その上で病名がついたり、通院中の生徒、全く症状のない生徒は除外して検査対象者としている。	岐阜県	高校
高校生になると所見有=要受診とは限らない。保護者や学校任せではなく、自分の体の状況を考えて行動する力が弱くなっている。	岐阜県	高校
今年度は検診を実施できたのが遅かったため、受診勧告が十分にできていない。	岐阜県	高校
新型コロナ感染症予防のため、眼科や歯科においては受診を控えている姿もあり、今年度は受診率の低下がみられた結果となった。	岐阜県	高校
視力は片方でもBなら受診が必要となっているが、日常生活で困り感がないため、受診につながらないケースが多い。	岐阜県	高校
高等学校の校舎には、トイレ及び掃除用水道栓しかありません。ブラッシングや手洗いについてはコロナ以前から養護教諭が声を上げていましたが、コロナ下でトイレの自動水栓に生徒が集中し密を招いている現状です。	岐阜県	高校
設問7:むし歯約3%増、視力低下約24%増(前年度比)	岐阜県	高校
歯科検診は、ガウン、フェイスシールド、パーテーション越しに行われ、感染防止対策としては問題ないが、ダブルミラーでペンライトも持てない状態で口腔内を半分見られたのか(一生懸命診ていただきましたが)、また生徒に歯科=感染リスクが高いのでは?と印象づけてしまったのではと思います。	岐阜県	高校
学校を休む生徒がとても多いこと、健康診断を欠席した生徒が健康診断のために学校医のところへ受診してくれない。かかりつけ医へもなかなか受診してくれない。	岐阜県	高校
健診後の受診率UPは毎年の課題です。心臓や腎臓関係は保護者の方も危機感を持ってすぐに受診していただけますが、他はなかなか…。視力は3年生が車の免許を取る為や就職の調査書のために受診をしてくれる状況です。時間を作り、お金を出して、日数もかかるということにつけては、後回しですね。	岐阜県	高校
受診報告書の提出は例年より少ない。新型コロナの影響が大きいと思われます。	愛知県	高校
コロナをはじめとした様々な感染症がある中で、リスクを伴う学校健診は縮小すべき。生徒自身もかかりつけ医がいる場合も多く、歯科に関しては定期健診をしている家庭も多い。昔とは保護者の意識も違うので学校健診は任意にしてほしい。とくに耳鼻科健診は必要ない。それよりも近年の心の病の増加に伴い心療内科あるいは精神科の学校医の配置が必要。小・中・高と発達の違いによるので校種によって学校医を選択できるようにしてほしい。	愛知県	高校
新型コロナウイルス感染症の影響で受診数が減少したとは考えにくい(もともと要受診者の治療率は低いのが課題)内科的な要受診者は(保護者も)コロナの感染を懸念していた。	愛知県	高校
コロナの影響で休みやすくなり、不登校気味の生徒も休みやすくなりました。高校は進級に影響しなくなり(欠席にならない)、事務上長期欠席の生徒がほとんどいなくなりました。いいのかな?ですが…	愛知県	高校

本校の場合は、数字上は例年通り。いくら通知しても受診しない人はしない。	愛知県	高校
受診していたとしても、保健室に治療完了の書類を提出していない生徒が多いと思います。	愛知県	高校
今年度はコロナウイルス感染拡大を考え密にならない様な健診を心がけました。そのため全員検査ができず、問診等でピックアップした生徒でという健診になった項目もあります。細かな回答ができず申し訳ありません。	愛知県	高校
受診結果の提出をしていない生徒が多いため、受診した生徒数は把握できていません。	愛知県	高校
眼科・耳鼻科においてはアレルギーの指摘が殆どで、その時期にひどい場合はチェックされるが、既に生徒が自覚しているため医師より受診も勧められない。「症状がひどい場合は受診して下さい」と勧告しているため、受診報告は少なくなっている。小・中では自治体で医療費の無料化が実施されているのだから、それをもっと活用できるよう連携の方法を探究すべきかと思う。	三重県	高校
視力検査や聴力検査は検査であって学校では診断できませんので要受診生徒の数は0にさせて頂きました。具体的にB以下等の指示があれば書きやすかったです。	三重県	高校
設問「5」項目に問題と思われる文言があると思います。	三重県	高校
集団での健診には賛同できかねます。学校でのプライバシー確保、感染予防には限界がある他、長期的にかかりつけ医をもつことが将来の健康を保持する上で重要であると思います	京都府	高校
問7は影響事例が不明であり、明らかな因果関係もわからないので無記入としています 2学期以降の検診となったため眼科などは検診前に受診しているケースも多かった アレルギー疾患は、春の検診に比べて顕著に少なく、花粉症等を学校検診でひろっている事がよくわかった	京都府	高校
○受診したかどうかの追跡調査をしていないため、用紙を提出していないだけで、きちんと受診した生徒も多くいると思われます ○疾病が疑われたり、心配なケースは個別で対応しています	京都府	高校
たとえば矯正視力でAではない生徒にも勧告していますが、色々な条件を考え、Bの段階で過ごしている人もいます。歯科については報告があがってきませんが、毎年Cのままという生徒はほぼいません。治療に行っても、そのあとの書類の提出ができていないことが多く、そこをきちんと回収していないところについては、現状を表していないので、データとして真実ではなくすみません	京都府	高校
虫歯が10本以上ある生徒は、経済的な困難があるわけでもなく、親の理解が乏しいのか？何故だろうと考える機会になりました。もうすぐ次年度の健診が始まりますので受診をすすめるときに工夫できたらと思います	京都府	高校
・養護教諭を目指すも、健康診断を1度も受けなかった生徒がいる。 ・6ページにも書いてありますが、高校生までの医療費無料は必要。経済的に厳しい家庭の生徒は多く、すごくやりづらさを感じている	京都府	高校
今年度はコロナ感染症のため受診勧告書の配布をした後、保護者への周知にとどめて受診を強く勧めておりません	京都府	高校
今年度はコロナウイルスによる影響もあると思いますが、健診実施が例年より遅れたため長期休暇(夏休み)を使っただけで受診ができず、受診者数が少ないように思います。長期休暇前に面談等を利用して直接、保護者に受診結果が渡ると受診率につながるのだと今年度改めて思いました	京都府	高校
今年度は学校医の助言もあり、集団での健康診断は一部学年(3年生)のみ実施。1・2年生については、3月末迄に希望者には学校の費用負担で受診(個別)可能と案内。保健室は登校日(週3日)のみ開室という体制のため、健診の結果も後のフォロー等は現時点では実施していない	京都府	高校
コロナの影響で保健室を閉鎖し廊下対応をとっているため、ゆっくり生徒の話しを聞く機会や場所がなくなった。昨年より体重が10kg以上増加した生徒が23人(2・3年のみ)と例年より多くなっている。また、ケガをする生徒も増加し、運動不足が心配である。	大阪府	高校
子ども医療助成が大阪府●●市町村では18歳まで拡充されており、歯科受診については高校生の間にと声かけするようにしている。(助成がないところもあるが・・・)	大阪府	高校
「コロナのため受診をひかえる」という保護者も多くいた。	大阪府	高校
学校再開直後多くの生徒が見た目でわかるくらい太っていた 無気力も増したが学校がなかった分楽しさも増し、不注意やふざけることによるけがが増えた	大阪府	高校
友人の話を毎日聞いてあげていたら心が折れた。重い内容で疲れてしまった。(休業中、家庭内の不和が続き、そのことを毎日電話相談してくる友人がいた)	兵庫県	高校

新型コロナウイルスにより、生徒はもちろん職員にとっても心身の負担はあったが、その分子対策をしっかりとっていたのでインフルエンザが0件で良い影響もあったと1年を通して感じた。	兵庫県	高校
治療に行った生徒の人数を把握しておらず、未記入です。すみません。	兵庫県	高校
歯科や視力については、特に受診の必要性についてのチラシが頂ければ大変活用しやすいと思います。ほけんだよりだけでは、内容がうすくなってしまいます。治療勧告書と一緒にお渡しできるようにできれば良いのではと思います。	兵庫県	高校
未受診の理由について、調査していないので不明な点があります。すみません。まずは生徒自身が自分の体のこと(視力の低下、う歯のこと)を知ることが大事なので全員に健康診断結果を配布し、治療・検査するよう呼びかけています。治療検査の意識をもつように促しています。詳しく記入できなくてすみません。	兵庫県	高校
今年度9月中旬以降に実施した眼科健診で、「外斜位」の生徒がすごく増加した。学校医も非常に驚いておられた。その後生徒らに目の健康について考えて生活するよう保健指導を行った。(スマホやゲームの使用について)	奈良県	高校
本校は、寮生が多いので、なかなか自ら病院へは行けてないのが現状です。長期休業を利用して実家で受診してくる生徒もいますが、病院受診率が低いのが大きな課題です。	奈良県	高校
普段から運動量のある生徒(運動部活動所属の生徒)に多くみられたが、臨時休業中の体重増加が顕著にあらわれていた。	和歌山県	高校
<新型コロナ>影響事例の有無:人数。10人程度	山口県	高校
新型コロナ流行に関わらず毎年のことではあるが、部活動を優先して受診を疎かにする生徒が多数いるように思う。	香川県	高校
質問7ですが、今年度は例年に比べ保健室登校が増加しました。新型コロナウイルス感染症が直接影響しているか検討していないため不明ですが、長期の休業は確実に影響していると思います。そのため人数は記入していません。	香川県	高校
受診勧告について、心電図検査、尿検査、貧血検査の要受診(治療)者については100%の事後措置率を例年実施しています。事後措置の用紙に医師が記入して下さる場合「文書料」が発生することもあるようなので、心電図、尿、貧血以外は記入については強要していません。	愛媛県	高校
ひとり親家庭等で医療費がかからないにも関わらず受診しない。	愛媛県	高校
歯科検診結果のお知らせは全員に配布し、う歯のない生徒(COや歯石のみ)はかかりつけ歯科医に毎年受診するが、う歯の多い生徒ほど受診しない。高校生は部活動を引退するまで、なかなか治療に行く時間がとれない現状がある。	愛媛県	高校
数字は全日制のみです。	愛媛県	高校
今年度はコロナの関係もあり、受診者(医療機関)は少ないです。	愛媛県	高校
年度の初め(4月中)に送付してもらっていた方がよい。そして2学期末くらいに催促の文書を出してもらえるとありがたい。	福岡県	高校
新型コロナの影響は、多方面にあると思います(受診控えや視力低下etc)が、それが全ての原因なのか、見極めるのが難しいと感じました。	福岡県	高校
新型コロナウイルスの影響により、健診の実施や治療勧告が遅れたため、受診率が低かったと考えられる。(昨年度は受診率80%)	福岡県	高校
健康診断の結果を保護者会時、配布しているが、病院受診後、受診済みの結果を提出する生徒は数名で、回収するのは困難で、病院へ行けないのが、経済的事情かどうかはわかりません。	佐賀県	高校
食道に持病を抱えているため、口を開ける歯科検診は受けさせたくない、保護者から申し出があった	佐賀県	高校
毎年、受診率は低いので、今年度に限ってのことではありませんので…	佐賀県	高校
今年度はコロナの影響もあり、受診勧奨がしにくかった。保健室に受診報告書を提出していない生徒も多くいると思われます。	佐賀県	高校
耳鼻科の事後指導はプール学習の前が受診につながり易いが、今年は9月にあり受診につながらなかった。歯科の受診の報告はほとんどなく、夏休み明けの健康調査にて把握した。高校生は結果報告をなかなかしてくれない。歯は痛みがないと受診につながらない課題がある。	佐賀県	高校
歯科検診の要受診者については、う歯、G、咬口、顎関節、ZS等ののべの要受診者数です。	長崎県	高校

歯科:経過観察と診断された生徒は良く受診していますが、むし歯など本当に受診が必要な生徒に限って受診していない。受診した数ですが、報告されていないだけで、もう少し受診数はいると思います。	長崎県	高校
冬休みの健康調査において、未受診の理由に新型コロナウイルスへの心配が思ったより多く挙げられていた印象がありました。歯科での感染リスクが一時期心配されており、その以前のイメージが抜けていないような気がします。子どもへの正しい情報提供が私たち大人に必要なだと改めて感じています。	長崎県	高校
7で新型コロナウイルスによる影響と判断できるわけではないので、人数としてあげるの難しいのですが、今年度は別室登校や進路変更が例年より多かったと思います。	長崎県	高校
健康診断ごとに結果通知し、1学期末にも結果通知を保護者に行っているが、未受診者が多い。ほけんだよりを活用して、受診勧奨を行っている。	大分県	高校
要受診率と未受診率の表、大変参考になりました。こういった調査が多く(特に今年は…)数え方も度々ちがうので少し負担です。ひとまとめにして調査できないものでしょうか。	宮崎県	高校
眼科・耳鼻科・内科検診について、「症状がある場合のみ要受診」は除きました。	宮崎県	高校
高校まで医療費助成があると受診勧告もしやすい。現時点では市町村でばらつきある。コロナで行きたくても行けないと言われた。	沖縄県	高校
学校施設の意図的な破損(スイッチパネル等)、共用物のイタズラ・破損(手指消毒液のボトルの破損、ボトル内に消しゴム等のゴミを入れる等)の増加、落ち着きがなく授業が成り立たないクラスもある様子。	沖縄県	高校
在籍数が多く受診していない事例に対し、詳細を把握するのは困難です(1000人以上)	沖縄県	高校
(問1.について)コロナ禍で医療帰化の受診が難しい状況でしたので、今年度は受診勧告は例年通り行いましたが、受診報告書の提出までは求めなかったため、正確な受診人数は把握しておりません。	北海道	特別支援校
新型コロナウイルス感染症拡大にともなう休校で、運動不足による体力低下や拘縮が進んでしまった事例がありました。受診控えによりコロナ以外の感染症の増悪や定期通院時の医師への相談ができないことがあります。	北海道	特別支援校
地域にコロナウイルス感染者が発生した際、予防のため登校を控えるなどの事例はありました。	秋田県	特別支援校
肥満の児童生徒の課題解決は非常に難しい。家庭の食生活、生活習慣について入って行くことは非常に難しいことを実感している。児童生徒本人、家族がそろって意識付け、行動変容できる場合は改善につなげることができるが、多くは改善できないままである。	秋田県	特別支援校
歯科医院への受診を嫌がる児童生徒が複数いる(保護者も連れて行けず困っている)。	山形県	特別支援校
発達障がい等で、受診に抵抗があり、暴れたり、大声を出しても対応していただける歯科医院が地域にできればと思います。	山形県	特別支援校
障害のある児童生徒は、専門医でないと検査や治療が難しいこともあり、受診をためらってしまう場合もあると考えます。	茨城県	特別支援校
9月に一部の学年で歯科指導を実施したところ、口腔内の衛生状態が	茨城県	特別支援校
学校健診が改善され、子どもたちの健康改善につながることを期待しています。よろしく願いいたします。	茨城県	特別支援校
学校歯科医が変わり、今まで受診勧告を出していなかったケースも出すように支持を受けたので要受診と診断された児童・生徒数が多い	千葉県	特別支援校
知的障がい、発達障がいのある子どもでも地域の医療機関を受診できるように Dr が障がい特性について理解を深めてほしい。	東京都	特別支援校
・耳鼻科検診について、学校医の意向により(東京都耳鼻科医会の考え?)2020年度に一度でも耳鼻科にかかっている児童生徒は、基本的には学校で実施する検診の対象から外すことをした(受診人数を減らすため)。・新型コロナウイルスの流行を理由に、受診を控える、控えないという声が多いと感じています。このような調査結果とこれに対する小児科等の医師の見解も共に公表頂き、親子を取りまく医療(受診)のイメージが少しでも良い方向へ変化してくれたらと思います。	東京都	特別支援校
新型コロナウイルス感染対策として、昼飯後の歯磨き介助を実施していない。健康管理の為受診勧奨とともに、口腔衛生を保つよう歯磨きなど予防への取り組みを進めたいが苦慮している現状がある。	富山県	特別支援校

問2で「歯の根しか残っていないような未処置歯」とありましたが、う歯の程度について記録しないので答えられませんでした。問6で、詳しい家庭の事情(低所得や失業中など)がわかりかねる部分があるものは回答していません。問7はそれぞれの増加がコロナによるものかどうか検証しかねますので、肥満についてのみ答えました。	石川県	特別支援校
本校は病院と併設の学校で重症児が全校の6割以上います。臨時休校中はベッド上の生活が多くなり、休校あけは体力低下が顕著でした。	長野県	特別支援校
耳鼻科検診は新型コロナウイルス感染症予防のため高3のみ実施しました。	長野県	特別支援校
検査器具を滅菌でパックされた物品がどの学校も使用できるよう予算をつけてほしい。	愛知県	特別支援校
今年度は特に新型コロナウイルス感染症の流行により、感染症へのリスクを考え「要受診」となっても強く受診勧告できない現状がある。重度心身障害児が多数在籍しており、校医検診で「要受診」となった場合に、最寄りの医療機関がバリアフリーであるが、車いすごと待合室に入れるか、待ち時間は長くないか、大きな声を出しても良いかなど、保護者が医療機関選びに苦慮することがある。	愛知県	特別支援校
新型コロナの影響事例については正確なデータはありませんが、関連があると思います。本校は特別支援学校なので検査困難の生徒が、視力、聴力検査にはいます。また視力はランドルト環ではなく絵視標、聴力は乳児用オージオメーターで測定しています。この測定方法の人には結果のお知らせのみで受診勧告はしていません。	愛知県	特別支援校
学校医が、特別支援学校の生徒なら主治医がいるからいいと側わん症やアトピーについても「主治医に聞いてください」との返答である。	三重県	特別支援校
視力・聴力検査を行う際に検査の内容が難しく、測定困難な児童・生徒がいる。対応や検査方法に困ることが多い。	三重県	特別支援校
「みえ歯トネット」の様に、眼科、耳鼻科、整形外科等も、障害特性や対応方法について、Drやスタッフなど医療機関への周知や、理解が広まると良いなと思います。	三重県	特別支援校
コロナの影響で、精神的に不安定になり自宅で暴れる、行方不明になる、登校して給食・昼休み以外は保健室で寝る、常に唾を吐く、偏食が増える、等々の行動が出現した事例がある。	大阪府	特別支援校
◎今年度はコロナ対策のため、はみがきを学校で行えない状況があった。(6月頃)◎例年は歯科検診前にも必ずはみがきを行ってからの検診だったが、今年では行わずに検診を実施した。検診に関して、一歯科をはじめ、病院受診が苦手な児童生徒が多い。一コロナの影響で歯科検診をためらう声がきこえてきたため、強く受診をすすめることができない状況があった。	大阪府	特別支援校
医療機関従事者が障がいのある人への理解が低いことも含めて本人や保護者が医療機関で嫌な経験がある。	兵庫県	特別支援校
発達障がいがあっても受診しやすい病院はどこかわかりやすい一覧表があればいつも思います。	兵庫県	特別支援校
特に目立って困った事例は本校では見られませんが、医療機関を受診することに対して、コロナの影響もあり、ためらう保護者は非常に多いように感じました。	奈良県	特別支援校
知的障害、発達障害の児童生徒は医療機関への受診がむづかしい子が多く保護者も困難さを訴えられる。これについて、学校では手順表や写真等視覚で理解させたり練習を工夫したりしているが、何か他にアイデアがあればうかがいたいです。(医療機関へ理解を得る方法等)	奈良県	特別支援校
<新型コロナ>影響事例の有無・視力低下児・生徒の増加:昨年度と比較して、視力がB(0.9)以下の児童生徒が増加。	山口県	特別支援校
コロナによる臨時休業後は、運動不足により体重が増えている子どもが多かったです。特別支援学校では、視力検査や聴力検査のやり方が分からず、「正確な検査ができませんでした」という結果になることが多いため、困っています。	山口県	特別支援校
1.視力検査:要受診と診断された生徒数 注釈「B以下」。	山口県	特別支援校
医療的ケアを必要とする児童で、感染の心配をして登校ができないケースもあります。	高知県	特別支援校
聴力検査に関しては、年間を通して全員実施していますが、オージオメーターは用いていません。そのため未実施としています。	福岡県	特別支援校

本校の児童生徒の実態から、視力、聴力検査は、観察法による結果が多数になります。はっきりした基準の判定ではない為、要受診の判断が難しい面があります。今年度、現状の把握ということで、今回、両検査、受診が必要な者(要受診)が0人になっています。前年度と比べて明らかに悪くなっている傾向があれば、担任と日頃の様子を確認しながら、病院への相談受診を推奨しようと思います。	長崎県	特別支援校
歯科受診について。障害がある生徒が受診しやすい歯科医院が無いこと、幼いときから受診しないまま過ごしていることによる口腔環境の悪化が課題と感じている。	長崎県	特別支援校
コロナ感染を恐れて受診しない(できない)家庭があった。	沖縄県	特別支援校
他にも、新型コロナウイルス感染拡大により受診予約がとれない(病院都合)、感染不安による受診控え等もあるが、急ぎで受診が必要なケースは学校や関係機関からの促し等で受診できている場合が多い。	沖縄県	特別支援校
全生徒、入所施設より通学・訪問している為、施設内での健診があります。(心電図検査や尿検査等)また、視力・聴力検査に関しては、生徒の実態により意思疎通が困難なため未実施。	沖縄県	特別支援校
本稿は老人施設が多い地域のためかとても予防に気を遣う保護者が多いのが特徴です。そのためコロナで・・・といった事例はありませんでした。	北海道	校種選択なし
・保護者の意向により、尿・心電図検査の精密検査を受けないというケースがあり、学校としては受診の勧告はできるが強制力がないため学校生活を送る上での不安が大きい。 ・感染症予防としての休校期間中オンライン授業であったことや、今後PCを用いた授業が増えることもあり、今年度視力低下者の大幅な増加はみられなかったが、不定愁訴は増加しているため、次年度の数値を不安視している。	茨城県	校種選択なし
休校後学校再開時、通常より体重増加していた児童がみられたが、肥満には至っていない。	東京都	校種選択なし
新型コロナウイルス感染症拡大による受診控えがみられる。緊急性が低いものに対しては、こちらも受診勧告しづらい(一度はしますが…)	岐阜県	校種選択なし
本年度は特にコロナ感染予防のためか、病院へ行くことに消極的であると感じている。	岐阜県	校種選択なし
9月対区大会練習のころ、少しがんばると嘔吐する子が例年になく多く、また病院にかかるようなけがをする子も例年の倍以上おり、体力不足、運動不足を感じました。学校再開し、半年以上経た今は通常に戻っていると感じます。●●市は15歳までの子どもの医療費には助成があります。経済的理由の未受診はあまりないかとおもいます。	愛知県	校種選択なし
・休校明けに体調不良で来室する児童の数が、6、7月は多かった(例年より)・今年度に関係なく、視力等を配慮して席を決める際に、人数が多く座席の配置に困ることがよくある。	奈良県	校種選択なし
近くに歯科がないため、受診しにくい。また治療に保護者が行こうと思って下さっても、子ども自身が行きたくない。という場合があり、治療に行けない家庭もある。	高知県	校種選択なし
学校が再開した6月、7月の保健室来室者数が、昨年度と比較して急増した。いろいろな制約の中、比較的落ち着いて生活しているように思う。	福岡県	校種選択なし
未受診と断定はできません。保護者様から治療票を出していただいた場合のみ”受診済”と判断できますが、受診しても治療票を提出されない(忘れた、なくしたなどで)ご家庭もあると思います。安易に”未受診”と表記するべきではないと考えます。「未受診」ではなく、あくまで、「学校側で受診が確認できていない人数」です。	佐賀県	校種選択なし
歯の治療に関しては、10本以上ある生徒が4人いるが親の意識が低くなかなか受診につなげられない。親自身も歯の健康意識が低い。うち、3人が要・準要保護世帯であり、貧困が根底にあると考えられる。	沖縄県	校種選択なし